

Lexmark クラウドサービス

管理者ガイド

- アカウント管理
- フリート管理
- 印刷管理
- スキャン管理
- 分析
- Translation Assistant
- モバイル対応ソリューション
- アナウンスメントセンター

2023年8月

www.lexmark.com

目次

変更履歴	6
新機能	11
2023 年 8 月リリース	11
2023 年 7 月リリース	11
2023 年 5 月リリース	12
2023 年 3 月リリース	12
2023 年 1 月リリース	12
2022 年 12 月リリース	13
2022 年 10 月リリース	13
2022 年 7 月リリース	14
2022 年 6 月リリース	14
2022 年 4 月リリース	15
2022 年 3 月リリース	15
2022 年 1 月リリース	15
概要	17
Lexmark クラウドサービスを理解する	17
はじめに	19
Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする	19
ダッシュボードを管理する	19
構成設定の準備	23
展開の準備状況チェックリスト	23
サポートしているプリンタ機種	25
プリンタのファームウェアバージョンを表示する	
Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する	35
Embedded Solutions Framework(eSF)バージョンの表示	35
アカウント管理	36
概要	36
アカウント管理 Web ポータルにアクセスする	
ロールを理解する	37
会社管理者	38

	会社を管理する	38
	子会社へのアクセスグループの管理	39
	会社ロールの割り当て	40
	会社ロールの削除	
	パスワード要件を理解する	
	グループを管理する	
	ユーザーを管理する	
	ユーザーロールの割り当て	
	ユーザーロールの削除	
	認証プロバイダを設定する	
	Active Directory フェデレーションサービス(AD FS)を設定する	
	AD FS の概要を設定する	
	SAML(Security Assertion Markup Language)用の ADFS を設定する	
	リソースプロバイダにメタデータを提供する	
	設定を確認する	
	Azure AD フェデレーションを設定する	
	Azure Active Directory フェデレーションの設定の概要	
	フェデレーションについて	
	Azure Active Directory を設定する	
	Lexmark Cloud Services を設定する	
	Lexmark クラウドサービスにアクセスする	
	パートナー管理者	
	会社を作成する	
	会社を削除する	
	プリンタログインを管理する	
	プリンタログインを設定する	
	バッジを管理する	
	PIN を管理する	
	CSV 形式の例	73
_		75
/	リート管理	
	概要	75
	エージェントを選択する	75
	フリート管理 Web ポータルにアクセスする	76
	[エージェント]タブの概要	77
	プリンタを追加する	80
	登録済みプリンタを管理する	102
	モバイルデバイスを使用する	
	リソースと構成設定を管理する	
	通知を管理する	
	MPS Express について	
	- F - 3 - 1 - 2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

ダスクを官埋する	129
印刷管理	131
概要	131
印刷の管理 Web ポータルにアクセスする	131
管理タスク	132
印刷キューを管理する	140
印刷管理 Web ポータルにファイルをアップロードする	142
代理人を管理する	143
印刷ジョブ履歴を表示する	143
Lexmark Print Management クライアントをダウンロードする	144
Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする	145
Lexmark Print Management クライアントからログアウトする	147
Lexmark クラウドサービスに印刷ジョブを送信する	147
モバイル印刷	149
印刷ジョブをリリースするアプリケーションの選択	151
プリンタの eSF アプリケーションを使用した印刷ジョブのリリース	151
自動プリントリリースを使用してジョブを印刷する	152
ゲスト印刷機能を設定する	153
クラウドプリントリリースを設定する	154
Cloud Print Management を使用したサードパーティ製プリンタからのジョブの印刷	156
モバイル対応ソリューションを使用する	157
ダイレクトプリントを使用する	157
スキャン管理	162
概要	162
スキャン管理 Web ポータルにアクセスする	162
スキャン管理設定を行う	162
クラウドストレージアカウントを管理する	163
スキャンの送信先を管理する	163
クラウドスキャンアプリケーションを使用してスキャンジョブを送信する	165
分析	167
分析 Web ポータルにアクセスする	
レポートを理解する	167
レポートを生成する	181
レポートをエクスポートする	181

Translation Assistant	182
Translation Assistant を理解する	182
Translation Assistant を使用する	184
翻訳クォータ	185
モバイル対応ソリューション	189
モバイル対応ソリューションについて	189
プリンタでモバイル対応ソリューションを有効にする	189
モバイル対応ソリューションにアクセスする	189
マイジョブを使用する	189
モバイル対応ソリューションからのログアウト	190
アナウンスメントセンター	191
アナウンスメントセンターについて	191
アナウンスメントを表示する	191
トラブルシューティング	192
アカウント管理のトラブルシューティング	
フリート管理のトラブルシューティング	193
印刷管理のトラブルシューティング	200
スキャン管理のトラブルシューティング	203
分析のトラブルシューティング	205
付録	207
クラウドフリート管理をサードパーティ製ソフトウェアに統合する	207
クラウドフリート管理をバージョン 1.0 のサードパーティ製ソフトウェアに統合する	209
通知事項	238
索引	239

変更履歴

2023年8月

以下の情報を追加しました。

- 印刷管理
 - Lexmark モバイル印刷アプリケーションの名前は、Lexmark プリントアプリケーションになりました。
 - スキャン管理
 - 以下の情報を追加しました。
 - Box コネクタのサポート
 - 既知の制限に関する最新情報
 - 翻訳クォータ
 - 以下のカスタムロールが追加されました。
 - Translation Assistant 管理者
 - Translation Assistant ユーザー
 - ソリューションクォータ管理者
 - 以下の翻訳クォータカードに関する情報を追加しました。
 - マイ残りの翻訳クォータ
 - 残りの翻訳ページ
 - 翻訳配布ステータス
 - ユーザー、コストセンター、部署に対してカスタムクォータを設定する情報の追加。

2023年6月

以下の情報を追加しました。

- フリート管理
 - 「プリンタ」ページからのアプリケーションの更新
 - プリンタ資格状態のプリンタ登録失敗
- Lexmark クラウドサービスのインフラストラクチャ
 - 北米データセンターと欧州データセンターの URL を追加

2023年5月

以下の情報を追加しました。

- スキャン管理
 - 無効なユーザーエラーを回避するためのデバイスクォータアプリケーションの無効化

2023年3月

- スキャン管理
 - 操作パネルからのスキャンの送信先フォルダの変更

• 印刷管理

- ダイレクトプリントの設定
- ダイレクトプリントを使用する
- Apple シリコンを搭載した Mac への Rosetta 2 のインストール
- フリート管理
 - MPS Express の連絡先のインポート
- モバイル対応ソリューション
 - モバイル対応ソリューションの概要
 - モバイル対応ソリューションの使用
- アナウンスメントセンター
 - アナウンスメントセンターの概要
 - アナウンスメントを表示する

2023年1月

以下の情報を追加しました。

- フリート管理
 - プリンタ情報の通知ポリシーの作成
 - プリンタ情報の通知履歴の概要

2022 年 12 月

以下の情報を追加しました。

- フリート管理
 - プリンタ登録ツールの設定

2022年10月

- スキャン管理
 - スキャン管理 Web ポータルへのアクセス
 - スキャン管理の設定
 - クラウドストレージアカウントを管理する
 - スキャンの送信先を管理する
 - クラウドスキャンアプリケーションを使用したスキャンジョブの送信
- Translation Assistant
 - Translation Assistant を使用する
- フリート管理
 - 通知に関する情報の追加。

2022年7月

以下の情報を追加しました。

- アカウント管理
 - Active Directory フェデレーションサービス(AD FS)を設定する
 - Azure AD フェデレーションを設定する
- フリート管理
 - MPS Express の使用
 - [ローカルエージェント]タブでの複数のローカルエージェントの編集。
- 印刷管理
 - 報告ページ用の印刷ジョブファイル名の保持
- 分析
 - フルデータエクスポートレポートの使用

2022年6月

以下の情報を追加しました。

- プリンタ管理
 - 代理人の Eメール通知の有効化

2022 年 4 月

以下の情報を追加しました。

- フリート管理
 - ローカルエージェントの編集
- プリンタ管理
 - Ubuntu での Lexmark 印刷管理クライアントのサポート
 - [会社の設定]ページ
 - ポリシーの作成と割り当て

2022年3月

- フリート管理
 - ローカルエージェントを使用したプリンタ情報の更新
 - LexmarkTM クラウドサービスポータルからのローカルエージェントログのアップロード
- プリンタ管理
 - Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理を使用して印刷ジョブを送信する際のトレイの選択
- 分析
 - クライアントバージョンのエクスポートレポート

2022年1月

以下の情報を追加しました。

- フリート管理
 - プリンタファームウェアを更新する
 - 診断イベント
 - プリンタへのタグの割り当て
 - アプリケーションバージョンの CSV へのエクスポート
 - ローカルエージェントのローカリゼーションのサポート
- プリンタ管理
 - 委任の有効期限の設定
 - 会社のポリシーの設定

2021年11月

以下の情報を追加しました。

- プリンタ管理
 - Microsoft ユニバーサル印刷の Lexmark クラウド印刷管理との統合プラットフォーム
 - [印刷クライアント]タブ
- フリート管理
 - [消耗品]セクション
 - [メーター] セクション
 - ローカルエージェント
- アカウント管理
 - デフォルトのパスワード要件

2021年10月

以下の情報を追加しました。

- プリンタ管理
 - ゲスト印刷機能
 - クラウドプリントリリース機能
- フリート管理
 - ネイティブエージェント用の EWS ナビゲーション
 - プリンタ通信の状態カードと Fleet Agent の状態カード

2021年7月

- 一般的な変更
 - ネイティブエージェントでサポートしているプリンタ機種のリスト
 - 登録解除されたプリンタのファームウェアバージョンの表示

• フリート管理

- ネイティブエージェントを使用したプリンタの追加
- プリンタを事前登録する
- プリンタ登録の完了

2021年5月

以下の情報を追加しました。

- フリート管理
 - プリンタのホーム画面をカスタマイズする

2021年4月

以下の情報を追加しました。

- 一般的な変更
 - 登録解除されたプリンタのファームウェアバージョンの表示
- プリンタ管理
 - クライアントダウンロードページの無効化
 - クラウド印刷管理およびハイブリッド印刷管理の印刷キュー名の有効化
 - 印刷および保持機能の無効化
 - プリントリリース前の部数を変更するオプションの無効化
 - Eメール送信の Eメールアドレスの表示

以下の情報を更新しました。

- レポートを理解する
- プリンタがエージェントと通信していない
- プリンタが、展開後にクラウドフリート管理ポータルと通信していない

2020年8月

- 一般的な変更
 - 自動プリントリリースでサポートされているプリンタ機種のリスト
- 印刷管理
 - 自動プリントリリースを使用してジョブを印刷する
 - ユーザーの数量割当の状態を表示する

新機能

このセクションでは、Lexmark クラウドサービスの新機能、改善点、その他の更新点についてまとめます。

2023 年 8 月リリース

Translation Assistant

• Translation Assistant を使用するには、利用可能な翻訳クォータが必要です。[翻訳クォータ]カードを使用し、ユーザーおよびコストセンターまたは部門の翻訳クォータを配布または編集するには、適切なユーザーロールが必要です。

印刷管理

• Lexmark モバイル印刷アプリケーションの名前は、Lexmark プリントアプリケーションになりました。

2023 年 7 月リリース

フリート管理

- MPS Express の場合、「プリンタ登録失敗」の状態は、Lexmark バックエンドシステムへの登録に失敗したプリンタの数を示します。詳細については、「プリンタの資格状態」、128 ページを参照してください。
- [プリンタ]ページからアプリケーションを更新できます。詳細については、「[プリンタ]ページからアプリケーション を更新する」、112 ページを参照してください。

Lexmark クラウドサービスのインフラストラクチャ

フリート管理および印刷管理ポータルで、以下の URL を使用できるようになりました。

メモ: ネットワークでファイアウォールを使用している場合は、これらの URL をホワイトリストに追加する必要があります。

- 北米データセンター
 - prodlexcloudk8s239.blob.core.windows.net
 - prodlexcloudk8s19.blob.core.windows.net
- 欧州データセンター
 - prodwesteulexcloudk8s54.blob.core.windows.net
 - prodwesteulexcloudk8s199.blob.core.windows.net

メモ: 詳細については、「プリンタが、展開後にクラウドフリート管理ポータルと通信できない」、196 ページを参照してください。

2023 年 5 月リリース

スキャン管理

プリンタでは、Translation Assistant およびクラウドスキャンアプリケーションとデバイスクォータアプリケーションを一緒に使用することはできません。エラーを回避するには、デバイスクォータアプリケーションを無効にするか、アンインストールします。

2023 年 3 月リリース

スキャン管理

スキャン管理の設定で、ユーザーが操作パネルからフォルダを選択できるようになりました。詳細については、「スキャン管理設定を行う」、162ページを参照してください。

印刷管理

- ダイレクトプリント機能を使用すると、Lexmark クラウドサービスのユーザーが Lexmark プリンタに直接送信したジョブを追跡できます。ダイレクトプリントを使用すると、これらのジョブはグローバルキューを経由しなくなり、プリントリリースアプリケーションからリリースされなくなります。詳細については、「ダイレクトプリントを使用する」、157 ページを参照してください。
- Apple シリコンを搭載した Mac をお使いの場合、Rosetta 2 をインストールして、Mac 用の LPMC が動作することを確認してください。

フリート管理

• MPS Express では、1 つの連絡先ファイルをインポートして、最大 300 件の連絡先をインポートできます。詳細については、「MPS Express にプリンタを追加する」、124 ページを参照してください。

モバイル対応サービス

• モバイル対応ソリューションは、Lexmark クラウドサービスが提供するクラウドベースのソリューションです。この ソリューションを使用すると、モバイルデバイスからプリンタに接続し、クラウドベースのタスクを実行できます。詳 細については、「モバイル対応ソリューション」、189 ページを参照してください。

アナウンスメントセンター

アナウンスメントセンターでは、Lexmark クラウドサービスの機能に関するアナウンスメントや、ユーザーのロールに基づくその他の最新情報を閲覧できます。詳細については、「アナウンスメントセンター」、191ページを参照してください。

2023 年 1 月リリース

フリート管理

• 消耗品やプリンタ情報に基づいて通知ポリシーを作成できるようになりました。詳細については、「<u>通知ポリシー</u>を作成する」、122 ページを参照してください。

2022 年 12 月リリース

フリート管理

• プリンタ登録ツールは、初期設定されています。一部のインスタンスでは、お客様の環境によって差異が生じる場合があり、その場合は初期設定を変更する必要があります。詳細については、「プリンタの登録ツールを設定する」、86 ページを参照してください。

2022 年 10 月リリース

スキャン管理

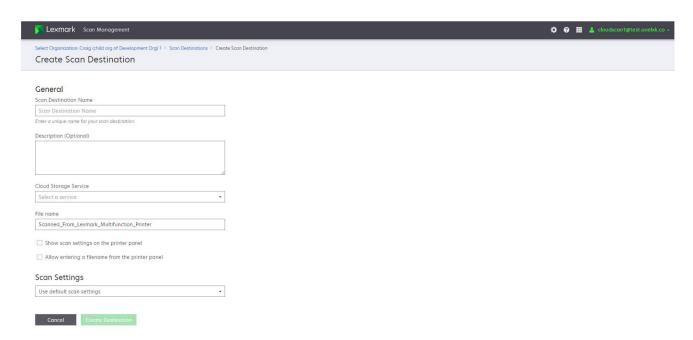
スキャン管理は、スキャンをクラウドに直接送信する Lexmark のクラウドサービスです。このサービスを使用すると、 OneDrive と SharePoint のクラウドサービスプロバイダに安全にスキャンジョブを送信できます。 スキャンされたファイルは指定された送信先に直接送信され、Lexmark クラウドを通過したり保存されたりすることはありません。

メモ:

- ユーザーは有効な Microsoft アカウントを持っている必要があります。
- スキャンしたドキュメントのファイルサイズは 20 MB に制限されています。

スキャン管理を使用すると、次の操作を実行できます。

- スキャン管理 Web ポータルにアクセスする。詳細については、「スキャン管理 Web ポータルにアクセスする」、 162 ページを参照してください。
- スキャン管理設定を行う。詳細については、「スキャン管理設定を行う」、162 ページを参照してください。
- OneDrive、Google ドライブ、SharePoint のクラウドストレージサービスを使ってスキャンの送信先を管理する。 スキャンの送信先の詳細については、「スキャンの送信先を管理する」、163 ページを参照してください。



クラウドスキャン eSF アプリケーションを使用して Lexmark プリンタからスキャンジョブを送信する。詳細については、「クラウドスキャンアプリケーションを使用してスキャンジョブを送信する」、165 ページを参照してください。

Translation Assistant

Translation Assistant Web ポータルは、ソース言語でアップロードした原稿をターゲットの言語に翻訳できるクラウドソリューションです。翻訳済のドキュメントは、ダウンロードしたりEメールで送信したりできます Translation Assistant ポータルの詳細については、「Translation Assistant」、182 ページを参照してください。

フリート管理

• プリンタのトナー残量の通知ポリシーを作成できます。トナー残量が一定のパーセントに達すると、ユーザーに Eメールが送信されます。通知の詳細については、「通知を管理する」、122 ページを参照してください。

2022 年 7 月リリース

アカウント管理

- Lexmark 印刷管理とのフェデレーション用に Microsoft AD FS を設定します。リソースプロバイダに必須クレームを使用してセキュリティトークンを作成する方法について説明します。詳細については、「AD FS の概要を設定する」、45 ページ を参照してください。
- Lexmark クラウドサービスを Microsoft Azure Active Directory とフェデレーションする方法を説明します。詳細については、「Azure Active Directory フェデレーションの設定の概要」、58 ページ を参照してください。

フリート管理

- MPS Express は、パートナーがデバイス管理とメンテナンスのために Lexmark に登録できるプログラムです。
 MPS Express の詳細(⇒ 「MPS Express について」、124 ページ)。
- [ローカルエージェント]タブから、複数のローカルエージェント設定を編集できます。詳細については、<u>「ローカル</u> エージェントの編集」、100 ページ を参照してください。

Print Management

• レポートのファイル名の保持に関する情報を追加しました。詳細については、「<u>会社の設定を構成する」、132 ページ</u>を参照してください。

分析

• フルデータエクスポートレポートには、クラウド印刷管理によってキャプチャされるすべてのユーザーレベルのトランザクションデータが含まれます。詳細については、「レポートを理解する」、167 ページ を参照してください。

2022 年 6 月リリース

Print Management

• 代理人 E メール通知の有効化に関する情報を追加しました。詳細については、「<u>会社の設定を構成する」、132</u> ページ を参照してください。

2022 年 4 月リリース

印刷の管理

• Lexmark Print Management クライアントの Ubuntu サポートが追加されました。詳細については、「Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする」、145 ページ を参照してください。

- [会社設定]ページの情報が更新されました。詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、132 ページ</u> を参照してください。
- ルールを作成し、ユーザーとグループにポリシーを割り当てます。これらのルールは、Cloud Print Management で指定されたユーザーまたはグループに適用されます。詳細については、「<u>印刷ポリシーを作成および割り当て</u>る」、138 ページ を参照してください。

フリート管理

 ローカルエージェントを編集、削除、または非アクティブ化します。詳細については、「ローカルエージェントを使用 したプリンタ情報の更新」、99 ページ を参照してください。

2022 年 3 月リリース

印刷の管理

• Chrome 用 Lexmark Cloud Print Management を使用して印刷ジョブを送信する際に、印刷ジョブに使用するトレイを選択できるようになりました。詳細については、「Chrome OS オペレーティングシステム(OS)から印刷ジョブを送信する」、148 ページ を参照してください。

フリート管理

- ローカルエージェントを使用して、プリンタ情報を更新します。詳細については、「ローカルエージェントを使用した プリンタ情報の更新」、99 ページ を参照してください。
- ローカルエージェントログは、Lexmark クラウドサービスポータルからアップロードします。詳細については、「ローカルエージェント用のログ収集の要求」、101 ページ を参照してください。

分析

• すべてのユーザーの最後の印刷ジョブ送信に関する詳細を含むレポートをダウンロードします。レポートには、 LPMC または Google Chrome 拡張クライアント経由の送信のみが記録されます。このレポートには、最後のジョブ送信時に使用されたクライアントのバージョン番号も含まれます。詳細については、「レポートを理解する」、 167 ページ を参照してください。

2022 年 1 月リリース

印刷の管理

- [有効期限を削除]オプションを有効にすることで、委任の有効期限を設定します。詳細については、「代理人を管理する」、143 ページ を参照してください。
- 会社のポリシーを設定することによって、印刷順序を設定します。詳細については、「<u>会社の設定を構成する」、</u> 132 ページ を参照してください。
- コストセンターまたは部署にゲストを割り当てます。詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、132 ページ</u>を 参照してください。

フリート管理

• [ファームウェアを更新]ダイアログボックスを設定して、プリンタファームウェアを更新するタイミングを指定します。詳細については、「プリンタファームウェアを更新する」、114 ページ を参照してください。

- 診断イベントは、プリンタ関連またはサプライ関連のアラートがある場合に生成されます。詳細については、<u>「診断イベントについて」、107ページ</u>を参照してください。
- ユーザーは、会社内の複数の IP アドレスまたは関連するプリンタのシリアル番号をインポートし、単一または複数のタグを割り当てます(詳細 ⇒ 『「プリンタへのタグの割り当て」、108 ページ』)。
- インストールしたすべての eSF アプリケーション、およびフリートに対応するバージョンを一覧表示したレポートをエクスポートします。フリートは、単一の会社またはすべての会社から取得できます(詳細 ⇒ 『「eSF アプリケーションのバージョンをエクスポートする」、115 ページ』)。

概要 17

概要

Lexmark クラウドサービスを理解する

Lexmark クラウドサービスは、印刷管理ソリューションのアクセス、構成設定、管理をサポートする、フル機能を搭載した統合型のクラウドベース Web サイトです。以下の Web ポータルにより、印刷管理全体をサポートする機能が提供されます。

- [アカウント管理]-ユーザーおよびユーザーによるシステムへのアクセスの管理をサポートします。
 - 会社ロールを割り当てる。
 - アクセス制御とユーザー認証を管理する。
 - ユーザーバッジをインポートして登録する。
 - システム権限を設定する。
- 「フリート管理]ープリンタの検出、構成設定、管理をサポートします。
 - プリンタの検出と登録を開始する。
 - Lexmark クラウドサービス Web サイトにプリンタを登録する。
 - Lexmark クラウド印刷管理および Lexmark クラウド印刷管理ハイブリッド環境のプリンタで構成設定を管理および展開する。
 - クラウドサーバーと常時通信して構成の更新が実行されるようにプリンタを設定し、設定変更が自動的に適用されるようにする。
 - タグを作成してプリンタに割り当てる。
 - プリンタリスト表示をカスタマイズする。
 - プリンタの消耗品およびアラートの状態を監視する。
 - ページカウントを追跡する。
 - プリンタのファームウェアレベルを更新する。
 - アプリケーションおよび設定ファイルを展開する。
 - リソースライブラリにファイルを追加します。
 - プリンタ操作パネルに通知を送信する。
 - トナー残量やプリンタ情報を E メールで通知する。
 - プリンタのホーム画面をカスタマイズする。
- [印刷管理]─印刷キュー、委任、ユーザーの数量割当の管理をサポートします。
 - Lexmark クラウド印刷管理の印刷キューを管理する。
 - 印刷ジョブを委任する。
 - 部署、コストセンター、およびユーザーの数量割当を定義して割り当てる。
 - ユーザーの数量割当の状態を表示する。
 - ドキュメント保持を設定する。
 - 会社のポリシーを設定する。
 - 印刷ポリシーを設定する
 - Lexmark クラウド印刷管理のハイブリッド印刷キューを管理する。
 - Lexmark 印刷管理クライアントのインストールパッケージを作成およびダウンロードする。
 - Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理の拡張機能をダウンロードする。

- [スキャン管理] スキャン文書、スキャンの送信先、スキャン設定の管理をサポートします。
 - スキャン管理設定を実施する。
 - Microsoft OneDrive、SharePoint、Google ドライブ ™ のクラウドサービスプロバイダを使用して、スキャンの送信先を作成する。
 - スキャンの各送信先のスキャン設定をカスタマイズする。
- [分析]-使用状況とプリンタのアクティビティに関するレポート作成をサポートします。
 - レポートを生成する。
 - 特定の会社またはユーザーのカスタムレポートをエクスポートする。
 - フルデータエクスポートを生成する。ユーザーはレポートを生成するために、毎月または最大 31 日間までのカスタム日付範囲のデータを選択できます。

本書では、Web サイトの設定、使用、トラブルシューティングの方法を確認します。

本書は、パートナー管理者および会社管理者を対象としていますユーザーが使用できる機能の詳細については、『Lexmark クラウドサービスユーザーズガイド』を参照してください。

はじめに

Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする

1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービス契約に応じて以下のいずれかへ移動します。 https://na.cloud.lexmark.com または https://eu.cloud.lexmark.com

2 Eメールアドレスとパスワードを入力します。

メモ: システムにフェデレーションアクセスが設定されている場合は、会社のログインページにリダイレクトされます。

3 [ログイン]をクリックします。

使用可能なオプション

割り当てられたロールに応じて、1 つまたは複数のカードが Lexmark クラウドサービスダッシュボードに表示されます。これらのカードは、Lexmark クラウドサービス Web ポータル内のサービスへのリンク、またはレポートやその他の情報へのリンクです。

ダッシュボードにアクセスする、または別の Lexmark クラウドサービスポータルを開くには、ページの右上隅にある **ままた** をクリックします。

ダッシュボードを管理する

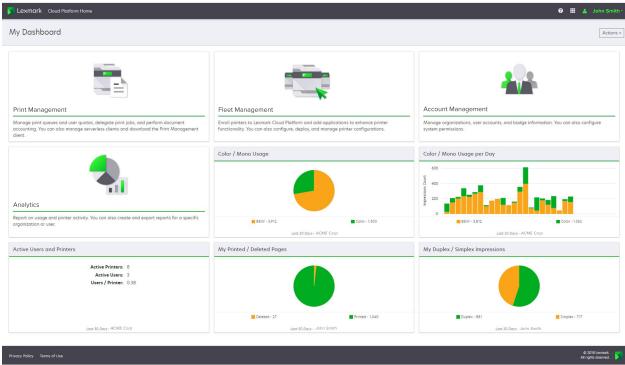
ダッシュボードから、Web ポータル、および使用状況と状態情報を含むカードにすばやくアクセスできます。ダッシュボードは最大 10 個まで作成およびカスタマイズでき、各ダッシュボードには最大 24 枚のカードを含めることができます。ダッシュボードの表示はカスタマイズできます。カードは追加、非表示、移動、または名前変更できます。

使用可能な Web ポータルとカードは、割り当てられているロールによって異なります。(ロールの詳細 ⇒ <u>「ロールを</u> 理解する」、37 ページ)。

次のスクリーンショットは、異なるユーザーアカウントロールのダッシュボードの例です。

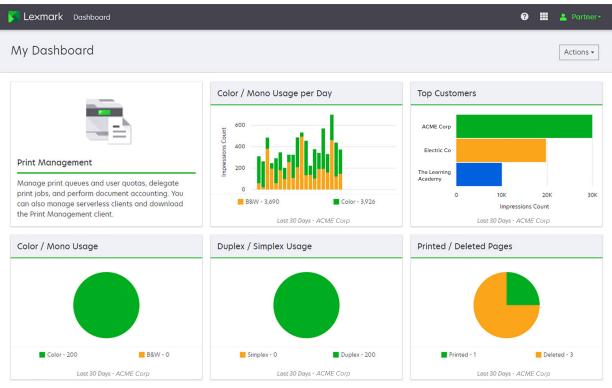
 メモ:
 でクリックしてカードを更新します。ダッシュボードのカードは、5分ごとに自動的に更新されます。

Organization Administrator Dashboard



会社管理者は、会社固有のカード(アクティブユーザーやプリンタなど)を追加できます。また、独自の印刷使用状況、Fleet Agent の状態を示すカードを追加することもできます。プリンタの通信状態、およびフリートの状態。

Partner Administrator Dashboard



パートナー管理者は、特定のパートナー会社に固有のカードを追加できます。たとえば、カードは印刷の使用状況に基づく上位カスタマを表示できます。

Print Management Management queues and user quotas, delegate print jobs, and perform document contenting. You can also create and export reports for a specific organization or user. My Color / Mono Usage My Printed / Deleted Pages My Printed / Deleted Pages My Printed / Deleted -1 Print Management Client.

User Dashboard

Privacy Policy Terms of Use

All rights reserved.

ユーザーは、自分のプリンタ使用方法を表示することができます。

ダッシュボードの作成

- **1** ダッシュボードで[**アクション**]をクリックします。
- **2** [ダッシュボードを作成]をクリックします。
- 3 一意のダッシュボード名を入力します。
- 4 [作成]をクリックします。

メモ: 最大 10 個のダッシュボードを作成できます。

初期設定のダッシュボードの設定

- 1 ダッシュボードの「ダッシュボード」メニューをクリックし、デフォルトとして設定するダッシュボードを選択します。
- 2 [アクション] > [デフォルトに設定]をクリックします。
- 3 [デフォルトに設定]をクリックします。

メモ: デフォルトとして設定されているダッシュボードは削除できません。

ダッシュボードの名前の変更

- 1 ダッシュボードの[ダッシュボード]メニューをクリックし、名前を変更するダッシュボードを選択します。
- 2 [アクション] > [ダッシュボードの名前の変更]の順にクリックします。

- 3 新しいダッシュボード名を入力します。
- 4 [名前の変更]をクリックします。

ダッシュボードの削除

- 1 ダッシュボードの「ダッシュボード」メニューをクリックし、削除するダッシュボードを選択します。
- 2 [アクション] > [ダッシュボードを削除]の順にクリックします。
- 3 [ダッシュボードを削除]をクリックします。

カードの管理

- 1 ダッシュボードで[アクション]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

カードの追加

/王:

- 最大 24 枚のカードを追加できます。
- ユーザーが新しい Web ポータルへのアクセス権を得たとき、ダッシュボードビューは自動的に更新されません。Web ポータルカードを手動で追加する必要があります。
- a [カードの追加]をクリックします。
- **b** カードの種類を選択します。
- c カード名を更新します。
- d パートナー管理者である場合は、会社を選択します。
- e [カードの追加]をクリックします。

カードの編集

- a [カードの編集]をクリックします。
- **b** 以下のいずれかの手順を実行します。
 - カードを追加します。
 - カードのプロパティを編集します。
 - カードを移動します。
 - カードを削除します。

メモ: カードの編集時に別のダッシュボードに切り替えることができ、ダッシュボードで行われたすべての変更が保存されます。

c [終了]をクリックします。

表示の変更

[表示を変更]メニューにマウスポインタを移動し、列数を選択します。

構成設定の準備

展開の準備状況チェックリスト

開始する前に、次の点を確認してください。

- □ Lexmark クラウドサービス Web サイトおよび Web ポータルにアクセスする際に必要な、以下のいずれかの Web ブラウザを使用している。
 - Microsoft Edge バージョン 99 以降
 - Mozilla Firefox バージョン 98 以降
 - Google Chrome™ バージョン 99 以降
 - Apple Safari バージョン 14 以降
- □ Lexmark クラウドサービスアプリケーションの実行やインストールに必要な、以下のいずれかのオペレーティングシステム(OS)を使用している。

Lexmark 印刷管理クライアント

- Windows 10
- Windows 8.1
- macOS バージョン 10.12 以降
- Ubuntu バージョン 20.4 以降

メモ: Windows オペレーティングシステム (OS)を実行しているコンピュータでは、Windows .NET Framework v4.6.2 をインストールする必要があります。

プリンタの登録ツール

- Windows 11
- Windows 10
- Windows 8.1
- macOS バージョン 10.12 以降

メモ: Windows オペレーティングシステム(OS)を実行しているコンピュータでは、Windows .NET Framework v4.6.2 をインストールする必要があります。

Fleet Agent

- Windows Server 2016
- Windows Server 2012 R2
- Windows 11
- Windows 10
- Ubuntu 18.04 LTS
- Debian 10
- Red Hat Enterprise Linux 8

メモ: 32 ビット版の Fleet Agent は、すべてのオペレーティングシステムでサポートされなくなりました。

メモ: 会社の環境と管理するプリンタに適した 1 つまたは複数のエージェントを選択します。詳細については、「エージェントを選択する」、75 ページを参照してください。

□ Fleet Agent を使用して、フリート管理ポータルを検出してプリンタを追加する場合、必要なサーバーの仕様は次のとおりです。

- 1GHz デュアルコアプロセッサ
- 2GB 以上の RAM
- 32GB 以上のストレージ容量

メモ: Fleet Agent には 12GB のストレージが必要です。

- □ システムで検出および登録できるようにプリンタが適切に設定されている。
 - 未解決のエラー(紙詰まりや不正な Eメール設定など)がない。
 - 日付/時刻が正しく設定されている。
 - HTTP ポートと HTTPS ポートがオンになっている。
 - SNMP コミュニティストリングが適切に設定されている
 - プリンタファームウェアは最新バージョンである。プリンタファームウェアバージョンの表示に関する詳細については、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。
 - プリンタのネットワークおよびファイアウォールまたはプロキシ設定が正しく設定されている。
 - ファイアウォールまたはプロキシ設定は、プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるように構成されている。
 - Translation Assistant およびクラウドスキャンアプリケーションとデバイスクォータアプリケーションを一緒に使用することはできません。デバイスクォータがインストールされているプリンタにこれらのアプリケーションをインストールすると、無効なユーザーエラーが発生します。

メモ: Translation Assistant とクラウドスキャンを使用するには、プリンタのデバイスクォータアプリケーションが無効になっていることを確認してください。

火モ:

- 詳細については、プリンタの『EWS 管理者ガイド』を参照してください。
- プリンタのエラー解決に関する詳細については、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。

サポートしているプリンタ機種

プリンタ機種	クラウドフリー	-卜管理			クラウド	クラウ	認証方法	去		クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ューザ ー ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark B2338	X	v	~	X	X	X	X	X	X	X
Lexmark B2865	X	~	v	/	X	X	X	X	X	X
Lexmark B3340	X	v	~	/	X	X	X	X	х	X
Lexmark B3442	X	'	~	/	X	X	X	X	X	X
Lexmark C2132 ³	•	~	X	~	~	~	~	~	'	X
Lexmark C2240	~	~	~	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark C2325	X	~	~	Х	Х	Х	Х	Х	Х	X
Lexmark C2326	X	~	~	Х	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark C3224	X	~	~	~	X	Х	X	Х	х	X
Lexmark C3326	X	~	~	~	X	Х	X	X	х	X
Lexmark C3426	X	~	~	~	X	Х	X	Х	х	X
Lexmark C3426dw	X	~	~	X	X	X	X	X	х	X
Lexmark C4150	'	~	~	~	~	~	~	~	~	X
Lexmark C6160	'	v	~	~	~	~	~	~	~	X
Lexmark C748	'	v	X	~	X	~	~	~	~	X
Lexmark C792	'	'	X	/	X	~	~	~	~	X
Lexmark C796	'	~	X	~	X	~	~	~	~	X
Lexmark C9235	'	~	~	~	~	~	~	~	~	X
Lexmark C925	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark C950	~	~	Х	~	X	~	~	~	~	Х
Lexmark CS331	Х	~	~	~	X	Х	Х	Х	Х	X
Lexmark CS421	X	~	~	~	Х	X	X	X	Х	X

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。</u>

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリー	-卜管理			クラウド	クラウ	認証方法	法		クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ユーザ — ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark CS431dw	X	v	/	~	X	X	X	X	/	/
Lexmark CS510de、 CS517de ³	•	~	X	•	X	•	•	•	•	X
Lexmark CS521	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	Х	Х
Lexmark CS622	~	V	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark CS720、 CS725、CS727、 CS728	•	'	~	•	Х	•	•	•	•	х
Lexmark CS748	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark CS820、 CS827	•	~	~	•	Х	•	•	•	~	Х
Lexmark CS921, CS923, CS927	•	V	~	•	Х	•	~	~	~	Х
Lexmark CS921de	~	~	~	~	Х	Х	~	~	~	Х
Lexmark CS923de	'	v	'	~	Х	X	~	~	~	X
Lexmark CX331	X	v	'	~	Х	X	X	Х	~	X
Lexmark CX331adwe	X	~	~	•	X	Х	X	Х	X	~
Lexmark CX410、 CX417 ³	~	V	х	~	Х	Х	Х	Х	Х	х
Lexmark CX421	х	~	/	~	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark CX431	х	~	~	~	Х	Х	Х	х	~	~
Lexmark CX431adw	х	~	~	~	Х	Х	Х	~	~	~
Lexmark CX510de、 CX517de ³	~	V	х	•	Х	•	•	•	~	х
Lexmark CX522、 CX522de	~	~	~	~	~	~	•	~	~	х

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページ</u>を参照してください。

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵ これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリート管理					クラウ	認証方法	去		クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ューザ ー ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark CX622、CX622ade、CX625ade、CX625adhe	~	~	•	•	•	•	•	•	~	X
Lexmark CX725、 CX725ade、CX727	~	~	~	~	~	~	•	•	•	X
Lexmark CX730de、CX735de	~	~	~	~	~	•	•	•	•	Х
Lexmark CX820、 CX820de、CX825、 CX825de、CX827、 CX860	~	~	~	~	~	~	•	•	~	х
Lexmark CX920, CX920de, CX921, CX821de, CX922, CX922de, CX923, CX923dte, CX923dxe, CX924, CX924dte, CX924dxe, CX927	•	•	•	•	•	•	•	•	•	X
Lexmark M1246	X	~	~	/	X	Х	X	X	X	X
Lexmark M1342	Х	~	~	~	Х	X	X	Х	Х	X
Lexmark M3150 ³	•	~	X	~	Х	~	~	~	•	X
Lexmark M3250	~	~	~	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark M5155 ³	~	~	Х	~	Х	~	~	~	•	Х
Lexmark M5163 ³	~	~	X	~	~	~	~	~	•	X
Lexmark M5170 ³	~	~	Х	~	Х	~	~	~	'	Х
Lexmark M5255	~	~	~	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark M5265	<i>'</i>	<i>'</i>	~	~	X	•	•	•	~	X

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページ</u>を参照してください。

³これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵ これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリー	-卜管理			クラウド	クラウ	認証方法	去		クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ューザ — ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark M5270	•	~	v	~	Х	~	~	~	~	X
Lexmark MS410dn	X	v	X	/	X	X	X	X	X	X
Lexmark MS510dn	X	v	X	/	X	X	X	X	X	X
Lexmark MS610dn	X	~	X	~	X	X	X	X	X	X
Lexmark MS811dn	X	'	X	/	X	X	X	X	X	X
Lexmark MS911de	~	~	X	~	Х	~	X	Х	х	X
Lexmark T654dn	X	X	X	X	Х	X	X	X	х	X
Lexmark X544dn	Х	Х	Х	Х	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark MB2236adw	X	~	•	~	Х	X	х	х	х	X
Lexmark MB2236adwe	X	~	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MB2338	X	~	~	~	Х	X	Х	Х	X	Х
Lexmark MB2442	~	~	~	~	~	~	~	~	~	X
Lexmark MB2546	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MB2650	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MB2770	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MB3442	X	~	~	~	Х	X	Х	Х	х	X
Lexmark MC2535	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MC2640	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MC3224dwe	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MC3224adwe	Х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MC3224i	Х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	v	~

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページ</u>を参照してください。

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリー	-ト管理	クラウド	クラウ	認証方法	法		クラウド		
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ユーザ — ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark MC3326	Х	v	~	~	X	Х	Х	Х	х	х
Lexmark MC3326i	Х	v	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MC3426	Х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	x	х
Lexmark MC3426adw	х	~	~	•	Х	Х	Х	х	~	~
Lexmark MC3426i	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MS331	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark MS421	Х	V	~	~	Х	Х	х	Х	х	Х
Lexmark MS431	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark MS521 dn	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark MS610de ³	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark MS621	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark MS622	~	V	~	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark MS725	Х	V	~	~	Х	Х	~	~	~	Х
Lexmark MS810de、 MS812de ³	~	V	х	~	Х	~	~	~	~	х
Lexmark MS821	Х	V	~	~	Х	Х	Х	Х	х	Х
Lexmark MS821n、 MS821dn	Х	~	~	~	Х	х	х	х	х	Х
Lexmark MS823	Х	~	~	~	Х	х	х	х	Х	Х
Lexmark MS823n、 MS823 dn	х	~	~	~	Х	х	х	х	Х	х
Lexmark MS825	Х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	Х	Х
Lexmark MS825dn	Х	~	~	~	х	Х	Х	Х	х	х

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページ</u>を参照してください。

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵ これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリー	ート管理	クラウド		認証方法	法		クラウド		
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ユーザ — ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark MS822、 MS826	~	~	~	•	X	•	~	•	~	X
Lexmark MS911de ³	~	~	X	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark MX331adn	Х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MX410de	V	~	Х	~	Х	Х	~	~	V	Х
Lexmark MX417de ³	V	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark MX421	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MX431	х	~	~	V	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MX431adn	х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MX510de、 MX511de、 MX517de ³	~	~	X	•	х	•	•	•	~	X
Lexmark MX521de、 MX522	•	~	~	~	~	~	~	~	~	X
Lexmark MX610de、 MX611de、 MX611dhe、 MX617de ³	~	~	х	~	Х	~	•	•	•	x
Lexmark MX622ade	V	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MX6500、 6500	•	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark MX710、 MX711、MX717、 MX718 ³	~	~	Х	•	Х	•	~	~	•	Х
Lexmark MX721、 MX722、MX725	•	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark MX810、 MX811、MX812 ³	•	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。</u>

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵ これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリート管理						認証方法	法		クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ユーザ — ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark MX822、 MX826	~	~	~	•	•	•	~	•	~	X
Lexmark MX910de、 MX911、MX912 ³	~	~	X	~	Х	~	~	•	~	Х
Lexmark T656、 TS656 ^{4、5}	х	Х	Х	~	х	~	~	~	~	х
Lexmark X548	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	х
Lexmark X651, X652, X654, X656, X658 ^{4, 5}	Х	'	Х	~	~	~	~	•	V	х
Lexmark X734、 X736、X738 ^{4.5}	х	~	Х	~	х	~	~	~	~	х
Lexmark X746、 X748	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark X792	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark X860、 X862、X864 ^{4.5}	х	~	Х	~	Х	~	~	~	V	х
Lexmark X925 ⁵	~	V	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark X950、 X952、X954	~	~	х	~	Х	~	~	~	~	х
Lexmark XC2132 ³	~	V	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark XC2235、 XC2240	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark XC2326	х	~	~	~	Х	Х	Х	х	~	~
Lexmark XC4140、 XC4150	~	~	~	~	~	~	~	~	~	х
Lexmark XC4143	~	~	~	~	~	V	Х	Х	Х	Х

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded</u> Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリー	-卜管理			クラウド	クラウ	認証方法	去		クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ューザ ー ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark XC4240	•	~	~	~	~	~	~	~	'	X
Lexmark XC6152、 XC6153	•	~	•	•	•	•	•	•	•	X
Lexmark XC6153de	•	'	~	~	~	~	~	~	'	X
Lexmark XC8155, XC8160, XC8163	•	•	•	•	•	•	•	•	•	X
Lexmark XC9225、 XC9235	•	•	•	•	•	~	•	•	•	X
Lexmark XC9245、 XC9255、XC9265	~	~	•	•	~	•	•	•	•	х
Lexmark XM1140、 XM1145 ³	~	~	X	~	~	~	•	•	•	Х
Lexmark XM1242、 XM1246	~	~	~	~	~	~	~	~	~	х
Lexmark XM1342	Х	~	~	~	~	Х	Х	Х	~	~
Lexmark XM3150 ³	~	~	X	~	~	~	~	~	~	X
Lexmark XM3250	~	~	~	~	~	~	~	~	'	Х
Lexmark XM5163、 XM5170 ³	•	•	X	•	X	~	•	•	•	Х
Lexmark XM5263、 XM5270 ³	~	~	х	~	~	~	~	~	~	х
Lexmark XM5365、 XM5370	~	~	~	~	~	~	~	~	~	х
Lexmark XM7155、 XM7162、XM7163、 XM7170 ³	•	•	Х	~	Х	~	~	~	•	Х
Lexmark XM7263、 XM7270 ³	~	~	х	~	Х	~	~	~	•	х

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。</u>

³ これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリート管理				クラウド	クラウ	認証方法			クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ネイティ ブエー ジェント 2	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ユーザ ー ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark XM7355、 XM7370	•	•	•	~	~	•	•	•	•	X
Lexmark XM7355b	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark XM9145 ³	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark XM9155、 XM9165 ³	~	~	Х	~	Х	~	~	~	~	х
Lexmark XS651、 XS652、XS654、 XS656、XS658	х	х	Х	V	Х	•	•	~	•	х
Lexmark XS748	~	Х	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark XS796	~	X	X	>	X	~	~	~	~	Х
Lexmark XS860、 XS862、XS864	X	X	X	/	X	•	•	•	•	Х
Lexmark XS925	~	Х	Х	~	Х	~	~	~	~	Х
Lexmark XS950、 XS955	~	X	X	~	X	•	•	•	•	Х
Lexmark CX635	~	~	~	~	~	~	~	~	~	х
Lexmark CX532	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark CS632	~	'	~	>	X	~	~	~	'	Х
Lexmark CS531	X	'	~	/	X	X	X	X	'	~
Lexmark XC2335	v	v	v	/	/	•	•	~	•	Х
Lexmark C2335	Х	v	v	/	X	X	Х	X	•	~
Lexmark MX632	~	~	~	~	~	~	~	~	•	Х
Lexmark MX532	~	~	~	~	/	~	~	~	~	Х
Lexmark MS632	~	~	~	~	X	~	~	~	•	Х
Lexmark MS631	Х	~	~	~	X	Х	Х	X	•	~

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタのデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。</u>

³これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。

⁴ フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。

⁵これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

⁶ eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするためにファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタ機種	クラウドフリート管理				クラウド		認証方法			クラウド
	Printer Agent	Fleet Agent ¹	ブエー	ローカ ルエー ジェント	スキャ ン管理 6	管理	バッジ	ユーザ ー ID	PIN	プリント リリ ース
Lexmark MS531	х	~	~	~	Х	х	Х	Х	~	~
Lexmark XM3350	~	~	~	~	~	~	~	~	~	Х
Lexmark M3350	~	~	~	~	Х	~	~	~	/	Х
Lexmark MC53x	X	V	~	~	Х	Х	X	X	'	~
Lexmark MC63x	х	V	~	'	Х	Х	X	X	'	~
Lexmark XS53x	х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark XS63x	Х	~	~	~	Х	Х	Х	Х	~	~
Lexmark MX432adwe	~	V	~	~	~	~	~	~	~	Х

¹ Fleet Agent は、この表に記載されていない Lexmark およびサードパーティ製プリンタも検出します。これらのプリンタでは、 データ収集のみがサポートされています。MIB(Management Information Base)の実装によっては、サードパーティ製プリンタ のデータ収集機能のレベルが異なる場合があります。

- 3 これらのプリンタ機種が Fleet Agent を使用して管理されている場合、操作パネルへの通知の送信はサポートされません。
- 4フリート管理 Web ポータルを使用して、これらのプリンタ機種にアプリケーションや構成設定を展開することはできません。
- 5これらのプリンタは、自動プリントリリースをサポートしていません。

6 eSF バージョン 5.0 以降のプリンタおよび eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、クラウドスキャン管理をサポートするため にファームウェアのアップデートが必要です。プリンタの現在のファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。プリンタのファームウェアのアップデートの詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページを参照してください。

プリンタのファームウェアバージョンを表示する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス情報]をクリックします。
- 3 カーネル値をメモします。

たとえば、MXTGM.075.015 と入力します。075.015 はファームウェアバージョンです。

² プリンタを登録する前に、ファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。詳細については、<u>「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページ</u>を参照してください。

Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する

ファームウェアバージョンによっては、プリンタを登録する前にファームウェアを更新する必要がある場合があります。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。
- 3 次のいずれかを実行します。
 - [更新を確認] > [同意します。更新を開始します]をクリックします。
 - フラッシュファイルをアップロードします。

メモ: 最新のファームウェアを入手するには、<u>www.lexmark.com/downloads</u> にアクセスし、使用している プリンタ機種を検索します。

a フラッシュファイルを参照します。

メモ: ファームウェアの ZIP ファイルが解凍されていることを確認します。

b [アップロード] > [開始]をクリックします。

Embedded Solutions Framework(eSF)バージョンの表示

Embedded Solutions Framework(eSF)では、タッチスクリーンプリンタ生成ごとのソフトウェアアーキテクチャを定義および識別します。アプリケーションのナビゲーション、構成設定、特徴、機能は、eSF のバージョンによって異なります。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 プリンタ機種に応じて、以下のいずれかを実行します。
 - a [設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス情報]の順にクリックします。組込みソリューションの値をメモします。
 - **b** [レポート] > [デバイス]の順にクリックし、[組込みソリューション]セクションで[フレームワーク]値をメモします。

アカウント管理 36

アカウント管理

概要

アカウント管理 Web ポータルを使用して会社を作成し、ユーザーおよびユーザーがアクセスできる機能を組織して管理します。Web ポータルでは、フェデレーションされていない複数の会社のバッジ、パスワード、PIN も登録および管理できます。個別の ID プロバイダにフェデレーションされている会社の場合は、Web ポータルで認証プロバイダを設定できます。

アカウント管理 Web ポータルを使用して、以下を作成および管理できます。

- 会社 特定のカスタマの全体的アカウントを表します。Lexmark クラウドサービス Web サイトの一部の機能は、会社レベルでの管理が可能です。会社を作成できるのは、パートナー管理者のみです。会社とそのユーザーを管理するために、会社管理者を割り当てる必要があります。
- グループ 共通のロールまたは権限で管理できる複数ユーザーのコレクションです。
- 子会社アクセスグループ 複数の子会社を持つ会社を管理するために使用できるグループです。このグループのメンバーは、グループに割り当てられたロールに基づいて、すべての子会社にアクセスできます
- ユーザー Lexmark クラウドサービス Web サイトへのアクセス権を有する個人です。権限は、通常のユーザー と完全な管理者権限を持つ会社管理者など、ロールによって異なります。各ユーザーは特定の会社に属するメンバーです。また、ユーザーは、1 つまたは複数のグループのメンバーになることができます。

Web サイトの機能へのアクセスは、ロールや権限を割り当てることにより管理します。ロールは、会社、グループ、または個々のユーザーのレベルで割り当てることができます。会社管理者は、割り当てるロールの種類やレベルの決定に関する責任を担っています(ロールの詳細 ⇒ 「ロールを理解する」、37 ページ)。

Lexmark クラウドサービスのユーザーを理解する

• パートナー管理者 - このユーザーは、お客様の環境設定を担当します。パートナー管理者は、特定のカスタマを表す会社を作成することができます。

パートナー管理者は、以下の操作を実行できます。

- カスタマの会社を作成する。
- カスタマの会社を削除する。
- レポートを生成する。
- 会社管理者 プリンタの管理と Lexmark クラウドサービスへのユーザーアクセスの管理を担当します。このロールを持つ従業員のほとんどはシステム管理者や IT 担当者などで、技術的知識を持っています。

会社管理者は、以下の操作を実行できます。

- 会社とそのユーザーを管理する。
- 会社内のユーザーロールを管理する。
- 会社内のプリンタを管理する。
- 認証プロバイダを設定する。
- 会社のパスワード要件を設定する。
- プリンタログインを設定する。
- 構成設定を管理する。
- レポートを生成する。
- ユーザー Lexmark クラウドサービスにアクセスして、Print Management Web ポータルおよび分析 Web ポータル機能を使用できます。これらのユーザーには管理者権限がありません。

アカウント管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。

ダッシュボードで、[アカウント管理]カードをクリックします。

メモ: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「<u>ダッシュボードを管理する」、19ページ</u>を参照してください。

• 現在の Web ポータルで、ページの右上隅にある ******** をクリックし、[**アカウント管理**]をクリックします。

ロールを理解する

ロールは、管理者権限を設定し、Web サイトの特定の機能へのアクセスを管理するために使用します。ロールは、会社、グループ、またはユーザーのレベルで割り当てることができます。

システムロール

システムロールは、事前定義されたロールです。

- [ヘルプデスク]-ユーザー、バッジ、グループ、アプリケーション、会社情報を表示します。
- [会社管理者]─会社とそのユーザーを管理します。
- [パートナー管理者] カスタマの会社とそのユーザーを管理します。

メモ: このロールは、子会社を作成する Lexmark 販売代理店用の特別なロールです。パートナー管理者は、親会社の下に作成した子会社を管理できます。このロールは、[子会社アクセスグループ]のメンバーにのみ割り当てます。

- 「ユーザー]ー自分のアカウント情報を表示および管理します。このロールは初期設定ロールです。
- [ユーザー管理者]─会社内のユーザーを管理します。

メモ: [ユーザー管理者]は、ユーザー、グループ、バッジを表示および作成できますが、会社情報については表示のみ可能です。

カスタムロール

カスタムロールを使用すると、これらのロールを持つユーザーは特定のタスクを実行できます。

- [ファイルサービス管理者]-フリート管理の管理者ロールとともに使用し、ファイル管理システムにアクセスします。 メモ: このロールは、フリート管理 Web ポータルから要求されるプリンタログファイルをダウンロードするために 必要です。
- 「フリート管理の管理者]ープリンタの構成設定を検出、登録、管理、展開します。
- [フリート管理レポート作成アナリスト]-フリート管理レポート作成データのみにアクセスします。
- [ハイブリッド印刷管理の管理者]-ハイブリッド印刷管理の会社設定を管理します。

この管理者は、印刷管理 Web ポータルで以下の機能を実行します。

- その他のユーザーの印刷キューを管理する。
- 個人およびユーザーグループの数量制限を設定する。
- ドキュメント保持設定およびその他の会社印刷設定を変更する。
- 初期設定およびカスタムの Lexmark 印刷管理クライアントパッケージおよびユニバーサルプリンタドライバ パッケージを生成およびダウンロードする。
- [ハイブリッド印刷管理ユーザー]-自分の印刷ジョブを表示および管理します。このロールは、ハイブリッド印刷管理の基本的なユーザーロールです。

- [MSA System Management Administrator] MSA システムを管理します。
- [MSA System Management User]—コアシステムの指標と運用データを表示します。
- [プリントリリース管理の管理者]-クラウド印刷管理の会社設定を管理します。

この管理者は、印刷管理 Web ポータルで以下の機能を実行します。

- その他のユーザーの印刷キューを管理する。
- 代理人を割り当てる。
- 個人およびユーザーグループの数量割当を設定する。
- ドキュメント保持設定およびその他の会社印刷設定を変更する。
- 初期設定およびカスタムの Lexmark 印刷管理クライアントパッケージおよびユニバーサルプリンタドライバ パッケージを生成およびダウンロードする。
- [プリントリリース管理レポート作成アナリスト] クラウド印刷管理のレポート作成データのみにアクセスします。
- [プリントリリース管理のユーザー]-自分の印刷ジョブを送信、表示、管理します。このロールは、クラウド印刷管理の基本的なユーザーロールです。

メモ: プリントリリースの基本機能にアクセスする必要のあるユーザーには、このロールを割り当てる必要があります。ユーザーは自分の印刷キューを管理し、自分の印刷ジョブを他のユーザーに委任することができます。会社設定で許可されている場合は、初期設定の印刷ドライバパッケージもダウンロードできます。

- 「スキャン管理管理者」─組織全体のスキャンの送信先を有効にして管理します。
- [スキャン管理ユーザー] 送信先にスキャンを送信する機能を使用します。
- [Translation Assistant 管理者]—Translation Assistant の設定を管理します。
- [Translation Assistant ユーザー]ー権限のある組織で Translation Assistant を使用します。
- [ソリューションクォータ管理者] Translation Manager ポータルを使用して、組織の Translation Assistant のクォータ設定を管理します。
- [ダイレクトプリント管理管理者]-ダイレクトプリントユーザーの設定とアクセスを管理します。
- [ダイレクトプリント管理ユーザー]-ダイレクトプリントから印刷ジョブを送信します。

メモ: これらのロールは、組織が特定のソリューションを使用する権利がある場合にのみ適用されます。たとえば、組織がスキャン管理ソリューションを使用する権利がある場合に、スキャン管理管理者やスキャン管理ユーザーのロールが適用されます。

会社管理者

会社を管理する

このトピックでは、会社管理者が最初に組織を設定するときに必要なタスクの概要を確認します。

- 1 会社ロールを割り当てます。
 - 会社内のすべてのユーザーが、会社レベルで割り当てられたロールを継承します。プリントリリース管理ユーザーのロールなど、エンドユーザーレベルに適用できるロールのみを割り当てます(ロールの詳細 ⇒ 「ロールを理解する」、37 ページ)。
- **2** 複数の子会社を持つ会社の場合は、子会社アクセスグループを作成して、グループロールを割り当てます。 子会社アクセスグループは、すべての子会社へのユーザーアクセスを管理するために使用します詳細については、「子会社へのアクセスグループの管理」、39 ページ を参照してください。

3 会社内にグループを作成し、グループロールを割り当てます。

グループを作成して会社内のユーザーを管理し、共通のロールを確立します。グループのメンバーは、グループに割り当てられているロールと権限を継承します詳細については、「グループを管理する」、41 ページ を参照してください。

- 4 パスワード要件を設定します。
- **5** ユーザーの作成、ユーザーのインポート、またはユーザーを自動的に生成するための認証プロバイダの設定を行います。

アカウント管理 Web ポータルでは個々のユーザーを作成できます。多くのユーザーを持つ組織では、CSV ファイルを使用してバッチインポートを実行できます詳細については、「ユーザーを管理する」、42 ページ を参照してください。

- 6 グループにユーザーを追加します。
- 7 ユーザーロールを割り当てます。

会社管理者は、以下の操作も実行できます。

- 認証プロバイダを設定する。
- プリンタログインを設定する。
- バッジと暗証番号を管理する。

子会社へのアクセスグループの管理

この機能は、子組織の作成が有効になっている会社でのみ使用できます。親会社から、[子会社へのアクセスグループ]の作成、グループロールの割り当て、メンバーの追加ができます。メンバーは、グループに割り当てられたロールに基づいて、すべての子会社にアクセスできます

この機能により、複数の子会社へのユーザーアクセスを簡単に管理できます。たとえば、「子会社へのアクセスグループ」に「フリート管理の管理者」ロールが割り当てられている場合、そのグループのすべてのメンバーは、すべての子会社でフリート管理の管理者になります。

- 1 アカウント管理 Web ポータルで、親会社を選択します。
- **2** [グループ]をクリックします。
- 3 [子会社へのアクセス]タブから、以下のいずれかを実行します。

グループを作成する

a [グループを作成]または[作成]をクリックして、一意のグループ名を入力します。

メモ: [グループ]機能で作成された通常のグループと区別するために、このグループに「**子会社アクセスグループ**」という名前を付けることを推奨します(通常のグループの作成の詳細 ⇒ <u>「グループを管理する」、41</u>ページ)。

b [グループを作成]をクリックします。

グループを削除する

a 1 つ以上のグループを選択し、[削除]をクリックします。

メモ: 検索バーを使用してグループを検索することもできます。

b [グループを削除]をクリックします。

グループメンバーを追加する

- a グループ名をクリックします。
- **b** [メンバー]タブで、[メンバーを追加]または[追加]をクリックし、1 人以上のユーザーを選択します。 メモ: 検索バーを使用してユーザーを検索することもできます。
- c [メンバーを追加]をクリックします。

グループメンバーを削除する

- a グループ名をクリックします。
- **b** [メンバー]タブで、1 人以上のユーザーを選択して[**削除する**]をクリックします。
- c [メンバーを削除]をクリックします。

グループロールを割り当てる

メモ: グループ内のすべてのユーザーが、グループに割り当てられたすべてのロールを継承します。

- a グループ名をクリックします。
- **b** [グループロール]タブで、[ロールを割り当て]または[割り当て]をクリックします。
- c 1 つまたは複数のロールを選択してください メモ: 詳細については、「ロールを理解する」、37 ページ を参照してください。
- d [ロールを割り当て]をクリックします。

グループロールを削除する

- a グループ名をクリックします。
- **b** [グループロール]タブで、1 つ以上のロールを選択して[**削除する**]をクリックします。
- c [ロールを削除]をクリックします。

会社ロールの割り当て

会社ロールは、会社に割り当てられた特定のロールです詳細については、「ロールを理解する」、37 ページ を参照してください。会社に属するすべてのユーザーは、会社ロールを継承します。たとえば、会社に[Print Release Management ユーザー]ロールが割り当てられている場合、会社のすべてのユーザーは、Cloud Print Management 機能を使用できます。

- 1 アカウント管理 Web ポータルで、[会社] > [会社ロール]の順にクリックします。
- 2 [割り当て]をクリックし、1 つ以上のロールを選択します。
- 3 「ロールを割り当て]をクリックします。

会社ロールの削除

- 1 Account Management Web ポータルで、[会社] > [会社ロール]の順にクリックします。
- 2 1 つ以上のロールを選択し、[削除]をクリックします。
- **3** [ロールを削除]をクリックします。

パスワード要件を理解する

パスワードは8文字以上で、次の文字を含んでいる必要があります。

- 小文字
- 大文字
- 数字(0-9)
- 特殊文字(~!@#\$%^&*_-+=`|\(){}[]:;"'<>,.?/)

グループを管理する

グループとは、ロールや権限の共通セットで管理できるユーザーのコレクションです。

次のグループは事前定義されており、特定のロールが割り当てられています。

- 管理者
- フリート管理
- ヘルプデスク
- レポート作成
- 1 アカウント管理 Web ポータルの[グループ]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

グループを作成する

- a [グループを作成]または[作成]をクリックして、一意のグループ名を入力します。
- **b** [グループを作成]をクリックします。

グループを削除する

グループを削除しても、会社からユーザーが削除されることはありません。ユーザーとグループとの関連付けが解除されたあとで、グループがシステムから削除されます。

a 1つ以上のグループを選択し、[削除]をクリックします。

メモ: 検索バーを使用してグループを検索することもできます。

b [グループを削除]をクリックします。

グループメンバーを追加する

- a グループ名をクリックします。
- **b** [メンバー]タブで、[メンバーを追加]または[追加]をクリックし、1 人以上のユーザーを選択します。

メモ: 検索バーを使用してユーザーを検索することもできます。

c [メンバーを追加]をクリックします。

グループメンバーを削除する

- a グループ名をクリックします。
- **b** [メンバー]タブで、1 人以上のユーザーを選択して[**削除する**]をクリックします。
- c [メンバーを削除]をクリックします。

グループロールを割り当てる

グループ内のすべてのユーザーが、グループに割り当てられたすべてのロールを継承します。

- a グループ名をクリックします。
- **b** [グループロール]タブで、[ロールを割り当て]または[割り当て]をクリックします。
- **c** 1 つまたは複数のロールを選択してください。
- **d** [ロールを割り当て]をクリックします。

グループロールを削除する

- a グループ名をクリックします。
- **b** [グループロール]タブで、1 つ以上のロールを選択して[**削除する**]をクリックします。
- c [ロールを削除]をクリックします。

ユーザーを管理する

- 1 アカウント管理 Web ポータルの[ユーザー]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

ユーザーを作成する

- a [ユーザーを作成]または[作成]をクリックします。
- **b** ユーザーの Eメールアドレス、姓、名、表示名を入力します。
- **C** ユーザーが所属する部署とコストセンター名を入力します。
- **d** パスワードを手動で設定するか、パスワードを変更するためのリンクを E メールでユーザー宛に送信します。
- **e 「ユーザーを作成**]をクリックします。

ユーザーを編集する

- **a** ユーザーの E メールアドレスをクリックします。
- **b** 以下のいずれかの手順を実行します。
 - 個人情報を編集します。
 - ユーザーのパスワードを変更します。
 - ユーザーロールを割り当てます。
 - バッジを登録します。

[プリンタログイン]セクションで、[バッジログイン]の横にある[編集]をクリックします。

- ユーザーをグループに追加します。
- ユーザー PIN を設定します。

メモ: プリンタログインが[PIN ログイン]または[バッジ + PIN(第2要素として)]に設定されている場合は、この値を空白にできません。PIN 生成は、[管理者が手動で設定]に設定する必要があります。

- 1 「プリンタログイン〕セクションで、「PIN を設定〕または「PIN をリセット〕をクリックします。
- 2 PIN を入力し、[PIN を生成]をクリックします。

ユーザーを削除する

a 1人以上のユーザーを選択し、[**削除**]をクリックします。

メモ:

- 検索バーを使用してユーザーを検索することもできます。
- 分析 Web ポータルには削除されたユーザーのアクティビティも表示されますが、名前と E メールアドレスはすべてのレポートから削除されます。
- **b** [ユーザーを削除]をクリックします。

ユーザーをインポートする

[インポート]機能では、CSV ファイルまたは TXT ファイルを使用して、会社内の複数ユーザーを作成、更新、削除できます。また、ユーザーグループを作成して、ユーザーをグループ(複数可)に割り当てることもできます。

- **a** [ユーザーをインポート]または[インポート]をクリックし、CSV ファイルまたは TXT ファイルを参照します。
- **b** 必要に応じて、パスワードを変更するためのリンクを E メールでユーザーに送信します。
- c [ユーザーをインポート]をクリックします。

メモ: インポートログがユーザーの E メールアドレスに送信されます。

CSV 形式の例

EMAIL, OPERATION, PASSWORD, FIRST_NAME, LAST_NAME, DISPLAY_NAME, SHORTNAME, GROUPS, CUSTOM_ATTRIBUTES, COST_CENTER, DEPARTMENT jdoe@company.com, CREATE, , John, Doe, Johnny, jdoe, Group 1, "{'key1':'value1', 'key2':'value2'}" llane@company.com, UPDATE, password2, Lois, Lane, Lois, llane, ckent@company.com, DELETE,,,,,,,

インポートファイルのヘッダー行は、以下のようにする必要があります(大文字と小文字は区別されます)。
EMAIL,OPERATION,PASSWORD,FIRST_NAME,LAST_NAME,DISPLAY_NAME,SHORTNAME,GROUPS,
CUSTOM_ATTRIBUTES,COST_CENTER,DEPARTMENT.

行の値と条件

- EMAIL─すべてのユーザーに必要です。ファイル内の大文字の EMAIL 値は、操作の実施前に小文字に変換されます。たとえば、JDOE@company.com は、jdoe@company.com に変換されます。
- OPERATION-すべてのユーザーに必要です。

有効な OPERATION 値

- CREATE-EMAIL 値で識別されるユーザーを、行の対応するプロパティで作成します。
- UPDATE─EMAIL 値で識別される既存のユーザーを、行の対応するプロパティで更新します。 [delete] アクション文字列を使用して、姓、名、表示名、略称を削除することができます。
- DELETE-EMAIL 値で識別される既存のユーザーを削除します。
- PASSWORD—いずれの OPERATION にも不要で、インポート時に[パスワードを変更するためのリンクを E メールで送信]オプションを選択したときのみ空白にできます。

メモ: CREATE 操作でファイルをインポートするときのみ[パスワードを変更するためのリンクを E メールで送信]オプションを有効にします。

- FIRST_NAME—いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。ユーザーの名です。たとえば、John です。
- LAST NAME

 いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。ユーザーの姓です。たとえば、Doe です。
- DISPLAY_NAME—いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。ディスプレイのプロンプトやログレポートで使用されることのあるユーザー名です。DISPLAY_NAME 値は、ミドルネームの頭文字のついたフルネームでも、任意の文字列でもかまいません。たとえば、John A.Doe です。DISPLAY_NAME 値は FIRST_NAME 値と LAST NAME 値に直接関連付けされません。

• **SHORTNAME**—いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。SHORTNAME 値は、会社内でユーザーの識別にも使用される略称があるときに使用されます。たとえば、**jdoe** です。

• **GROUPS**—いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。カンマを使用して二重引用符で囲んで、複数 のグループを分離します。たとえば、"**Group1, Group2, Group3**" のようにします。会社に存在しない GROUPS 値は作成され、会社に自動的に追加されます。

メモ: グループ名には、次の文字を含めることはできません。**! @ # \$ % ^ & * ; + ?** / \ []. これらの文字を使用すると、その文字は、アンダースコア(_)に置き換えられます。

- **CUSTOM_ATTRIBUTES** いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。CUSTOM_ATTRIBUTES 値は、ユーザーとともに保存されるユーザーメタデータのための特殊形式の JSON 文字列です。値は二重引用符で囲む必要があります。たとえば、"{'key1':'value1','key2':'value2'}" のようにします。
- **COST_CENTER**—いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。COST_CENTER 値は、分析 Webポータルで数量割当の割り当てとコストセンターレベルのレポート作成に使用されます。
- **DEPARTMENT** いずれの OPERATION にも不要で、空白にできます。 DEPARTMENT 値は、分析 Web ポータルで数量割当の割り当てと部署レベルのレポート作成に使用されます。

メモ:

- すべての行は、コンマを含めヘッダーと同じ数の値で構成する必要があります。空の値にはカンマを続けます。 たとえば、jdoe@company.com, DELETE,,,,,,,,,のようにします。
- ファイルサイズは 1MB を超えないようにする必要があります。
- 複数グループの割り当てのある CREATE および UPDATE 操作には数分かかることがあります。
- 名前、パスワード、グループ、カスタム属性などの行の値にコンマが含まれる場合は、値を二重引用符で囲む必要があります。たとえば、

llane@company.com,UPDATE, "pass,word2",Lois,Lane, "Lois,Lane",llane, "Group1,Group2", \mathfrak{T}_{\circ}

ユーザーロールの割り当て

ユーザーロールを割り当てると、特定のユーザーは、グループまたは会社ロールとして割り当てるのに適していない特定のタスクまたは機能にアクセスできます。ユーザーが属しているグループや会社は、ユーザーロールを継承しません。詳細については、「ロールを理解する」、37 ページ を参照してください。

- **1** Account Management Web ポータルで、[ユーザー]をクリックし、ユーザーの E メールアドレスをクリックします。
- **2** 「割り当てられたロール]セクションで、[編集]をクリックします。
- 3 [ユーザーロール]タブで、[割り当て]をクリックし、ロールを選択します。
- 4 [ロールを割り当て]をクリックします。

ユーザーロールの削除

詳細については、「ロールを理解する」、37ページを参照してください。

- **1** Account Management Web ポータルで、[ユーザー]をクリックし、ユーザーの E メールアドレスをクリックします。
- 2 [割り当てられたロール]セクションで、[編集]をクリックします。
- **3** 1 つ以上のロールを選択し、[削除]をクリックします。
- **4 [ロールを削除**]をクリックします。

認証プロバイダを設定する

Lexmark クラウドサービス Web サイトは、認証用 ID サービスプロバイダ (IDP) でのフェデレーションをサポートしています。ユーザーは、既存のアカウントの資格情報を使用してシステムにログインできます。

メモ:

- 設定を行う前に、Lexmark の担当者に問い合わせてください。設定が正しくないと、ユーザーが Lexmark クラウドサービスからロックアウトされる場合があります。
- 開始する前に、SSO URL や証明書などの認証プロバイダ情報が正しいことを確認してください。
- 1 アカウント管理 Web ポータルで、[会社] > [認証プロバイダ]の順にクリックします。
- **2 [認証プロバイダを構成]**をクリックし、ドメインを追加します。
- 3 シングルサインオン設定を構成します。
 - [サービスプロバイダのエンティティ ID] Lexmark クラウドサービスの Web サイトがアクセスできる会社の IDP のベース URI。
 - [SSO ターゲット URL] 会社の IDP Active Directory Federation Services (ADFS) のシングルサインオン (SSO) ログイン URL。
 - [SSO ログアウト URL] 会社の IDP ADFS の SSO ログアウト URL。
 - [SSO 名識別子の形式] 会社の IDP ADFS の名前 ID。
 - [証明書] 会社の IDP ADFS の署名済み証明書。Lexmark クラウドサービス Web サイトが IDP ADFS と の通信かどうかを判断するには、証明書が必要です。
- 4 [認証プロバイダの設定]をクリックします。

Active Directory フェデレーションサービス(AD FS)を設定する

AD FS の概要を設定する

このセクションでは、Lexmark 印刷管理とのフェデレーション用に Microsoft AD FS を設定する方法について説明します。リソースプロバイダに必須クレームを使用してセキュリティトークンを作成する方法について説明します。

このドキュメントでは、SAML(セキュリティアサーションマークアップ言語)バージョン2の設定について説明します。 このドキュメントで特定の構成設定がカバーされていない場合は、Lexmark プロフェッショナルサービスチームにお 問い合わせください。

前提条件:

開始する前に、次の点を確認してください。

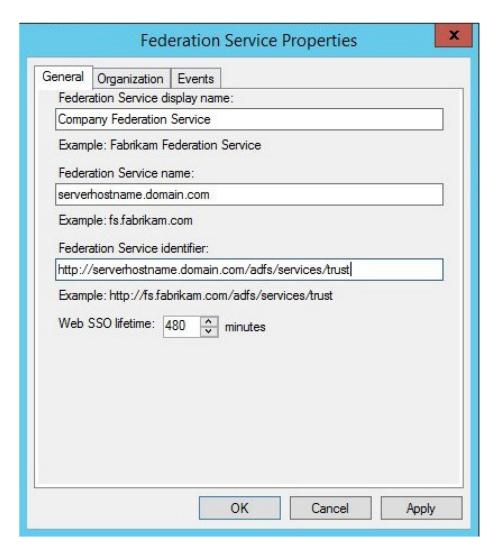
- このドキュメントの手順は、ドメイン内の Active Directory サーバーで実行されます。
- サーバーは、最新のサービスパックを適用した Microsoft Windows Server 2016 です。
- サーバーにはサーバー証明書があり、AD FS ロールがインストールされています。

メモ: サーバー証明書を選択し、AD FS 役割をインストールするときにサービスアカウントを指定します。

SAML(Security Assertion Markup Language)用の ADFS を設定する

フェデレーション識別子を設定する

- 1 AD FS サーバーから、[ツール] > [AD FS 管理]をクリックします。
- **2** サービスフォルダをクリックし、[アクション]パネルで**[フェデレーションサービスのプロパティを編集]**をクリックします。



- **3** フェデレーションサービスの表示名を入力し、フェデレーションサービス名をサーバーの完全修飾ドメイン名に設定します。
- 4 [フェデレーションサービス識別子]フィールドに、正しい識別子を入力します。たとえば、「http: //ServerFQDN/adfs/services/trust。

メモ:

- リソースプロバイダにフェデレーションサービス名を指定します。AD FS サーバーがインターネットからアクセス可能であることを確認します。
- フェデレーションサーバープロキシのインストールの詳細(⇒ Microsoft のマニュアル)。
- フェデレーションサーバープロキシロールの設定の詳細(⇒ Microsoft のマニュアル)。

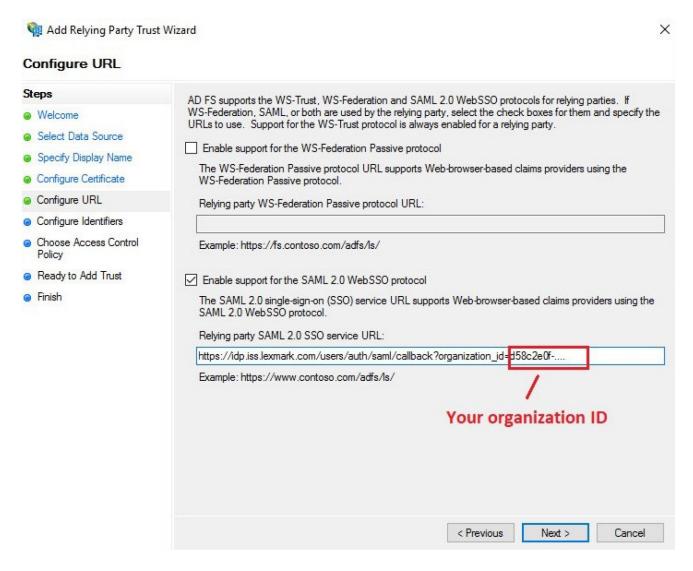
依存パーティの信頼識別子を設定する

- **1** AD FS サーバーから、[ツール] > [AD FS 管理]をクリックします。
- 2 [信頼関係]フォルダを展開し、[依存パーティの信頼]フォルダをクリックします。
- 3 [アクション] パネルで、[依存パーティの信頼を追加]をクリックします。
- 4 [クレームに対応] > [スタート] > [依存パーティに関するデータを手動で入力] > [次へ]をクリックします。
- **5** ディスプレイ名を入力し、[次へ]をクリックします。
- 6 [証明書を設定]画面で、[次へ]をクリックします。
- **7** [SAML 2.0 WebSSO プロトコルのサポートを有効にする]を選択し、依存パーティの SAML 2.0 サービス URL を入力して、[次へ]をクリックします。

メモ: リソースプロバイダから会社 ID を取得します。

場所によっては、次のような依存パーティサービス URL があります。

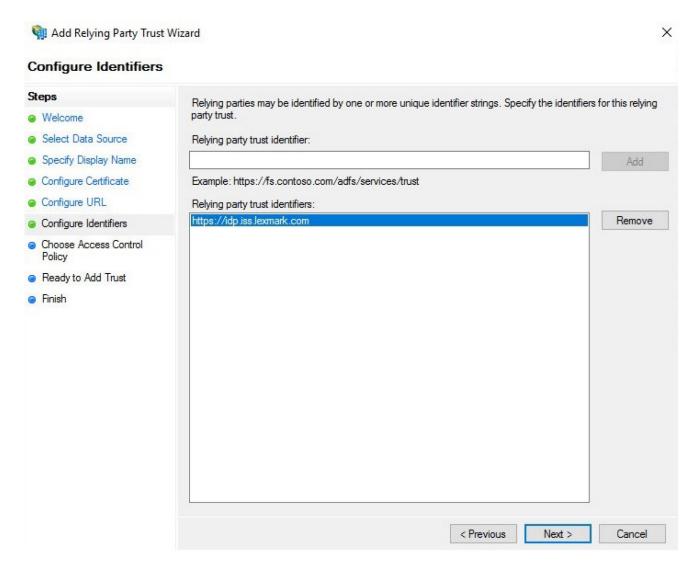
8 依存パーティ信頼識別子を入力し、[追加] > [次へ]をクリックします。



メモ: リソースプロバイダから依存パーティの信頼識別子を取得します。

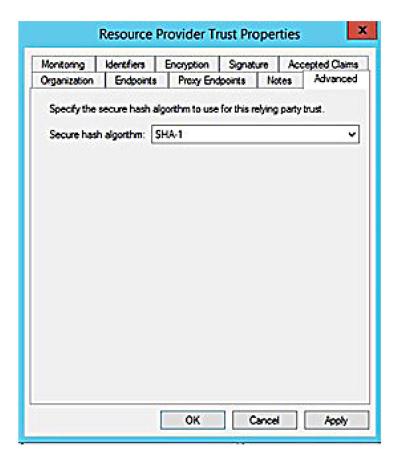
場所によっては、次のような依存パーティ信頼識別子が使用されます。

- https://idp.us.iss.lexmark.com
- https://idp.eu.iss.lexmark.com

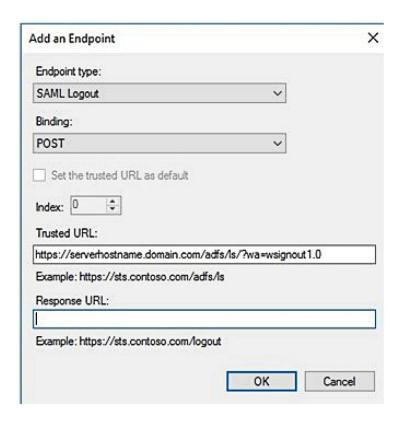


- **9** [アクセス制御ポリシーを選択]ウィンドウで、**[すべてのユーザーを許可]**または会社の特定のアクセス制御ポリシーを選択し、**[次へ**]をクリックします。
- 10 依存パーティの信頼設定を確認し、[次へ]をクリックします。
- 11 [このアプリケーションのクレーム発行ポリシーを設定]をオフにし、[閉じる]をクリックします。
- **12** AD FS 管理コンソールで、**[依存パーティの信頼]**フォルダをクリックし、作成した依存パーティの信頼を右クリックして、**[プロパティ]**をクリックします。

13 [詳細]タブをクリックし、セキュアハッシュアルゴリズムとして[SHA-1]を選択します。



14 [エンドポイント]タブをクリックし、セキュアハッシュアルゴリズムとして[SAML を追加]を選択します。

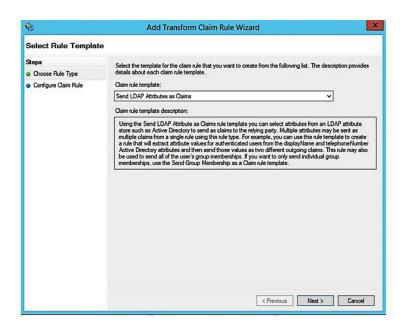


- **15** エンドポイントタイプとして**[SAML ログアウト]**を選択し、[信頼できる URL]フィールドに AD FS サーバーの信頼できるサインアウト URL を入力します。たとえば、「https://ServerFQDN/adfs/1s/?wa=wsignout1.0.
- **16 [OK]** > [適用] > [OK]の順にクリックします。

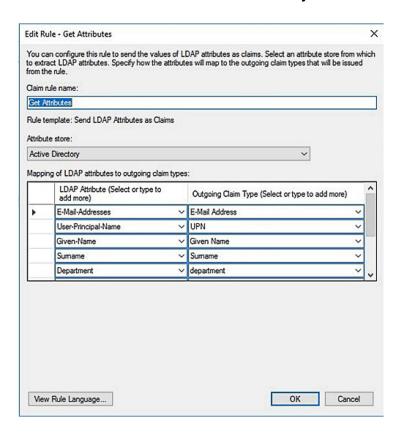
AD FS クレームルールを設定する

- **1** AD FS サーバーから、[ツール] > [AD FS 管理]をクリックします。
- 2 [依存パーティの信頼]フォルダをクリックし、作成した依存パーティの信頼識別子を右クリックして、[クレーム発行ポリシーの編集]をクリックします。
- 3 [発行変換ルール]タブで、[ルールを追加]をクリックします。

4 [クレームルールテンプレート]メニューから[LDAP 属性をクレームとして送信]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 クレームルール名を入力し、[属性ストア]メニューから[Active Directory]を選択します。

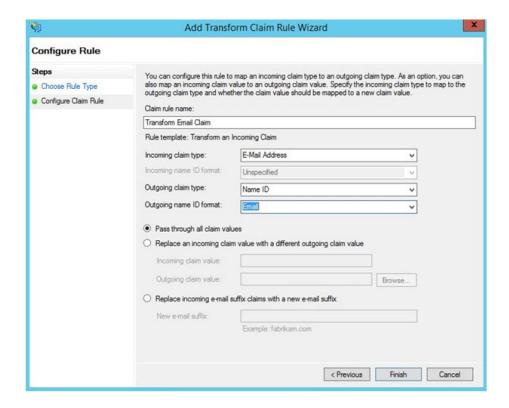


6 次のマッピングを定義します。

LDAP 属性	発信クレームタイプ
E-Mail-Addresses	E-Mail Address
User-Principal-Name	UPN
Given-Name	Given Name
Surname	Surname
Department	department
<attribute badge="" maps="" that="" to=""></attribute>	badge
<attribute maps="" pin="" that="" to=""></attribute>	pin
<attribute center="" cost="" maps="" that="" to=""></attribute>	costCenter

メモ: <にマッピングする属性>を、会社の正しい LDAP 属性に置き換えます。

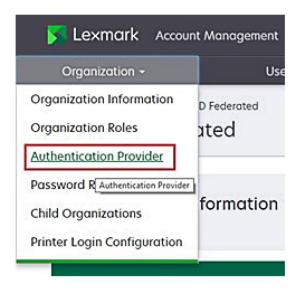
- **7** [OK] > [完了]をクリックします。
- 8 [発行変換ルール]タブで、[ルールを追加]をクリックします。
- 9 [クレームルールテンプレート]メニューから[着信クレームを変換]を選択し、[次へ]をクリックします。
- 10 クレームルール名を入力し、[着信クレームの種類]メニューから[Eメールアドレス]を選択します。
- 11 [発信クレームタイプ]メニューから[名前 ID]を選択します。
- 12 [発信名 ID 形式]メニューから、[E メール]を選択します。
- **13** [完了] > [OK]をクリックします。



リソースプロバイダにメタデータを提供する

リソースプロバイダを設定する

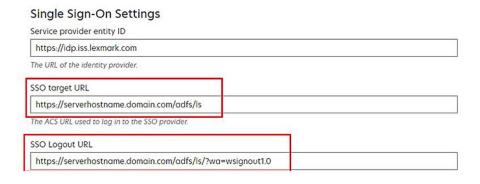
1 アカウント管理 Web ポータルで、[会社] > [認証プロバイダ] > [認証プロバイダを設定]の順にクリックします。



2 [ドメイン] セクションで、ID プロバイダのドメインを入力して、[追加]をクリックします。



- 3 [シングルサインオンの設定]セクションで、次のフィールドに正しい URL を入力します。
 - SSO ターゲット URL
 - SSO ログアウト URL



メモ:

- 正しい完全修飾ドメイン名を使用してください。
- ユーザーの場所に応じて、エンティティ ID は、次である必要があります。https://idp.us.iss.lexmark.comまたは https://idp.eu.iss.lexmark.com。
- 4 [証明書]フィールドで、ID プロバイダのトークン署名証明書から Base-64 証明書キーをコピーして貼り付けます。



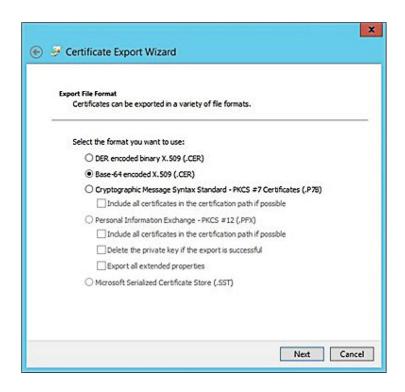
メモ: 詳細については、「トークン署名証明書を取得する」、55ページを参照してください。

5 [変更を保存する]をクリックします。

トークン署名証明書を取得する

- **1** AD FS サーバーから、[ツール] > [AD FS 管理]をクリックします。
- **2** [サービス]フォルダを展開し、[証明書]フォルダをクリックします。
- 3 トークン署名証明書を探します。
- 4 [アクション]パネルで、[証明書を表示]をクリックします。
- **5** [詳細]タブで[ファイルにコピー]をクリックし、ウィザードに従います。

6 [エクスポートファイル形式]画面で、Base-64 エンコード X.509(.CER)を選択します。



7 証明書を保存します。

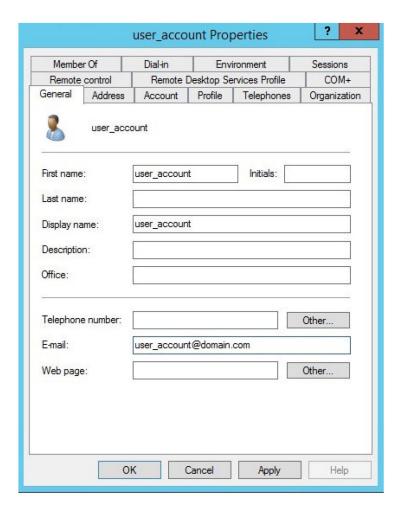
設定を確認する

Active Directory でのユーザーの役割を設定する

作業を開始する前に、Active Directory ユーザーが E メールアカウントで設定されていることを確認してください。

- 1 Active Directory サーバーから、[Active Directory ユーザーとコンピュータ] パネルを起動します。
- 2 特定のユーザーのアカウントプロパティを探します。

3 [一般]タブで、正しい会社ドメインの E メールアドレスを指定します。



4 [OK]をクリックします。

ユーザーに次の LDAP 属性も設定されていることを確認します。

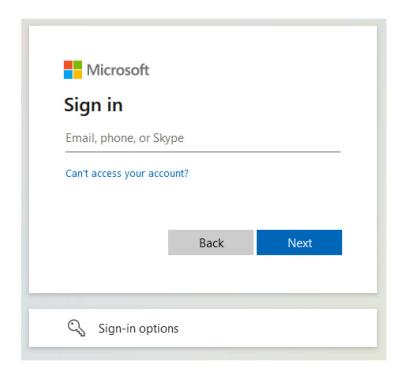
- UPN
- 名
- 姓
- 部署
- ・バッジ
- PIN
- コストセンター

Lexmark クラウドサービスにアクセスする

1 Lexmark の担当者が提供する正しい URL を使用して、Lexmark クラウドサービスにアクセスします。



2 ID プロバイダから、ユーザー名とパスワードを入力します。



メモ: ユーザー名は完全な E メールアドレスである必要があります。詳細については、「<u>Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする」、19 ページ</u> を参照してください。

Azure AD フェデレーションを設定する

Azure Active Directory フェデレーションの設定の概要

このセクションでは、Lexmark クラウドサービスと Microsoft Azure Active Directory をフェデレーションする方法について説明します。詳細については、Lexmark プロフェッショナルサービスチームにお問い合わせください。

前提条件:

作業を開始する前に、次のポータルへの管理者アクセス権があることを確認してください。

- Microsoft Azure Active Directory
- Lexmark クラウドサービス

フェデレーションについて

フェデレーションとは、顧客の ID プロバイダ(IdP)と外部サービス(Lexmark クラウドサービスなど)との間に信頼関係を構築するプロセスです。IdP の例を次に示します。

- Microsoft Azure Active Directory
- Google Identity
- 任意の SAML 2.0 準拠 ID 管理システム

信頼関係を確立した後、ユーザーは他の社内サイトやサービスと同じユーザー名とパスワードを使用して Lexmark クラウドサービスにアクセスできます。お客様の IdP は、パスワードの検証、複雑さの要件、有効期限、多要素認証の使用の可能性など、資格情報管理のすべての側面を管理します。また、IdP はシングルサインオン(SSO)もサポートしているため、ユーザーがサービスを切り替えるときに認証が必要になる回数を減らすことができます。

ユーザーエクスペリエンス

IdP を使用しているお客様の環境

ユーザーが初めて Lexmark クラウドサービスにアクセスすると、E メールアドレスのプロンプトが表示され、ユーザーは IdP にリダイレクトされます。

ユーザーがすでに IdP にサインインしており、SSO をサポートしている場合、ユーザーはパスワードを入力する必要はありません。多要素認証の課題は回避されます。このプロセスでは、エンドユーザーに迅速なサインインエクスペリエンスが提供されます。

IdP を使用していないお客様の環境

ユーザーが IdP にサインインしていない場合は、ユーザー名とパスワードのプロンプトが表示されます。多要素認証の課題が発生します。ログインすると、ユーザーは Lexmark クラウドサービスにリダイレクトされます。

フェデレーションログインのワークフロー

1 Lexmark クラウドサービスは、ユーザーの E メールアドレスを要求します。この情報により、Lexmark クラウドサービスは、Lexmark クラウドサービス内でユーザーの会社を決定できます。

メモ: 会社のフェデレーション設定には、顧客の ID プロバイダの URL が含まれます。

- 2 Lexmark クラウドサービスはユーザーを IdP にリダイレクトします。Lexmark クラウドサービスは[エンティティ ID]フィールドを渡します。
- 3 IdP はエンティティ ID を使用して、このログイン試行に適用される設定を決定します。設定に応じて、IdP はユーザー名とパスワードを認証し、多要素認証を実行します。IdP が SSO をサポートし、ユーザーがすでに IdP にログインしている場合、ユーザーは自動的にログインします。
- 4 IdP は、ユーザーを Lexmark クラウドサービスにリダイレクトし、次の定義済みクレームを渡します。
 - ユーザー名
 - Eメールアドレス
 - 会社
 - ユーザーの部署やコストセンターなどのオプション情報

IdPは、プライベート証明書を使用してこれらの要求に署名します。

5 Lexmark クラウドサービスにはパブリック証明書が事前に設定されており、この情報が想定されるソースから送信されたことを確認するために使用されます。このプロセスにより、Lexmark クラウドサービスは IdP が渡す情報を信頼し、ログインプロセスを完了できます。

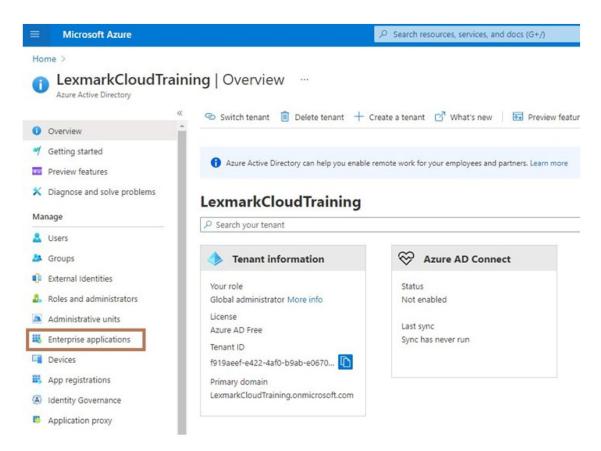
Azure Active Directory を設定する

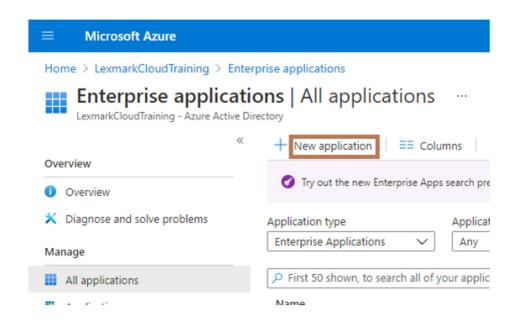
以下の画像は実際には異なる場合があります。

1 Azure ポータルから Azure Active Directory に移動します。



2 [エンタープライズアプリケーション] > [新しいアプリケーション]をクリックします。



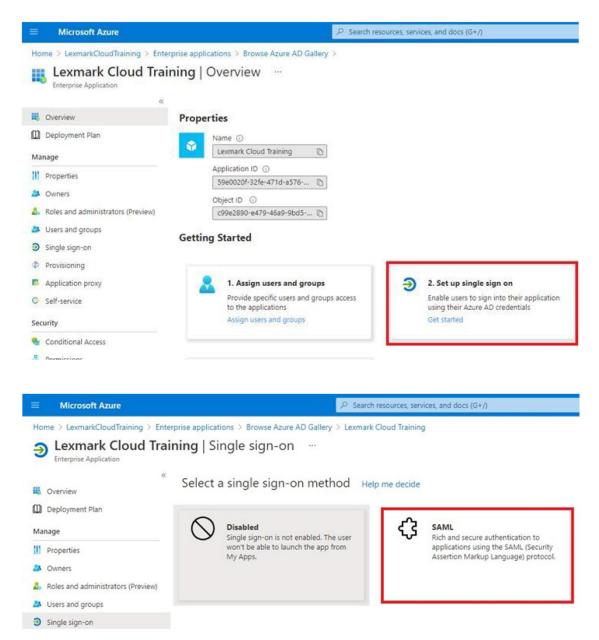


3 [独自のアプリケーションを作成する] > [ギャラリー内に見つからない(ギャラリー以外の)他のアプリケーション を統合]をクリックします。

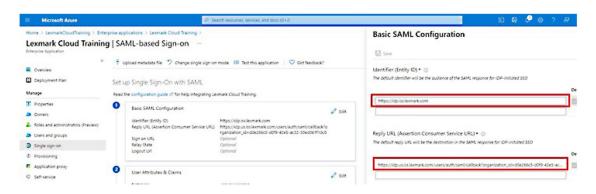


4 アプリケーション名を入力します。

5 [エンタープライズアプリケーションの概要]画面で、[シングルサインオンの設定]をクリックし、[SAML]を選択します。



6 [基本 SAML の構成設定]セクションで、次の設定を構成します。



メモ: サービスプロバイダから設定を取得します。

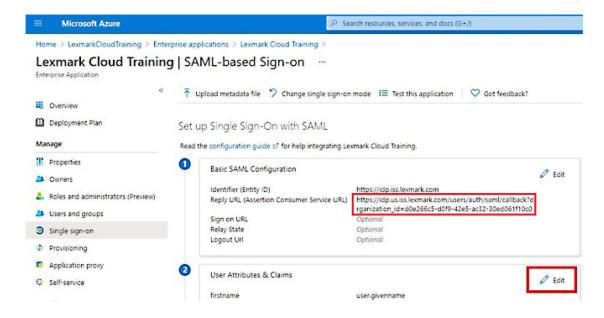
• 識別子(エンティティ ID)

メモ: デフォルトの Lexmark クラウドサービスエンティティ ID: https://idp.iss.lexmark.com.Azure のエンティティ ID が Lexmark クラウドサービスポータルのエンティティ ID と一致することを確認します。

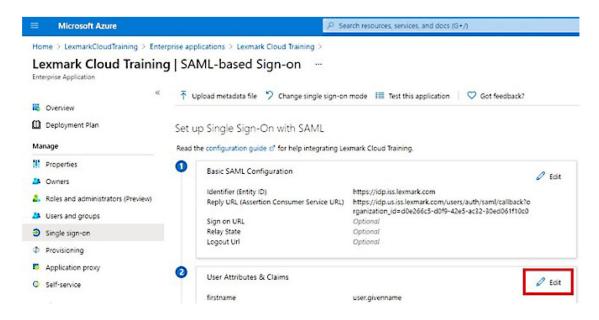
返信 URL(Assertion Consumer Service URL)

ロケーションに応じたフル応答 URL の例:

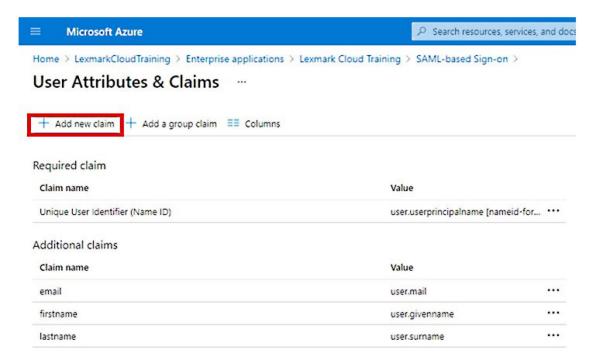
メモ: organization_id パラメータの値を確認するには、Lexmark クラウドサービスポータルにログインし、 [アカウント管理]をクリックします。organization_id が URL に表示されます。



7 [ユーザー属性とクレーム]セクションで、[編集]をクリックします。



8 [新規クレームを追加]をクリックし、各クレームの名前とソースを入力します。



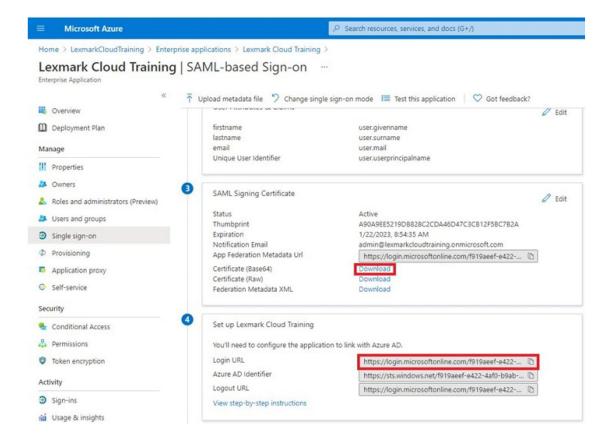
必須クレーム

属性	給紙源	名前空間
firstname	user.givenname	このフィールドは空白のままにしてください。
lastname	user.surname	このフィールドは空白のままにしてください。
email	user.mail	このフィールドは空白のままにしてください。

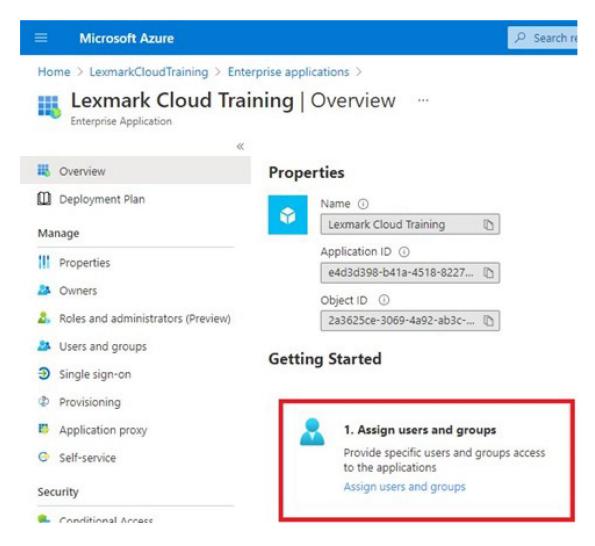
オプションのクレーム

属性	給紙源	名前空間
badge	会社のソース属性	このフィールドは空白のままにしてください。
pin	会社のソース属性	このフィールドは空白のままにしてください。
costCenter	会社のソース属性	このフィールドは空白のままにしてください。
department	user.department	このフィールドは空白のままにしてください。

- 9 [SAML 署名証明書]セクションで、次の手順を実行します。
 - Base64 証明書をダウンロードします。
 - ログインおよびログアウト URL をコピーします。



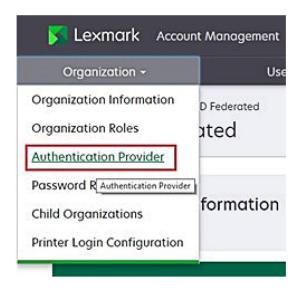
10 Azure の構成設定に応じて、作成したエンタープライズアプリケーションにユーザーを割り当てます。



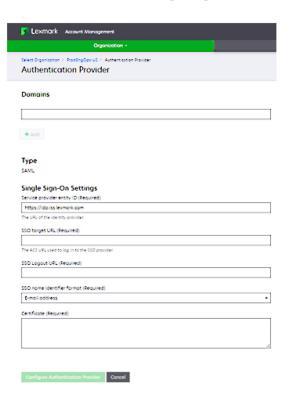
11 設定を保存します。

Lexmark Cloud Services を設定する

1 アカウント管理 Web ポータルで、[会社] > [認証プロバイダ] > [認証プロバイダを設定]の順にクリックします。



2 [ドメイン]セクションで、ID プロバイダのドメインを入力して、**[追加]**をクリックします。



- 3 [シングルサインオンの設定]セクションで、次のフィールドに正しい情報を入力します。
 - サービスプロバイダのエンティティ ID

メモ: デフォルトの Lexmark クラウドサービスエンティティ ID: https://idp.iss.lexmark.com.Azure のエンティティ ID が Lexmark クラウドサービスポータルのエンティティ ID と一致することを確認します。

SSO ターゲット URLー作成した Azure エンタープライズアプリケーションのログイン URL。

- SSO ログアウト URLーこの URL は、ユーザーが Lexmark クラウドサービスポータルからログアウトしたとき の動作を決定します。
 - ユーザーが Azure テナントから完全にログアウトする場合は、作成した Azure エンタープライズアプリケーションのログアウト URL を入力します。
 - ユーザーを Lexmark クラウドサービスのみからサインアウトする場合は、別の URL を入力します。URL は、管理しているページ(「正常にログアウトしました」)をポイントするか、会社に適した Lexmark クラウドサービスのログインページを使用できます。ユーザーの場所に応じて、URL は、次のようになります。 https://idp.us.iss.lexmark.com または https://idp.eu.iss.lexmark.com。
- 4 [証明書]フィールドで、ID プロバイダのトークン-署名証明書から Base-64 証明書キーをコピーして貼り付けます。



URL と証明書データを含む metadata.xml ファイルがある場合は、ヘッダーとフッターを手動で追加します。

----BEGIN CERTIFICATE---MIIC8DCCAdigAwIBAgIQdzA...
----END CERTIFICATE----

5 [認証プロバイダの設定]をクリックします。

メモ: Lexmark クラウドサービスポータルを終了しないでください。またはタイムアウトさせないでください。テスト中に発見した問題を修正するためにログインできない可能性があります。

Lexmark クラウドサービスにアクセスする

次のいずれかの方法を使用して、任意のユーザーがログインできるようにして、フェデレーション設定をテストします。

- 同じワークステーションの別のブラウザからログインします。
- 同じワークステーションのプライベートまたはシークレットブラウザウィンドウからログインします。
- 別のユーザーに自分のワークステーションからログインしてもらいます。

1 Lexmark の担当者が提供する正しい URL を使用して、Lexmark クラウドサービスにアクセスします。



2 ID プロバイダから、ユーザー名とパスワードを入力します。



メモ: ユーザー名は完全な E メールアドレスである必要があります。詳細については、「Lexmark クラウドサービスダッシュボードにアクセスする」、19 ページ を参照してください。

パートナー管理者

パートナー管理者は、アカウント管理 Web ポータルを使用して子会社を作成します。

会社を作成する

パートナー管理者は、[子会社]機能を使用して、お客様の環境を設定します。

メモ: 子会社の作成には、[パートナー管理者]のロールが必要です。

- **1** アカウント管理 Web ポータルで、親会社を選択します。
- 2 [作成]をクリックして、一意の会社名を入力します。

メモ: 特殊文字はサポートされていません。

3 「子会社を作成]をクリックします。

会社を削除する

会社を削除すると、その会社に関連付けられているすべてのユーザー、グループ、アプリケーション、バッジが削除されます。

- 1 アカウント管理 Web ポータルで、親会社を選択します。
- 2 子会社を選択します。

メモ:

- 一度に削除できる子会社は 1 つのみです。この機能は、注意して使用してください。会社を削除すると、会社に関連付けられているすべてのユーザー、グループ、アプリケーションおよびバッジも削除されます。
- 検索バーを使用して子会社を検索することもできます。
- 3 [削除]をクリックします。

プリンタログインを管理する

プリンタログインを設定する

アカウント管理 Web ポータルでは、会社に登録されているプリンタのユーザー認証設定を構成できます。アカウント 管理 Web ポータルの設定を変更すると、プリンタに設定されている認証設定が上書きされます。

- 1 アカウント管理 Web ポータルから[会社] > [プリンタログイン設定]をクリックします。
- 2 [プリンタログイン設定]セクションで、以下のいずれかを実行します。

標準認証を設定する

プリンタを設定して、永続的または一時的なバッジ、PIN、またはユーザー証明書を使用してユーザーを認証することができます。

[標準認証]をクリックして、以下のいずれかの項目を1つ以上選択します。

- [バッジ] 永続的または一時的なバッジを使用してユーザーを認証します。
- [PIN] PIN を使用してユーザーを認証します。
- [手動/セキュアログイン] ユーザー資格情報を使用してユーザーを認証します。

[バッジ + PIN(第 2 要素として)]を設定する

永続的または一時的なバッジ、および PIN の両方を使用してユーザーを認証するようプリンタを設定できます。

- a [バッジ + PIN(第2要素として)]をクリックします。
- **b** [PIN の詳細]セクションで、PIN の詳細を設定します。

- **c** 必要に応じて、ユーザー証明書を使用してプリンタにログインできるようにするには、[**手動/セキュアログイ ン**]を選択します。
- 3 [変更を保存する]をクリックします。

PIN 設定を構成する

- 1 [PIN の詳細]セクションから、以下のいずれかを実行します。
 - PIN の長さを指定する
 - PIN の生成オプションを選択する
 - [自動的に生成して Eメール送信] 自動生成された PIN がユーザーの Eメールアドレスに送信されます。
 - この設定が有効になっている場合、ユーザーをインポートすると、そのユーザーの PIN が自動的に生成されます。
 - **[管理者が手動で設定]** アカウント管理 Web ポータルから PIN を手動で設定することができます詳細については、「ユーザーを管理する」、42 ページ を参照してください。 CSV またはテキストファイルを使用して、PIN をインポートすることもできます詳細については、「PIN を管理する」、72 ページ を参照してください。
 - [ユーザーが設定] ユーザーは独自の PIN を手動で設定できます。
 - PIN の有効期限を設定する

メモ: この機能は、PIN の生成オプションが[管理者が手動で設定]または[ユーザーが設定]に設定されている場合のみ使用できます。

- [有効期限なし] PIN の有効期限の初期設定。
- [有効期限:] PIN を使用できる時間または日数を設定します。
- 2 [変更を保存する]をクリックします。

セキュアログインコードを取得する

1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスサーバーのアドレスを入力します。

メモ: データセンターの場所に応じて、https://us.iss.lexmark.com のいずれかに移動します。

- 2 Lexmark クラウドサービス Web サイトにログインします。
- 3 ブラウザのアドレスフィールドで、Web アドレス https://env>.iss.lexmark.comをhttps://env>.iss.lexmark.com/deviceに置き換えます。

メモ: データセンターの場所に応じて、<env> は us または eu のいずれかを指定できます。<env> の値を決定するには、ブラウザのアドレスフィールドでアドレスを確認します。

メモ:

- セキュアログインコードが[ログインコードを生成] ページに表示されます。
- [更新]をクリックすると、コードを更新できます。ログインコードは 15 分ごとに自動的に更新されます。
- このログインコードを使用してプリンタにログインします。ログインコードは再利用できません。

バッジを管理する

アカウント管理 Web ポータルを使用すると、管理者はシステムにバッジを登録できます。アカウント管理 Web ポータルを使用してバッジが登録されていない場合、ユーザーはプリンタに初めてログインするときにバッジを登録する必要があります。

会社管理者およびユーザー管理者は、ユーザーに代わって永続的または一時的なバッジを登録できます。

- 1 アカウント管理 Web ポータルで、[ユーザー] > [バッジ/PIN の管理]の順にクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

バッジの登録

a [バッジ]タブから、[バッジを登録]または[登録]をクリックし、ユーザーの E メールアドレス、バッジ ID、説明 を入力ます。

メモ:

- バッジを一時的なバッジとして登録するには、[**一時バッジ**]を選択します。一時バッジは 24 時間後に期限切れになります。
- Active Directory に登録されているバッジ番号を持つフェデレーションユーザーは、バッジの登録を求められません。
- **b** [バッジを登録]をクリックします。

バッジの削除

a バッジを選択し(複数選択可)、[削除]をクリックします。

メモ: 検索バーを使用してバッジを検索することもできます。E メールアドレスまたはバッジ ID が正しく入力されていることを確認します。

b [バッジを削除]をクリックします。

バッジのインポート

(CSV ファイルの作成の詳細 ⇒ 「CSV 形式の例」、73 ページ)

- a [バッジのインポート]または[インポート]をクリックして、CSV または TXT ファイルを参照します。
- **b** [バッジのインポート]をクリックします。

メモ: また、ユーザーのバッジの登録や削除もできます。(⇒「ユーザーを管理する」、42 ページ)

PIN を管理する

プリンタログイン設定に応じて、会社管理者およびユーザー管理者は、ユーザーの代わりに PIN を生成、削除、またはインポートできます。

メモ:

- [プリンタログイン設定]ページにアクセスするには、[アカウント管理]Web ポータルで会社を選択し、[**会社]** > **[プリンタログイン設定]**をクリックします。
- PIN の生成オプションが[**自動的に生成して E メール送信**]に設定されている場合は、[**PIN を生成**]をクリックします。自動生成された PIN がユーザーの E メールアドレスに送信されます。

アカウント管理 73

● PIN 生成オプションが[**管理者が手動で設定**]に設定されている場合は、PIN を入力して、[**PIN を生成**]をクリックします。

- 1 アカウント管理 Web ポータルで、会社を選択します。
- **2** Click [ユーザー] > [バッジ/PIN を管理]をクリックします。
- **3** [PIN]タブから、以下のいずれかを実行します。

PIN の生成

- a [生成]をクリックし、ユーザーの E メールアドレスを入力します。
- **b** [PIN を生成]をクリックします。

PIN の削除

- a 1 人以上のユーザーを選択し、[削除]をクリックします。
- **b** [PIN を削除]をクリックします。

PIN のインポート

(CSV ファイルの作成の詳細 ⇒「CSV 形式の例」、73 ページ)

- a [PIN をインポート]または[インポート]をクリックし、CSV ファイルまたは TXT ファイルを参照します。
- **b** [PIN をインポート]をクリックします。

メモ: PIN をインポートするには、ユーザーアカウントが存在している必要があります。

CSV 形式の例

プリンタログイン設定に応じて、CSV 形式は次のいずれかが可能です。

バッジのみ

```
BADGE, OPERATION, EMAIL, TEMPORARY, PIN 20171a, CREATE, jdoe@company.com, true, 20172b, CREATE, llane@company.com, true, 20173c, DELETE, ckent@company.com, false,
```

PIN のみ

```
BADGE, OPERATION, EMAIL, TEMPORARY, PIN, CREATE, jdoe@company.com, ,123456, CREATE, llane@company.com, ,234567, DELETE, ckent@company.com, ,345678
```

バッジと PIN

```
BADGE, OPERATION, EMAIL, TEMPORARY, PIN 20171a, CREATE, jdoe@company.com, true, 123456 20172b, CREATE, llane@company.com, true, 234567 20173c, DELETE, ckent@company.com, false, 345678
```

操作の順序を変更することもできます。たとえば、PIN は次のようにのみフォーマットできます。

PIN のみ

```
PIN, OPERATION, EMAIL, BADGE, TEMPORARY 123456, CREATE, jdoe@company.com,, 234567, CREATE, llane@company.com,, 345678, DELETE, ckent@company.com,,
```

アカウント管理 74

行の値と条件

• BADGE- ユーザーのバッジ ID。BADGE の値にコンマが含まれる場合は二重引用符で囲む必要があります。 たとえば、"20171a, 2a, 3a"

プリンタログインが[**バッジログイン**]または[**バッジ + PIN(第2要素として**)]に設定されている場合は、この値を空白にできません。

• OPERATION - すべてのバッジと PIN に必須です。

有効な OPERATION 値

- CREATE EMAIL 値で指定されたユーザーの BADGE 値で識別されるバッジを作成します。
- DELETE BADGE 値で識別される既存バッジを削除します。
- EMAIL CREATE 操作に必須です。バッジをインポートしてもユーザーは作成されません。バッジ作成の前に、ユーザーが存在している必要があります。EMAIL 値の大文字は演算が行われる前に小文字に変換されます。 たとえば、JDOE@company.com は、jdoe@company.com に変換されます。
- TEMPORARY バッジが一時的か永続的かどうかを決定します。TEMPORARY 値は、true または false のいずれかになります。
- PIN ユーザーの PIN。プリンタログインが [PIN ログイン] または [バッジ + PIN(第2要素として)] に設定されている場合は、この値を空白にできません。

- すべての行は、コンマを含めヘッダーと同じ数の値で構成する必要があります。たとえば、20171a,DELETE,
- ファイルサイズは 1MB を超えないようにする必要があります。

フリート管理

概要

クラウドフリート管理は、リモートデバイスの監視と管理を提供します。これにより、システム停止を最小限に抑え、正常に実行中のフリートを維持する際の推定を排除します。クラウドフリート管理は、ページ数、トナーレベル、サプライ品の状況を自動的に収集し、デバイスの全体的な表示とその動作を提供します。また、デバイス情報を表示し、クラウドフリート管理 Web ポータルから直接通信を受信することもできます。メーター示度や消耗品不足を要求および報告する必要はありません。

プリンタを管理するには、Lexmark クラウドサービス Web サイトで登録する必要があります。プリンタを登録するには、Fleet Agent、Native Agent、ローカルエージェント、Printer Agent を使用します。Native Agent は、Lexmark プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるようにするファームウェアエージェントです。Fleet Agent は、顧客ネットワーク内のサーバーで実行されるアプリケーションです。ローカルエージェントは、ホストコンピュータ上で実行されるアプリケーションです。このエージェントタイプは、USB 接続プリンタの登録に使用されます。Printer Agent は、プリンタで実行される eSF アプリケーションです。

エージェントを選択する

次から、会社の環境と管理するプリンタに適したエージェントを1つ以上選択します。

Fleet Agent

Fleet Agent は、高可用性のオンサイトサーバーまたはホストコンピュータに設定およびインストールされるアプリケーションです。Lexmark およびサードパーティメーカーから Lexmark クラウドサービスに 1 台または複数のプリンタを登録します。

- 安定したインターネット接続を備えたサーバーまたはホストコンピュータが必要です。
- すべての Lexmark プリンタからのデータ収集をサポートする。詳細については、「サポートしているプリンタ機 種」、25 ページを参照してください。
- eSF バージョン 2.0 以降を搭載した Lexmark プリンタ用の構成設定をサポートします。
- サードパーティ製プリンタでのデータ収集のみをサポートします。
- Fleet Agent は、「予約タスク」セクションの「プリンタ情報の更新タスク」設定で設定された間隔でプリンタをスキャンします。これらのデータは、アラートの変更があったりトナー残量が減少したりした場合にのみ、Lexmark クラウドサービスサーバーに送信されます。ページ数の変更だけである場合は、データはクラウドサーバーに送信されません。ただし、アラートの変更やページ数の変更がない場合でも、データは 24 時間に 1 回クラウドサーバーに送信されます。

ネイティブエージェント

ネイティブエージェントは、Lexmark IoT(モノのインターネット)対応プリンタが Lexmark クラウドサービスと通信できるようにするファームウェアエージェントです。有効にすると、Lexmark プリンタを Lexmark クラウドサービスに登録できます。

- Lexmark IoT 対応プリンタでのデータ収集と設定をサポートします。サポートされているプリンタの機種の詳細については、「サポートしているプリンタ機種」、25 ページを参照してください。
- プリンタのファームウェアバージョンが 075.272 以降であることを確認する。
- その他のプリンタアプリケーションやオンサイトソフトウェアのインストールは必要ありません。
- 次を使用してプリンタを登録する。
 - プリンタ登録ツール(PET)
 - クラウドベースの事前登録

- プリンタベースの登録
- 複数のプリンタをネイティブエージェントに同時に登録するには、プリンタ登録ツール(PET)を使用します。登録 前オプションも利用できます。

Printer Agent

Printer Agent は、Lexmark プリンタを Lexmark クラウドサービスに登録するために、プリンタに設定およびインストールされたアプリケーションです。

- プリンタを検出して登録するには、ネットワークに接続されたコンピュータでプリンタ登録ツールを実行する必要があります。
- eSF バージョン 3.0 以降を搭載した Lexmark プリンタ(タッチ画面機種)でのデータ収集と設定をサポートします。サポートされているプリンタの機種の詳細については、「サポートしているプリンタ機種」、25 ページを参照してください。

ローカルエージェント

ローカルエージェントは、USB 接続プリンタを Lexmark クラウドサービスに登録するために、ホストコンピュータに設定およびインストールされたアプリケーションです。

- 登録済みプリンタのデータ収集をサポートします。
- 構成の展開は、ローカルエージェント経由で登録されたプリンタではサポートされません。
- Lexmark クラウドサービスからのプリンタファームウェアのアップデートをサポートしていません。
- 分析のレポート作成デバイスはサポートされません。

メモ:

- MPS Express に登録されている、または登録を待機しているプリンタに関連付けられているエージェントは、削除または非アクティブにすることはできません。
- eSF バージョン 3.0 以降を搭載した Lexmark プリンタ(タッチ画面機種)を管理する場合は、Printer Agent または Fleet Agent のいずれかを使用します。
- ファームウェアバージョンが 075.272 以降のタッチ画面または非タッチ画面のモデルを管理する場合、ネイティブエージェントを使用します。
- Printer Agent およびネイティブエージェントがサポートしないモデルを含む Lexmark プリンタのグループを管理する場合、Fleet Agent を使用します。
- Lexmark プリンタとサードパーティ製プリンタのグループを管理する場合は、Fleet Agent を使用します。
- プリンタリストページでは、エージェントタイプに基づいてプリンタをフィルタリングできます。
- プリンタの管理に使用できるエージェントは 1 つのみです。
- ネイティブエージェント、Fleet Agent、Printer Agent、ローカルエージェントを使用して、複数のプリンタを管理します。ただし、複数のエージェントは同時に1台のプリンタを管理できません。
- ローカルエージェントは、Lexmark プリンタのみをサポートします。
- ローカルエージェントは、Microsoft Windows オペレーティングシステムにのみインストールできます。

フリート管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。

• ダッシュボードから[フリート管理]カードをクリックします。

メモ: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、<u>「ダッシュボードを管理する」、19ページ</u>を参照してください。

• 現在の Web ポータルで、ページの右上隅にある ******** をクリックし、[フリート管理]をクリックします。

[エージェント]タブの概要

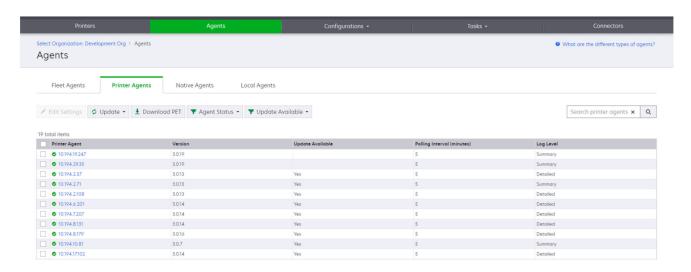
フリート管理ポータルの[エージェント]タブでは、プリンタの検出と Lexmark クラウドサービスでの登録に使用するエージェントを管理します。

[エージェント]タブには次の3つのセクションがあります。

- プリンタエージェント:このセクションを使用して、プリンタで実行されるプリンタエージェントを管理します。
- フリートエージェント: このセクションを使用して、サーバーまたはホストコンピュータで実行される Fleet Agent を 管理します。
- ネイティブエージェント:このセクションを使用してネイティブエージェントを管理します。
- **ローカルエージェント**:このセクションを使用してローカルエージェントを管理します。

[プリンタエージェント]セクションの管理

- 1 フリート管理 Web ポータルで、会社を選択します。
- 2 [エージェント] > [プリンタエージェント]をクリックします



3 次の手順を1つ以上実行します。

メモ: プリンタが登録されていない場合は、プリンタの登録ツールを使用してプリンタを登録します詳細については、「プリンタの登録ツールを使用してプリンタを登録する」、87 ページ を参照してください。

- エージェント設定を編集するには、エージェントを選択し、[設定を編集]をクリックします。
- Printer Agent を更新するには、エージェントを選択し、「更新」 > [エージェントのバージョンを更新]をクリックします。

メモ: すべてのクラウドフリート管理機能をサポートするように、Printer Agent を現行バージョンに更新することをお勧めします。

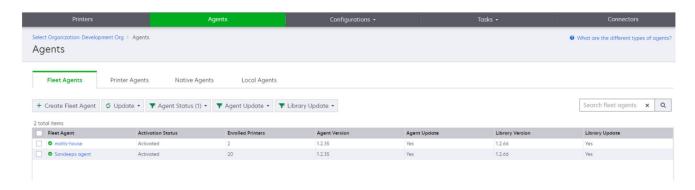
● エージェントのプリンタの管理者資格情報を更新するには、エージェントを選択し、「更新] > [アクセス資格情報を更新]をクリックします。

- この設定は、プリンタの登録時にも実行できます詳細については、「プリンタの登録ツールを使用してプリンタを登録する」、87 ページ を参照してください。
- Embedded Web Server を使用して、エージェントの資格情報を更新することもできます詳細については、「Printer Agent にアクセスする」、88 ページ を参照してください。

- プリンタの登録ツールをダウンロードするには、[PET をダウンロード]をクリックします。
- 特定の状態のプリンタエージェントを表示するには、[エージェントの状態]をクリックし、状態フィルタを選択します。
- バージョンの更新が必要なプリンタエージェントを表示するには、[更新が利用可能] > [はい]をクリックします。

[フリートエージェント]セクションの管理

- **1** フリート管理 Web ポータルで、会社を選択します。
- 2 [エージェント] > [フリートエージェント]をクリックします



3 次の手順を1つ以上実行します。

メモ: エージェントがリストに表示されない場合は、Fleet Agent を作成します詳細については、「Fleet Agent を作成する」、89 ページ を参照してください。

- 別の Fleet Agent を作成するには、[Fleet Agent を作成]をクリックします。
- Fleet Agent の設定を変更するには、Fleet Agent の名前をクリックします。
- サーバーの Fleet Agent を更新するには、Fleet Agent を選択し、「更新] > [Fleet Agent]をクリックします。
- サポートされている最新プリンタの Fleet Agent を更新するには、Fleet Agent を選択して、**[更新]** > **[プリンタサポートライブラリ**]をクリックします。
- 特定の状態のフリートエージェントを表示するには、[エージェントの状態]をクリックし、状態フィルタを選択します。
- 更新が必要なフリートエージェントを表示するには、[エージェントの更新] > [はい]をクリックします。
- サポートされているプリンタライブラリの更新が必要なフリートエージェントを表示するには、[ライブラリの更新] > [はい]をクリックします。

[ネイティブエージェント]セクションの管理

1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [ネイティブエージェント]をクリックします。



2 次の手順を1つ以上実行します。

メモ: エージェントがリストに表示されない場合は、プリンタを登録します。ファームウェアのバージョンに応じて、 プリンタの登録ツールまたは Native Agent 登録プロセスのいずれかを使用してプリンタを登録します。(⇒ 「プ <u>リンタの登録ツールを使用してプリンタを登録する」、87 ページ</u>または「ネイティブエージェントを使用する」、 93 ページ)。

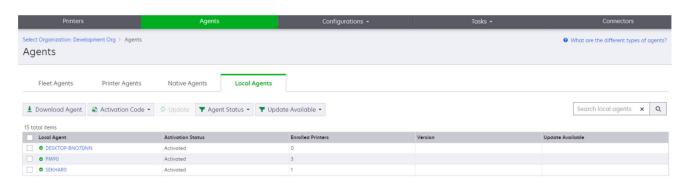
- プリンタで生成された登録コードを使用してサポートされているプリンタを登録するには、[**登録**] > [プリンタを登録]の順にクリックし、登録コードを入力します。
- サポートされているプリンタを事前登録するには、[登録] > [事前登録] > [プリンタを事前登録]をクリックします。
 - 登録コードを表示するには、[登録] > [事前登録]をクリックします。

メモ: Lexmark クラウドサービスは、フリートに事前登録コードを 1 つ割り当てます。

- プリンタ管理者の資格情報を更新するには、プリンタを選択し、[アクセス資格情報の更新]をクリックします。
- 特定の状態のネイティブエージェントを表示するには、[エージェントの状態]をクリックし、状態フィルタを選択します。

[ローカルエージェント]セクションの管理

1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [ローカルエージェント]をクリックします。



2 次の手順を1つ以上実行します。

メモ: ローカルエージェントがリストに表示されていない場合は、ダウンロードしてインストールし、有効化します。

● 有効化コードを表示するには、[有効化コード] > [有効化コードを生成]をクリックします。

メモ: コードで有効にできるエージェント数を設定します。

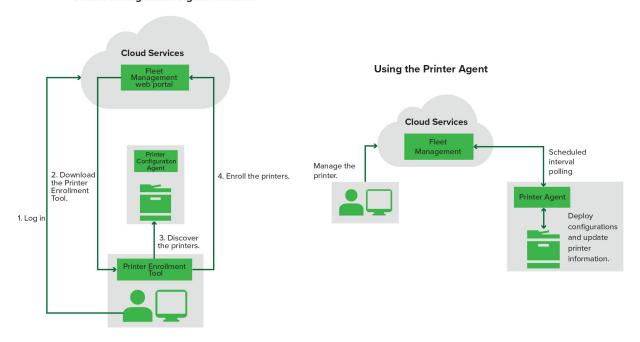
- ローカルエージェントをその状態に基づいてフィルタリングするには、[**エージェントの状態**]をクリックし、状態を選択します。
- 利用可能な更新があるローカルエージェントを識別するには、「**更新が利用可能**] > 「はい]をクリックします。
- ローカルエージェントを更新するには、エージェントを選択して、[更新]をクリックします。

プリンタを追加する

実施の概要

フリート管理 Web ポータルでプリンタを設定する一般的な手順を、以下のワークフローで示します。

Printer Configuration Agent Workflow



プリンタの登録ツールを使用する

- 1 Lexmark クラウドサービス Web サイトにログインします。
- 2 プリンタ登録ツールをダウンロードして実行します。
- 3 ネットワーク内のプリンタを検出します。
- 4 プリンタを登録します。
- 5 プリンタは、フリート管理 Web ポータルに表示されます。

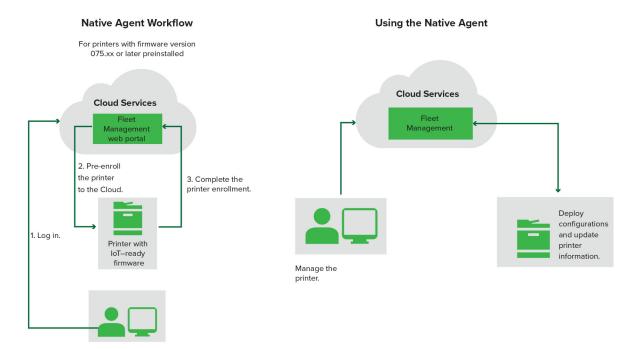
- ファームウェアバージョン 074.xx 以前のプリンタの場合、プリンタエージェントアプリケーションがプリンタにインストールされます。プリンタエージェントは定期的に Lexmark クラウドサービス Web サイトに対してポーリングを実行し、構成設定の変更やその他の要求を監視します。
- ファームウェアバージョン 075.xx 以降のプリンタの場合、システムはネイティブエージェントを使用して Lexmark クラウドサービスと通信します。
- ファームウェアバージョンの詳細については、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34ページを参照してください。

Fleet Agent Workflow **Using the Fleet Agent Cloud Services** Deploy configurations Management **Cloud Services** and update printer information. Management 2. Create a and enroll Fleet Agent printers. configuration and then Fleet Agent download it. 1. Log in. Manage the printer. Server or host 3. Run and activate the Fleet Agent. computer

Fleet Agent を使用する

- 1 Lexmark クラウドサービス Web サイトにログインします。
- 2 Fleet Agent を作成し、ダウンロードします。
- **3** Fleet Agent を実行し、有効化します。
- 4 プリンタを検出し、登録します。

メモ: Fleet Agent は、Lexmark クラウドサービスへのオープン接続を使用します。



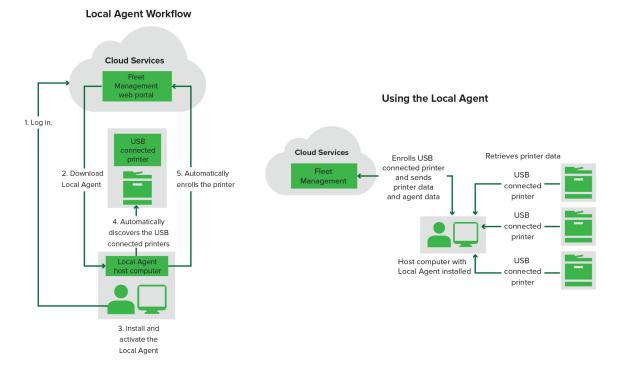
ネイティブエージェントを使用する

メモ: このワークフローは、工場出荷時にファームウェアバージョン 075.xx 以降がプレインストールされている、サポートされているプリンタにのみ適用されます。2019 年後半以降に製造され、工場出荷時にバージョン 075.xx がプレインストールされていないプリンタは、後からバージョン 075.xx 以降にアップグレードする必要があります。サポートされているプリンタ機種の詳細(⇒「サポートしているプリンタ機種」、25 ページ)。

- 1 Lexmark クラウドサービス Web サイトにログインします。
- 2 プリンタを事前登録します。
- 3 EWS またはプリンタの操作パネルで、登録コードを入力して登録を完了します。

メモ:

- サポートされているすべてのプリンタに対して、会社ごとに1つの登録コードが割り当てられます。
- 事前登録のプロセスをスキップするには、EWS から登録コードを取得します。詳細については、「EWS からプリンタを登録する」、96ページを参照してください。



ローカルエージェントを使用する

- 1 Lexmark クラウドサービス Web サイトにログインします。
- 2 ローカルエージェントをダウンロードします。
- 3 ローカルエージェントを実行し、インストールします。
- 4 Lexmark クラウドサービスの Web サイトから有効化コードを取得し、ローカルエージェントを有効化します。

メモ: インストールおよび有効化が完了すると、ローカルエージェントは USB 接続プリンタを自動的に登録します。

登録後は、登録したプリンタがフリート管理 Web ポータルのホームページに表示されます。フリート管理のホームページに表示される IP アドレスは、ホストコンピュータの IP アドレスです。

フリート管理 Web ポータルでは、プリンタ構成の作成と展開、プリンタ情報の表示、プリンタログのリクエストを実行できます。

メモ: ローカルエージェントから登録されたプリンタに対しては、その設定を作成して展開したり、プリンタログを要求したりすることはできません。

プリンタの登録ツールを使用する

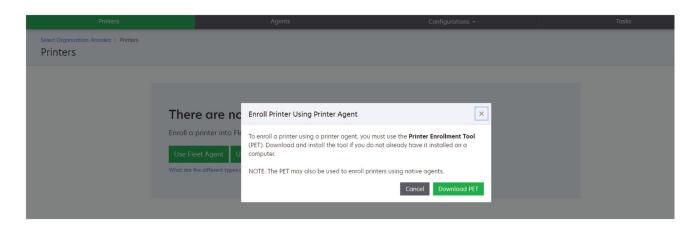
プリンタの登録ツールをダウンロードする

プリンタの登録ツール(PET)を使用して、Lexmark クラウドサービス Web サイトでプリンタを検出し、登録します。プリンタのファームウェアのバージョンに応じて、PET はプリンタに Printer Agent アプリケーションをインストールするか、Native Agent を使用します。

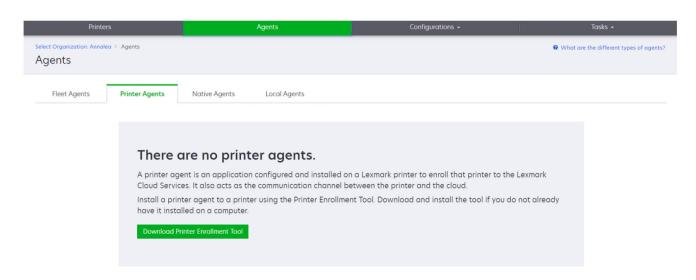
1 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。

Lexmark クラウドサービスに初めてデバイスを登録する場合は、次の手順に従って PET をダウンロードできます。

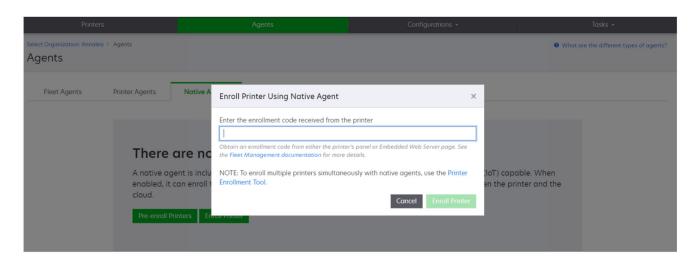
• [Printer Agent を使用] > [PET をダウンロード]をクリックします。



• [エージェント] > [プリンタエージェント] > [プリンタ登録ツールをダウンロード]をクリックします。

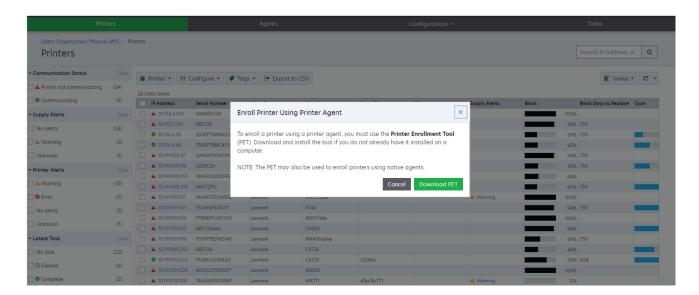


• [エージェント] > [ネイティブエージェント] > [プリンタの登録] > の順にクリックし、[プリンタの登録ツーしル]を使用ます。

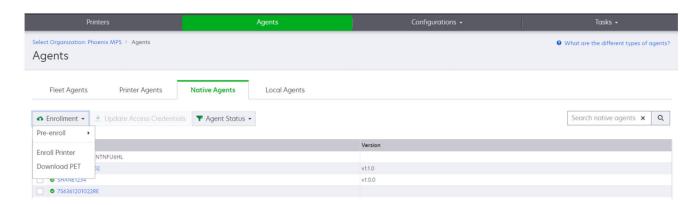


登録済みのデバイスがある場合は、次の手順に従って PET をダウンロードできます。

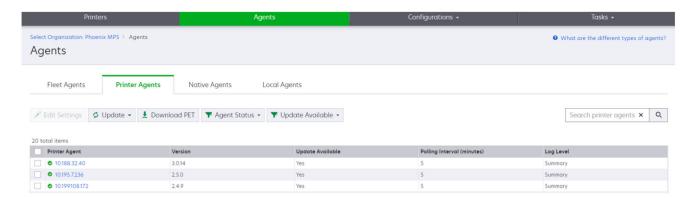
• [プリンタ] > [次を使用してプリンタを登録] > [プリンタエージェント] > [PET をダウンロード]をクリックします。



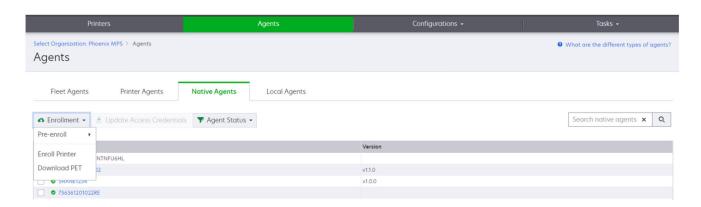
• [プリンタ] > [次を使用してプリンタを登録] > [ネイティブエージェント] > [登録] > [PET をダウンロード]を クリックします。



• [エージェント] > [プリンタエージェント] > [PET をダウンロード]の順にクリックします。



• [エージェント] > [Native Agent] > [登録] > [PET のダウンロード]の順にクリックします。



- 2 使用許諾書(EULA)に同意します。
- 3 Zip 圧縮フォルダを解凍して、プリンタの登録ツールランチャーを探します。

プリンタの登録ツールを設定する

プリンタ登録ツールは、初期設定されています。一部のインスタンスでは、お客様の環境によって差異が生じる場合があり、その場合は初期設定を変更する必要があります。

- 1 プリンタ登録ツールランチャーを実行します
- **2** Lexmark クラウドサービス Web サイトへの接続に使用している E メールアドレスとパスワードを入力し、**[ログイン]** をクリックします。

メモ: プリンタ登録ツールが更新されている場合は、先に進む前に更新する必要があります。プリンタ登録ツールの更新の詳細については、「プリンタ登録ツールを更新する」を参照してください。

- 3 ページの右上で、☆ をクリックします。
- 4 [ネイティブエージェント対応プリンタの検出と登録に使用するエージェント]メニューから、[Printer Agent]または[ネイティブエージェント]のいずれかを選択します。

メモ:

- 初期設定では、[ネイティブエージェント]が選択されています。
- 異なる機種のプリンタを登録する場合は、IoT 対応プリンタを登録するにはネイティブエージェントを使用します。
- IoT に対応していない eSF 対応プリンタを登録するには、Printer Agent を使用します。
- 5 プリンタの検出とプリンタ登録タイムアウトを指定します。
- **6** [ログ詳細]メニューで、**[サマリー]**または**[詳細]**のいずれかを選択します。

メモ: 現在のログの詳細を表示するには、[現在のログを表示]をクリックします。

7 [SNMP 設定]メニューで、バージョンを選択します。

メモ: プリンタ登録ツールでは、検出に mDNS を使用します。SNMP 設定は、検出されているデバイスで mDNS が無効になっている場合にのみ適用されます。

- [バージョン 1 および 2c]では、コミュニティストリングのタイプを選択します。カスタムのコミュニティストリングを設定するには、「カスタム値」を選択し、文字列を入力します。
- [バージョン 3]では、セキュリティレベル、認証モード、プライバシータイプを選択します。
- 8 [コミュニティストリング]セクションで、['public']または[カスタム値]を選択します。

メモ: [カスタム値] フィールドに文字列を入力します。

9 [設定を保存]をクリックします。

プリンタの登録ツールを更新する

- 1 プリンタ登録ツールランチャーを実行します
- 2 Lexmark クラウドサービス Web サイトへの接続に使用している E メールアドレスとパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。
- **3** [更新が利用可能]ウィンドウで、[新しいバージョンをダウンロード]をクリックします。

メモ: [更新が利用可能]ウィンドウは、利用可能な新しいバージョンがある場合にのみ表示されます。

4 [更新をダウンロード]ウィンドウで、[アプリケーションを終了]をクリックします。

メモ: 更新は ZIP 形式でダウンロードされます。

- 5 ZIP フォルダを見つけて、解凍します。
- 6 プリンタ登録ツールランチャーを実行します
- 7 Lexmark クラウドサービス Web サイトへの接続に使用している E メールアドレスとパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

プリンタの登録ツールを使用してプリンタを登録する

プリンタを管理するには、Lexmark クラウドサービス Web サイトで登録する必要があります。

1 プリンタの登録ツールランチャーを実行します

メモ: 詳細については、「プリンタの登録ツールをダウンロードする」、83 ページ を参照してください。

- 2 Lexmark クラウドサービス Web サイトへの接続に使用している E メールアドレスとパスワードを入力し、[**ログイン**] をクリックします。
- 3 複数の子会社を管理している場合は、会社を1つ選択します。

メモ: アカウントに割り当てられた会社が1社の場合は、その会社が事前に選択されています。

- 4 [次へ]をクリックし、[プリンタの検出]セクションで検出タイプを選択します。
 - ローカルネットワーク内のすべてのプリンタを検索するには、[ローカルネットワークを検索]を選択します。
 - 特定の IP アドレスやサブネット、範囲、完全修飾ドメイン名(FQDN)を検索する場合は、[**高度な検索**]を選択します。

メモ:

- プリンタの登録ツールを閉じると、項目は保存されません。高度な検索のリストを保存するには、 [エクスポート]をクリックします。リストが CSV 形式で保存されます。
- 既存の CSV ファイルを使用するには、[インポート]をクリックします。
- 5 [プリンタを検出]をクリックします。

火モ:

- 設定が認証付きの SNMP v3 で設定されている場合、SNMP 資格情報の入力を求められます
- ファイアウォールプロンプトが表示されたら、[アクセスを許可]をクリックします。
- **6** 情報を確認してから、[プリンタの検出]ダイアログボックスを閉じます。
- 7 「プリンタの登録]セクションで、プリンタを選択します(複数選択可)。

- [登録済み]タブのプリンタは再登録が可能です。プリンタが応答していない場合、または別の会社での登録 を解除して現在の会社で登録する必要がある場合には、プリンタを再登録します。
- プリンタの登録ツールにより、Fleet Agent 管理プリンタは検出されますが、登録用に選択することはできません。
- プリンタの登録ツールは、Native Agent が管理するプリンタを検出しますが、現在の会社に登録されている ネイティブデバイスを選択して登録することはできません。
- ファームウェアのバージョンによっては、Printer Agent または Native Agent を使用してプリンタを登録できます。詳細⇒エージェントタイプ列。
- Lexmark クラウドサービスを使用して現在の会社のプリンタを登録解除してから、そのプリンタを新しい会社で登録することをお勧めします。
- 8 [プリンタを登録]をクリックします。

- 9 [セキュリティ保護されているプリンタの認証]ダイアログボックスで、次のいずれかを行います。
 - セキュリティ保護されているプリンタの場合は、認証タイプを選択してプリンタの認証情報を入力し、 [資格情報を適用]をクリックします。
 - セキュリティ保護されていないプリンタの場合は、[この手順を省略]をクリックします。

メモ: 一部のプリンタ機種には、異なる認証資格情報構成が使用されている可能性があります。プリンタの登録 ツールで登録を行う際に設定した認証タイプと、プリンタに設定した認証タイプが一致していることを必ず確認し てください。認証タイプが一致しないとプリンタが登録されません。

10 プリンタの登録ツールを閉じます。

メモ:

- ダウンレベルのファームウェアを持つプリンタは登録できません。これらのプリンタのファームウェアは手動で更新する必要があります。詳細については、「Embedded Web Server からプリンタファームウェアを更新する」、35 ページ を参照してください。
- 登録のプロセスが完了するまでに数分かかることがあります。
- 登録したプリンタは、フリート管理 Web ポータルのメインページのプリンタリストに追加されます。
- 登録したプリンタがフリート管理 Web ポータルに表示されるまで、数分かかることがあります。
- 登録解除されたプリンタの詳細については、 をクリックします。

Printer Agent にアクセスする

Printer Agent には、プリンタの Embedded Web Server からアクセスできますプリンタの登録状態を表示したり、ポーリング間隔の経過を待たずに新しいイベントがないかポーリングしたりできます。

メモ: プリンタの Embedded Web Server へのアクセスでは、プリンタと同じネットワーク上にいることを確認します。

- **1** フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 プリンタリストで、プリンタの識別子をクリックします

メモ: (プリンタの識別子を設定する方法の詳細 ⇒ 「表示を管理する」、102 ページ)。

- 3 [ID]セクションで、[プリンタの EWS を開く]をクリックします。
- **4** プリンタ機種に応じて、EWS で「アプリケーション]または「アプリ]をクリックします。
- 5 [プリンタ設定エージェント]をクリックします。
- 6 次のいずれかを実行します。
 - [今すぐポーリング]をクリックして、新しい更新がないかポーリングします。
 - [エージェント接続のテスト]をクリックし、以下を確認します。
 - Printer Agent と Lexmark クラウドサービス間のネットワーク接続
 - プリンタへのログインアクセス
 - 機能アクセスのコントロールと権限
 - [資格情報の更新]をクリックし、セキュリティで保護されているプリンタのログイン資格情報を入力します。

メモ: [エージェント接続のテスト]を実行し、[Lexmark クラウドサービス]と通信できることを確認することをお勧めします。接続の問題が発生した場合は、「トラブルシューティング」セクションを参照してください。

プリンタエージェントの編集

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] >> [Printer Agents]をクリックします。
- 2 1 つ以上のエージェントを選択し、[設定を編集]をクリックします。
- 3 ポーリング間隔とログレベルを設定します。
- 4 [設定を保存]をクリックします。

Printer Agent の更新

プリンタに未解決のエラーがないこと、保留中のジョブがないこと、準備完了状態であること、使用されていないことを確認します。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [Printer Agents]をクリックします。
- 2 エージェントを選択し(複数選択可)、[更新] > [エージェントのバージョンを更新]をクリックします。
- 3 [継続]をクリックします。

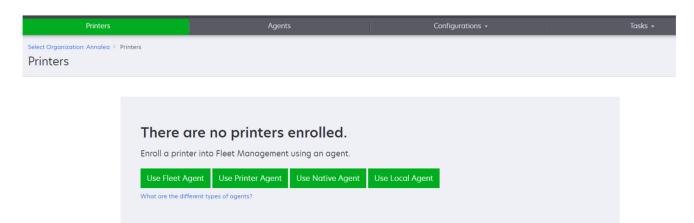
Fleet Agent を使用する

Fleet Agent を作成する

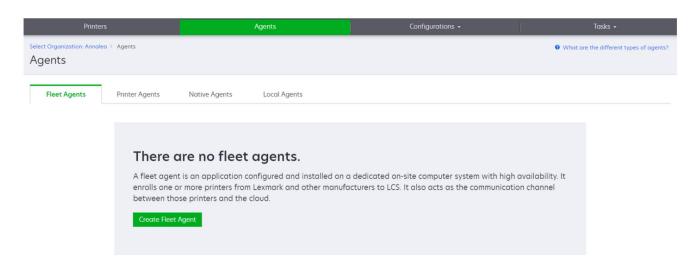
Fleet Agent は、プリンタを検出して、Lexmark クラウドサービス Web サイトに登録します。

メモ: Fleet Agent には、可用性が高く安定したインターネット接続を備えたサーバーが必要です。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [Fleet Agent を使用] > [Fleet Agent を作成]をクリックします。



• [エージェント] > [Fleet Agents] > [Fleet Agent を作成]をクリックします。



- 2 一意の名前と説明を入力します。
- 3 [検出基準]タブで、次の手順を 1 つ以上実行します。
 - Fleet Agent が登録済みプリンタの管理を引き継ぐことを防止するには、[別のエージェントによってすでに登録されている検出済みプリンタの管理を移管する]を無効にします。

メモ:

- この設定が有効な場合、Printer Agent からのポーリング情報は停止します。
- Printer Agent アプリケーションはプリンタに残ります。
- ローカルネットワーク内のすべてのプリンタを検索するには、[タイプを検索]を**[ローカルネットワークを検索]** に設定します。
- 特定の IP アドレス、サブネット、範囲、完全修飾ドメイン名(FQDN)を検索する場合は、[タイプを検索]を [高度な検索]に設定します。次の手順を 1 つ以上実行します。
 - [対象]タブで、**[検出基準を対象に追加]**をクリックし、プリンタ情報を入力します。
 - [対象]タブで[インポート]をクリックし、csv または txt ファイルを参照します。

メモ:

- サンプルファイルを表示するには、「サンプルファイルをダウンロード」をクリックします。
- 検出基準の既存 IP アドレス、サブネット、範囲、FQDN を上書きするには、「既存の「対象」検出基準を上書きする]を有効にします。
- [除外]タブで、**[検出基準を除外に追加]**をクリックし、プリンタ情報を入力します。
- [除外]タブで[インポート]をクリックし、csv または txt ファイルを参照します。

メモ:

- サンプルファイルを表示するには、「サンプルファイルをダウンロード」をクリックします。
- 検出基準の既存 IP アドレス、サブネット、範囲、FQDN を上書きするには、[既存の「除外」検出基準を上書きする]を有効にします。

検出基準をエクスポートまたは削除することもできます。[エクスポート]または[インポート]タブで 1 つ以上のアドレスを選択し、**[エクスポート]**または**[削除]**をクリックします。

• SNMP プロファイルを選択します。

- 4 [SNMP プロファイル]タブで、SNMP プロファイルを作成します。以下の操作を実行します。
 - a [作成]をクリックし、一意のプロファイル名を入力します。
 - **b** SNMP バージョンを選択します。

メモ:

- バージョン 1 および 2c の場合は、コミュニティ名を入力します。
- [バージョン 3]では、セキュリティレベル、認証モード、プライバシータイプを選択します。
- C 検出タイムアウトと再試行回数を設定します。
- d [SNMP プロファイルの作成]をクリックします。
- 5 [予約タスク]タブで、[プリンタの検出タスク]と[プリンタ情報の更新タスク]の間隔を設定します。

メモ:

- Fleet Agent は、[プリンタの検出タスク]の間隔に基づいてプリンタを検出し、登録します
- Fleet Agent は、「予約タスク」セクションの「プリンタ情報の更新タスク」設定で設定された間隔でプリンタをスキャンします。これらのデータは、アラートの変更があったりトナー残量が減少したりした場合にのみ、Lexmark クラウドサービスサーバーに送信されます。ページ数だけが変更された場合は、データはクラウドサーバーに送信されません。ただし、アラートの変更やページ数の変更がない場合でも、データは 24 時間に 1 回クラウドサーバーに送信されます。
- 6 [その他の設定]タブで、[ログレベル]と[ネットワーク使用の遅延]を設定します。

メモ:

- [ネットワーク使用の遅延]の値を 250(初期設定)未満に設定すると、ネットワークパフォーマンスに影響を与える場合があります。値をゼロに設定することはお勧めしません。
- 遅延が大きいほど、検出が完了するまでの時間は長くなります。
- **7** 「エージェントを作成]をクリックします。

Fleet Agent のダウンロード

開始する前に、Fleet Agent が作成されていることを確認してください。詳細については、<u>「Fleet Agent を作成する」、</u>89 ページ を参照してください。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [Fleet Agents]をクリックします。
- **2** Fleet Agent 名をクリックし、「インストールパッケージ] > 「ダウンロード]をクリックします。

メモ: E メールを使用してインストールパッケージのリンクを送信するには、[インストールパッケージ] > [E メール]をクリックし、E メールアドレスを入力します。

3 インストールパッケージの種類を選択し、[パッケージをダウンロード]をクリックします。

- 有効化コードを書き留めます。
- 有効化コードは72時間有効です。エージェントを有効化する前に期限が切れた場合は、新しい有効化コードを生成します。フリート管理ポータルで、[エージェント] > [Fleet Agents] > をクリックし、Fleet Agent の > [有効化コードを生成]を選択します。

Fleet Agent のインストール

Fleet Agent サーバーとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。Fleet Agent には、高可用性のサーバーまたはホストコンピュータが必要です。

- 1 サーバーまたはホストコンピュータから、Fleet Agent インストールパッケージを実行します。
- 2 使用許諾書(EULA)に同意します。
- 3 ポート番号を入力します。

メモ:

- デフォルトのポート番号は80です。
- ポート 80 が使用できない場合は、8080 や 8088 などの使用可能なポート番号を入力します。
- 4 [完了]をクリックしてインストールウィンドウを閉じ、Web ラウザで Fleet Agent を起動します。

メモ: デフォルトでは、[ブラウザで Lexmark Fleet Agent を起動する]オプションが選択されています。

- 5 ブラウザの Fleet Agent ページから、有効化コードを入力します。
- 6 必要に応じて、[プロキシ設定を使用]を選択し、プロキシ情報を入力します。
- 7 [続行]をクリックし、必要に応じてエージェントパスワードを入力します。

メモ: エージェントパスワードが設定されている場合、インストールした Fleet Agent にアクセスするにはパスワードが必要です。

8 [このエージェントを有効にしたらすぐにプリンタを検出して登録]を選択します

メモ: エージェントを有効にすると、プリンタが自動的に検出されて登録されます。

9 [エージェントを有効化]をクリックします。

メモ: セキュリティ設定、プロキシ設定、エージェントパスワードは、後で Fleet Agent ホーム画面の右上隅にある をクリックして変更できます(⇒「Fleet Agent サーバー設定を行う」、92 ページ)。

Fleet Agent サーバー設定を行う

- 1 サーバーまたはホストコンピュータから、Fleet Agent を開きます。次のいずれかを実行します。
 - Fleet Agent のショートカットをクリックします。
 - Web ブラウザを開き、「localhost」と入力します。

メモ: Fleet Agent がポート 80 以外のポートを使用する場合は、「localhost: x」と入力します。この x はポート番号です。

- 2 ホーム画面で、次の手順を1つ以上実行します。
 - プロキシ設定を構成するには、 (プロキシ設定)をクリックします。
 - Fleet Agent をパスワードで保護するには、 ママードの作成]をクリックします。

なります。ネットワーク上の他のコンピュータへのアクセスを許可するオプションを解除します。

● この Fleet Agent へのリモートアクセスを許可するには、 > [セキュリティ設定の更新]をクリックします。
メモ: セキュリティ設定では、[ローカルホストアクセスのみを許可(推奨)]オプションがデフォルトで選択されています。 このオプションにより、ネットワーク上の他のコンピュータが Fleet Agent にアクセスできないように

Fleet Agent の管理

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [Fleet Agents]をクリックします。
- 2 [Fleet Agent]をクリックし、次の手順を1つ以上実行します。
 - Fleet Agent を編集するには、[エージェントを編集]をクリックします。詳細については、「Fleet Agent の編集」、93 ページ を参照してください。
 - プリンタの検出と登録を開始するには、[プリンタの検出と登録]をクリックします。
 - インストールパッケージをダウンロードするには、[インストールパッケージ] > [ダウンロード]をクリックします。
 - 予約更新タスクを実施する前にプリンタ情報をすべて更新するには、[詳細] > [プリンタ情報をすべて更新] をクリックします。
 - Fleet Agent を無効化するには、[詳細] > [エージェントを無効化]をクリックします。
 - Fleet Agent を削除するには、[詳細] > [エージェントを削除]をクリックします。
 - Fleet Agent のログをリクエストするには、[ログ]セクションで[リクエスト]をクリックします。

メモ: ログが生成され、ダウンロードできるようになるまでに時間がかかる場合があります。

Fleet Agent の編集

検出基準、タスクスケジュール、ログレベル、サーバー遅延設定を変更する場合は、Fleet Agent を編集します。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [Fleet Agents]をクリックします。
- 2 エージェント名をクリックし、[エージェントを編集]をクリックします。
- **3** 設定を行い、[変更を保存する]をクリックします。

Fleet Agent の更新

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [Fleet Agents]をクリックします。
- 2 Fleet Agent を選択し(複数選択可)、[更新] > [Fleet Agent]をクリックします。
- 3 [継続]をクリックします。

ネイティブエージェントを使用する

プリンタを事前登録する

この説明は、工場出荷時にファームウェアバージョン 075.xx 以降がプレインストールされているプリンタにのみ適用されます。

メモ: プリンタファームウェアのバージョンを確認する方法については、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。

1 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。

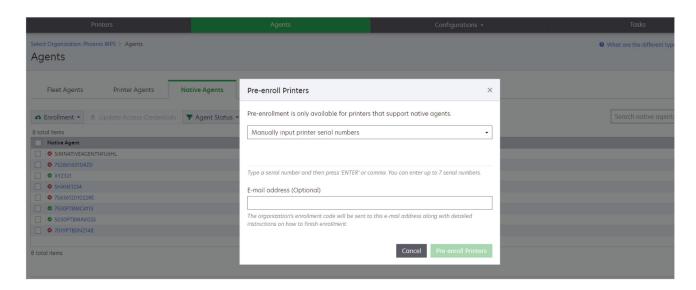
登録済みのデバイスがない場合:

• [エージェント] > [Native Agents] > [プリンタを事前登録する]の順にクリックします。



デバイスが登録済みの場合:

• [エージェント] > [Native Agents] > [登録] > [事前登録] > [プリンタを事前登録する]の順にクリックします。



- 2 [プリンタを事前登録]ダイアログボックスで、次のいずれかの手順を実行します。
 - [シリアル番号を手動入力する]選択し、プリンタのシリアル番号を入力して、Enter キーを押します。
 - 「プリンタのシリアル番号をファイルからインポート]を選択し、CSV ファイルまたは TXT ファイルを参照します。

メモ: 登録コードと登録手順を E メールで受信するには、E メールアドレスを入力します。

- 3 [プリンタの事前登録] > [登録] > [事前登録]の順にクリックします。
- 4 会社の登録コードをコピーします。

メモ: 登録済みデバイスの場合は、Embedded Web Server またはプリンタ操作パネルから登録プロセスを完了します。

EWS からプリンタの登録を完了する

- **1** EWS で、以下のいずれかを実行します。
 - [設定]、> [クラウドサービス] > [クラウドサービスの登録]の順にクリックします。
 - [設定]、> [Lexmark クラウドサービス] > [クラウドフリート管理]の順にクリックします。

メモ: [Lexmark クラウドサービスとの通信を有効化]が選択されていることを確認します。

2 [登録コード]フィールドに登録コードを入力し、[プリンタを登録]をクリックします。

プリンタの操作パネルからプリンタの登録を完了する

- 1 プリンタのホーム画面で、以下のどちらかを実行します。
 - [設定] > [クラウドサービス] > [クラウドサービスの登録]の順にタッチします。
 - [設定]、> [Lexmark クラウドサービス] > [クラウドフリート管理]の順にタッチします。
- 2 [Lexmark クラウドサービスとの通信を有効にする]メニューで、[オン]にタッチします。
- 3 「プリンタを登録]フィールドに登録コードを入力し、「OK]をタッチします。

プリンタ操作パネルからプリンタを登録する

これらの手順は、以下の条件にのみ適用されます。

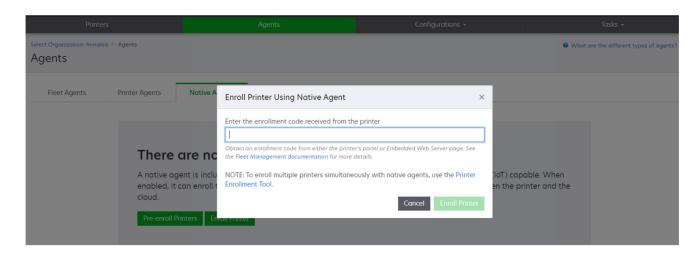
- プリンタを事前登録していません。
- ネイティブエージェントを使用してプリンタを登録していない。
- プリンタはファームウェア 075.001 以降が設定され、製造および出荷されている。
- 推奨されるファームウェアのバージョンは、081.215 以降です。

メモ: プリンタファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。

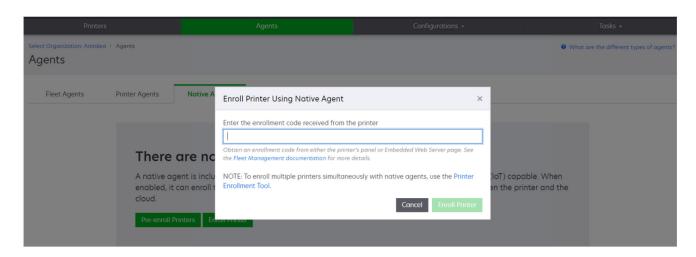
- 1 プリンタのホーム画面で、以下のどちらかを実行します。
 - [設定] > [クラウドサービス] > [クラウドサービスの登録]の順にタッチします。
 - [設定]、> [Lexmark クラウドサービス] > [クラウドフリート管理]の順にタッチします。

メモ: [クラウドサービスの登録]オプションを使用可能にするには、**[セキュリティ]** > **[デバイス管理]** > **[クラウドサービスの登録]**をクリックします。

- 2 [Lexmark クラウドサービスとの通信を有効にする]メニューで、[オン]にタッチします。
- 3 [登録コードを取得]メニューで[コードを取得]をタッチし、登録コードをコピーし、[OK]をタッチします。
- 4 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [Native Agent を使用]をクリックし、登録コードを入力して、[プリンタを登録]をクリックします。



• [エージェント] > [Native Agent] > [プリンタの登録]の順にクリックし、登録コードを入力して、[プリンタを登録] をクリックします。



EWS からプリンタを登録する

これらの手順は、以下の条件にのみ適用されます。

- プリンタを事前登録していません。
- ネイティブエージェントを使用してプリンタを登録していない。
- プリンタはファームウェア 075.001 以降が設定され、製造および出荷されている。
- 推奨されるファームウェアのバージョンは、081,215 以降です。

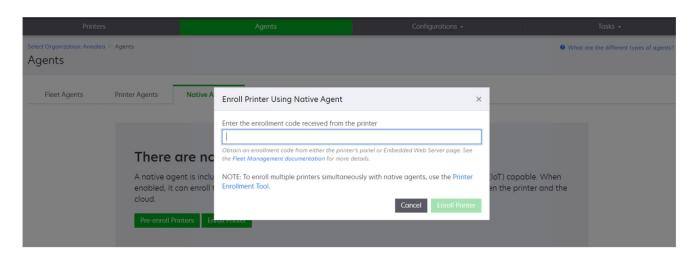
メモ: プリンタファームウェアバージョンを確認するには、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34ページを参照してください。

- **1** EWS で、以下のいずれかを実行します。
 - [設定]、> [クラウドサービス] > [クラウドサービスの登録]の順にクリックします。
 - [設定]、> [Lexmark クラウドサービス] > [クラウドフリート管理]の順にクリックします。

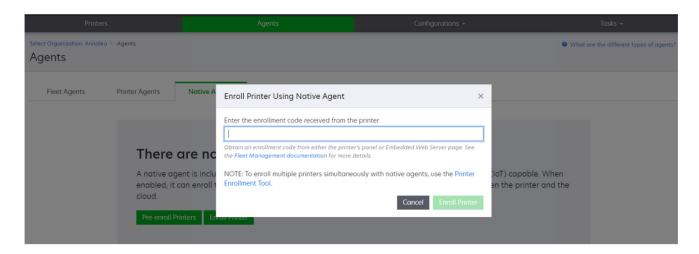
メモ: [クラウドサービスの登録]オプションを使用可能にするには、**[セキュリティ] > [デバイス管理] > [クラウドサービスの登録]**をクリックします。

- 2 [Lexmark クラウドサービスとの通信を有効化]を選択し、[更新]をクリックします。
- 3 [登録コードの取得]をクリックし、コードをメモします。

- 4 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [Native Agent を使用] > [プリンタを登録]の順にクリックし、登録コードを入力して、[プリンタを登録]をクリックします。



• [エージェント] > [Native Agent] > [プリンタの登録]の順にクリックし、登録コードを入力して、[プリンタを登録] をクリックします。



事前登録済みプリンタを削除する

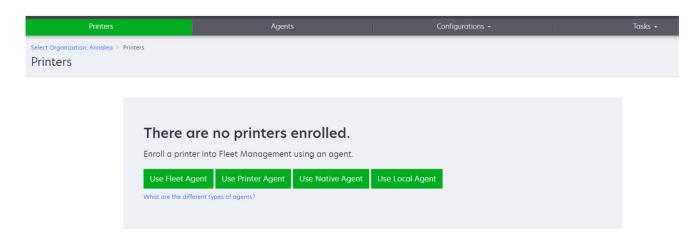
- 1 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [エージェント] > [ネイティブエージェント] > [登録] > [事前登録] > [事前登録済みプリンタを削除する]の順にクリックします。
 - [プリンタ] > [特定のプリンタを選択] > [事前登録済みプリンタを削除する]の順にクリックします。
- 2 [削除]をクリックします。

メモ: 登録済みプリンタの削除(⇒「プリンタを登録解除する」、115 ページ)。

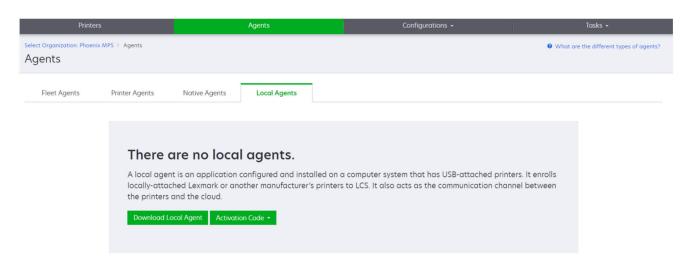
ローカルエージェントを使用する

Local Agent のダウンロード

- 1 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [Local Agent を使用]をクリックします。



• [エージェント] > [Local Agents]をクリックします



- 2 [エージェントをダウンロード]をクリックします。
- 3 インストールパッケージタイプを選択します。

メモ: Windows x64 インストーラパッケージタイプまたは Windows x86 インストーラパッケージタイプを選択できます。

4 [有効化コードを生成]を選択します。

メモ:

有効化コードを書き留めます。

• 有効化コードは 72 時間有効です。エージェントを有効化する前に期限が切れた場合は、新しい有効化コードを生成します。フリート管理ポータルで、[エージェント] > [Local Agents] > [有効化コード] > [有効化コード] > [有効化コード] > [有効化コード] > [有効化コード] > [有効化コードを生成]の順にクリックします。

- コードによって有効化されるエージェントの数を設定できます。
- 5 [エージェントをダウンロード]をクリックします。
- 6 エンドユーザー使用許諾書(EULA)に同意するには、「同意してダウンロード」をクリックします。

Local Agent のインストール

- 1 インストールパッケージを解凍します。
- 2 ホストコンピュータから、Local Agent インストールパッケージを実行します。
- 3 使用許諾書(EULA)に同意します。
- 4 [終了]をクリックして、インストールウィンドウを閉じます。
- 5 [スタート]メニューから、Lexmark Local Agent アプリケーションを起動し、有効化コードを入力します。
- 6 [エージェントを有効化]をクリックします。

メモ: 有効化すると、Local Agent が USB 接続プリンタについての詳細の収集を開始します。これらのプリンタは、Lexmark クラウドサービス Web ポータルに自動的に登録されます。

Local Agent のサイレント有効化

サイレント有効化は、Local Agent の一括インストールに使用されます。

- 1 インストールパッケージを解凍します。
- 2 LocalAgentConfig.ini ファイルを開きます。
- 3 [IOT_HUD]ブロックの下に CS_ACTIVATION_CODE パラメータを追加します。
- 4 Lexmark クラウドサービスから生成された有効化コードをパラメータの値として入力します。

サンプルコード:

[IOT_HUB]

CS_ACTIVATION_CODE=ab23ftcd-12dt-edte-123hdtdk-ttrbd

5 インストール手順を実行します(⇒「Local Agent のインストール」、99 ページ)。

ローカルエージェントを使用したプリンタ情報の更新

ローカルエージェントを使用して、プリンタ情報を更新します。プリンタは USB 経由でローカルエージェントと通信している必要があり、ローカルエージェントはプリンタ情報を Lexmark クラウドサービスに送信する必要があります。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]タブを選択します。
- **2** [フィルタ]メニューで、**[エージェントタイプ]** > **[ローカル]**の順にクリックします。
- 3 プリンタを選択します。
- 4 [プリンタ] > [プリンタ情報を更新]の順にクリックします。

メモ:

• [プリンタ情報を更新]をクリックすると、タスクが作成されます。タスクの状況を表示するには、[タスク] > [状態] の順にクリックします。

• 失敗したタスクの詳細を確認するには、[タスク ID]をクリックし、[状態]列の下にある[**失敗]**ハイパーリンクをクリックします。

ローカルエージェントの編集

ローカルエージェントを編集し、ローカルエージェントを設定、無効化、削除します。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [ローカルエージェント]をクリックします。
- 2 ローカルエージェントの名前をクリックし、次のいずれかの操作を行います。

エージェントを編集する

- a ローカルエージェントを編集するには、[エージェントを編集]をクリックします。
- **b** [ログレベル]メニューで、**[サマリー]**または**[詳細]**のいずれかを選択します。
- **c** [タスク間隔]メニューで、ローカルエージェントがクラウドサーバーにデータを送信する間隔を設定します。
- **d** [変更を保存する]をクリックします。

メモ: タスクインベントリにタスクが作成されます。このタスクを完了するには、ローカルエージェントをクラウドサーバーに接続する必要があります。

エージェントを無効化する

- a ローカルエージェントを無効化するには、[エージェントを無効化]をクリックします。
- **b** [エージェントを無効化]をクリックします。

メモ: 無効化をキャンセルするには、[キャンセル]をクリックします。

エージェントを削除する

- a ローカルエージェントを削除するには、[エージェントを削除]をクリックします。
- **b** 「継続]をクリックします。

[ローカルエージェント]タブから複数のローカルエージェント設定を編集します

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [ローカルエージェント]をクリックします。
- **2** 1 つ以上のローカルエージェントを選択します。
- **3 [設定を編集**]をクリックします。

メモ: 選択したローカルエージェントのいずれかが通信していない場合は、警告が表示されます。**[続行]**をクリックして、通信中のエージェントのみに設定を適用します。

- **4** [ログレベル]メニューで、[サマリー]または[詳細]のいずれかを選択します。
- 5 「タスク間隔〕メニューで、ローカルエージェントがクラウドサーバーにデータを送信する間隔を設定します。

メモ: 複数のローカルエージェントを選択した場合、デフォルトでは、ログレベルの値が[詳細]になり、ポーリング間隔の値は 180 になります。

6 [変更を保存する]をクリックします。

メモ:

- タスクインベントリにタスクが作成されます。このタスクを完了するには、ローカルエージェントをクラウドサーバーに接続する必要があります。
- ローカルエージェントのいずれかが通信していない場合、タスクは完了(エラーあり)します。構成設定は、通信中のエージェントにのみ適用されます。

ローカルエージェントの更新

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント] > [ローカルエージェント]をクリックします。
- 2 [更新が利用可能な更新]メニューから、[はい]を選択します。
- **3** 表示されるリストから、1 つまたは複数のローカルエージェントを選択し、[**更新**]をクリックします。

メモ:

- また、エージェント名、[識別]セクションの[エージェントのバージョンを更新]の順にクリックして、エージェントを更新することもできます。
- タスクインベントリにタスクが作成されます。このタスクを完了するには、ローカルエージェントをクラウドサーバーに接続する必要があります。

ローカルエージェント用のログ収集の要求

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[エージェント]タブを選択します。
- 2 [ローカルエージェントを有効化]をクリックします。
- 3 [ログ]セクションで、[要求]をクリックします。

メモ: [ローカルエージェントログをアップロード]タスクが作成されます。

4 [ダウンロード]をクリックし、ログファイルをダウンロードします。

メモ:

- ログファイルは ZIP 形式でダウンロードされます。
- ログファイルに含まれる情報は、ローカルエージェントの設定によって異なります。

ログファイルの例:

```
Thursday, January27 06:20:02 : tid=6936 : UninstallLPMAService(139) : error=1060
Thursday, January27 06:21:13 : tid=10636 : LPMAMain(352) : Lexmark Local Agent Service is started
Thursday, January27 06:24:57 : tid=10636 : LPMAMain(360) : Lexmark Local Agent Service is stopped
Thursday, January27 06:25:51 : tid=7024 : LPMAMain(352) : Lexmark Local Agent Service is started
Thursday, January27 06:27:06 : tid=7024 : LPMAMain(360) : Lexmark Local Agent Service is stopped
Thursday, January27 06:27:11 : tid=14108 : LPMAMain(352) : Lexmark Local Agent Service is started
Thursday, January27 06:27:11 : tid=14108 : LPMAMain(352) : Lexmark Local Agent Service is started
Thursday, January27 11:41:08 : tid=3984 : LPMAMain(352) : Lexmark Local Agent Service is started
Saturday, January29 01:45:02 : tid=4100 : LPMAMain(352) : Lexmark Local Agent Service is started
```

登録済みプリンタを管理する

プリンタデータの集計表示にアクセスする

集計表示には、Lexmark パートナーのすべての登録済みプリンタと、パートナーの顧客のすべてのプリンタが表示されます。この機能は、フリート管理の管理者ロールを持つ子会社へのアクセスグループメンバーであるパートナー管理者のみが使用できます。

- 1 フリート管理 Web ポータルの [会社を選択]ページで、[すべての会社(表示のみ)]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。
 - プリンタデータをエクスポートします詳細については、<u>「フリート情報をエクスポートする」、116 ページ</u> を参照してください。
 - 左ペインのフィルタまたは[表示]機能を使用して、表示されるプリンタデータをカスタマイズします。
 - 個々の子会社のプリンタを表示および管理します。[会社]列で、会社名をクリックします。このリンクは、個々の会社のフリート管理 Web ポータルにリダイレクトします。

プリンタリスト表示を変更する

詳細については、「表示を管理する」、102ページを参照してください。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 [表示]をクリックし、表示を選択します。

メモ: 選択した表示が初期設定表示になり、Lexmark クラウドサービスからログアウトしても変更されません。

クイック表示の使用

- **1** フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 [表示]をクリックします。
- **3** [クイック表示]タブの[列 1(プリンタ ID)]メニューで、識別子列を選択します。
- 4 [追加の列]セクションで、列として表示する情報を選択します。
- 5 [適用]をクリックします。

メモ: クイック表示は保存されません。初期設定のビューは、ユーザーが再度 Lexmark クラウドサービスにログインしたときに適用されます。

表示を管理する

プリンター覧ページに表示される情報をカスタマイズできます。

以下の表示はシステムで生成されます。これらの表示をコピーできますが、編集または削除はできません

- [**設定**] 一最新の設定、ファームウェア更新の有無、現在のファームウェアバージョン、最後の通信など、設定関連の情報を表示します。
- [メーター]-消耗品の [交換までの日数]列の値を表示します。これは、使用状況に基づいて計算され、消耗品をいつ交換する必要があるか予測します。
- [操作]—プリンタのシリアル番号、モデル情報、メーカー、エージェントバージョン、通信状態、タスク関連の詳細を表示します。

- [標準]-機種番号、付属タグ、アセットタグ、消耗品アラートなどの標準情報を表示します。
- [消耗品]-スキャン、コピー、ファックスの回数を表示します。カラープリンタを使用している場合、コピー数はモノクロコピーとカラーコピーは区別して表示されます。
- [消耗品の補充]—各カラーカートリッジの残量率など、消耗品に関連する情報を表示します。
- ●「管理対象]—Lexmark によって管理されているプリンタ、消耗品配送連絡先、および会社名が表示されます。
- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 [表示]をクリックし、以下のいずれかを実行します。

表示を作成する

- a [表示を作成]をクリックします。
- **b** 一意の表示名を入力します。
- **c** 「列 1(プリンタ ID)]メニューで、ID タイプを選択します。
- **d** [使用可能な列]セクションで、列として表示する情報を選択し、> をクリックします。
 - 列を削除するには、[選択した列]セクションで情報を選択し、<をクリックします。
 - **メモ**: 列をクリックし、リストの内外にドラッグすることで、「選択した列]リストに列を追加または削除します。
 - 列の順序を変更するには、** または・をクリックします。
- e [表示を作成]をクリックします。

メモ: 作成された表示は自動的に適用され、初期設定の表示になります。

表示を編集する

- a [表示を管理]をクリックします。
- **b** [表示名]をクリックして設定します。
- **c** [変更を保存する]をクリックします。

メモ:

- システムによって生成された表示は編集できません。
- このページから作成された表示は、初期設定表示にはなりません。

表示を削除する

- a [表示を管理]をクリックします。
- **b** 表示を選択し(複数選択可)、[削除]をクリックします。
- c [表示を削除]をクリックします。

- システムによって生成された表示は削除できません。
- 現在の表示が削除されると、「標準」のシステム生成表示が初期設定表示になります。
- 表示は子会社間で共有され、初期設定表示は各ユーザーに対して保存されます。ユーザー A が使用している表示をユーザー B が削除した場合、ユーザー A の表示は初期設定の[標準]システム生成表示に戻ります。

表示をコピーする

- a [表示を管理]をクリックします。
- **b** 表示を選択して、[コピー]をクリックします。
- c 設定を行います。
- **d** [表示を作成]をクリックします。

プリンタ情報を表示する

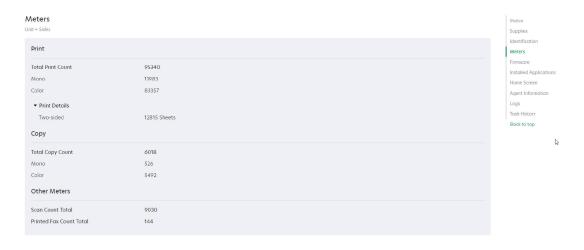
- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 プリンタリストで、プリンタの識別子をクリックします

火モ:

- 初期設定ビューでは、IP アドレスがプリンタの識別子です。プリンタの識別子を設定する方法の詳細については、「表示を管理する」、102 ページを参照してください。
- プリンタ情報を更新するには、[情報を更新]をクリックします。
- プリンタハードウェア統計に関するレポートを表示するには、[レポートを表示]をクリックします。
- プリンタを再起動するには、[**再起動**]をクリックします。
- プリンタ操作パネルに通知を表示するには、[**通知**]をクリックします詳細については、「プリンタの操作パネルに通知を送信する」、107 ページを参照してください。
- 会社からプリンタを削除するには、[登録解除]をクリックします。
- 3 以下のプリンタ情報が表示されます。
 - 最後にポーリングまたは同期された日付/時刻
 - プリンタが最後に再起動された日付/時刻
 - 現在のプリンタの状態
 - スキャン、コピー、FAX の数

メモ:

プリンタの詳細ページの[メーター]セクションには、スキャン、コピー、FAX のページ数に関する情報が表示されます。

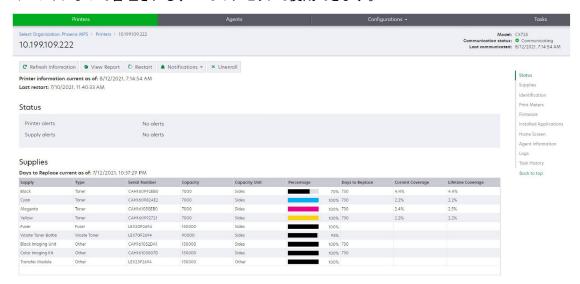


- [プリンタリスト]ページに、カラーおよびモノクロコピー数、合計コピー数、合計スキャン数、印刷された合計 FAX 数の列を含めます。

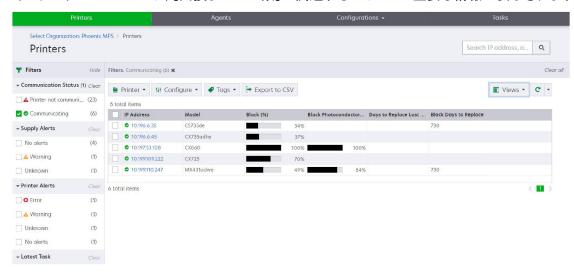


• 現在の消耗品の状態

- [プリンタの通信状態] カードを追加することで、ダッシュボードを作成してカスタマイズし、プリンタアラートとプリンタ状態を表示します。このカードのリンクをクリックし、クラウドフリート管理にアクセスします。通信していないプリンタ、通信していないエージェント、資格情報が必要なエージェントに関する詳細を表示します。
- プリンタの詳細ページの[消耗品]セクションには、消耗品の[交換までの日数]列があります。[交換までの日数]列の値は使用状況に基づいて計算され、消耗品をいつ交換する必要があるか予測されます。この予測は、クラウドフリート管理の Printer Agent、Fleet Agent、ネイティブ IoT エージェント、ローカルエージェントによって管理されるすべてのアセットで使用できます。



- プリンタのリストページには、[交換までの日数]に関連するいくつかの重要な情報が表示されます。



- この予測は、トナーカートリッジとフォトコンダクターで使用できます。
- この予測は、データを Lexmark クラウドサービスに送信しているデバイスで使用できます。予測の日付は、クラウドにアップロードされた最新のデータに基づいて推定されます。
- プリンタと Lexmark クラウドサービス間の通信がない場合、または Printer Agent のバージョンが古い場合、予測データは表示されません。この機能を使用するには、Printer Agent をバージョン 3.0 以降に更新してください。デバイスがネイティブ IoT エージェントに登録されている場合は、最新のファームウェアバージョンに更新してください。
- [交換までの日数]の予測は1日1回実行されます。これは Lexmark プリンタのみでサポートされています。新しく登録したプリンタの場合、予測が使用可能になるまで最大で48時間かかることがあります。
- プリンタの識別情報

メモ:

- EWS を使用してプリンタを表示、設定するには、[プリンタの EWS を開く]をクリックします。
- アセットタグ、プリンタ設置場所、連絡先情報、プリンタ名、説明を変更するには、[編集]をクリックします。
- プリンタの平均印字ページ数

メモ: Fleet Agent を介してレポートするプリンタで、モノクロページ数に空白ページが含まれるようになりました。

• プリンタのファームウェアバージョン

メモ: ファームウェアバージョンを更新するには、**[更新が利用可能]**をクリックします。このオプションは、ファームウェア更新が利用可能な場合にのみ表示されます詳細については、「プリンタファームウェアを更新する」、114 ページを参照してください。

• インストールされているアプリケーション

メモ: アプリケーションを開始、停止、またはアンインストールできます詳細については、<u>「アプリケーションを</u> 管理する」、111 ページを参照してください。

- エージェント情報
- プリンタログ

- ログを生成するには、[リクエスト] > [ログをリクエスト]をクリックします。
- [履歴ログ]、[組込みソリューションログ]、[セキュリティログ]、[FAX ログ]、[最新 10 件の FAX ログ]、 [最新 10 件の FAX エラーログ]、[GZIP ログ]、[MIB Walk]を要求できます。

- Lexmark 以外のプリンタからの不足データを調査するには、MIB Walk を使用します。このオプションは、Fleet Agent を介してレポートするプリンタでのみ使用できます。

・ イベントの種類、日時、時間、状況などのイベント履歴情報

診断イベントについて

パートナーフリートの診断イベント機能が有効の場合、クラウドフリート管理サービスは、定期的にプリンタから正常性データの収集を開始します。このデータは、プリンタのダウンタイムを回避し、エンドカスタマへの影響を回避するための、将来の障害とサービスアクションの予測に使用されます。

メモ: この診断イベント機能は、Lexmark から要求があった場合にのみ使用します。この機能は使用できない場合もあります。

メモ:

- 診断イベントは、プリンタ関連または消耗品関連のアラートがある場合に生成されます。イベントをトリガしたアラートが解決した場合でも、診断イベントは期限が切れるまでクラウドフリート管理ポータルに表示されます。期限切れまで警告が解決しない場合、同じ警告に対して新しい診断イベントがトリガされます。
- 「プリンタリスト]ページには、詳細への警告リンクを含む[診断イベント]列があります。
- [プリンタ詳細]ページには、アラートによって生成されたすべての診断イベントも表示されます。診断イベントの詳細は、[プリンタ詳細]ページの[状態]セクションに表示されます。

消耗品とプリンタアラートを表示する

プリンタリストページで、プリンタと消耗品に関するエラーおよび警告を表示します。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 プリンタリストページで、以下を使用して消耗品とプリンタのアラートを表示します。
 - 左のナビゲーションパネルにある[消耗品警告]および[プリンタアラート]フィルタ
 - [消耗品]の表示
 - [消耗品警告]および[プリンタアラート]列を含むカスタム表示

メモ: アラートについての詳細情報を表示するには、[消耗品警告]および[プリンタアラート]列のエラーまたは警告をクリックします。

プリンタの操作パネルに通知を送信する

以下の任意の通知がプリンタの操作パネルに表示されるように設定できます。

- サービスはスケジュールされました
- トナーカートリッジが納品されました
- トナーカートリッジが注文されました
- トナーカートリッジが出荷されました

通知は、プリンタの操作パネルに 48 時間、またはユーザーが消去するか別の通知が送信されるまで表示されたままになります。

メモ: この機能は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。詳細については、<u>「サポートしているプリンタ機種」、25</u> ページ を参照してください。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 1 台または複数台のプリンタを選択します。

メモ: プリンタ情報ページを使用して個々のプリンタを設定することもできます詳細については、「<u>プリンタ情報を</u> 表示する」、104 ページ を参照してください。

- 3 [プリンタ] > [パネルに通知を送信]をクリックします。
- 4 通知を選択します。
- 5 [通知を送信]をクリックします。

通知を消去する

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 1 台または複数台のプリンタを選択します。
- 3 [プリンタ] > [通知を消去]をクリックします。
- 4 [通知を消去]をクリックします。

メモ: 通知を消去すると、クラウドフリート管理から送信されたメッセージのみが消去されます。

タグを作成する

タグとは、プリンタに割り当てることができるカスタムテキストです。タグを使って検索をフィルタリングすると、そのタグが付いたプリンタのみが表示されます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ] > [タグ] > [タグを作成]の順にクリックします。
- 2 一意のタグ名を入力します。
- 3 [保存]をクリックします。

プリンタへのタグの割り当て

- 1 フリート管理 Web ポータルで[プリンタ]をクリックし、プリンタを選択します(複数選択可)。
- **2** [**タグ**]をクリックし、タグを選択します(複数選択可)。

メモ: デバイスが選択されていないと、使用できるタグが無効になります。

3 [適用]をクリックします。

ファイルのインポートを使用してプリンタにタグを付ける

ユーザーは、会社内の複数の IP アドレスまたは関連するプリンタのシリアル番号をインポートし、単一または複数のタグを割り当てます。この機能は、ユーザーが顧客の要件に基づいてポータル内のデバイスを後で識別し、グループ化するのに役立ちます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- **2** [タグ]メニューから、[ファイルのインポートを使用してプリンタにタグを付ける]を選択します。
- 3 [ファイルのインポートを使用してプリンタにタグを付ける]ダイアログボックスで、次の操作を行います。
 - [検索]テキストボックスにタグの名前を入力するか、リストから1つ以上のタグを選択します。
 - 「ファイルを選択]をクリックして、プリンタのシリアル番号または IP アドレスを含むファイルを参照します。

メモ:

- ファイルサイズは 200KB を超えないようにする必要があります。
- ファイルは TXT または CSV 形式である必要があります。
- ファイルには、ヘッダーとして **IP アドレス**または**シリアル番号**が必要です。ヘッダーでは大文字と小文字は区別されません。
- ファイルには、必要なヘッダーとともに関連データが含まれている必要があります。
- ファイルには有効な IP アドレスが必要です。
- ファイルには空白行を含めることはできません。

IP アドレスヘッダーのサンプルデータ

IP Address 10.195.2.10 10.4.5.100 10.194.8.182

シリアル番号ヘッダーのサンプルデータ

Serial Number 50621094752gk 502706946HRCD DUNES104SRL23

4 [プリンタにタグ付けする]をクリックします。

火モ:

- IP アドレスのリストに会社内外のプリンタが含まれている場合は、[プリンタのタグ付けの結果の概要]ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスには、タグ付けされた(会社内の)プリンタとタグ付けされていない(会社外の)プリンタの数が表示されます。
- IP アドレスのリストに会社のプリンタのみが含まれている場合は、[プリンタのタグ付けの結果の概要]ダイアログボックスは表示されません。
- プリンタがすでにタグ付けされている場合でも、タグを追加することができます。

割り当てられたタグの削除

- **1** Fleet Management Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 1 台または複数台のプリンタを選択します。
- **3 [タグ**]をクリックしてから消去します(複数タグの選択可)。
- 4 「適用]をクリックします。

タグの管理

- **1** Fleet Management Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- **2 [タグ] > [タグを管理]**の順でクリックします。
- 3 次のいずれかを実行します。
 - タグを削除する場合は、タグを選択してから[削除]をクリックします(複数選択可)。
 - タグを編集する場合は、タグ名をクリックして編集し、[保存]をクリックします。

エージェントのアクセス資格情報を更新する

登録済みプリンタの通信状態が[エージェントには資格情報が必要です]になっている場合は、エージェントのアクセス資格情報を更新します。

メモ: プリンタが Printer Agent を使用して管理されている場合は、Embedded Web Server を使用してエージェントのアクセス資格情報を更新できます。詳細については、「Printer Agent にアクセスする」、88 ページ を参照してください。

以下の手順は、Fleet Agent にのみ適用されます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、プリンタを選択します。
- 2 [プリンタ] > [エージェントのアクセス資格情報を更新]をクリックします。
- 3 プリンタ管理者アカウントの認証タイプを選択し、資格情報を入力します。
- 4 [資格情報の更新]をクリックします。

プリンタにファイルを展開する

VCC バンドル(.zip)、UCF 設定ファイル(.ucf)、eSF アプリケーションファイル(.fls)をプリンタにアップロードすることができます。

Virtual Configuration Center(VCC)は、デバイス設定の管理を支援するデバイスファームウェアの機能コンポーネントです。ユーザーは、1 つのデバイスから設定をエクスポートし、その設定パッケージを別のデバイスにインポートできます。ユーザーは、設定バンドルをエクスポートし、そのパッケージを編集してから、変更した設定バンドルを新しいデバイスにインポートすることもできます。

アプリケーションインターフェイスを使用して、UCFファイルをエクスポートまたはインポートできます。

メモ:

- ファイルサイズは 50MB を超えないようにする必要があります。 VCC バンドルの場合、ファイルサイズが 32 MB を超えないようにしてください。
- ファームウェアのフラッシュファイルはサポートされていません。
- 一部のプリンタ機種では、ファイルと構成設定の展開がサポートされていません。詳細については、「サポートしているプリンタ機種」、25ページを参照してください。
- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 1 台または複数台のプリンタを選択します。
- 3 [設定] > [アプリおよび設定ファイルを展開]の順にクリックし、ファイルを参照します。
- 4 [終了]をクリックします。

火モ:

- ファイルのアップロードをキャンセルするには、[キャンセル]をクリックします。
- VCC バンドルは、設定ファイル、証明書、ライセンス、eSF アプリケーションをサポートしています。しかし、 VCC バンドルを使用して eSF アプリケーションを展開することはお勧めしません。
- VCC バンドルの展開が失敗した場合は、プリンタ情報を更新して Lexmark クラウドサービスに最新の情報 が含まれていることを確認してください。プリンタのリストから、1 台以上のプリンタを選択して [プリンタ] > [プリンタ情報を更新]をクリックします。
- デバイスの設定後、構成設定ファイル(VCC または UCF ファイル)をエクスポートし、それを Lexmark クラウドサービスにインポートしてプリンタに展開できます。構成設定ファイルの一部であるパスワードは、エクス

ポート時に削除されます。パスワードを Lexmark クラウドサービスにインポートする前に、構成設定ファイルを手動で編集してパスワードを追加する必要があります。

アプリケーションを管理する

フリート管理 Web ポータルでは、プリンタにインストールされているアプリケーションを管理することができます。アプリケーションを開始、停止、またはアンインストールできます。

単一のプリンタ

- 1 フリート管理 Web ポータルで、「プリンタ]をクリックします。
- 2 プリンタリストで、プリンタの識別子をクリックします

メモ: (プリンタの識別子を設定する方法の詳細 ⇒ 「表示を管理する」、102 ページ)。

- 3 [インストール済みアプリケーション]セクションで、アプリケーションを 1 つ以上選択します。
- 4 以下のいずれかの手順を実行します。
 - プリケーションを開始するには、[開始]をクリックします。
 - アプリケーションを停止するには、[**停止**]をクリックします。
 - アプリケーションを削除するには、[アンインストール]をクリックします。

メモ:

- 組み込まれているアプリケーションやプリンタに付属のアプリケーション、Printer Agent は、[Lexmark クラウドサービス]を使用して削除することはできません。
- 開始されたアプリケーションのみ停止することができ、停止されたアプリケーションのみ開始することができます。

複数のプリンタ

プリンタリストから、複数のプリンタのアプリケーションを開始、停止、または削除できます。複数のプリンタを選択した場合は、選択したすべてのプリンタにインストールされているすべてのアプリケーションが表示されます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 複数のプリンタを選択します。
- 3 以下のいずれかの手順を実行します。

アプリケーションを開始する

- a [設定] > [アプリの開始]をクリックします。
- **b** 1 つまたは複数のアプリケーションを選択します。
- **c** [アプリの開始]をクリックします。

アプリケーションを停止する

- a [設定] > [アプリの停止]をクリックします。
- **b** 1 つまたは複数のアプリケーションを選択します。
- c [アプリの停止]をクリックします。

アプリケーションをアンインストールする

- a [設定] > [アプリをアンインストール]をクリックします。
- **b** 次のいずれかを実行します。
 - クラウド印刷管理アプリケーションをアンインストールするには、「クラウド印刷管理」をクリックします。
 - 特定のアプリケーションをアンインストールするには、[**その他のアプリ**]をクリックし、1 つ以上のアプリケーションを選択します。
- c [アプリをアンインストール]をクリックします。

メモ:

- 組み込まれているアプリケーションやプリンタに付属のアプリケーションはリストに表示されず、[Lexmark クラウドサービス]を使用して削除することはできません。
- プリンタ機種に応じて、同じ機能を実行するアプリケーションに異なる名前が付けられていることがあります。 すべての名前がカンマで区切ったリストに表示され、選択した各プリンタから削除されます。

アプリケーションを更新する

[プリンタ]ページからアプリケーションを更新する

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]タブをクリックします。
- **2** 利用可能なプリンタを選択し、[**設定**] > [アプリの更新]をクリックします。
- **3** [アプリの更新]ウィンドウが開いたら、選択したプリンタで更新するアプリケーションを選択し、[**アプリの更新**]を クリックします。

メモ: 更新の状態を確認するには、フリート管理 Web ポータルから[タスク] > [状態]をクリックします。状態のタイプが[アプリの更新]となっているタスクを見つけます。

プリンタのプロキシ設定を構成する

会社が通信に認証済みプロキシサーバーを使用している場合は、プリンタの EWS でプロキシサーバー設定と資格情報の設定を行います。

メモ: プロキシ資格情報設定は、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。

1 EWS で、以下のいずれかを実行します。

メモ: プリンタの eSF バージョンの識別に関する詳細(⇒ <u>「Embedded Solutions Framework(eSF)バージョン</u>の表示」、35 ページ)。

eSF バージョン 5.0 以降のプリンタの場合

- a 「アプリ] > 「アプリフレームワーク設定]の順にクリックします。
- **b** [フレームワーク設定]セクションから、[プリンタのプロキシ設定を使用する]をオフにします。
- **c** [HTTPS:]セクションに、プロキシサーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
- **d** [プロキシ認証情報]セクションに、ユーザー名とパスワードを入力します。

eSF バージョン 4.0 以前のプリンタの場合

- a プリンタ機種に応じて、次のいずれかを実行します。
 - [設定] > [アプリ] > [アプリ管理] > [システム] > [設定]の順にクリックします。
 - [設定] > [デバイスソリューション] > [ソリューション(eSF)] > [システム] > [設定]の順にクリックします。
 - [設定] > [組込みソリューション] > [システム] > [設定]の順にクリックします。
- **b** [プリンタのプロキシ設定を使用する]をオフにします。
- **c** [HTTPS]セクションに、プロキシサーバーのホスト名または IP アドレスを入力します。
- **d** [プロキシ認証情報]セクションに、ユーザー名とパスワードを入力します。
- 2 設定を保存します。

プリンタのホーム画面をカスタマイズする

メモ: プリンタファームウェアが最新バージョンに更新されていることを確認します。また、最新バージョンのプリンタエージェントまたは Fleet Agent に更新していることを確認してください。

- **1** フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- **2** プリンタの IP アドレスをクリックし、[ホーム画面]セクションで次のいずれかまたは複数の操作を行います。
 - 現在のアプリケーションの配置を表示するには、[ホーム画面の表示]をクリックします。
 - 初期設定のホーム画面表示に戻すには、[復元]をクリックします。
 - ホーム画面アプリケーションをカスタマイズするには、次の手順を実行します。
 - a [カスタマイズ]をクリックし、次の手順を1つ以上実行します。
 - − アプリケーションを追加するには、 たクリックし、アプリケーションを選択して、[追加]をクリックします。

メモ: アプリケーションを検索するには、[検索]フィールドにアプリケーション名を入力します。

- アプリケーションを上に移動するには、アプリケーションを選択し、▲ をクリックします。
- − アプリケーションをリスト内の最初に移動するには、アプリケーションを選択し、 ★ をクリックします。
- アプリケーションを下に移動するには、アプリケーションを選択し、▼ をクリックします。
- − アプリケーションをリスト内の最後に移動するには、アプリケーションを選択し、 をクリックします。
- アプリケーションを別のページに移動するには、アプリケーションを選択し、▼ をクリックします。
 メモ: アプリケーションが別のページに移動されると、アプリケーションは宛先ページの下部に追加されます。
- 2 つのアプリケーション間にスペースを追加するには、 → > [-**空白スペース-**] > [**追加**]キーを押し、スペースを該当する場所に移動します。

- アプリケーションの移動と同じ方法でスペースを移動できます。
- 古い Lexmark 機種でソリューションコンポーザーを使用しているときに、一部のワークフローが プリンタのホーム画面の eSF アプリケーションリストの最後に表示されることがあります。ホーム 画面にはワークフローが正しく配置されていますが、[ホーム画面のカスタマイズ]と[ホーム画面 の表示]では、ワークフローがリストの最後に表示されます。この問題はファームウェアの制限が 原因で発生しているため、現在、解決策はありません。
- ホーム画面でアプリケーションを非表示にするには、アプリケーションを選択し、 をクリックします。

- 次のページでアプリケーションを管理するには、[その他のページ]をクリックします。
- 初期設定のホーム画面に戻すには、 > [リセット]をクリックします。
- **b** [ホーム画面を保存]をクリックします。

メモ:

- お使いのプリンタ機種によっては、各ホーム画面ページに最大 4、8、10、または 15 の項目を含めることができます。項目には、アプリケーションまたはスペースを使用できます。
- 項目数が制限を超えると、項目は次のページに追加されます。
- 「-空白スペース-]を追加してページを埋め、アプリケーションを次のページに移動させることができます。

プリンタファームウェアを更新する

会社内のプリンタのファームウェアバージョンを更新することができます。フリート管理 Web ポータルでは、Lexmark クラウドサービスと通信する製品サービスを使用して、新しいファームウェアのリリースを確認します。システムは、ファームウェア更新を毎日チェックします。新しいファームウェアバージョンが検出された場合は、プリンタにインストールされている実際のファームウェアと比較して、ファームウェアの状態が更新されます。

プリンタリストページを使用する

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 1 台または複数台のプリンタを選択します。
- 3 [設定] > [ファームウェアを更新]の順にクリックします。
- 4 「ファームウェアを更新]フィールドで、以下のいずれかを実行します。

メモ: [ファームウェアを更新]ダイアログには、ファームウェアアップデートが使用可能なプリンタ数が表示されます。

- **[今すぐ]**を選択します。
- [特定の日付と時刻]を選択します。
 - a [特定の日付と時刻]が選択されていることを確認します。
 - **b** 「スケジュールされたタスク名]フィールドに、タスクの名前を入力します。
 - c 開始日と開始時刻を設定します。
 - **d** タイムゾーンを選択します。
 - e [タスク]ウィンドウセクションで、選択したすべてのプリンタのタスクを開始する時刻ウィンドウを設定します。
- 5 [ファームウェアを更新]をクリックします。

- [タスク]ウィンドウは、ウィンドウの期限が切れた後、新しいファームウェア更新ジョブが送信されないことを保証します。ただし、ウィンドウの終了より前に既存のファームウェア更新ジョブが開始された場合、そのジョブは停止されず、完了することを許可されます。
- 指定されたウィンドウで起動されたファームウェア更新ジョブは、すべて期限切れになります。
- 多数のプリンタのファームウェアを更新している場合は、タスクウィンドウが十分な大きさであることを確認します。
- ファームウェアの更新をスケジュールすると、タスクが作成されます。[タスク]セクションでタスクの詳細を見ることができます。

プリンタ詳細ページを使用する

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 プリンタの IP アドレスをクリックします。
- 3 [ファームウェア]セクションで、[更新が利用可能]をクリックします。

メモ: この設定は、ファームウェア更新が利用可能な場合にのみ使用できます。

4 [ファームウェアを更新]をクリックします

メモ: ファームウェアレベルをダウングレードできるのは、ダウンレベルのファームウェアリソースを参照する設定を使用している場合のみです詳細については、「構成設定を作成する」、119 ページを参照してください。

eSF アプリケーションのバージョンをエクスポートする

この機能を使用して、管理者はインストールしたすべての eSF アプリケーション、およびフリートに対応するバージョンを一覧表示したレポートをエクスポートできます。フリートは、単一の会社またはすべての会社から取得できます。一方、複数の会社の eSF アプリケーションバージョンをお客様が決定し、クラウドフリート管理を使用して eSF アプリケーションまたはバンドルを更新できます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- **2** [CSV にエクスポート]メニューから、[インストールされているアプリケーションバージョンをエクスポート]を選択します。

メモ: CSV ファイルは Microsoft Excel で開くことができます。シートには、フリートにインストールされているさまざまなアプリケーションのバージョンを一覧表示する固定された列が含まれています。このレポートには、デバイスが Lexmark クラウドサービスに報告したすべてのアプリケーションが含まれます。

プリンタを登録解除する

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ]をクリックします。
- 2 プリンタを選択して(複数選択可)、[プリンタ] > [プリンタの登録を解除]をクリックします。
- 3 [プリンタの登録を解除]をクリックします。

- 登録解除したプリンタは、フリート管理 Web ポータルのプリンタリストから削除されます。
- プリンタが Fleet Agent を使用して登録されていてオンラインの場合、プリンタの登録を解除すると、そのプリンタはプリンタリストページから削除されます。次回の Fleet Agent 予約検出時に、プリンタは再度登録されます。 プリンタリストページからプリンタを完全に削除するには、[対象]タブからプリンタを削除するか、検出基準からプリンタを除外します。
- プリンタが Local Agent を使用して登録されている場合、プリンタの登録を解除すると、そのプリンタはプリンタ リストページから削除されます。次回の予約ポーリング時に、プリンタは再度登録されます。プリンタを完全に削 除するには、プリンタリストページまたはプリンタの詳細ページからプリンタの登録を解除します。さらに、Local Agent ホストコンピュータからプリンタを取り外します。
- プリンタが Printer Agent を使用して登録されている場合、Printer Agent は登録解除されたプリンタにインストールされたままになります。
- 展開済みの構成設定は、プリンタの登録が解除された後もインストールされた状態のままです。
- クラウド印刷管理アプリケーションがインストールされている場合は、インストールされたままになり、プリンタの 登録が解除された後も引き続き動作します。

• プリンタの登録解除を停止することはできません(⇒ 「タスクを管理する」、129 ページ)。

フリート情報をエクスポートする

- 1 フリート管理 Web ポータルで、表示を選択するか、プリンタ情報をフィルタリングします。
- 2 [CSV にエクスポート]をクリックします。

メモ: この機能は、現在の表示に現在のフィルタが適用されている状態で存在するすべての情報をエクスポートします。

モバイルデバイスを使用する

クラウドフリート管理ポータルにアクセスする

ポータルにアクセスするには、次のいずれかのサポートされているモバイル Web ブラウザを使用します。

- Apple Safari バージョン 13 以降
- Google Chrome バージョン 83 以降
- Samsung Internet バージョン 9.2 以降
- 1 モバイルデバイスから、サポートされている Web ブラウザを開きます。
- 2 Lexmark クラウドサービス Web サイトにアクセスします。
- **3** E メールアドレスとパスワードを入力します。

メモ: システムにフェデレーションアクセスが設定されている場合は、会社のログインページにリダイレクトされます。

4 [フリート管理]をタップして、必要に応じて会社を選択します。

ホームページの操作

メモ: フリート管理ポータルの一部の機能は、モバイルバージョンでは利用できません。すべての機能を有効にするには、デスクトップ用の Web ブラウザでポータルを表示します。

• 会社を変更するには、画面サイズに応じて、[会社を選択]または > [会社を選択]をタップします。

メモ: この機能は、複数の会社を管理するパートナー管理者および会社管理者が使用できます。

- すべての管理しているプリンタを表示するには、次のいずれかの操作を行います。
 - **[管理しているプリンタ**]をタップします。
 - 画面サイズに応じて、[プリンタ]または | フリンタ]をタップします。
- 通信エラーのあるプリンタを表示するには、[通信エラー]をタップします。
- ▼ラートのあるプリンタを表示するには、[プリンタアラート]をタップします。
- 消耗品警告のあるプリンタを表示するには、[消耗品警告]をタップします。
- ファームウェア更新が必要なプリンタを表示するには、[ファームウェア更新]をタップします。
- 画面サイズに応じてコメントや提案を送信するには、[フィードバック]または > [フィードバック]をタップします。

• Web ブラウザに応じて、ポータルのデスクトップバージョンを表示するには、次のいずれかを実行します。

- ディスプレイの左上隅にあるAA > [デスクトップ Web サイトをリクエスト]をタップします。
- ディスプレイの右下隅にある *** > [デスクトップサイトをリクエスト]をタップします。

プリンタを管理する

1 クラウドフリート管理ポータルで、[**管理しているプリンタ**]をタップします。

メモ:

- モバイルデバイスの画面解像度によって、表示される列数が決まります。
- 画面サイズにより、モバイルを横向きに回転させると、最大8列まで表示されます。
- プリンタリストを並べ替えるには、列名をタップします。
- 各列に表示する情報を設定するには、 をタップします。
- 2 プリンタをタップして、[詳細]をタップします。

リストを絞り込むには、次のいずれかの操作を行います。

- [検索]フィールドにプリンタの IP アドレスを入力し、 Q をタップします。
- アをタップし、1 つ以上のフィルタを選択します。
- 3 次の手順を1つ以上実行します。
 - プリンタの識別、通信状況、ページ数、およびイベント履歴を表示します。
 - プリンタ情報を更新します。
 - プリンタを再起動します。
 - プリンタと消耗品の警告を表示します。
 - パネル通知を送信します。[パネル通知]セクションで通知を選択し、[通知を送信]をタップします。
 - パネル通知を消去します。
 - エージェント情報を表示します。Fleet Agent を使用して管理されているプリンタの場合は、[Fleet Agent へ 移動]をタップして Fleet Agent を管理します。詳細については、「Fleet Agent を管理する」、117 ページ を 参照してください。

Fleet Agent を管理する

- 1 クラウドフリート管理ポータルで、 > [Fleet Agent]をタップします。 リストを絞り込むには、次のいずれかの操作を行います。
 - [検索]フィールドに Fleet Agent 名を入力し、Q をタップします。
 - をタップし、1 つ以上のフィルタを選択します。
- **2** Fleet Agent をタップして、[詳細]をタップします。
- 3 次の手順を1つ以上実行します。
 - エージェントの状態、バージョン情報、エージェント設定、およびシステムホストを表示します。
 - プリンタの検出と登録を開始するには、[プリンタの検出と登録]をタップします。

• Fleet Agent またはプリンタサポートライブラリを更新するには、[バージョン情報]セクションで、 [更新が利用可能] > [OK]をタップします。

メモ: [更新が利用可能]ボタンは、更新が使用可能な場合にのみ表示されます

- プリンタの検出スケジュールを表示します。
- イベント履歴を表示します。

ファームウェアを更新する

- 1 クラウドフリート管理ポータルで、[ファームウェア更新]をタップします。
- 2 プリンタをタップして、[詳細]をタップします。
- 3 「ID]セクションで、[ファームウェアを更新] > [ファームウェアを更新]をタップします。

リソースと構成設定を管理する

リソースライブラリにファイルを追加する

リソースライブラリは、フリート管理にインポートされるファームウェアファイル、UCFファイル、プリンタ設定、アプリケーションのコレクションです。これらのファイルは、1つ以上の構成設定に関連付けることができます。

- 1 フリート管理 Web ポータルの[構成設定]をクリックします。
- 2 [リソースライブラリ] > [作成]または[リソースを作成]をクリックします。
- 3 リソース名と説明を入力します。
- 4 リソースタイプを選択します。
 - UCF ファイル [ファイルを選択]をクリックし、ファイルを参照します。
 - 設定バンドル[ファイルを選択]をクリックし、ファイルを参照します。
 - ファームウェア

URL リンクまたはビルド名を入力し、[確認]をクリックします。

メモ: URL リンクまたはビルド名を取得するには、Lexmark カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

- インポートしたアプリ [ファイルを選択]をクリックし、ファイルを参照します。
- 5 「リソースを作成]をクリックします。

リソースライブラリを管理する

- 1 フリート管理 Web ポータルの[構成設定]をクリックします。
- 2 [リソースライブラリ]をクリックしてから、次のいずれかを選択します。

リソースを編集する

- a リソース名をクリックし、名前または説明を編集します。
- **b** [変更を保存する]をクリックします。

メモ: 構成設定に割り当てられているリソースを編集することはできません。

リソースを削除する

- a リソースを選択し(複数選択可)、[削除]をクリックします。
- **b** [リソースを削除]をクリックします。

メモ: 構成設定に割り当てられているリソースを削除することはできません。リソースを参照している構成設定が削除された場合は、リソースを削除できます。

- アプリケーションリソースをダウンロードするには、リソース名をクリックしてから、[このリソース用にインポートしたアプリをダウンロードする]をクリックします。
- プリンタ設定リソースをダウンロードするには、リソース名をクリックしてから、[このリソースの設定バンドルを ダウンロードする]をクリックします。

メモ: タイプ別にリソースを表示するには、[**タイプ**]をクリックして、リソースタイプを選択します。

構成設定を作成する

構成設定は、ファームウェア、アプリケーション、プリンタ設定(UCF または設定バンドル)で構成されています。この構成設定は 1 台のプリンタにも、複数台のプリンタグループにも展開できます。新しく作成した構成設定はユニバーサルになり、すべてのプリンタ機種に適用される可能性があります。Lexmark クラウドサービスによって、すべてのプリンタ機種に展開される設定ファイルを除いて、各プリンタ機種にコンポーネントのどの要素を適用するかが決定されます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [構成設定] > [構成設定] > [作成]または[構成設定を作成]をクリックします。
 - [プリンタ] > [設定] > [構成設定を作成]をクリックします。
- 2 一意の構成設定名と説明を入力します。
- **3** 次のいずれかを実行します。

ファームウェアを追加する

- すべてのプリンタ機種で推奨されるファームウェアを使用するには、[ファームウェア]タブで[すべてのモデル を推奨ファームウェアバージョンに更新]を選択します。
- リソースライブラリのファームウェアを使用するには、[ファームウェアを選択]をクリックしてファームウェアリソースからファームウェアを 1 つ以上選択し、[ファームウェアを選択]をクリックします

メモ: 詳細については、「リソースライブラリにファイルを追加する」、118 ページ を参照してください。

- ファームウェアをアップロードするには、次の手順を実行します。
 - **a [ファームウェアをアップロード**]をクリックします。
 - **b** リソース名と説明を入力します。
 - c URL またはビルド名を入力し、「確認]をクリックします。

メモ: URL またはビルド名を取得するには、Lexmark カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

ファームウェアコンポーネントを**[すべてのモデルを推奨ファームウェアバージョンに更新**]に設定した場合も、 1 つ以上の特定のファームウェアリソースを含めることもできます。特定のファームウェアリソースは、少数の プリンタセットにのみ適用されます。複数のファームウェアリソースを使用する場合、次のような動作をします。

- 構成設定に**[すべてのモデルを推奨ファームウェアバージョンに更新]**設定のみが含まれている場合、推 奨レベルより古いファームウェアを持つプリンタが更新されます。推奨されるバージョン以降のファームウェアを持つプリンタは更新されません。
- 設定とは別に、構成設定に特定のファームウェアリソースも含まれている場合、特定のファームウェアの モデルに一致するすべてのプリンタが更新されます。その他のすべてのプリンタは、推奨されるファーム ウェアバージョンに更新されます。
- 構成設定に特定のファームウェアリソースのみが含まれている場合、特定のファームウェアのモデルとー 致するすべてのプリンタが更新されます。その他のすべてのプリンタは更新されません。

メモ: 特定のファームウェアリソースがダウングレードバージョンである場合、すべての eSF アプリケーション が削除され、組み込まれているアプリケーションは、要求されたダウンレベルのファームウェアに復元されます。Printer Agent も削除され、プリンタはクラウドフリート管理に再登録する必要があります。

アプリケーションを追加する

- a [アプリ]タブで、[アプリの選択]をクリックします。
- **b** 1 つ以上のアプリケーションを選択し、[次へ]をクリックします。

メモ: アプリケーションに関する情報を表示するには、[詳細情報]をクリックします。

- c [終了]をクリックします。
- d 必要に応じて、アプリケーションの名前をクリックして、アプリケーションの設定を行います。

メモ: 一部のアプリケーション設定は、フリート管理 Web ポータルでは変更できません。これらの設定を手動で行うには、プリンタの EWS からアプリケーションの設定ページにアクセスします(⇒ アプリケーションの『管理者ガイド』)。

プリンタ設定を追加する

- リソースライブラリのプリンタ設定を使用するには、次の手順を実行します。
 - a [プリンタ設定]タブで、[設定を選択]をクリックします。
 - **b** 設定リソースを選択し(複数選択可)、[設定を選択]をクリックします。
- プリンタ設定をアップロードするには、次の手順を実行します。
 - a [プリンタ設定]タブで、[設定をアップロード]をクリックします。
 - **b** リソース名と説明を入力します。
 - **c** リソースタイプを選択します。
 - d [ファイルを選択]をクリックし、ファイルを参照します。
 - e [設定をアップロード]をクリックします。

メモ: 設定の展開順序を変更するには、設定をリストの上または下にドラッグします。この機能は、非展開構成設定の設定にのみ適用されます。

4 [構成設定を作成]をクリックします

メモ: (リソースライブラリへのリソースの追加の詳細 ⇒ 「リソースライブラリにファイルを追加する」、118 ページ)。

構成設定を管理する

- 1 フリート管理 Web ポータルの[構成設定]をクリックします。
- 2 [構成設定]をクリックし、次のいずれかを実行します。
 - 構成設定を削除するには、構成設定を選択してから(複数選択可)[削除] > [構成設定の削除]の順にクリックします。

メモ: 構成設定を削除しても、すでに展開されたプリンタからは削除されません。

- 構成設定をコピーするには、次の操作を実行します。
 - a 構成設定を選択し、[コピー]をクリックします。
 - **b** 一意の構成設定名を入力します。
 - c 構成設定をコピーする会社を選択します。

メモ: このオプションは、複数の会社を管理している場合にのみ使用できます。

d [コピーして構成設定を編集]を選択します。

メモ: この設定は、同じ会社にコピーする場合にのみ使用できます。

- e [構成設定をコピー]をクリックします。
- f設定します。
- **q** [変更を保存する]をクリックします。

メモ:

- 展開した構成設定は編集できませんが、コピーして保存し、編集可能な新しい構成を作成できます。
- 構成設定にファームウェア、アプリケーション、設定ファイルなどのリソースが含まれ、同じ会社にコピーされている場合は、それらの既存のリソースが使用されます。構成設定が別の会社にコピーされた場合、それらのリソースは宛先の会社にコピーされます。
- デフォルト構成設定として指定するには、構成設定を選択して[デフォルトに設定]をクリックします。デフォルトの構成設定は新たに登録したプリンタに自動的に割り当てられます。デフォルトの構成設定としての指定を解除するには、その構成設定を選択して[デフォルトを削除]をクリックします。

プリンタに構成設定を展開する

構成設定をプリンタに展開すると、その構成はクラウドサーバーに送信され、スケジュールされた次回のポーリングまたは同期時にプリンタが更新されます。

メモ: 一部のプリンタ機種では、構成設定の展開がサポートされていない場合があります。詳細については、<u>「サポートしているプリンタ機種」、25 ページ</u> を参照してください。

- 1 フリート管理 Web ポータルで[プリンタ]をクリックし、プリンタを選択します(複数選択可)。
- **2** [設定] > [構成を展開]をクリックします。
- 3 「構成を展開]ウィンドウで構成設定を選択し、「構成を展開]をクリックします。

メモ: 構成設定のリストは、最終更新日に従ってソートされます。最新の構成設定は、リストの一番上に表示されます。

火モ:

- 展開した構成設定は編集できませんが、コピーして保存し、編集可能な新しい構成設定を作成できます。
- 構成設定が展開されるとき、プリンタへの展開は暗黙の順序に従って行われます。ファームウェアが最初に展開されます。次にアプリケーションが、構成設定に指定されている順序で展開されます。最後に、設定ファイルが構成設定に指定されている順序で展開されます。

• 構成設定にアプリケーションが含まれ、会社が認証済みプロキシサーバーを使用している場合は、プリンタのプロキシサーバー設定を行います詳細については、「プリンタのプロキシ設定を構成する」、112 ページ を参照してください。

通知を管理する

通知ポリシーを作成する

プリンタの通知ポリシーを作成できます。ポリシーの要件が満たされると、ユーザーに E メールが送信されます。通知の E メールには、プリンターのトナー詳細、アセットタグ、その他の関連詳細が含まれます。

- **1** フリート管理 Web ポータルで、**[通知]** > **[通知ポリシー**]をクリックします。
- **2 [消耗品**]または[プリンタ情報]のいずれかを選択します。

消耗品を選択した場合

- a [通知ポリシー]ページで、[作成]をクリックします。
- b 以下を設定します。
 - [ポリシー名]フィールドに、ポリシーの名前を入力します。
 - [ポリシータイプ]メニューで、[トナー残量]を選択します。
 - [通知するトナー残量]セクションで、トナー残量が何パーセントを下回ったときに通知を送信するかを設定します。
 - [適用先]メニューで、以下のいずれかを選択します。
 - [会社内のすべてのプリンタ]─会社のすべてのプリンタにポリシーを適用します。
 - [特定のタグのあるプリンタのみ]-クラウドフリート管理で特定のタグが適用されたプリンタにポリシーを適用します。
 - 「次のタグのあるプリンタにポリシーを適用する]フィールドにタグを入力し、[追加]をクリックします。
 - [このポリシーの条件が満たされたときに以下の E メールアドレスに通知する]フィールドに、受信者の E メールアドレスを入力し、「追加]をクリックします。

メモ:

- Eメールアドレスが有効であることを確認します。
- 会社で使用しているアドレス以外の E メールアドレスを入力できます。
- [Eメール通知に含める追加情報(オプション)]フィールドに、通知の Eメールに含める追加情報を入力します。
- 通知の E メールに JSON ファイルを含めるには、[.json ファイルの通知データを添付ファイルとして含める]を選択します。
- **c** [ポリシーを作成]をクリックします。

- 新しく作成または変更されたポリシーが適用されるまで、最大30分かかることがあります。
- 通知の E メールに添付される JSON ファイルは、パートナーが E メールの処理を自動化して、既存のワークフローで添付ファイルを処理するのに役立ちます。

プリンタ情報を選択した場合

- a [通知ポリシー]ページで、[作成]をクリックします。
- b 以下を設定します。
 - [ポリシー名]フィールドに、ポリシーの名前を入力します。
 - [ポリシータイプ]メニューで、[最後のデータ更新]または[最後の通知]を選択します。
 - [何日間データが更新されない場合に通知する]または[何日間プリンタと通信されない場合に通知する] セクションで、何日間更新や通信がなかった場合に通知を送信するかを設定します。
 - [適用先]メニューで、以下のいずれかを選択します。
 - [会社内のすべてのプリンタ]─会社のすべてのプリンタにポリシーを適用します。
 - [特定のタグのあるプリンタのみ]-クラウドフリート管理で特定のタグが適用されたプリンタにポリシーを適用します。

メモ: タグは最大 10 個まで追加できます。

• [このポリシーの条件が満たされたときに以下の E メールアドレスに通知する]フィールドに、通知の受信者の E メールアドレスを入力し、[追加]をクリックします。

メモ:

- Eメールアドレスは最大 10 個まで追加できます。
- Eメールアドレスが有効であることを確認します。
- 会社で使用しているアドレス以外の E メールアドレスを入力できます。
- [Eメール通知に含める追加情報(オプション)]フィールドに、通知の Eメールに含める追加情報を入力します。
- 通知の Eメールに CSV ファイルを含めるには、[.csv ファイルの通知データを添付ファイルとして含める]を選択します。
- c [ポリシーを作成]をクリックします。

メモ:

- プリンタ情報に関連するポリシーは、毎日のバッチ処理で実行されます。
- 通知の E メールの本文に含めることができるプリンタ情報の数は約 15 台です。15 台以上のプリンタがある場合、通知の E メールに添付されている CSV ファイルをダウンロードしてください。
- 通知に 15 台以上のプリンタ情報が含まれる場合、ユーザーが[.csv ファイルの通知データを添付ファイル として含める]オプションを選択していなくても、CSV ファイルは通知メールに添付されます。

通知ポリシーを複製する

- 1 [通知ポリシー]ページで、既存の通知ポリシーを選択します。
- 2 [複製]をクリックします。
- 3 [通知ポリシーの作成]ページで、詳細を入力します。

メモ: 通知ポリシーの設定に関する詳細については、<u>「通知ポリシーを作成する」、122 ページ</u>を参照してください。

4 [ポリシーを作成]をクリックします。

メモ: [通知ポリシーの作成]ページでは、[ポリシー名]の他にも詳細も必ず編集してください。[ポリシー名]だけを変更し、他のパラメータを同じままにすると、既存のポリシーの複製は作成できません。

通知ポリシーを削除する

- 1 [通知ポリシー]ページで、削除するポリシーを選択します。
- **2** [削除] > [ポリシーを削除]をクリックします。

通知履歴について

通知履歴には、特定の組織に送信されたすべての Eメール通知の 30 日間の履歴が表示されます。

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[通知] > [通知履歴]をクリックします。
- **2 [消耗品**]または[プリンタ情報]を選択します。
- 3 通知履歴には以下のフィルタを使用できます。

消耗品を選択した場合

- 「ポリシータイプ]
- [モデル]
- [カラー]

プリンタ情報を選択した場合

- [ポリシータイプ]
- [モデル]

メモ: プリンタのシリアル番号、プリンタのアセットタグ、E メールアドレスを使用して通知を検索できます。

MPS Express について

MPS Express にプリンタを追加する

MPS Express は、パートナーが消耗品のメンテナンスについて Lexmark と契約できるプログラムです。マネージドプリント サービス(MPS)製品の詳細については、Lexmark の担当者にお問い合わせください。

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが Lexmark クラウドサービスに登録されている。フリート管理とプリンタの登録方法の詳細については、「フリート管理」、75 ページを参照してください。
- プリンタが MPS Express の資格基準を満たしている。資格基準の詳細については、「プリンタの資格状態」、 128 ページを参照してください。

実例 1:子会社は MPS Express の資格を有していません。

- MPS Express のために子会社が作成されました。
- それでも、子会社はまだ MPS Express を利用する資格がありません。

解決策

子会社に MPS Express の資格を付与します。詳細については、「MPS Express <u>を利用する資格を子会社に付与する」、125 ページ</u>を参照してください。

実例 2: 消耗品配送連絡先が存在しません。

- 子会社は MPS Express を利用する資格がありません。
- 既存の消耗品配送連絡先がありません。

解決策

消耗品配送連絡先を作成し、適切なプリンタに割り当てます。詳細については、「<u>消耗品配送連絡先の作成と割り当</u>て」、127 ページを参照してください。

実例 3:消耗品配送連絡先が割り当てられていません。

- 子会社は MPS Express を利用する資格がありません。
- 必要な消耗品配送連絡先が存在します。
- プリンタに消耗品配送連絡先が割り当てられていません。

解決策

消耗品配送連絡先を適切なプリンタに割り当てます。詳細については、<u>「消耗品配送の連絡先の割り当て」、127 ページ</u>を参照してください。

MPS Express を利用する資格を子会社に付与する

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスします。
- 2 [アカウント管理]カードをクリックします。

メモ: カードがダッシュボードに表示されていない場合は、ページの右上隅の**■■**をクリックし、[**アカウント管理**]をクリックします。

- 3 この子会社の親会社を選択し、[次へ]をクリックします。
- 4 [子会社]タブをクリックします。
- 5 MPS Express に登録する子会社の名前をクリックします。

メモ: 子会社の管理の詳細については、「子会社へのアクセスグループの管理」、39 ページを参照してください。

- **6** [会社]メニューで、[会社の資格]をクリックします。
- **7** [MPS Express]を選択して、**[変更を保存する]**をクリックします。

Select Organization > CA_CFM_MPS_Entitlted_1 > Organization Entitlements

Organization Entitlements

Select the entitlements to provision for this organization

MPS Express

MPS Express is a managed service offering that enables this organization to add printers under Lexmark management. This cannot be unchecked once enabled.

Save Changes

Discard Changes

重要な注意事項: MPS Express の会社の資格は取り消すことはできません。子会社から MPS の資格を削除するには、Lexmark のカスタマーオペレーションのスペシャリストまたは MPS Offer マネージャーにお問い合わせください。

連絡先を管理する

- 1 フリート管理 Web ポータルで、[プリンタ] > [マネージド プリント サービス(MPS)] > [連絡先の管理]の順にクリックします。
- 2 [連絡先]ページで、以下のいずれかを実行します。

連絡先の作成

- a [連絡先]ページで、[作成]をクリックします。
- **b** 連絡先詳細のフォームに入力して、[連絡先の作成]をクリックします。

連絡先のインポート

a [連絡先]ページで、[インポート]をクリックします。

メモ: 既存の連絡先がない場合は、[連絡先のインポート]をクリックします。

b [連絡先のインポート]ウィンドウで、[ファイルを選択]をクリックして連絡先ファイルを参照します。

メモ:

- 連絡先ファイルは、CSV または TXT ファイルでなければなりません。TXT ファイルであっても、データは CSV 形式でなければなりません。
- サンプルファイルをダウンロードしてフォーマットを確認してください。
- 連絡先ファイルには、サンプルファイルに記載されているのと同じ順番ですべての列が記述されている 必要があります。特定の列にデータがない場合は、空白のままにしておくことができます。どの列も削除 しないでください。
- 各列のデータは有効である必要があります。たとえば、Country code(国コード)には記号は使用できません。数値のみを使用できます。CSV ファイルをテキストエディタで編集する場合、データを " "で囲み、データ間にはカンマを挿入する必要があります。たとえば、AとBの2つの値の間にカンマを挿入する場合には、"A,B「のように指定する必要があります。スプレッドシートは適切なフォーマットでファイルを保存するため、スプレッドシートを使用してデータを編集する場合は編集は必要ありません。
- 1 つのファイルで最大 300 件の連絡先をインポートできます。
- ASCII 以外の文字セットを使用するには、CSV ファイルを UTF8 形式で保存する必要があります。
- c [連絡先のインポート]をクリックします。

メモ: 連絡先ファイルのデータが有効な場合、[連絡先のインポート結果]ウィンドウに**[インポートされた連絡先]**が表示されます。連絡先は順番に追加されます。連絡先の数によって、アップロードが完了するまでに数分かかる場合があります。

エラーメッセージ

連絡先ファイルのデータが有効でない場合、[連絡先のインポート結果]ウィンドウが表示されます。このウィ ンドウにエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージをクリックすると、エラーの詳細が表示されます。 エラーメッセージのタイプを以下で説明します。

- 連絡先がすでに存在します─組織にすでに存在している各連絡先の行番号、名、姓を表示します。
- インポートされなかった連絡先ーシステムエラーが発生した、あるいは、インポートのキャンセルされたためにインポートされなかった連絡先の行番号範囲を表示します。
 - **システムエラ**―システムでエラーが発生した場合に、このエラーが表示されます。
 - インポートキャンセル-ユーザーがアップロードをキャンセルした場合に、このエラーが表示されます。

• 連絡先がない、または情報が無効-行番号、列、連絡先をインポートできない理由が表示されます。

連絡先の編集

- a 「連絡先]ページで、既存の連絡先の名前をクリックします。
- **b** 連絡先情報を入力します。
- c [連絡先の更新]をクリックします。

連絡先の複製

- a [連絡先]ページで、連絡先を選択します。
- **b** [複製]をクリックします。
- **c** [連絡先の作成]をクリックします。

連絡先の削除

- a [連絡先]ページで、連絡先を選択します。
- **b** [削除]をクリックします。
- **c** [連絡先を削除]をクリックします。

メモ: プリンタに割り当てられている連絡先を削除することはできません。

消耗品配送連絡先の作成と割り当て

- **1** フリート管理 Web ポータルで、1 台または複数台のプリンタを選択します。
- 2 [プリンタ] > [マネージドプリント サービス(MPS)] > [消耗品配送連絡先の作成と割り当て]をクリックします。
- 3 [消耗品配送連絡先の作成と割り当て]ウィンドウで、新しい連絡先の名前、連絡先情報、配送先住所の詳細を 入力します。
- 4 [作成および割り当て]をクリックします。

消耗品配送の連絡先の割り当て

- 1 フリート管理 Web ポータルで、1 台または複数台のプリンタを選択します。
- 2 「プリンタ] > 「マネージド プリント サービス(MPS)] > 「消耗品配送連絡先の割り当て]をクリックします。
- 3 [消耗品配送連絡先の割り当て]ウィンドウで、連絡先の名前を検索します。
 - **メモ**: 会社名や都市名で絞り込んで検索することができます。
- 4 検索結果から連絡先を選択します。
- 5 [連絡先を割り当て]をクリックします。

MPS Express へのプリンタの追加

- 1 フリート管理 Web ポータルで、1 台または複数台のプリンタを選択します。
- 2 [プリンタ] > [マネージド プリント サービス(MPS)] > [MPS Express への追加]をクリックします。

プリンタの資格状態

以下の資格情報が提供されます。

● [資格対象]—MPS Express の対象となるプリンタの数を示します。

メモ: プリンタの状態が[資格対象]の場合のみ、プリンタを追加できます。その他の資格状態のプリンタは、MPS Express プログラムに追加することはできません。

- [**すでに管理されているプリンタ**]ーすでに管理されているプリンタの数を示します。
- [管理保留中のプリンタ]─管理要求が保留中のプリンタの数を示します。
- [プリンタ登録失敗]—Lexmark バックエンドシステムへの登録に失敗したプリンタの数を示します。サポートが必要な場合には、Lexmark テクニカルサポートに問い合わせください。
- [サポートされていない機種]ーサポートされていないプリンタ機種の数を示します。ヘルプについては、Lexmark カスタマオペレーションの担当者にお問い合わせください。
- [平均印字ページ数が上限を超えました]—最大平均印字ページ数の制限を超えた MPS Express 対象のプリンタ数を示します。ヘルプについては、Lexmark カスタマオペレーションの担当者にお問い合わせください。
- [平均印字ページ数が不明] 平均印字ページ数が不明なプリンタの数を示します。これらのプリンタには、MPS Express の資格を検証するための平均印字ページ数の値がありません。この問題を解決するには、関連エージェントまたはプリンタのファームウェアを更新するか、プリンタの登録を解除してから再登録します。それでも平均印字ページ数が表示されない場合は、Lexmark テクニカルサポートにお問い合わせください。
- [消耗品配送連絡先が割り当てられていない]-消耗品配送連絡先が割り当てられていないプリンタの数を示します。
- [バージョンレベルが低い Fleet Agent が関連付けられている] 必要なバージョンよりも以前のバージョン の Fleet Agent が関連付けられているプリンタの数を表示します。これらのプリンタを MPS Express プログラムに追加する前に、[エージェント]タブから Fleet Agent をアップグレードする必要があります。

メモ: プリンタの資格状態をクリックすると、資格のないプリンタのシリアル番号と機種を表示できます。

- 3 [継続]をクリックします。
- 4 利用規約に同意します。
- 5 [MPS Express に追加]をクリックします。

メモ:

- プリンター覧のページでは、「会社名」、「Lexmark マネージド」、および「消耗品配送連絡先」の列を使用して、 資格のある会社に関連する情報を見ることができます。「表示」メニューで「マネージド」ビューを選択すると、これらの列をすべて有効にできます。
- 親会社に所属しているユーザーは、[MPS Express に追加]にアクセスできません。MPS Express に追加できるのは、子会社に登録されているプリンタだけです。消耗品配送連絡先を作成してプリンタに割り当ててから、MPS Express に再度登録してください。

重要な注意事項: MPS Express の資格を取り消すことはできません。プリンタの削除または登録解除については、 Lexmark カスタマオペレーションのスペシャリストにお問い合わせください。

MPS Express によって管理されるプリンタの登録解除の制限事項

クラウドフリート管理ポータルから、すでに MPS Express に登録されているプリンタや、保留中の登録要求があるプリンタの登録を解除することはできません。

また、これらのプリンタを登録したエージェントを削除したり、無効にしたりすることもできません。

プリンタリストページから MPS Express 管理プリンタの登録を解除しようとするとどうなりますか。

プリンタリストページから、MPS Express と MPS Express(保留中)プリンタの組み合わせを登録解除しようとすると、エラーメッセージが表示されます。MPS Express、MPS Express(保留中)、および管理対象外のプリンタの組み合わせを登録解除しようとすると、タスクは完了(エラーあり)します。管理対象外のプリンタのみが登録解除されます。[タスク ID]をクリックして、エラーの詳細を確認できます。

プリンタリストページには、すでに MPS Express に登録されているプリンタ、または保留中の登録要求があるプリンタを識別する[Lexmark マネージド]列があります。MPS Express にすでに登録されているプリンタは、MPS Express として識別されます。登録が保留中のプリンタは、[MPS Express(保留中)]として識別されます。

プリンタの詳細ページから MPS Express 管理プリンタの登録を解除しようとするとどうなりますか?

プリンタの詳細ページでは、すでに MPS Express に登録されているプリンタや、保留中の登録要求があるプリンタ の登録を解除することはできません。

メモ:

- MPS Express または MPS Express(保留中)のいずれかの Lexmark 管理ステータスを持つプリンタのプリンタ詳細ページには、[登録解除]オプションはありません。
- また、プリンタの詳細ページでは、プリンタを[Lexmark マネージド]および[MPS Express]または[MPS Express (保留中)]として識別されます。

[エージェント]タブから MPS Express 管理対象プリンタの登録を解除しようとするとどうなりますか?

エージェントが MPS Express または MPS Express(保留中)プリンタに関連付けられている場合、エージェント詳細ページには、エージェントに関連付けられている MPS Express 管理対象プリンタの数が表示されます。この機能を使用すると、MPS Express または MPS Express(保留中)プリンタに関連付けられているエージェントを識別できます。これらのエージェントを削除または無効化することはできません。

メモ: [エージェント詳細]ページの**[検出条件を追加]**セクションから削除して、プリンタを登録解除することはできません。プリンタはプリンタリストページに表示されますが、非通信ステータスになります。プリンタが通信するようにするには、エージェントの詳細ページの「検出条件を追加」セクションに IP アドレスを追加します。

メモ: エージェントがオペレーティングシステムレベルでアンインストールされても、プリンタリストページには管理対象プリンタの詳細が保持されます。

タスクを管理する

タスクとは、構成設定の展開など、フリート管理 Web ポータルで実行されるプリンタ管理アクティビティのことです。 [タスク]ページには、実行中のタスクと完了したタスクに関する情報が表示されます。1 つのタスクには 1 つまたは 複数のジョブが含まれます。

フリート管理 Web ポータルで、[タスク]をクリックします。

タスクの状態を理解する

- **完了** すべてのジョブが正常に完了または停止しています。
- 完了(情報あり) すべてのジョブが正常に完了しました。
- 完了(警告あり) すべてのジョブが完了しましたが、いくつかの警告があります。
- 完了(エラーあり) 正常に停止したジョブと失敗したジョブがあります。

- 失敗 少なくとも 1 つのジョブが失敗したか、または期限切れになっています。
- プリンタの通信なし プリンタがフリート管理 Web ポータルと通信できないため、ジョブは送信されていません。 詳細については、「プリンタがコンピュータと通信していない」、194 ページ を参照してください。
- **サポートされていません** このジョブはプリンタでサポートされていません。

タスク情報の表示

- 1 [タスク]ページで、タスク ID をクリックします。
- 2 次のいずれかを実行します。
 - ジョブの状態に応じてリストをフィルタリングするには、[状態]をクリックし、状態を1つ以上選択します。
 - 保留 ジョブは Printer Agent からの応答を待っています。未配信であるジョブの初期設定のタイムアウトは 1 週間です。タイムアウト期間が経過すると、ジョブは自動的に失効します。
 - 処理中 ジョブが実行中です。処理中であるジョブの初期設定のタイムアウトは 24 時間です。タイムアウト期間が経過すると、ジョブは自動的に失効します。
 - 完了 ジョブが正常に実行されました。
 - 失敗 ジョブが失敗しました。
 - 停止 ジョブが保留状態のときにユーザーがジョブを停止しました。
 - 期限切れ ジョブがタイムアウト期間を過ぎました。
 - リストをエクスポートするには、[CSV にエクスポート]をクリックします。

メモ: フィルタリングされたリストを表示している場合、フィルタリングされたジョブのみがエクスポートされます。

タスクを停止する

次のいずれかを実行します。

タスクを停止します。

[タスク]ページで、タスクの状態の横にある[停止]をクリックします。

/王 :

- プリンタの保留中のタスクのみ停止できます。
- プリンタの登録解除を停止することはできません。
- 個々のジョブを停止します。

[タスク]ページで、タスク ID をクリックし、タスクの状態の横にある[停止]をクリックします。

メモ: 保留中のジョブのみ停止できます。

印刷管理

概要

クラウド印刷管理 Web ポータルでは、以下の操作を行うことができます。

- 会社のポリシーを設定する。
- ユーザーの数量割当を定義して割り当てる。
- 印刷キューを管理する。
- 印刷ジョブを委任する。
- Windows、macOS、Ubuntu オペレーティングシステム用の Lexmark 印刷管理クライアントをダウンロードする。
- Lexmark 印刷管理クライアントパッケージを作成する。
- Chrome Web ブラウザ用 Lexmark クラウド印刷管理の拡張機能をダウンロードする。
- ユーザーの数量割当の状態を表示する。

印刷管理 Web ポータルは以下のようなアプリケーションとも連携します。

- プリントリリース(eSF アプリケーション)ープリンタから印刷ジョブを管理するエンタープライズクラスの印刷ソリューション。詳細については、『プリントリリース管理者ガイド』を参照してください。
- Lexmark 印刷管理クライアントークラウド印刷管理に印刷ジョブを安全に送信するためのコンピュータアプリケーション。
- Lexmark 印刷—Android™ プラットフォームまたは iOS オペレーティングシステム(OS)が実行されているモバイルデバイスから、ネットワーク接続された Lexmark プリンタおよびサーバーにドキュメントを直接送信するためのアプリケーション。詳細については、モバイルデバイス向けの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。
- Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理─Chrome OSTM オペレーティングシステムを使用して、印刷ジョブをクラウド印刷管理に送信できるブラウザ拡張機能。

印刷の管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。

ダッシュボードで[印刷の管理]をクリックします。

メモ: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、<u>「ダッシュボードを管理する」、19ページ</u>を参照してください。

• 現在の Web ポータルで、ページの右上隅にある *** をクリックし、[Print Management]をクリックします。

管理タスク

[管理]タブは、クラウド印刷管理の管理者が利用できます。この機能により、印刷ジョブの委任、Eメール送信、数量制限、印刷ジョブの保持、印刷ジョブ履歴などを設定できます。

会社の設定を構成する

- **1** 印刷管理 Web ポータルで、[**管理**] > [会社の設定]の順にクリックします。
- **2** [一般]セクションで、以下のいずれかを実行します。
 - **[クライアントダウンロードページを有効にする]** この機能を使用すると、ユーザーは[印刷クライアント]ページに移動できます詳細については、「Lexmark Print Management クライアントをダウンロードする」、144 ページを参照してください。
 - [印刷ジョブの委任を有効にする] この機能を使用すると、ジョブをリリースするにあたって他のユーザーに 印刷ジョブを委任することができます。詳細については、「代理人を管理する」、143ページを参照してください。
 - [代理人の E メール通知を有効化]—この機能は、代理人が追加または削除されたときに、代理人に E メール通知を送信します。特定の代理人に有効期限が設定されている場合、E メールには有効期限に関する情報も含まれます。
 - **[Eメール送信を有効にする]** この機能を使用すると、ドキュメントをリリース用に Eメールで Lexmark Cloud に送信できます詳細については、「<u>Eメールを使用して印刷ジョブを送信する」、147 ページ</u>を参照してください。 [Eメール送信を有効にする] オプションの横に Eメールアドレスが表示されます。

火干:

- この E メールアドレスは、ログインしている環境にリンクされます。
- Eメールアドレスは、印刷キューページにバナーとしても表示されます。
- [次のカスタムアドレスにドキュメントを E メールで送信する]フィールドに、会社固有のユーザー名を入力します。
- Eメールアドレスは、<organization specific user name>@print.lexmark.com です。
- Eメール送信を初めて有効にした場合、Eメールアドレスが使用可能になるまでに最大 24 時間かかることがあります。
- [Eメール本文の送信を有効にする] この機能を使用すると、Eメール本文をリリース用に Lexmark クラウドに送信します。[Eメール本文の送信]を有効にするには、Eメール送信を有効にする必要があります

メモ: [E メール本文の送信を有効にする]が選択されていない場合は、E メールの添付ファイルのみが印刷されます。

- [ゲストの E メール送信を許可する]—未登録のゲストユーザーが、ドキュメントをクラウド印刷管理に E メールで送信できるようにします。ゲスト印刷の送信を許可にするには、E メール送信を有効にする必要があります。詳細については、「ゲスト印刷機能を設定する」、153 ページを参照してください。
 - [ジョブごとに許可されるページ数の制限]-未登録のゲストユーザーに対してジョブごとに許可される最大ページ数を設定します。

メモ: E メール内の各添付ファイルは、個別のジョブとして扱われます。E メールの本文も、個別の印刷ジョブとして扱われます。

- [コストセンターまたは部署にゲストを割り当てる]—この機能を使用すると、数量制限とレポートを適用するために、特定のコストセンターまたは部署にゲストを割り当てるます。[ゲストをコストセンターまたは部署に割り当てる]メニューで、次のいずれかを選択します。
 - 「割り当てない〕ーゲストをコストセンターまたは部署に割り当てていない場合、このオプションを使用します。
 - [コストセンター]─[コストセンター名]フィールドに、コストセンターの名前を入力します。
 - [部署]-[部署名]フィールドに、部署の名前を入力します。

• [リリース前にコピー部数の変更を有効にする] - リリース前に印刷ジョブのコピー部数を設定できます詳細については、「プリンタの eSF アプリケーションを使用した印刷ジョブのリリース」、151 ページを参照してください。

この機能を使用するには、次のバージョンの Print Release eSF アプリケーションが必要です。

- e-Task v5 以降の場合:5.10.x 以降
- e-Task v4 以前の場合:2.6.x 以降
- [印刷して保持を有効にする]-リリース後にも印刷ジョブは印刷キューに保持されます。 この機能を使用するには、次のバージョンのプリントリリース eSF アプリケーションが必要です。
 - e-Task v5 以降の場合:5.10,x 以降
 - e-Task v4 以前の場合:2.6.x 以降
- **[自動プリントリリースを有効にする]**-プリンタにログインした後に印刷ジョブを自動的にリリースできます詳細については、「自動プリントリリースを使用してジョブを印刷する」、152 ページを参照してください。
- [レポート用に印刷ジョブのファイル名を保持する]─会社のレポート用に印刷ジョブのファイル名を保存します。
- [最も古い印刷ジョブを最初に一覧表示して自動リリースする]—印刷ジョブを古い順に表示してリリースします。 この機能を使用するには、eSF アプリケーションを次のバージョンに更新します。
 - eSF バージョン 5 以降の場合:
 - クラウド認証バージョン 5.6.30
 - Print Release バージョン 5.10.19
 - デバイス使用量バージョン 2.4.19
 - eSF バージョン 4 以前の場合:
 - クラウド認証バージョン 2.6.23
 - プリントリリースバージョン 2.6.24
 - デバイス使用量バージョン 2.4.19
- [印刷数量制限を有効にする]—印刷数量制限を設定できます。会社の初期設定の数量割当を定義するか、 カスタム数量割当を設定できます。

次のいずれかを選択します。

- [コストセンターまたは個人]─数量割当を定義し、コストセンターまたは個人ユーザーに割り当てます。
- 「部署または個人⁻─数量割当を定義し、部署または個人ユーザーに割り当てます。
- [個人のみ]─数量割当を定義し、個人ユーザーに割り当てます。

メモ:

- 数量割当の定義の詳細については、「数量制限を定義する」、135 ページを参照してください。
- 数量割当の割り当ての詳細については、「数量割当を割り当てる」、136 ページを参照してください。
- [印刷ポリシーを有効にする] 会社内のユーザーおよびグループに印刷ポリシーを作成して割り当てます。 次のいずれかを選択します。
 - [コストセンターまたは個人]-ポリシーを作成し、コストセンターまたは個人ユーザーに割り当てます。
 - [部署または個人]-ポリシーを作成し、部署または個人ユーザーに割り当てます。
 - **[個人のみ]**─ポリシーを作成し、個人ユーザーに割り当てます。

メモ: 印刷ポリシーの作成および割り当ての詳細については、<u>「印刷ポリシーを作成および割り当てる」、138</u>ページを参照してください。

• **[ダイレクトプリントを有効にする]**—部署、コストセンター、ユーザーがダイレクトプリント機能を利用できるようにします。この機能により、クラウドフリート管理に登録されたネットワーク接続プリンタに送信されたジョブを追跡できます。

次のいずれかを選択します。

- [コストセンターまたは個人]─割り当てを作成し、コストセンターまたは個人ユーザーに割り当てます。

- [部署または個人]─割り当てを作成し、部署または個人ユーザーに割り当てます。

メモ: ダイレクトプリントパッケージの作成の詳細については、<u>「ダイレクトプリントを使用する」、157 ページ</u>を参照してください。

3 [印刷ジョブの保持]セクションで、リリースされたジョブとリリースされていないジョブが削除されるまでの時間を 指定します。

メモ: 日数または時間を指定して、[印刷ジョブの保持]の期間を設定できます。

4 [印刷ジョブ履歴]セクションで、印刷ジョブ履歴の期間を指定します。

メモ:

- 日数または時間を指定して、[印刷ジョブ履歴]の期間を設定できます。
- [印刷ジョブ履歴]タブには印刷ジョブの履歴情報が表示されます詳細については、「<u>印刷ジョブ履歴を表示する」、143 ページを参照してください。</u>
- この設定では、送信された印刷ジョブの履歴を生成するときの日付を指定します。指定された期間は、分析 Web ポータルと関連付けされません。
- **5** [ユニバーサル印刷]機能を選択します。ユニバーサル印刷とクラウド印刷管理との統合を有効にする前に、次の前提条件が満たされてることを確認します。
 - オペレーティングシステム(OS) が Windows 10 バージョン 1903 以降であること。
 - 会社とその Azure Active Directory に登録されたユーザーが連携している。詳細については、「認証プロバ イダを設定する」、45 ページを参照してください。
 - クライアントマシンを設定し、Azure Active Directory テナントに接続する必要があります。

[ユニバーサル印刷統合]セクションで、次の手順を実行します。

- [ユニバーサル印刷(MUP)を有効にする]—この機能により、Azure Active Directory(AD)に MUP プリンタ を登録し、クラウド印刷管理から印刷ジョブをリリースできるようになります。
- [プリンタ名]-[プリンタ名]フィールドに、プリンタの名前を入力します。
- [プリンタ共有名]-[プリンタ共有名]フィールドに、プリンタ共有名を入力します。

メモ: [プリンタ名]と[プリンタ共有名]は同一にできますが、プリンタ共有名は一意である必要があります。

Lexmark クラウドサービスで設定した実際のフェデレーションに加えて MUP を設定し、Azure テナントに有効な MUP サブスクリプションがあることを確認する必要があります。

- クラウドプリント管理ポータルから仮想プリンタを設定するユーザーには、Azure のプリンタ管理者ロールが必要です。
- クラウド印刷管理と MUP 統合を設定する場合、仮想プリンタの設定以外の追加作業も必要となります。 Azure テナントの詳細を取得し、Lexmark クラウドサービスの会社 ID にマッピングできるようにする必要があります。 ユーザーに必要な権限の詳細については、 https://learn.microsoft.com/ を参照してください。
- Lexmark ユニバーサル印刷のクラウド印刷管理アプリケーションには、以下の管理者権限が付与されている必要があります。
 - User.Read, Organization.Read.All
 - PrintJob.ReadBasic / PrintJob.Read / PrintJob.ReadBasic.All
- **6 [変更を保存する**]をクリックします。

メモ:

• ユニバーサル印刷を有効にした後、Azure 管理者権限が使用可能である場合、共有プリンタが Azure Active Directory の MUP テナントに作成されます。利用できる Azure 管理者権限で、変更を保存して管理者アカウントを選択します。

- [プリンタ名]と[プリンタ共有名]は、Azure Active Directory の MUP テナントに自動的に作成されます。プリンタ登録のプロセスが完了までに数分かかります。
- 分析では、送信タイプは Microsoft ユニバーサル印刷として報告されます。
- 7 管理アカウントを選択し、Azure Active Directory の仮想プリンタ MUP テナントを登録します。

メモ: Lexmark クラウドサービスの[会社の設定]ページで変更を行った後、Azure 管理者は、使用できる新しい仮想プリンタをユーザーと共有する必要があります詳細については、「<u>登録済みのプリンタを共有してユーザーにアクセスを許可する」、135 ページ</u>を参照してください。

登録済みのプリンタを共有してユーザーにアクセスを許可する

- 1 ユニバーサル印刷の Azure Active Directory ポータルから、登録済みのプリンタを選択します。
- 2 [アクセス制御]をクリックします。
- 3 [会社内の全員にアクセスを許可]を有効にします。
- **4** [OK]をクリックします。

数量制限を定義する

数量制限の定義を作成し、特定の部署、コストセンター、またはユーザーにそれを割り当てます。

この機能は、数量割当の割り当てが、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます詳細については、 「会社の設定を構成する」、132 ページを参照してください。

- **1** 印刷管理 Web ポータルで、「管理] > 「数量制限の定義]の順にクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

固定数量割当を設定する

- a [作成]をクリックして、一意の数量割当定義名を入力します。
- **b** [数量割当を指定]メニューで、[**各月に同じ制限**]を選択します。
- c 各月ごとの総計数量割当を指定します。
 - [無制限印刷を許可]
 - [カスタム数量割当を設定]-印刷制限を指定します。
 - 「すべての印刷を無効化]

- カラー印刷制限を許可、禁止、設定することもできます。
- カラー印刷制限は、合計数量割当の一部です。この制限に達するとカラーでは印刷できなくなりますが、 残りの合計数量制限を白黒2値印刷で使用できます。
- d [数量割当の定義を作成]をクリックします。

各月のカスタム数量割当を設定する

- a [作成]をクリックし、一意の数量制限名を入力します。
- **b** [数量割当を指定]メニューで、[**各月にカスタム制限**]を選択します。
- c 1 か月または複数の月を選択します。
- d [数量割当を設定]をクリックし、数量割当を指定します。
 - [無制限印刷を許可]
 - [カスタム数量割当を設定]─印刷制限を指定します。
 - 「すべての印刷を無効化]

火モ:

- カラー印刷制限を許可、禁止、設定することもできます。
- カラー印刷制限は、合計数量割当の一部です。この制限に達するとカラーでは印刷できなくなりますが、 残りの合計数量制限を白黒2値印刷で使用できます。
- e [数量割当を設定]をクリックします。
- f [数量割当の定義を作成]をクリックします。

会社の初期設定の数量割当を設定する

初期設定の数量割当は、カスタム数量割当が部署、コストセンター、または個別のユーザーに割り当てられていない限り、会社内のすべてのユーザーに適用されます。カスタム数量割当は、初期設定の数量割当をオーバーライドします。

- a [初期設定の数量制限]の横にある **♪**をクリックします。
- **b** 各月の固定数量割当またはカスタム数量割当を設定します。

数量割当を割り当てる

この機能は、数量割当の割り当てが、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます詳細については、 「会社の設定を構成する」、132 ページ を参照してください。

- 1 Print Management Web ポータルで、[管理] > [数量制限の割り当て]の順にクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ: 会社の設定により、使用できるタブが異なる場合があります。設定により数量制限の割り当てが**[個人のみ]**に限定されている場合、他のタブは利用できません。詳細については、「<u>会社の設定を構成する」、132 ページ</u>を参照してください。

コストセンターの数量割当を割り当てる

メモ: [コストセンター]タブは、**[コストセンターまたは個人]**に数量制限を割り当てるようにポリシーが設定されている場合にのみ使用できます。

- a [コストセンター]タブで、[数量割当を割り当て]をクリックします。
- **b** コストセンターの名前を入力します。

メモ: コストセンター名は会社のアカウント管理のコストセンターと一致する必要があります。

- c 数量割当の定義を選択します。
- **d** [数量割当を割り当て]をクリックします。

部署の数量割当を割り当てる

メモ: [部署]タブは、**[部署または個人]**に数量制限を割り当てるようにポリシーが設定されている場合にのみ使用できます。

- a [部署]タブで、**[数量割当を割り当て]**をクリックします。
- b 部署名を入力します。

メモ: コストセンター名は会社のアカウント管理のコストセンターと一致する必要があります。

- c 数量割当の定義を選択します。
- d [数量割当を割り当て]をクリックします。
- ユーザーの数量割当を割り当てる
- a [個人]タブで、[数量割当を割り当て]をクリックします。
- **b** ユーザーの E メールアドレスを入力します。
- c 数量割当の定義を選択します。
- d [数量割当を割り当て]をクリックします。

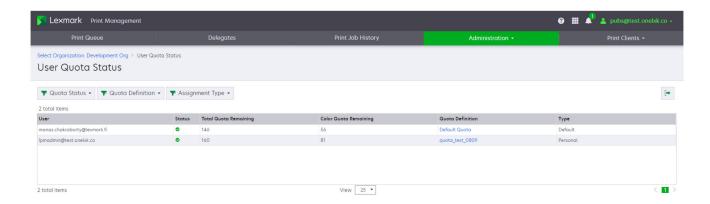
ユーザーの数量割当の状態を表示する

[ユーザーの数量割当の状態]機能では、指定した月にユーザーが数量制限内のどこに位置しているかが表示されます。管理者はこれを監視し、数量制限を超過する可能性のあるユーザーを特定できます。

メモ: この機能は、プリントリリース管理の管理者のみが使用できます。

ユーザーの数量割当の状態テーブルには、次の情報が含まれています。

- [ユーザー]-ユーザーの E メールアドレス。
- [状態]-ユーザーの数量割当の状態。
 - [OK](緑の円のチェックマーク)-ユーザーの数量割当は、合計数量制限とカラー数量制限の両方について 11% ~ 100% の範囲内です。
 - [注意](黄色の注意用三角形)-ユーザーの数量割当は、数量制限の合計またはカラー数量制限の 10% 以下です。
 - [超過](赤い円の感嘆符)-ユーザーの数量割当は、合計数量制限あるいはカラー数量制限の値以下です。
- 「残りの数量制限合計]─モノクロおよびカラー印刷ジョブ両方に対して残っている合計印刷数量制限。
- [残りのカラー制限]-ユーザーに残っているカラー印刷の量。
- [数量制限の定義]-ユーザーに割り当てられている数量制限の定義。
- **[タイプ]**-ユーザーの数量制限に割り当てられているカテゴリ。[個人]、[コストセンター]、または[初期設定]を 選択できます。



- 1 印刷管理 Web ポータルの[管理] > [ユーザーの数量割当の状態]をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。
 - ユーザーの数量割当の状態テーブルを[数量制限の状態]、[数量制限の定義]、および[割り当てタイプ]でフィルタリングします。
 - テーブルの右上隅にある「➡をクリックして、ユーザーの数量割当の状態テーブルを CSV ファイルにエクスポートします。

印刷ポリシーを作成および割り当てる

ポリシーは、クラウド印刷管理のユーザーとグループに割り当てて適用できるルールです。これらのルールは、クラウド印刷管理で指定されたユーザーまたはグループに適用されます。

メモ: 印刷ポリシーの設定を有効にします。詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、132 ページ</u>を参照してください。

- **1** 印刷管理ポータルで、「**管理**] > [**印刷ポリシー**]の順にクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。
 - 印刷ポリシーを作成する
 - a [作成]をクリックします。

メモ: 既存の印刷ポリシーがない場合は、[**印刷ポリシーを作成**]をクリックします。

- **b** [ポリシー名]フィールドに、ポリシーの名前を入力します。
- c 構成設定を行います。
 - [カラージョブをモノクロに強制]-モノクロジョブのみを印刷します。
 - [特定のページ数以上のジョブのみ]を選択し、このポリシーを適用する最小ページ数を設定します。
 - 一両面印刷を使用するようにジョブを強制─両面に印刷します。
 - [両面印刷]─[長辺綴じ]または[短辺綴じ]のいずれかを選択します。
 - [すべての印刷ジョブ]—このポリシーを適用する最小ページ数を設定します。[特定のページ数以上のモノクロジョブのみ]および[特定のページ数以上のカラージョブのみ]を選択します。
 - [モノクロ印刷ジョブ] [特定のページ数以上のモノクロジョブのみ]を選択し、このポリシーを適用する最小ページ数を設定します。
 - [カラー印刷ジョブ] [特定のページ数以上のカラージョブのみ]を選択し、このポリシーを適用する最小ページ数を設定します。
- **d** [ポ**リシーを作成**]をクリックします。

- 印刷ポリシーを複製する
 - a 既存のポリシーを選択します。
 - **b** [複製]をクリックします。
 - c ポリシーの一意の名前を入力します。
 - d [ポリシーを作成]をクリックします。
- 印刷ポリシーを削除する
 - a 既存のポリシーを選択します。
 - **b** 「削除]をクリックします。
 - c [印刷ポリシーを削除]をクリックします。

メモ:

- ページ数に関する印刷ポリシーは、部数には適用されません。たとえば、ポリシーで、ユーザーが 1 つの印刷 ジョブに使用できるページを 3 ページまでに制限できます。ただし、この場合でも、ユーザーは 2 ページの印刷 ジョブを 2 部印刷できます。
- クラウド印刷管理は、プリンタよりも先にジョブをレンダリングするため、クラウドサービスは、カラーまたは片面のジョブである場合に補間することができません。そのため、Lexmark クラウドサービスは、ポータルにアップロードされたすべてのジョブをカラーおよび片面印刷として表示し、カラーおよび片面印刷に関連するポリシーを適用します。

印刷ポリシーを割り当てる

- 1 印刷管理ポータルで、[**管理**] > [印刷ポリシーの割り当て]の順にクリックします。
- **2 [コストセンター]、[個人]、**または [**部署**]を選択します。

メモ: 会社の設定により、使用できるタブが異なる場合があります。詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、</u> 132 ページを参照してください。

コストセンターまたは部署への割り当て

a 既存のコストセンターまたは部署を選択します。

メモ: コストセンターまたは部署を選択するには、[ポリシーの割り当て]ウィンドウの[コストセンター名]フィールドまたは[部署名]フィールドにその名前を入力します。

- **b** [ポ**リシーを割り当て**]をクリックします。
- **c** [印刷ポリシーを選択]メニューで、ポリシーを選択します。
- **d** [印刷ポリシーを割り当て]をクリックします。

ユーザーへの割り当て

a 既存のユーザーを選択します。

メモ: [ユーザーへの印刷ポリシーの割り当て]ウィンドウの[E メール]フィールドにユーザーの E メールアド レスを入力して、ユーザーを選択することもできます。

- **b** [ポリシーを割り当て]をクリックします。
- **c** [印刷ポリシーを選択]メニューで、ポリシーを選択します。
- **d** [印刷ポリシーを割り当て]をクリックします。

メモ:

• 印刷ポリシーを削除するには、印刷ポリシーを選択し、[ポリシーを削除] > [印刷ポリシーを削除]の順にクリックします。

• 印刷ポリシーが割り当てられているコストセンターまたは部署を表示またはフィルタリングするには、[印刷ポリシーの割り当て]メニューで、そのポリシーを選択します。

ユーザーベースのポリシーは、コストセンターまたは部署ベースのポリシーよりも優先されます。

クライアント ID とクライアントの秘密を取得する

会社のクライアント ID とクライアントの秘密を含む ID サービスアプリケーションは、クラウドサービスポータルのアカウント管理サービスにあります。会社管理者ロールを持つユーザーアカウントが必要です。

メモ: クライアント ID とクライアントの秘密は機密情報です。適切な同意がない限り、この情報は共有しないでください。

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスします。
- 2 [アカウント管理]カードをクリックします。

メモ: カードがダッシュボードに表示されていない場合は、ページの右上隅の **ままま** をクリックし、**[アカウント管理]** をクリックします。

- **3** 会社を選択してから、[次へ]をクリックします。
- **4** [アプリケーション]タブをクリックします。
- 5 [アプリケーションを検索]フィールドに、[デバイス認証]または[CardAuth アプリ]のいずれかを入力し、Enter キーを押します。
- 6 [アプリケーション名]リストで、アプリケーション名をクリックします。
- 7 [OAuth 設定] セクションから、クライアント ID とクライアントの秘密を取得します。

メモ: アプリケーションページの[権限]セクションで、[スコープ]の下に badges-auth がリストで表示されていることを確認します。

印刷キューを管理する

印刷キューは、以下の送信方法を使用してクラウド印刷管理に送信された印刷ジョブを表示します。

- クラウド印刷管理-印刷ジョブは、Lexmark クラウド印刷キューに送信されます。
 - ユーザーは、以下のソースを使用して印刷ジョブを送信できます。
 - Web-ファイルは、印刷管理 Web ポータルに直接アップロードされます。
 - LPMC─印刷ジョブはユーザーのワークステーションから、クラウド印刷管理用に設定された Lexmark 印刷管理クライアントを使用して送信されます。
 - Chrome 印刷拡張機能--印刷ジョブは、Google Chrome Web ブラウザから送信されます。
 - **モバイル**-印刷ジョブは、Lexmark 印刷アプリケーションから送信されます。
 - Eメール-印刷ジョブは <organization-specific user name>@print.lexmark.com へ送信されます。
- ハイブリッド印刷管理―印刷ジョブはユーザーのワークステーションでローカルに保存され、Lexmark クラウド印刷キューには送信されません。印刷キューは、ワークステーションでリリース用に保持されている印刷ジョブを表示します。ワークステーションは、ハイブリッドモードでインストールされた Lexmark 印刷管理クライアントを使用してクラウド印刷管理と通信します。

メモ: 印刷キューでは、レイアウト、用紙、仕上げオプションを変更することもできます。ただし、送信方法、プリンタドライバ設定、およびドキュメントプロセッサ設定により、一部のオプションが利用できない場合があります。

- **1** Print Management Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 [印刷キュー]のヘッダーをクリックします。
- 3 ユーザーを検索するか、選択します。
- 4 以下のいずれかの手順を実行します。

ファイルをアップロードする

- a [ファイルをアップロード]をクリックします。
- **b** 1 つ以上のファイルをドラッグするか、[ファイルを選択]をクリックして、ファイルを参照します。
- c 「終了]をクリックします。

印刷ジョブを削除する

- a 1 つまたは複数のジョブを選択します。
- **b** [削除] > [印刷ジョブを削除]をクリックします。

特定の印刷ジョブに対する印刷設定を指定する

- a 印刷ジョブをクリックします。
- **b** 必要に応じて、[一般]セクションに印刷ジョブの説明を入力します。
- c 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上 げオプションが利用できない場合があります。

レイアウトを調整する

- [部数]-印刷する部数。
- [ソート(1 部ごと)] -特にジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
- [両面印刷]-用紙の両面に印刷する場合は、用紙が短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
- [ページ集約]ードキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
- [原稿の向き ページ集約] 1 枚の用紙の片面に複数ページを印刷する(割り付ける)ときのページの向き。

用紙および仕上げオプションを調整する

- [**用紙サイズ**]-用紙のサイズ。
- [給紙源]─用紙をセットするトレイ。
- [**用紙タイプ**] 用紙のタイプ。
- [排紙トレイ]ープリンタから排出された用紙の回収場所。
- [ホチキス]-用紙をホチキス止めする位置。
- [ホールパンチ]-パンチする穴の数。
- 「綴じ]─用紙の綴じ方。

品質を変更する

カラーモードを選択します。

d [変更を保存する]をクリックします。

すべての着信印刷ジョブに対する初期設定の印刷設定を指定する

- a [印刷の標準設定を設定]をクリックします。
- **b** 以下のいずれかの手順を実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上 げオプションが利用できない場合があります。

レイアウトを調整する

- [部数]-印刷する部数。
- [ソート(1 部ごと)]-特にジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。
- [両面印刷]-用紙の両面に印刷する場合は、用紙が短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
- [ページ集約]-ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
- [**原稿の向き ページ集約**] 1 枚の用紙の片面に複数ページを印刷する(割り付ける)ときのページの向き。

用紙および仕上げオプションを調整する

- [**用紙サイズ**]-用紙のサイズ。
- [給紙源]─用紙をセットするトレイ。
- [**用紙タイプ**] 用紙のタイプ。
- [排紙トレイ]ープリンタから排出された用紙の回収場所。
- [ホチキス]−用紙をホチキス止めする位置。
- [ホールパンチ]−パンチする穴の数。
- 「綴じ]─用紙の綴じ方。

品質を変更する

カラーモードを選択します。

c [変更を保存する]をクリックします。

印刷管理 Web ポータルにファイルをアップロードする

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- **2 [ファイルをアップロード**]をクリックし、1 つ以上のファイルをドラッグするか、またはファイルを参照します。
- 3 [完了]をクリックします。

代理人を管理する

ユーザー代理人を表示および管理します。

代理人とは、別のユーザーのジョブ印刷を許可されているユーザーです。たとえば、管理アシスタントはエグゼクティブが送信した印刷ジョブを印刷できます。

この機能は、印刷ジョブの委任が、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、132 ページ</u>を参照してください。

メモ:

- 代理人は、別のユーザーが送信したすべての印刷ジョブを表示できますが、印刷できるのはクラウド印刷管理の印刷ジョブのみです。
- 代理人はハイブリッド印刷管理の印刷ジョブを印刷できません。
- 代理人が Lexmark クラウドサービスでセットアップされていても、クラウドプリントリリースをサポートするデバイスでは、委任されたジョブをリリースできません。委任されたジョブは、クラウド印刷管理アプリケーションがインストールされているデバイスにのみリリースできます。
- 1 印刷管理 Web ポータルの[代理人]をクリックします。
- 2 「代理人]のヘッダーをクリックします。
- 3 ユーザーを検索するか、選択します。
- 4 次のいずれかを実行します。

代理人を追加する

- a [追加]をクリックします。
- **b** ユーザーを選択します。
- C [代理人の有効期限を有効化]セクションから、以下のいずれかを選択します。
 - [有効期限なし]─受講者の有効期限は設定しません。
 - [有効期限:]一代理人の有効期限が切れるまでの日数を設定します。
- d [代理人を追加]をクリックします。

代理人を削除する

- a 1人または複数の代理人を選択します。
- **b** [削除] > [代理人を削除]をクリックします。

メモ: 追加、削除、有効期限切れについて代理人に通知するには、[会社の設定]ページで**[代理人へのEメール通知を有効にする]**を選択します。代理人へのEメール送信を有効する方法の詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、132ページ</u>を参照してください。

印刷ジョブ履歴を表示する

印刷管理 Web ポータルで、[印刷ジョブ履歴]をクリックします。

印刷ジョブ履歴には、以下の情報が含まれています。

- [インプレッション] トナーを含む用紙の面。
- [リリース元] 印刷ジョブがリリースされるプリンタの IP アドレスを示します。
- [ジョブ名]

- [ジョブ源]
- [カラーモード] 印刷ジョブがモノクロとカラーのどちらであるかを示します。
- [両面印刷] 印刷ジョブが用紙の両面に印刷されるかどうかを示します。
- [リリース] 印刷ジョブがリリースされる日時を示します。
- [リリース元] 印刷ジョブをリリースした代理人を表示します。この列は、代理人がいずれかの印刷ジョブをリリースしたときのみ表示されます。

Lexmark Print Management クライアントをダウンロードする

Lexmark Print Management クライアントはコンピュータに展開されるソフトウェアパッケージで、印刷ジョブのセキュアなリリースを可能にします。

以下のいずれかの環境用に設定された Lexmark Print Management クライアントパッケージをダウンロードします。

- Cloud Print Management 印刷ジョブは、Print Release アプリケーションがインストールされているプリンタ からリリースされるまで、Lexmark クラウド印刷キューに保存されます。
- ハイブリッド Print Management 印刷ジョブは、Print Release アプリケーションがインストールされているプリンタからリリースされるまで、ユーザーのワークステーションに保存されます。
- 1 Print Management Web ポータルの[印刷クライアント]をクリックします。
- 2 [クライアントを選択]メニューから、オペレーティングシステムを選択します。
- 3 Chrome OS、iOS、Android オペレーティングシステムの場合は、表示されるリンクを選択して、[サイトから移動する]をクリックします。

Windows、macOS、Ubuntu オペレーティングシステムでは、次のいずれかの操作を実行します。

- Cloud Print Management パッケージタイプの場合:
 - a [パッケージタイプを選択]メニューから、[Cloud Print Management]を選択します。
 - **b** [クライアントをダウンロード]をクリックします。
- ハイブリッド Print Management パッケージタイプの場合:
 - a [パッケージタイプを選択]メニューから、[ハイブリッド Print Management]を選択します。
 - **b** 「クライアントをダウンロード]をクリックします。
- カスタムパッケージタイプの場合:
 - a [パッケージタイプを選択]メニューから[カスタムパッケージ]を選択します。
 - **b** [パッケージを作成]をクリックします。
 - c [グローバル構成設定]セクションで、以下のオプションを指定します。
 - 印刷送信状況の通知を表示するかどうかを指定する
 - 指定日数の経過後、未使用のクライアントフォルダを削除するかどうかを指定する
 - d Lexmark Cloud Print Management 環境がある場合は、以下の手順に従います。
 - 1 [Cloud Print Management] セクションで、[Cloud Print Management を有効にする] を選択します。
 - **2** [印刷キュー名]セクションで、**[初期設定名[Cloud Print Management]を使用]**または**[カスタム名を設定]**を選択します。

- カスタム印刷名の場合は、[カスタム名の設定]フィールドに印刷キューの名前を入力します。印刷キュー名は3文字以上にし、特殊文字を含めないようにします
- [カスタム名の設定]オプションを使用すると、ユーザーの印刷キューに名前を付けることができます。

- [カスタム名の設定]オプションでは、LPMC バージョンの Windows 2.3.942.0 以降または macOS バージョン 1.1.1396 以降を使用する必要があります。
- e Lexmark ハイブリッド Print Management 環境がある場合は、以下の手順に従います。
 - **1** [ハイブリッド Print Management] セクションで、[ハイブリッド Print Management を有効にする] を選択します。
 - **2** [印刷キュー名]セクションで、**[初期設定名を使用[ハイブリッド Print Management]**]または**[カスタム名を設定]**を選択します。

メモ:

- カスタム印刷名の場合は、[カスタム名の設定]フィールドに印刷キューの名前を入力します。印刷キュー名は3文字以上にし、特殊文字を含めないようにします
- [カスタム名の設定]オプションを使用すると、ユーザーの印刷キューに名前を付けることができます。
- [カスタム名の設定]オプションでは、LPMC バージョンの Windows 2.3.942.0 以降または macOS バージョン 1.1.1396 以降を使用する必要があります。
- 3 以下のオプションを指定します。
 - 未印刷および印刷済みのジョブを削除するタイミングを指定する
 - プリンタでジョブをリリースするときに、ユーザーによる印刷設定の変更を許可するかどうかを指定する
- f [プリンタドライバの種類]セクションで、パッケージに含めるプリンタドライバを選択します。
- g [通常使うプリンタに設定]セクションで、初期設定で使用する環境を選択します。
- **h** [作成]をクリックします。
- i パッケージをダウンロードします。

Lexmark 印刷管理クライアントをインストールする

Microsoft Windows オペレーティングシステム(OS)の場合

- 1 コンピュータからパッケージを実行します。
- 2 画面に表示される手順に従います。

メモ:

- 実行可能ファイルは、Program Files フォルダに保存されます。
- カスタムパッケージの場合、ダウンロードした圧縮ファイルに構成設定ファイルが含まれます。インストーラと 設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します。
- 設定ファイルおよびログファイルは、インストール後 %allusersprofile%\LPMC フォルダに保存されています。
- Microsoft .NET Framework 4.6.2(フルバージョン)以降がインストールされていることを確認してください。

インストール後、Lexmark クラウド印刷管理または Lexmark ハイブリッド印刷管理プリンタが使用可能になります。

macOS オペレーティングシステム(OS)ソフトウェアの場合

- 1 コンピュータからパッケージを実行します。
- 2 画面に表示される手順に従います。

メモ:

- 実行可能ファイル、設定ファイルおよび SSL 証明書は、/Library/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- ログファイルは、/var/tmp フォルダに lpmc.log として保存されます。
- カスタムパッケージの場合、ダウンロードした圧縮ファイルに設定ファイルが含まれます。インストーラと設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します。
- Apple シリコンを搭載した Mac をお使いの場合、Rosetta 2 をインストールして、Mac 用の LPMC が動作することを確認してください。

Ubuntu オペレーティングシステムの場合

- 1 lpmc-upd-install.sh および configuration.xml ファイルをダウンロードします。
- 2 コマンドプロンプトで、「sudo sh lpmc-upd-install.sh」と入力します。

メモ:

- 実行可能ファイルは、/usr/share/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- 設定ファイルは、/etc/Lexmark/LPMC フォルダに保存されます。
- SSL 証明書は、/var/IPMC に保存されます。
- ログファイルは、/var/LPMC/lpmc.log に保存されます。

ドライバの構成設定の適用

LPMC インストーラは、プリンタドライバ設定ユーティリティからの LDC ファイルの使用をサポートしています。インストール中、LDC ファイルは特定のファイル名を検索します。

火モ:

- LPMC のインストール時にドライバ構成設定を適用するには、LDC ファイルを LPMC インストーラと同じフォルダに保存します。
- Ubuntu および macOS では、LPMC インストーラは LDC ファイルの使用をサポートしていません。
- Ubuntu 20.04 以降で、LPMC **SysTray** アイコンを表示するには、**AppIndicator** をインストールし、GNOME で有効にします。

以下のファイル名を使用します。

- クラウド印刷管理キューには、LPMSaaSPrintQueueConfiguration.ldc
- ハイブリッド印刷管理の印刷キューには、LPMServerlessPrintQueueConfiguration.ldc

LDC 構成設定では、印刷キューには以下の値を使用する必要があります。

<PrinterObject value="Cloud Print Management - PCLXL"></printerObject>

プリンタプロファイルとプリンタ機種には、以下の一般的な値を使用することもできます。

インストールされている Lexmark 印刷管理クライアントのバージョンを確認する

以下の手順は、以下のオペレーティングシステムと LPMC のバージョンに適用されます。

- macOS、LPMC バージョン 1.1.1468 以降
- Microsoft Windows、LPMC バージョン 2.3.1026.0 以降

- Ubuntu、LPMC バージョン 3.1.0 以降
- 1 コンピュータのシステムトレイまたはメニューバーで、[Lexmark 印刷管理クライアント]アイコンをクリックします。
- 2 バージョン番号を確認するには、[印刷管理クライアントについて]をクリックします。

Lexmark Print Management クライアントからログアウトする

クラウド印刷管理およびハイブリッド印刷管理からログアウトすると、コンピュータに保存されているすべてのハイブリッド印刷ジョブが削除され、リリースできなくなります。ただし、Lexmark クラウド印刷キューに送信済みの印刷ジョブは引き続き使用できます。

メモ: 次の手順は、Microsoft Windows、macOS、Ubuntu オペレーティングシステムに適用されます。

- 1 コンピュータのシステムトレイまたはメニューバーで、[Lexmark Print Management クライアント]アイコンを右クリックします。
- 2 [印刷管理からログアウト]をクリックします。

メモ:

- ログアウトすると、認証資格情報が削除されます。再度印刷するときには、ユーザー資格情報の入力を求められます。
- ログアウトすると、送信したハイブリッドジョブもすべて削除されます。

Lexmark クラウドサービスに印刷ジョブを送信する

コンピュータから印刷ジョブを送信する

- 1 ファイルまたは画像を開きます。
- 2 印刷オプションを選択し、Lexmark クラウドサービスのプリントリリースキューを選択します。
- 3 [印刷]をクリックします。
- **4** メッセージが表示されたら、E メールアドレスとパスワードを入力します。

E メールを使用して印刷ジョブを送信する

この機能は、Eメール送信が、会社のポリシーで有効になっている場合のみ使用できます詳細については、<u>「会社の設定を構成する」、132 ページ</u>を参照してください。

E メールクライアントから、E メールまたは添付ファイルを次のアドレスに送信します。

- 北米データセンターのユーザーの場合、<会社固有のユーザー名>@print.lexmark.com。
- ヨーロッパデータセンターのユーザーの場合、<会社固有のユーザー名>@print.lexmark.com。

Web ポータルからの印刷ジョブの送信

- **1** Print Management Web ポータルの[印刷キュー]をクリックします。
- 2 [ファイルをアップロード]をクリックし、1 つ以上のファイルをドラッグするか、またはファイルを参照します。

3 [終了]をクリックします。

Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能をダウンロードする

Chrome OS オペレーティングシステム(OS)を使用してクラウド印刷管理に印刷ジョブを送信するには、Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能を追加します。

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷クライアント]をクリックします。
- 2 [クライアントを選択]メニューから、[Chrome]を選択します。
- 3 表示される[Chrome Web ストアで利用可能]リンクをクリックします。
- 4 [サイトから移動する]をクリックします。
- 5 Chrome OS ブラウザを使用して、Chrome ウェブストアから Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能を追加します。

Chrome OS オペレーティングシステム(OS)から印刷ジョブを送信する

メモ: Chromebook™ コンピュータおよび Chrome OS オペレーティングシステム(OS)を実行しているその他のコンピュータの場合は、Chrome 用 Lexmark Cloud Print Management の拡張機能を Web ブラウザに追加します。詳細については、「Chrome 用 Lexmark クラウド印刷管理拡張機能をダウンロードする」、148 ページ を参照してください。

- 1 Google Chrome ブラウザで、ファイル、画像、または Web ページを開きます。
- 2 印刷オプションを選択し、[Chrome 用 Cloud Print Management]を選択します。
- **3** 必要に応じて印刷設定を変更します。その他の設定を変更するには、[**その他の設定**] > [**詳細設定**]の順にクリックし、次の設定を行います。
 - [**両面印刷**] 用紙の両面に印刷する場合は、用紙は短辺または長辺側で反転します。標準プリンタ設定を使用するには、[プリンタ設定を使用]を選択します。
 - [ページ集約] ドキュメントの複数ページが、用紙の片面に印刷されます。
 - [ページ集約の向き] 片面に複数ページを印刷する場合のページの向き。
 - [ホチキス位置] ページ上のホチキス位置。
 - [綴じ] 用紙の綴じ方。
 - [ホールパンチ] パンチする穴の数。
 - [トレイ指定/トレイ] 印刷ジョブに使用するトレイ指定またはトレイ。

メモ: プリンタのモデルによっては、これらの設定は異なる場合があります。

- 4 [適用]をクリックします。
- 5 [印刷]をクリックします。

メモ: LPMC Chrome 拡張機能では、ドキュメントファイルをプレビューできず、 ≡ を使用して印刷できません。 この制限は Microsoft 365 に適用されます。

モバイル印刷

モバイルデバイスを使用して Lexmark クラウド印刷管理サーバーバージョン 3.x を追加する

この機能を使用すると、Lexmark プリントアプリケーションバージョン 3.x を使用して、Lexmark クラウド印刷管理に 印刷ジョブを送信できます。Lexmark プリントアプリケーションを使用して印刷ジョブを送信する方法の詳細について は、「モバイルデバイスを使用して印刷ジョブを送信する」、149 ページを参照してください。

- 1 モバイルデバイスから、Lexmark プリントアプリケーションを起動します。
- 2 アプリケーションのホーム画面で、[デバイスの追加]をタップします。
- 3 [Lexmark クラウド印刷管理]をタップします。
- 4 [データセンター]メニューで、次のいずれかを選択します。
 - [自動検出]─現在地に基づいてデータセンターを自動的に設定します。
 - [南北アメリカ]─Lexmark クラウドサービス契約で定められた北米のデータセンターを使用します。
 - [欧州]-Lexmark クラウドサービス契約で定められた欧州のデータセンターを使用します。

モバイルデバイスを使用して印刷ジョブを送信する

Lexmark 印刷アプリケーションの詳細については、モバイルデバイスの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。

Android プラットフォームを使用しているデバイスの場合

- 1 Lexmark 印刷アプリケーションを起動します。
- **2** アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、給紙源をタップし、画面の指示に従います。 **メモ**: メッセージが表示されたら、カメラおよびストレージへのアクセスをアプリケーションに許可します。
- **3** [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択します。
 - **メモ**: メッセージが表示されたら、サーバーにログインします。
- 4 必要に応じて印刷設定を変更します。

Apple iOS オペレーティングシステム(OS)を使用しているデバイスの場合

- 1 Lexmark 印刷アプリケーションを起動します。
- 2 アプリケーションのホーム画面の[印刷元]セクションで、給紙源をタップし、画面の指示に従います。 メモ: メッセージが表示されたら、カメラおよび写真へのアクセスをアプリケーションに許可します。
- 3 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択します。
 - **メモ**: メッセージが表示されたら、サーバーにログインします。
- 4 必要に応じて印刷設定を変更します。
- **5** [印刷]をタップします。

モバイルデバイスを使用して印刷キューサーバーにドキュメントを共有する

Lexmark 印刷アプリケーションの詳細については、モバイルデバイスの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。

Android プラットフォームを使用しているデバイスの場合

1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。

メモ:

- ドキュメントのファイルタイプがモバイルデバイスでサポートされていることを確認します。
- ファイルタイプがプリンタでサポートされていることを確認します。サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。
- 2 Lexmark プリントにドキュメントを共有します。
- 3 Lexmark クラウドサービスのキューを選択し、必要に応じて印刷設定を変更します。

Apple iOS オペレーティングシステム(OS)を使用しているデバイスの場合

1 モバイルデバイスで、ファイルマネージャからドキュメントを選択します。

メモ:

- ドキュメントのファイルタイプがモバイルデバイスでサポートされていることを確認します。
- ファイルタイプがプリンタでサポートされていることを確認します。サポートされるファイルタイプのリストについては、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。
- 2 📋 > [Lexmark プリント]をタップします。
- 3 Lexmark クラウドサービスのキューを選択し、必要に応じて印刷設定を変更します。
- 4 [印刷]をタップします。

モバイルデバイスからドキュメントを印刷する

Lexmark 印刷アプリケーションの詳細については、モバイルデバイスの『Lexmark 印刷ユーザーズガイド』を参照してください。

Android プラットフォームを使用しているデバイスの場合

- 1 Lexmark 印刷アプリケーションを起動します。
- 2 「プリントリリース]セクションで、サーバーを選択します。

メモ: サーバーへのログインを求められた場合は、資格情報を入力し、[ログイン]をタップします。

- 3 印刷ジョブを実行するユーザーを選択します。
- 4 1 つまたは複数のジョブを選択します。

メモ: すべてのジョブを選択するには、「ロをタップします。

6 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択し、必要に応じて印刷設定を変更します。

7 = をタップします。

メモ:

- リストにプリンタを追加できます。
- 選択したジョブを印刷後に削除するには、[印刷後にこのドキュメントを削除]を選択します。

Apple iOS オペレーティングシステム(OS)を使用しているデバイスの場合

- 1 Lexmark 印刷アプリケーションを起動します。
- 2 [プリントリリース]セクションで、サーバーを選択します。

メモ: サーバーへのログインを求められた場合は、資格情報を入力し、[OK]をタップします。

- **3** 印刷ジョブを実行するユーザーを選択します。
- 4 1 つまたは複数のジョブを選択します。
- 6 [Lexmark クラウドサービス]のキューを選択し、必要に応じて印刷設定を変更します。
- 7 「印刷]をタップします。

メモ:

- リストにプリンタを追加できます。
- すべてのジョブを選択するには、「ロをタップします。
- 選択したジョブを印刷後に削除するには、[印刷後にキューから削除]を選択します。

印刷ジョブをリリースするアプリケーションの選択

- **自動 Print Release** プリンタにログインした後、印刷ジョブを自動的にリリースします。この機能を使用するには、[会社の設定]で[自動 Print Release]が有効になっていることを確認します。(自動 Print Release の有効化の詳細 ⇒『「会社の設定を構成する」、132 ページ』)。
- **クラウド Print Release** 2.8 インチタッチ画面プリンタから印刷ジョブをリリースします。(クラウド Print Release の設定の詳細 ⇒『「クラウドプリントリリースを設定する」、154 ページ』)。
- Print Release eSF アプリケーション 4.3 インチ以上のタッチ画面プリンタから印刷ジョブをリリースします。
- ゲスト印刷 ゲストユーザーは、管理者による会社内でのアカウント作成を必要とすることなしに、ドキュメントを 印刷します。(ゲスト印刷の詳細 ⇒ 『「ゲスト印刷機能を設定する」、153 ページ』)。

プリンタの eSF アプリケーションを使用した印刷ジョブのリリース

Print Release eSF アプリケーションを使用して、プリンタから印刷ジョブをリリースします(⇒ 『Print Release 管理者ガイド』)。

メモ: 構成設定によっては、初回使用時に登録する必要があります。プリンタディスプレイの指示に従います。

- 1 プリンタのホーム画面で、Print Release アプリケーションのアイコンをタッチします。
- 2 1 つ以上の印刷ジョブを選択します。

メモ: 委任されたジョブを印刷するには、≡ をタッチします。必要に応じて、ユーザー名を選択し、印刷ジョブを 選択します。

3 必要に応じて印刷設定を変更します。ジョブを選択して、[印刷]ボタンの横にある をタッチし、**[印刷設定の変更]** をタッチしてから、以下のいずれかを実行します。

メモ: 送信方法、プリンタドライバ設定、ドキュメントプロセッサ設定に応じて、一部のレイアウトや用紙、仕上げオプションが利用できない場合があります。

- [設定]をタッチしてから、以下の1つ以上の設定を調整します。
 - コピー部数
 - カラー

メモ: 一部のファイル形式では、モノクロの印刷ジョブをプリンタでカラーに変更できません。

- ─ [印刷面] 印刷ジョブを用紙の片面のみに印刷するか、それとも両面に印刷するかを指定します。
- [仕上げ]オプションをタッチしてから、以下のいずれかを調整します。
 - 「ホチキス] 印刷されたジョブをホチキスで留めるかどうかを指定します。
 - [ホールパンチ] 印刷されたジョブに穴開けをするかどうかを指定します。
- 4 [印刷]をタッチします。

メモ: 4.3 インチ以上のタッチ画面プリンタの場合、Print Release eSF アプリケーションを使用して印刷ジョブをリリースします。2.8 インチのタッチ画面プリンタの場合、クラウド Print Release アプリケーションを使用して印刷ジョブをリリースします。(クラウド Print Release の詳細 ⇒ [「クラウドプリントリリースを設定する」、154 ページ])。

自動プリントリリースを使用してジョブを印刷する

自動プリントリリースは、ユーザーがログインした後に自動的に印刷ジョブをリリースできるようにする会社設定です。この設定では、印刷ジョブをリリースするときに、ユーザーはプリンタと直接通信できません。有効にすると、ユーザーのキュー内のすべての印刷ジョブがリリースされます。認証後、自動プリントリリース機能をキャンセルできるメッセージが表示されます。1 つ以上の印刷ジョブを選択的にリリースするには、「プリンタの eSF アプリケーションを使用した印刷ジョブのリリース」、151 ページ を参照してください。

火モ:

- 自動プリントリリースが有効になっていることを確認します。詳細については、「<u>会社の設定を構成する」、132 ペ</u>ージ を参照してください。
- 認証されたユーザーの印刷ジョブのみがリリースされます。
- この設定は、[Print Release]でのみ適用されます。
- 1 プリンタにログインします。
- 2 次のいずれかを実行します。
 - [キャンセル]をタップし、自動プリントリリースを停止します。
 - プリンタが保留中のすべての印刷ジョブをリリースするまで待ちます。

ゲスト印刷機能を設定する

ゲスト印刷は、管理者による会社内でのアカウント作成を必要とせずに、ゲストユーザーがドキュメントを印刷できるようにする機能です。

ゲストは、E メールクライアントから E メールを作成し、印刷対象のドキュメントを添付し、事前に定義された E メールアドレスに送信します。管理者または会社代表者により、ドキュメント送信先の E メールアドレスがゲストに提供されます。指定された E メールアドレスに E メールを送信すると、ゲストは PIN が記載された確認用 E メールを受信します。ゲストは PIN を使用して、会社の担当者が指定したプリンタに進み、印刷することができます。

メモ:

- ゲストがドキュメントを送信できるようにするには、Eメールクライアントが必要です。
- ゲスト印刷の ID プロバイダで、一意の ID が自動的に作成されます。この一意の ID を使用して、ゲスト印刷アクティビティに関連するレポートを生成できます。
- サポートされるファイル形式は、CSV、DOC、DOCX、GIF、HTML、JPG、ODP、ODS、ODT、PDF、PPT、PPTX、RTF、TIFF、TXT、XLS、XLSXです。サポートされていないファイル形式を添付すると、サポートされている形式を示す Eメールを受信します。
- Lexmark では、印刷ジョブに関連する情報のみが保持され、Eメールに関連する情報は保持されません。
- ◆ 各 E メールの添付ファイルは、個別の印刷ジョブとして処理されます。

ゲスト印刷を有効にする

1 Print Management Web ポータルで、[管理] > [会社の設定]の順にクリックします。

メモ: ゲスト印刷の送信を有効にする前に、Eメール送信を有効にする必要があります。Eメール送信の有効化 (⇒「会社の設定を構成する」、132 ページ)。

2 [全般] セクションで、[ゲストに E メール送信の使用を許可する]を選択します。

メモ:

- [ジョブごとに許可されるページ数を制限する]を選択し、ジョブごとに印刷するページ数の最大値を設定します。指定したページ数を超えるジョブは処理されません。
- ゲスト印刷を送信できるようにするには、PIN 認証を有効にする必要があります。PIN 認証が有効になっていない場合は、有効にするように求められます。PIN 認証の設定(⇒「プリンタログインを設定する」、70 ページ)。
- 数量制限の適用とレポート作成のために、特定のコストセンターまたは部署にゲストを割り当てます。詳細については、「会社の設定を構成する」、132ページを参照してください。
- 3 [変更を保存する]をクリックします。

メモ:

- 会社管理者は、印刷ジョブの保持、PIN の長さ、PIN の有効期限に関する設定を構成できます。会社の設定は、ゲストユーザーが受信した PIN に適用されます。
- ゲスト印刷ジョブの有効性は、[印刷ジョブの保持] または[PIN の有効期限]のいずれか早く終了するほうの設定値に従います。たとえば、[印刷ジョブの保持]が6時間に設定されていて、[PIN の有効期限]が7時間に設定されている場合、ジョブは6時間後に削除されます。

ゲスト印刷ジョブをリリースする

E メールで PIN を受信した後、ゲストは代表者が指定したプリンタに進み、次の手順を実行できます。

- 1 プリンタ操作パネルで、[PIN ログイン]をタッチします。
- 2 Eメールで受信した PIN を入力し、[OK]をタッチします。
- **3** [Print Release]をタッチします。
- 4 印刷ジョブを選択し、[印刷]をタッチします。

メモ:

- 印刷ジョブを複数送信する場合、対象の印刷ジョブがすべて一覧で表示されます。
- 各添付ファイルは、個別の印刷ジョブとして表されます。
- Eメールの本文を印刷するには、[Eメール本文の送信を有効にする]を選択します。このオプションを有効にすると、Eメールの本文は、個別の印刷ジョブとして表されます。
- 印刷ジョブごとに許可されるページ数は、会社の設定によって異なります。指定したページ数を超える印刷 ジョブがある場合、ジョブはまったく処理されません。詳細については、「会社の設定を構成する」、132 ペー ジ を参照してください。

クラウドプリントリリースを設定する

設定を展開するか、プリンタ EWS から設定をインポートすることで、クラウドプリントリリース用にプリンタを設定できます。また、設定を手動で編集してクラウドプリントリリースを設定することもできます。

クラウドプリントリリースは、2.8 インチ画面のプリンタでのみ使用できます。クラウドプリントリリースをサポートするプリンタの詳細については、「サポートしているプリンタ機種」、25 ページを参照してください。

メモ:

- クラウドプリントリリースは、ファームウェアバージョン 075.287 以降がインストールされているプリンタで使用できます。詳細については、「プリンタのファームウェアバージョンを表示する」、34 ページを参照してください。
- ユーザーがクラウドプリントリリースを使用するには、PIN またはセキュアログインコードを使用する必要があります。セキュアログインコードの詳細については、「セキュアログインコードを取得する」、71 ページを参照してください。
- クラウドプリントリリースは、印刷キュー内のすべての印刷ジョブをリリースします。個々の印刷ジョブの選択は、 クラウドプリントリリースではサポートされていません。
- クラウドプリントリリースでは、ハイブリッド印刷ジョブや委任されたジョブはサポートされていません。

設定バンドルを使用したクラウドプリントリリースの設定

管理者は、設定バンドルを使用して、サーバーアドレス、クライアントID、クライアントシークレットを設定できます。

- 1 EWS で、[設定をエクスポート] > [すべての設定]の順にクリックします。
 - **メモ**: 設定バンドルは ZIP 形式でダウンロードされます。
- 2 ZIP フォルダからファイルを抽出します。
- 3 テキストエディタで bundle.xml ファイルを開きます。
- 4 設定バンドルの <deviceSettings> セクションを、次のように変更します。

name="cloud.services.client.id">CLIENT_ID_FROM_APP</setting> <setting
name="cloud.services.client.secret">CLIENT_SECRET_FROM_APP</setting> </deviceSettings>

メモ:

- データセンターの場所に応じて、<env> は us または eu のいずれかを指定できます。<env> の値を決定するには、ブラウザのアドレスフィールドでアドレスを確認します。
- CLIENT_ID_FROM_APP のクライアント ID と CLIENT_SECRET_FROM_APP のクライアントシークレット の取得に関する詳細については、「クライアント ID とクライアントの秘密を取得する」、140 ページを参照してください。

メモ:

- 5 設定バンドルから、security_settings.xml を変更して、パブリック権限セクションにクラウドプリントリリースを追加することもできます。Security_settings.xml を変更するには、テキストエディタでファイルを開きます。
- 6 <public_permissions> セクションに <name>cloud print release</name> 行を追加します。

<public permissions> セクションのサンプルコード

<public_permissions> <name> cancel jobs</name> <name>change languages</name> <name>cloud
connector management</name> <name>cloud print release</name> <name>cloud services
enrollment</name> <name>cloud services menu</name>

- 7 ファイルを保存します。
- 8 XML ファイルを ZIP フォルダに送信します。

メモ: この設定バンドルをリソースライブラリに追加できます詳細については、「<u>リソースライブラリにファイルを追加する」、118ページ</u>を参照してください。

9 設定バンドルは、Lexmark フリート管理ポータルから展開することも、EWS を使用してプリンタに設定をインポートすることもできます詳細については、「プリンタにファイルを展開する」、110 ページを参照してください。

EWS を使用してクラウドプリントリリースを設定する

- 1 開始する前に、EWS で、[セキュリティ]をクリックします。
- 2 [パブリック]セクションで、[権限を管理]をクリックします。
- 3 [デバイス管理]セクションを展開し、[クラウドプリントリリース]を選択します。

メモ: [クラウドプリントリリース]オプションは、適切なファームウェアがインストールされている場合にのみ使用できます。

- 4 EWS で、[設定] > [クラウドサービス] > [クラウドプリントリリース]をクリックします。
- 5 [サーバーアドレス]フィールドに、クラウドサーバーのアドレスを入力します。

メモ: サーバーアドレスは https://api.<env>.iss.lexmark.com です。<env> は、us または eu のいずれかになります。<env> の値を決定するには、ブラウザのアドレスフィールドでアドレスを確認します。

6 クライアント ID とクライアントのシークレットを入力します。

メモ: クライアント ID とクライアントのシークレットは、会社固有のものです詳細については、「クライアント ID と クライアントの秘密を取得する」、140 ページを参照してください。

7 [保存]をクリックします。

クラウドプリントリリースを使用して印刷ジョブをリリースする

1 印刷ジョブを Lexmark クラウド印刷キューに送信します。印刷キューの詳細については、<u>「印刷キューを管理す</u>る」、140 ページを参照してください。

- **2** クラウドプリントリリース機能を利用できるプリンタから、プリンタのホーム画面で、[クラウドプリントリリース]をタッチします。
- 3 会社のプリンタログイン設定に応じて、次のいずれかの認証方法を使用してプリンタにログインします。
 - PIN のみ
 - セキュアログインコード

メモ: クラウドプリントリリースのログインは、会社管理者がアカウント管理で設定したプリンタログイン設定に基づいています。プリンタログインの設定の詳細については、「プリンタログインを管理する」、70 ページを参照してください。

- 4 PIN またはセキュアログインコードを入力し、[OK]をクリックします。
- 5 プリンタが保留中のすべての印刷ジョブをリリースするまで待ちます。

メモ: 正常に印刷されたジョブは、印刷キューから削除されます。キャンセルされたジョブや正常に印刷されなかったジョブは、印刷キューから削除されません。

Cloud Print Management を使用したサードパーティ製プリンタからのジョブの印刷

Lexmark ソリューションが有効になっていないサードパーティ製プリンタおよび Lexmark プリンタでは、サードパーティ製印刷機能を使用し、Cloud Print Management を使用した印刷ジョブをリリースします。

Cloud Print Management を使用してサードパーティ製印刷を有効にするために、Lexmark は ELATEC バッジリー ダーと ELATEC TCP3 デバイスを含むバンドルを提供します。 TCP3 デバイスは、イーサネットケーブルを介して壁とプリンタに接続されます。 このデバイスは、USB を介してバッジリーダーにも接続されます。

Lexmark Cloud Print Management の API エンドポイントは、ELATEC デバイスが安全に接続するために使用されます。 TCP3 デバイスのベースファームウェアには、Cloud Print Management に接続するための特定の API 呼び出しとオープン承認ワークフローが含まれます。 TCP3 デバイスのファームウェアは、バージョン 3.0.3.1 以降である必要があります。

火干:

- ハイブリッドジョブはサポートされません。
- ジョブは TCP3 デバイスに保存されないため、ファイルサイズの制限はありません。
- 一度に許可されるジョブの最大数を設定します。たとえば、設定されたジョブの最大数が 10 の場合、送信された最初の 10 のジョブが印刷されます。キューに 10 を超えるジョブがある場合、バッジを再度スワイプし、残りの印刷ジョブをリリースします。
- Lexmark ユニバーサルプリントドライバを使用した Lexmark Cloud Print Management ポータル経由のジョブ 送信では、印刷出力は変更されません。ただし、Lexmark ユニバーサルプリントドライバを使用した非 Lexmark デバイスへのジョブ送信では、目的の印刷出力を得られない場合があります。サードパーティ製プリンタでは、 Cloud Print Management s システムとは無関係に、印刷ジョブコマンドが正しく解釈されない場合があります。 サードパーティ製デバイスを Lexmark ソリューション対応デバイスと併用してリリースする場合は、PostScript エミュレーションドライバの使用をお勧めします。
- TCP3 デバイスは、リリース時にメタデータについてレポートしません。モノクロやカラーなどの関連データは、送信時に記録されます。

• ELATEC は、サードパーティ製プリンタの[IP アドレス]や[シリアル番号]などのプリンタ情報を Lexmark クラウドサービスに提供します。ただし、[MAC アドレス]の場合は、ELATEC TCP3 デバイスの MAC アドレスを提供します。また、ELATEC TCP3 デバイスがサードパーティ製プリンタから取得できない情報もあります。この情報は、Lexmark クラウドサービスでは不明とマークされます。

ELATEC TCP3 デバイスの設定の詳細(⇒『TCP3 設定ガイド』)。

モバイル対応ソリューションを使用する

印刷管理用のモバイル対応ソリューションについて

モバイル対応ソリューションは、Lexmark クラウドサービスが提供するクラウドベースのソリューションです。このソリューションを使用すると、スマートフォンやタブレットからプリンタに接続し、クラウドベースのタスクを実行できます。 モバイル対応ソリューションを使用するには、ネイティブエージェントを使用して、プリンタをクラウドフリート管理で管理する必要があります。この操作により、Lexmark クラウドサービスは IoT コマンドを使用してプリンタと通信できるようになります。また、プリンタのファームウェアがモバイル対応ソリューションに対応しており、プリンタの管理者オプションでモバイル対応ソリューションが有効になっている必要があります。

メモ: モバイル対応ソリューションは、2.8 インチタッチ画面を搭載したプリンタでのみ利用可能です。モバイル対応ソリューションの詳細については、「モバイル対応ソリューション」、189 ページを参照してください。

ダイレクトプリントを使用する

ダイレクトプリント機能を使用すると、Lexmark クラウドサービスのユーザーが Lexmark プリンタに直接送信したジョブを追跡できます。ダイレクトプリントを使用すると、これらのジョブはグローバルキューを経由しなくなり、プリントリリースアプリケーションからリリースされなくなります。Lexmark 印刷管理クライアント(LPMC)がワークステーションにインストールされている場合、LPMC を使用するクラウドおよびハイブリッド送信と同じように、ユーザーは印刷ジョブを送信するときに認証情報を入力する必要があります。LPMC はユーザーレベルのデータを Lexmark クラウドサービスポータルに送信します。Lexmark クラウドサービスは、このデータを使用して、Lexmark クラウドサービスのユーザーの印刷アクティビティを追跡します。印刷ジョブは、顧客のネットワークから離れることはなく、リリースのために保留されることもありませんが、指定されたプリンタに直ちに送信され印刷されます。

インストールパッケージには、指定したプリンタに確実にジョブを送信するためのプリンタプロファイル情報が記述された設定用のXMLファイルが含まれています。この追加設定がLPMCソフトウェアとともにワークステーションにインストールされている場合、クラウドでダイレクトプリンタが割り当てられ、ダイレクトプリントの設定バンドルがユーザーのワークステーションに展開されると、ユーザーはジョブを直接送信するプリンタを選択できます。この機能は、クラウドやハイブリッド送信でも使用することができ、エンドユーザーが使用するプリントエンドポイントやワークフローをより柔軟に許容することが可能になります。

メモ: ダイレクトプリントは Windows オペレーティングシステムでのみサポートされます。

開始する前に、次の点を確認してください。

- クラウド印刷管理の登録が組織で有効になっている。
- ダイレクトプリントが組織で有効になっている。ダイレクトプリントを有効にする方法の詳細については、<u>「会社の</u> 設定を構成する」、132 ページを参照してください。
- クラウドフリート管理の登録が組織で有効になっている。
- LPMC Windows バージョン 2.3.1145.0 が利用であり、適切に設定されている。
- デバイス使用量バージョン 2.4.32 がインストールされている。

- プリンタがクラウドフリート管理に登録され、ネットワークに接続されている。
 - Lexmark eSF 対応プリンタの場合、クラウド印刷管理アプリケーションバンドルがデバイスにインストールされていることを確認します。
 - Lexmark eSF プリンタまたは eSF 以外のプリンタの場合は、Lexmark ユニバーサルプリンタドライバを LPMC と一緒にインストールする必要があります。
- ワークステーションのネットワーク(ポート 9100)にこのプリンタが表示されている。
- ワークステーションがインターネットに接続されている。
- ダイレクトプリントのロールが定義されている。ダイレクトプリントのロールは以下の通りです。

ダイレクトプリント管理者

- ダイレクトプリントユーザーにアクセスします。
- クラウドフリート管理タグを使用して設定を作成します。
- [印刷クライアント]ページから設定をダウンロードします。

ダイレクトプリントユーザー

- [印刷クライアント]ページから個人のダイレクトプリント設定をダウンロードします。
- ダイレクトプリントからの印刷ジョブの送信

メモ: ダイレクトプリント管理者がダイレクトプリント機能を有効にすると、構成設定が利用可能になります。

ダイレクトプリント機能の割り当てを作成する

ダイレクトプリント機能を設定するには、クラウド印刷管理およびクラウドフリート管理における管理者ロールが必要です。ダイレクトプリントを設定するには、割り当てを作成する必要があります。割り当てを作成すると、コストセンター、部署、ユーザー間で一連のプリンタの割り当てが行われます。割り当てを作成すると、部署、コストセンター、またはユーザーが、一連のプリンタでダイレクトプリント機能を使用できるようになります。

メモ:

- フリート管理ポータルから、プリンタの詳細ページの[プリンタ名(オプション)]フィールドを更新することをお勧めします。このフィールドの更新は必須ではありません。管理者がエンドユーザーに表示される印刷キュー名を制御する場合、[プリンタ名(オプション)]フィールドに値を入力する必要があります。値が入力されない場合、Lexmark クラウドサービスはプリンタの IP アドレスを印刷キューの名前として使用します。
- 割り当てで使用するプリンタには、タグが関連付けられている必要があります。タグは、クラウドフリート管理の構成要素であり、クラウドフリート管理内で管理されます。タグは複数のプリンタに割り当てることができます。また、個々のプリンタに複数のタグを割り当てることもできます。タグの作成の詳細については、「タグを作成する」、108 ページを参照してください。
- [会社の設定]ページで[ダイレクトプリントの有効化]が選択されていることを確認します。ダイレクトプリントを有効にする方法の詳細については、「会社の設定を構成する」、132 ページを参照してください。
- 1 印刷管理 Web ポータルで、[管理] > [ダイレクトプリントの割り当て]の順にクリックします。
- 2 会社の設定に応じて、次のいずれかを選択します。
 - コストセンター
 - 部署
 - 個人

メモ:

管理者が部署に割り当てを作成する場合、その部門のユーザーはダイレクトプリント機能にアクセスできます。

• 管理者が特定のユーザーに割り当てを作成する場合、このユーザーは[印刷クライアント]ページにアクセスして、割り当てられたダイレクトプリントパッケージをダウンロードできます。これにより、管理者が個人向けの割り当てを使用して特定のユーザー用のバンドル作成した後に、エンドユーザーは自分のダイレクトプリント割り当てのインストールバンドルを取得できます。

3 [割り当ての作成]をクリックします。

メモ:

- 既存の割り当てがある場合、割り当てを編集または削除したり、タグでフィルタリングすることができます。
- 既存の割り当てを編集するには、割り当ての名前をクリックします。
- 既存の割り当てを削除するには、割り当てを選択し、[割り当ての削除]をクリックします。
- タグで割り当てをフィルタリングするには、[プリンタタグ]メニューからタグを選択します。
- 4 [ダイレクトプリント割り当ての作成]ウィンドウで、以下を設定します。

コストセンター向けの設定

- [割り当て名]──意意の割り当て名を入力します。
- [コストセンター名]-アカウント管理のコストセンター名を入力します。
- [このコストセンターがダイレクトプリントに使用するプリンタを識別するタグ] ―ダイレクトプリントに使用するプリンタタグを入力し、[追加]をクリックします。

個人向けの設定

- [割り当て名]──意意の割り当て名を入力します。
- [この割り当てに含める登録ユーザーの E メールアドレス] このユーザーの E メールアドレスを入力します。 メモ: [この割り当てに含める登録ユーザーの E メールアドレス] フィールドには、ダイレクトプリントにアクセスできるユーザーのアドレスのみを追加できます。
- [これらのユーザーがダイレクトプリントに使用するプリンタを識別するタグ] ダイレクトプリントに使用するプリンタタグを入力し、[追加]をクリックします。

部署向けの設定

- [割り当て名]──意意の割り当て名を入力します。
- 「部署名]-アカウント管理の部署名を入力します。
- [この部署がダイレクトプリントに使用するプリンタを識別するタグ] ダイレクトプリントに使用するプリンタタグを入力し、[追加]をクリックします。

/モ:

- 各プリンタに複数のタグを追加することができます。
- タグが付けられた一意のプリンタの合計数を表示できます。
- タグが付けられた一意のプリンタの合計数が 10 を超える場合は、ダイレクトプリントパッケージをダウンロードできません。
- 5 [割り当ての作成]をクリックします。

ダイレクトプリントパッケージをダウンロードする

- 1 印刷管理 Web ポータルの[印刷クライアント]をクリックします。
- 2 [クライアントを選択]メニューから、[Windows®]を選択します。
- **3** 「パッケージタイプを選択]メニューから、「ダイレクトプリント]を選択します。

- 4 会社の設定に応じて、次のいずれかを選択します。
 - コストセンター
 - 部署
 - 個人
- 5 ダウンロードする割り当てを選択します。

メモ: 1 つ以上の割り当てを選択できます。

- 6 [クライアントをダウンロード]をクリックします。
- **7** [ダウンロード]をクリックします。

メモ: パッケージは ZIP 形式でダウンロードされます。

設定ファイルの例:

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?> <DirectPrintConfiguration> <AllPrintSettingDetails>
<PrintJobFileNameFormat>%d_%i.prn</PrintJobFileNameFormat> <APIVersion>3.0</APIVersion>
<PrintSettingDetails> <LoopbackPort>9151</LoopbackPort>
<LoopbackPortName>DirectPrintPort9151</LoopbackPortName>
<PrintQueueName>MOJA</PrintQueueName> <DestIPAddress>10.194.8.166</DestIPAddress>
<TrueUpData>false</TrueUpData> </PrintSettingDetails> <PrintSettingDetails>
<LoopbackPort>9152</LoopbackPortName>DirectPrintPort9152</LoopbackPortName>
<PrintQueueName> DirectPrintQueue-10.194.17.212</PrintQueueName>
<PrintQueueName> DirectPrintQueue-10.194.17.212</PrintQueueName>
<PrintSettingDetails> </AllPrintSettingDetails> <LPMServerSettings>
<ServerIP>apis.us.iss.lexmark.com/cpm</ServerIP> <ServerPort>443</ServerPort>
</LPMServerSettings> <IDPServerSettings> <ServerIP>idp.us.iss.lexmark.com</ServerIP>
<ServerPort>443</ServerPort> </IDPServerSettings> <APIVersion>3.0</APIVersion>
<ESFDirectPrintListenerPort>9443</ESFDirectPrintListenerPort> <DriverName>Lexmark Universal v2 XL</DriverName> </DirectPrintConfiguration>
```

メモ: 設定の詳細については、『Lexmark 印刷管理クライアント設定ガイド』を参照してください。

ダイレクトプリント送信を使用する場合、プリンタにデバイス使用量 eSF アプリケーションの正しいバージョンがインストールされていないと、分析データは他のユーザー関連の印刷データと同じように表示されません。この場合、データは以下のように異なって表示されます。

- ユーザーの印刷ジョブの詳細は、[プリンタのアクティビティの詳細]レポートに表示されます。
- IP アドレスの列には <x.y.z.y>(ダイレクト)と表示されます。<x.y.z.y> には、プリンタの IP アドレスが表示されます。
- 印刷ジョブの詳細に反映されるページ番号およびその他のメタデータは、ジョブを送信したユーザーが意図したデータを示しており、実際の印刷出力とは異なる場合があります。たとえば、あるユーザーが、eSF アプリケーションの正しいバージョンを使用しておらず、モノクロプリンタに 4 ページのカラージョブを送信する場合があります。この場合、ジョブの詳細には、4 ページのカラージョブが印刷されたことが示されます。

ダイレクトプリントパッケージをインストールする

ユーザー個人のワークステーションにパッケージをインストールする必要があります。

1 zip で圧縮されたフォルダを展開します。

メモ: 1 つの割り当てに関するダイレクトプリントパッケージをダウンロードした場合、このフォルダには 1 つの実行ファイルと 1 つの XML 設定ファイルが含まれます。複数の割り当てに関するダイレクトプリントパッケージをダウンロードした場合、このフォルダには 1 つの実行ファイルと複数のフォルダが含まれます。複数のフォルダにはそれぞれ DirectPrintConfiguration.xml ファイルが含まれます。割り当てを同時にダウンロードすると、各割り当てに 1 つのフォルダが含まれています。この実行ファイルは、設定用の XML ファイルと一緒に使用する必要があります。

- 2 インストールパッケージから、1pmc Windows インストーラファイルを実行します。
- 3 使用許諾書に同意します。
- 4 [インストール]をクリックします。
- 5 [終了]をクリックします。

スキャン管理

概要

クラウドスキャン管理 Web ポータルでは、以下の操作を行うことができます。

- スキャン管理設定を実施する。
- Microsoft One Drive、Share Point、Google ドライブ、Box のクラウドサービスプロバイダを使用して、スキャンの送信先を作成する。
- スキャンの各送信先のスキャン設定をカスタマイズする。

スキャン管理 Web ポータルはクラウドスキャンアプリケーションとも連携します。

クラウドスキャンは、スキャン管理管理者が Lexmark プリンタを使用して Lexmark クラウドサービスの送信先セット にドキュメントをスキャンできる eSF アプリケーションです。

メモ: この機能は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。詳細については、<u>「サポートしているプリンタ機種」、25</u>ページを参照してください。

スキャン管理 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、次のいずれかの操作を実行します。

ダッシュボードで[スキャン管理]をクリックします。

メモ: ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「<u>ダッシュボードを管</u>理する」、19 ページ を参照してください。

• 現在の Web ポータルから、ページの右上隅にある ******* をクリックし、[スキャン管理]をクリックします。

スキャン管理設定を行う

管理者として、スキャン管理の設定を行うことができます。

- **1** スキャン管理 Web ポータルで、ページの右上隅にある ♀ をクリックします。
- 2 以下の設定項目を設定します。
 - [会社のスキャン管理を有効にする]—ユーザーが Lexmark クラウドサービスからスキャン管理にアクセスできるようにします。
 - [ユーザーに個人的なスキャンの送信先の作成を許可] ユーザー個人がアクセスできる個人的なスキャンの送信先の作成を許可します。
 - [この組織のクラウドストレージプロバイダを少なくとも 1 つ選択する] ―以下の項目の 1 つ以上を選択します。[Microsoft(SharePoint と OneDrive)]、[Google(Google ドライブ)]、[Box]。
 - [クラウドストレージプロバイダに関連するアカウントドメイン(オプション)]—組織でサポートされているアカウントドメインのリストをユーザーに対して指定します。

メモ: [会社のスキャン管理を有効にする]が選択されていることを確認します。

- [プリンタパネルからフォルダを選択するオプションを有効にする] ユーザーによる操作パネルでのフォルダの選択を許可します。
- **3 [設定を保存**]をクリックします。

クラウドストレージアカウントを管理する

スキャンの送信先を作成、編集、または使用するための Microsoft、GoogleTM、または Box アカウントがあることを確認します。

アカウントを選択する

- 1 スキャン管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。
 - [クラウドストレージアカウント] > [アカウントの選択] > [続行]を順にクリックします。

メモ: 要件に応じて、[Microsoft]、[Google]、または[Box]セクションからアカウントを選択します。この機能は、アカウントにログインしていない場合にのみ使用できます。

- [アカウントの選択] > [続行]をクリックします。
- 2 アカウントにサインインします。

アカウントを変更する

メモ: この機能は、アカウントにログインしている場合にのみ使用できます。

- 1 スキャン管理 Web ポータルの[クラウドストレージアカウント]を選択します。
- 2 [Microsoft]、[Google]、または[Box]セクションで、[アカウントの変更]をクリックします。
- 3 アカウントにサインインします。

アカウントを削除する

メモ: この機能は、アカウントにログインしている場合にのみ使用できます。

- 1 スキャン管理 Web ポータルの[クラウドストレージアカウント]を選択します。
- **2** [Microsoft]、[Google]、または[Box]セクションで、**[このアカウントを削除] > [このアカウントを削除]**をクリックします。

スキャンの送信先を管理する

スキャンの送信先とは、ユーザーがスキャンした文書を送信できるクラウドストレージサービスのことです。スキャン管理の管理者は、Lexmark クラウドサービスでスキャンの送信先を有効にして管理できます。

スキャンの送信先には、次のクラウドストレージサービスが使用されます。

- Microsoft OneDrive
- Microsoft SharePoint
- Google ドライブ
- Box

メモ: クラウドストレージサービスにアクセスし、スキャンの送信先を管理するための Microsoft、Google、または Box アカウントがあることを確認します。

スキャンの送信先を作成する

1 スキャン管理 Web ポータルで、[会社]または[個人]のいずれかを選択します。

メモ:

- [個人]タブは、管理者が[ユーザーに個人的なスキャンの送信先の作成を許可]を有効にした場合のみ使用できます。詳細については、「スキャン管理設定を行う」、162 ページを参照してください。
- 個人が使用するスキャンの送信先を作成する場合は、[個人]を選択します。
- 2 「作成]をクリックします。
- 3 設定を行います。

全般

- [スキャンの送信先の名前]
- [説明(オプション)]
- [クラウドストレージサービス]-次のいずれかを設定します。
 - [Google ドライブ]
 - a [ドライブ名]メニューから、送信先の Google ドライブを選択します。
 - **b** [場所フォルダのスキャン]セクションで、**[フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択]** > **[フォルダを選択]** を順にクリックし、送信先の Google ドライブフォルダを選択します。
 - [OneDrive] このオプションでは、各ユーザーのプライベートアカウントが使用され、そのアカウントのファイルストレージの構造が設定されます。会社の OneDrive スキャンの送信先を実行すると、ユーザーのOneDrive アカウントでパスとフォルダ構造が作成されます。

メモ:

- 管理者アカウントは、このユーザーのフォルダにはアクセスできません。
- この設定のユーザーは、管理者のアカウントフォルダにアクセスできません。ユーザーが操作パネルから会社のプロファイルにアクセスし、フォルダ操作のアイコンをクリックしようとすると、エラーメッセージが表示されますユーザーは、ドライブの別のフォルダを選択して、その場所にスキャンを送信する必要があります。
- a [場所フォルダのスキャン]セクションで、[フォルダを選択]をクリックして、スキャンの送信先フォルダを を参照します。

メモ:

- フォルダ構造が存在しない場合、作成されます。
- ルートドライブ以外の構造を必要とする場合、管理者は、OneDrive アカウントのフォルダ構造をテンプレートとして使用できます。
- **b** フォルダを選択し、[フォルダを選択]をクリックして、送信先の OneDrive フォルダを選択します。
- [SharePoint]
 - a 「サイト名またはライブラリ名]メニューから、送信先の SharePoint サイトまたはライブラリを選択します。
- [Box]
 - a [サイト名またはライブラリ名]メニューから、送信先の Box またはライブラリを選択します。
 - **b** [場所フォルダのスキャン]セクションで、**[フォルダを選択] > [フォルダを選択] > [フォルダを選択]** > **[フォルダを選択]** を順にクリックし、送信先の Box フォルダを選択します。

メモ: Box は、個人用のスキャン送信先のみでサポートされます。

メモ: フォルダを破棄するには、[キャンセル]をクリックします。

- [ファイル名] スキャン画像のファイル名を指定します。
- [ファイル名に日時スタンプを追加する]ースキャンされたファイル名に日付と時刻を追加します。

• [操作パネルからのファイル名入力を許可する]-ユーザーは、スキャンジョブを開始する前にファイル名を指定できるようになります。

- [操作パネルにスキャン設定を表示する] スキャンジョブを開始する前にスキャン設定を表示します。
- **[操作パネルからのフォルダの変更を許可する]**-ユーザーは、操作パネルからフォルダを選択できるようになります。

スキャン設定

- [標準スキャン設定を使用]ー標準のプリンタ設定を使用します。
- [カスタムスキャン設定を使用]ープリンタのスキャン設定を行うことができます。

メモ: プリンタ機種により、一部の設定が無いものもあります。

- [プリンタでサポートされている場合は、スキャンプレビューを有効にします]
- [カラーモード]
- [コンテンツタイプ]
- 「原稿サイズ]
- ─ [印刷面]─両面の原稿をスキャンする際のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。
- [解像度]
- [ファイル形式]─ファイル形式を TIFF、JPEG、および PDF から選択します。

メモ: [操作パネルにスキャン設定を表示する]を有効にすると、ファイルタイプを変更できます。

- [カスタムスキャンジョブを有効にする]
- [コントラスト]
- 4 [送信先を作成]をクリックします。

スキャンの送信先を編集する

- 1 スキャン管理 Web ポータルのスキャンの送信先のリストから、スキャンの送信先を選択します。
- 2 設定を行います。
- 3 [変更を保存する]をクリックします。

スキャンの送信先を削除する

- 1 スキャン管理 Web ポータルのスキャンの送信先のリストから、1 つ以上のスキャンの送信先を選択します。
- **2** [削除] > [送信先を削除]をクリックします。

クラウドスキャンアプリケーションを使用してスキャンジョブを送信する

メモ:

- 最大で50個の送信先にスキャンできます。
- 送信先を作成できるのは管理者のみです。
- 複数の送信先へのスキャンはサポートされていません。
- デバイスクォータアプリケーションがプリンタで実行されている場合、送信先にスキャンする際には、このアプリケーションを停止またはアンインストールしてください。

スキャン設定をプリンタに展開できます。管理者は、クラウドスキャンおよびクラウド認証アプリケーションがプリンタにインストールされるように、クラウドフリート管理アプリケーションカタログからクラウドスキャン管理の設定を展開できます。プリンタに設定を展開する方法の詳細については、「プリンタに構成設定を展開する」、121 ページを参照してください。

- 1 原稿を、自動原稿フィーダーの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 プリンタのホーム画面で、[クラウドスキャン]をタッチします。
- **3** スキャンの送信先を選択し、[**次へ**]をタッチします。

メモ:

- クラウドアカウントにログインしていることを確認します。必要に応じて、[**E メール**]をタップして、ログイン方法に関する指示を E メールに送信します。
- 一部の古いプリンタモデルでは、スキャンの詳細を操作するときに、一部のテキストが非常に速くスクロールすることがあります。
- 一部の古いプリンタモデルでは、長時間スキャンするときに、一部のテキストが大きく表示されることがあります。
- 一部のモデルでは、[スキャンの送信先]ページと[スキャン設定]ページで、翻訳されたテキストが矛盾して表示されることがあります。
- プリンタにハードドライブがある場合は、ファイルサイズが最大で 20 MB の JPEG ファイルをアップロードできます。
- eSF バージョン 4.0 以前のプリンタでは、eSF バージョン 5.0 以降のプリンタと比較して、クラウドスキャン 管理アプリケーションのパフォーマンスが低下します。
- **4** ファイル名を入力し、[次へ]をタッチします。

火モ:

- クラウドスキャン管理ポータルで、**[操作パネルからファイル名の入力を許可する]**が選択されていることを確認します。
- 必要に応じて、パネルでフォルダの場所を更新できます。
- 5 必要に応じて、スキャン設定を変更します。

火モ:

- クラウドスキャン管理ポータルで、**[操作パネルにスキャン設定を表示する]**が選択されていることを確認します。
- 最大ファイルサイズは 20MB です。
- 複数ページの原稿をスキャンする場合は、[次のページをスキャン]を選択します。
- 6 [送信]をタッチします。

分析

分析 Web ポータルを使用して、使用状況とプリンタのアクティビティに関するレポートを生成します。

分析 Web ポータルにアクセスする

Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。

ダッシュボードで、[分析]カードをクリックします。

メモ: カードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、<u>「ダッシュボードを管理する」、19 ペ</u>ージ を参照してください。

• 現在の Web ポータルで、ページ右上隅にある **** をクリックし、[分析]をクリックします。

レポートを理解する

レポートには、現在の日付より2年前までの日付を含めることができます。

メモ:

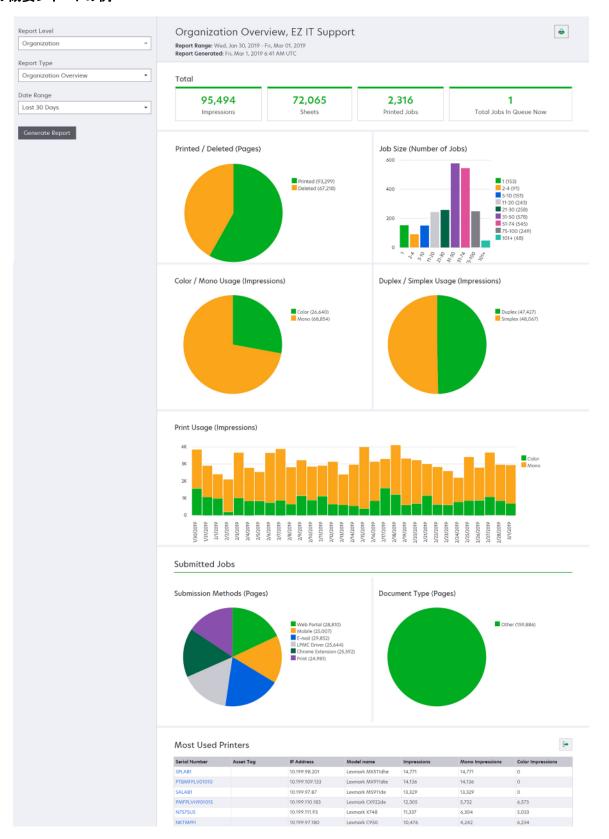
- インプレッションとは、トナーを含む用紙の面です。
- ページとは、コンテンツが印刷されるデジタル領域です。
- シートは用紙のことです。

レポートのレベル	レポートの種類	レポート項目
会社	会社の概要-指定された期間の、会社のプリンタアクティビティの概要を表示します。	総計 インプレッション数―印刷された部数の総数。 本―印刷された用紙の総数。
部署	部署の概要 選択した部署の、指定された期間のプリンタアクティビティの概要を表示します。	 中 印刷済みジョブー印刷済みジョブの総数。 ー キュー内の現在の合計ジョブ数─Lexmark クラウドサービス印刷キューにあるジョブの総数。
コス トセ ン ター	コストセンターの概要 選択したコストセンターの、指定された期間のプリンタアクティビティの概要を表示します。	
タ フデタクポート ルーエス	フルデータエクスポート―この機能を使用すると、ユーザーはレポートを生成するために、毎月または最大31日間までのカスタム日付範囲のデータを選択できます。クラウド印刷管理で取得されたすべてのユーザーレベルのトランザクションデータを含むレポートをダウンロードするためのリンクが含まれています。この E メールには、提出日と公表用の 2 つのレポートをダウンードするためのリンクが含まれています。	削除されたページのことです。 • ジョブサイズ(ジョブ数)ージョブごとの送信済みページ数に基づく、ジョブサイズの分布を示すグラフ。 • 用紙サイズ(ページ)ー用紙サイズごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 • 用紙タイプ(ページ)ー用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 • カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部数の総数を示すグラフ。 • 両面/片面印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 • 印刷の使用量(部数)ー指定された期間の毎日の印刷使用量を示すグラフ。 • 提出済みのジョブ

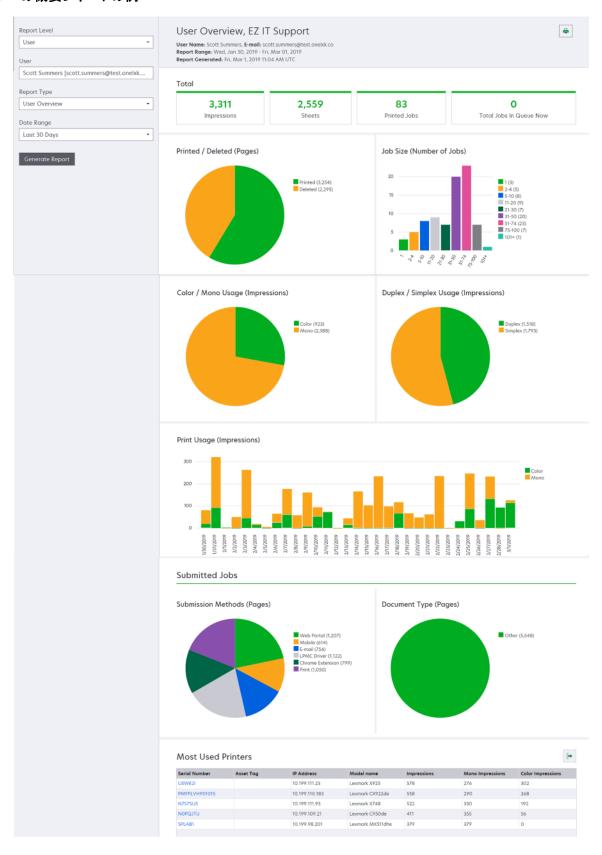
レポ レポートの種類 ート のレ	l	レポート項目
ブルデータエクスポート • Eメールは、ログ・ドレスに送信される・ドレスに送信される・ファイルには、レブ間、リンクの有効対でいます。 • PRINTJOBNAMES ファイル名のみを・正しいファイル名を「レポートに正しい」 206 ページを参照	インユーザーのEメールアます。 ポートを生成する会社や期 朝限などの情報が記載され 窓の場合、レポートは英語の サポートします。他の言語の を取得する方法については、ファイル名が表示されない」、 してください。 Rしたユーザーの、指定され ティビティの概要を表示しま	 総計 インプレッション数ー印刷された部数の総数。 枚一印刷された用紙の総数。 印刷済みジョブー印刷済みジョブの総数。 キュー内の現在の合計ジョブ数ーLexmark クラウドサービス 印刷キューにあるジョブの総数。 印刷/削除済み(ページ) ―送信済みページ数に基づく、印刷済みページ数と削除済みページ数を示すグラフ。削除済みページと は、期限切れ、または手動で削除されたページのことです。 ジョブサイズ(ジョブ数) ―ジョブごとの送信済みページ数に基づ く、ジョブサイズ(ページ) ―用紙サイズごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 用紙サイプ(ページ) ―用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 用紙タイプ(ページ) ―用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 両面/片面印刷の使用量(部数) ―両面印刷ジョブの総部数と、片面印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 印刷の使用量(部数) ―指定された期間の毎日の印刷使用量を示すグラフ。 提出済みのジョブ 送信方法(ページ) ― Web ブラウザ、Eメール、モバイルデバイスなど、送信方法ごとの送信済みページ数を示すグラフ。 原稿タイプ(ページ) ― テキスト、画像など、ジョブの種類ごとの送信済みページ数を示すグラフ。 最も使用頻度が高いプリンター使用率が最も高いプリンタの一覧表。リストには、プリンタの最新 IP アドレスと機種名が表示され、印刷部数に基づいてソートされます。 上位ユーザー 使用率が最も高いユーザーの一覧表。このリストには、ユーザーのユーザー名とEメールアドレスが表示され、ユーザーのよの総印刷部数に基づいてソートされています。

レポートのレベル	レポートの種類	レポート項目
クライア ントバー ジョクスポート	クライアントバージョンのエクスポートーすべてのユーザーの最後の印刷ジョブ送信の詳細に関するレポートをダウンロードします。レポートには、LPMC または Google Chrome 拡張クライアント経由の送信のみが記録されます。このレポートには、最後のジョブ送信時に使用されたクライアントのバージョン番号も含まれます。 メモ: ユーザーが同じクライアントの 2 つの異なるバージョンを使用している場合、レポートにはクライアントの最新バージョンのみが記録されます。	 総計 インプレッション数ー印刷された部数の総数。 枚一印刷された用紙の総数。 印刷済みジョブー印刷済みジョブの総数。 キュー内の現在の合計ジョブ数一Lexmark クラウドサービス印刷キューにあるジョブの総数。 印刷/削除済み(ページ)一送信済みページ数に基づく、印刷済みページ数と削除済みページ数を示すグラフ。削除済みページとは、期限切れ、または手動で削除されたページのことです。 ジョブサイズ(ジョブ数)ージョブごとの送信済みページ数に基づく、ジョブサイズ(ページ)ー用紙サイズごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 用紙サイプ(ページ)ー用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部数の総数を示すグラフ。 印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面印刷の使用量(部数)ー両面の印刷使用量を示すグラフ。 印刷の使用量(部数)ーがラウザ、ドメール、モバイルデバイスなど、送信方法ごとの送信済みページ数を示すグラフ。 提出済みのジョブ 送信方法(ページ)ーテキスト、画像など、ジョブの種類ごとの送信済みページ数を示すグラフ。 原稿タイプ(ページ)ーテキスト、画像など、ジョブの種類ごとの送信済みページ数を示すグラフ。 最も使用頻度が高いブリンター使用率が最も高いプリンタの一覧表。リストには、ブリンタの最新 IP アドレスと機種名が表示され、印刷部数に基づいてソートされます。 上位ユーザー使用率が最も高いユーザーの一覧表。このリストには、ユーザーのユーザー名とEメールアドレスが表示され、ユーザーのユーザーのとEメールアドレスが表示され、ユーザーのカー・サーのエーザーのとEメールアドレスが表示され、ユーザーごとの総印刷部数に基づいてソートされています。

会社の概要レポートの例



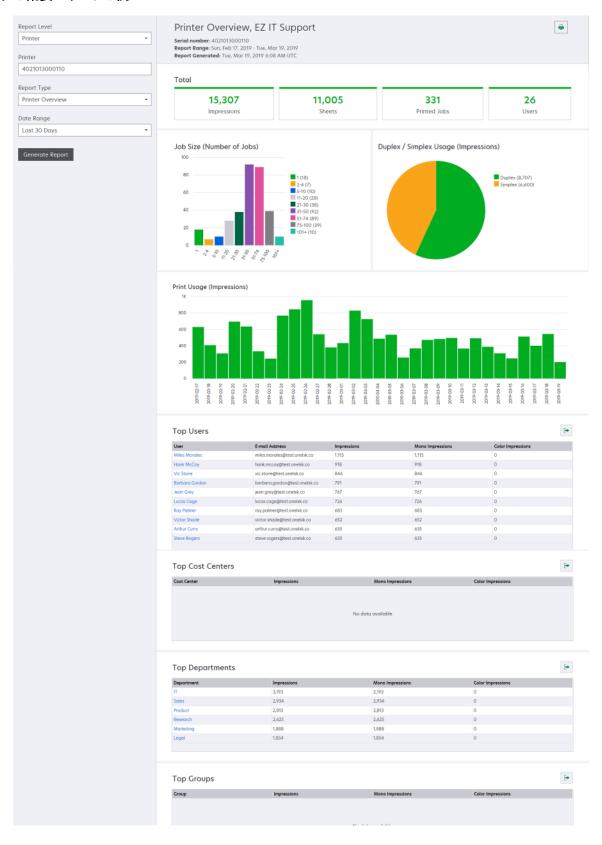
ユーザーの概要レポートの例



レポー トのレ ベル	レポートの種類	レポート項目
プリンタ	プリンタの概要ープリンタのシリアル番号に基づいて、選択したプリンタの Lexmark クラウドサービスの追跡による使用状況の概要を表示します。	 総計 インプレッション数ー印刷された部数の総数。 枚一印刷された用紙の総数。 印刷済みジョブー印刷済みジョブの総数。 ユーザー一選択したプリンタを使用しているユーザーの総数。 ジョブサイズ(ジョブ数)ージョブごとの送信済みページ数に基づく、ジョブサイズの分布を示すグラフ。 用紙サイズ(ページ)ー用紙サイズごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 用紙タイプ(ページ)ー用紙タイプごとの印刷済みページ数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部数の総数を示すグラフ。メモ:このレポートは、カラープリンタでのみ表示されます。 両面/片面印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 エキャナの使用量(ページ)ージョブの種類ごとにスキャンされたページの総数を示すグラフ。メモ:このレポートは、選択したプリンタが MFP の場合にのみ表示されます。 上位ユーザーー使用率が最も高いユーザーの一覧表。このリストには、ユーザーのユーザー名とEメールアドレスが表示され、ユーザーごとの総印刷部数に基づいてソートされています。 上位のコストセンター・使用率が最も高いコストセンターの一覧表。 上位の3ストセンター・使用率が最も高いコストセンターの一覧表。 上位の3名にの3名によります。
	印刷ジョブ履歴 ─選択したプリンタの印刷ジョブを表示します。	選択したプリンタの、すべての印刷ジョブの一覧表。このリストには、リリース時刻、インプレッション数、ページ数、ユーザー、E メールアドレス、部署、ユーザーが所属するコストセンターなど、印刷ジョブごとの詳細も表示されます。
	プリンタ消耗品履歴-プリンタで使用された消耗品を表示します。	Lexmark クラウドサービスに登録されているときに、選択したプリンタで使用されている消耗品の一覧表。

レポート のレベル	レポートの種類	レポート項目
プリンタ	プリンタハードウェア統計 - 選択したプリンタの平均印字ページ数情報とトナー供給レベルを表示します。	 総計 インプレッション数ー指定された期間の、選択したプリンタの平均印字ページ数の総計。 現在までの積算部数一選択したプリンタの最新の平均印字ページ数。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー指定された期間に印刷されたカラー部数とモノクロ部数の総数を示すグラフ。 段階的トナー使用率ーカラー印刷の使用量を段階的に示すグラフ。ページ上のカラートナーの量により、ページが、ハイライトカラー段階、ビジネスカラー段階、またはグラフィックカラー段階のいずれに該当するかが決定されます。メモ: このレポートは、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。 現在までの積算部数ー指定された期間に増加した平均印字ページ数を示すグラフ。 カートリッジの使用状況ー指定された期間のカートリッジ使用量を示すグラフ。

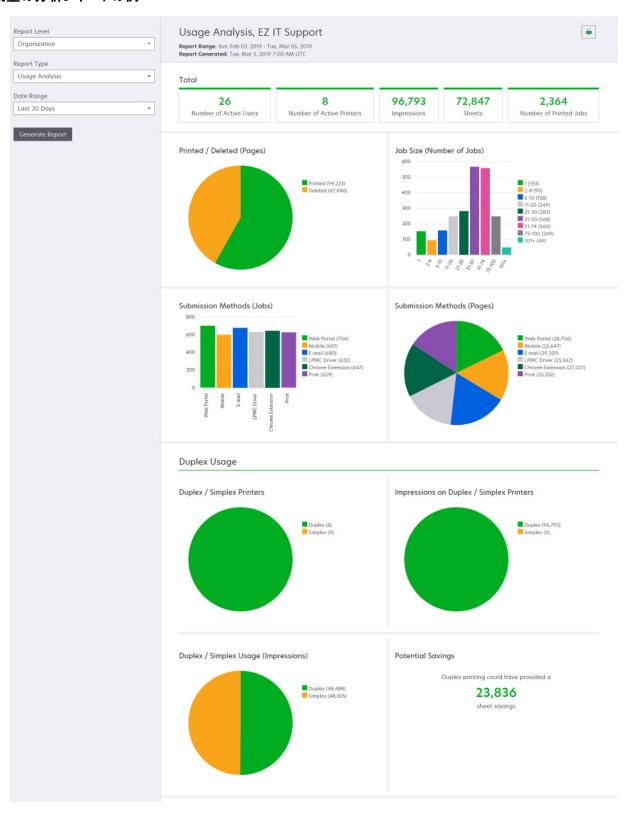
プリンタの概要レポートの例



レポートの レベル	レポート項目
会社、コストセンター、	レポートを表
部署 使用量の分析一会社または部署	- アクティブなユーザー数 -印刷またはスキャン作業を行っ
た期間のプリンタ使用量の詳細	た、節約の可
示します。また、このレポートに「能性や環境への影響など、フリ・	たユーザーの総数。
況に関する分析も表示されてい	-トの使用状

レポートのレベル	レポートの種類	レポート項目
会社、コストセンター、部署	使用量の分析-会社または部署の、指定された期間のプリンタ使用量の詳細レポートを表示します。また、このレポートには、節約の可能性や環境への影響など、フリートの使用状況に関する分析も表示されています。	 上位ユーザー 使用率が最も高いユーザーの一覧表。このリストには、ユーザーのユーザー名とEメールアドレスが表示され、ユーザーごとの総印刷部数に基づいてソートされています。 最も使用頻度が高いプリンター使用率が最も高いプリンタの一覧表。リストには、プリンタの最新 IP アドレスと機種名が表示され、印刷部数に基づいてソートされます。 最も使用頻度が低いプリンター使用率が最も低いプリンタの一覧表。リストには、プリンタの最新 IP アドレスと機種名が表示され、印刷部数に基づいてソートされます。 環境に与える影響ー実施印刷量に基づいて計算された環境に与える影響。この計算では、Environmental Paper Network Paper Calculator バージョン 3.2.1 を使用しています詳細については、Environmental Paper Network の Web サイトを参照してください。

使用量の分析レポートの例



レポー トのレ ベル	レポートの種類	レポート項目
会社、 コストセ ンター、 部署、 ユー ザー	プリンタのアクティビティ-会社、部署、または ユーザーのすべてのプリンタの印刷およびス キャンアクティビティの概要を表示します。	印刷アクティビティープリンタの一覧と、最新 IP アドレス、機種名、シリアル番号を示す表。このリストには、印刷総部数と、インプレッションのトレイ指定内訳も表示されます。 スキャンアクティビティープリンタの一覧と、最新 IP アドレス、機種名、シリアル番号を示す表。このリストには、スキャンされたページの総数も表示されます。
会コン部ユザ、セ、、	プリンタのアクティビティの詳細―詳細なす。 ンタのアクティビティレポートを表示は、全ジョブと各ジョブの詳細―おままが表示されます。 ダイレクトプリント送信を使用する場合ーションがインストールは関連では、一切では、分にしいがインストールは関連である。 ・ ユーザーのように異なっておいて、一切では、一切では、一切では、一切ででは、一切ででは、一切でででは、一切でででは、一切でででででででででで	印刷アクティビティーすべての印刷ジョブの一覧と、所有者情報、タイムスタンプ、ジョブの種類、プリンタ情報を示す表。このリストには、各印刷ジョブの印刷部数と、インプレッションのトレイ指定内訳も表示されます。スキャンアクティビティーすべての印刷ジョブを一覧表示し、所有者情報、タイムスタンプ、ジョブの種類、プリンタ情報を示す表。このリストには、スキャンされたページ数も表示されます。
会社、 コストセ ンター、 部署	ユーザーの使用量 ─会社、部署、またはコストセンターのすべてのユーザーの印刷使用状況を表示します。	 両面/片面印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面 印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部 数の総数を示すグラフ。 印刷アクティビティー会社、部署、またはコストセンター内のすべての ユーザーとユーザーごとの印刷部数の一覧表。
会社	カスタマの使用量すべての子会社の印刷使用状況を表示します。 メモ: このレポートの種類は、パートナー管理者のみが使用できます。	 両面/片面印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面 印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部 数の総数を示すグラフ。 印刷アクティビティーすべての子会社の一覧と、子会社ごとの印刷 総部数を示す表。

レポー トのレ ベル	レポートの種類	レポート項目
会社	部署の使用量-部署ごとの印刷使用状況を表示します。	 両面/片面印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部数の総数を示すグラフ。 印刷アクティビティー会社内のすべての部署の一覧と、部署ごとの印刷総部数を示す表。
会社	コストセンターの使用量-コストセンターごとの印刷使用状況を表示します。	 両面/片面印刷の使用量(部数)ー両面印刷ジョブの総部数と、片面印刷ジョブの総部数を示すグラフ。 カラー/モノクロの使用量(部数)ー印刷されたカラー部数とモノクロ部数の総数を示すグラフ。 印刷アクティビティー会社内のすべてのコストセンターの一覧と、コストセンターごとの印刷総部数を示す表。
会社	カスタマの使用量の詳細-印刷およびスキャンアクティビティを含む詳細なカスタマ使用状況レポートを表示します。 メモ: このレポートの種類は、パートナー管理者のみが使用できます。	印刷アクティビティーすべての子会社の一覧と、子会社ごとの印刷総部数を示す表。 印刷アクティビティーすべての子会社を一覧表示し、子会社ごとのスキャンされたページの総数を示す表。
会社	部署の使用量の詳細 ─印刷およびスキャンアクティビティを含む詳細な部署別使用状況レポートを表示します。	印刷アクティビティー会社内のすべての部署の一覧と、部署ごとの印刷総部数を示す表。 印刷アクティビティー会社内のすべての部署を一覧表示し、部署ごとのスキャンされたページの総数を示す表。
会社	コストセンターの使用量の詳細-印刷および スキャンアクティビティを含む詳細なコストセンターの使用量レポートを表示します。	印刷アクティビティー会社内のすべてのコストセンターの一覧と、コストセンターごとの印刷総部数を示す表。 印刷アクティビティー会社内のすべてのコストセンターを一覧表示し、コストセンターごとのスキャンされたページの総数を示す表。
会社	プリンタハードウェアの詳細-会社内のすべてのプリンタのハードウェア統計を表示します。	会社内のすべてのプリンタの一覧表。このリストには、シリアル番号、IPアドレス、機種名、アセットタグ、ページ カウントが含まれます。
会社		すべての子会社内のすべてのプリンタの一覧表。リストには、組織名、シリアル番号、IP アドレス、機種名、アセットタグ、ページ カウントが含まれます。
会社	ユーザー	レポートで選択された期間に、アカウント管理 Web ポータルで定義されている会社に存在していたすべてのユーザーの一覧表。このリストには、部署やコストセンターに対するメンバーシップ情報が含まれています。このような情報には、部署やコストセンターにユーザーが追加または削除された日時も含まれます。
会社、 コストセ ンター、 部署、 ユー ザー	送信済みジョブアクティビティの詳細─選択した会社、部署、またはユーザーごとの、Print Release 用に Lexmark クラウドサービスに送信されたすべてのジョブを表示します。	プリントリリース用に送信されたすべてのドキュメントとそのドキュメント のユーザー情報を一覧表示する表。

レポートのレベル	レポートの種類	レポート項目
ユー ザー	印刷ジョブ履歴 ─選択したユーザーの、すべての印刷ジョブを表示します。	選択したユーザーの、すべての印刷ジョブの一覧表。このリストには、ジョブのページ数と部数、ジョブのプロパティ、使用されたプリンタも表示されます。

レポートを生成する

1 分析 Web ポータルで、レポートのレベルを選択します。

メモ:

- レポートのレベルのオプションは、ロールによって異なります。
- パートナー管理者およびフリート管理レポート作成アナリストは、カスタマの会社のリストから選択し、会社レベルでレポートを生成することができます。
- 会社管理者およびプリントリリース管理作成アナリストは、会社内の特定のユーザー、コストセンター、または部署を選択できます。対応する使用状況レポートを生成することもできます。これらのオプションは、プリントリリース管理の管理者ロールにも適用されます。
- ユーザーは、自分の使用状況レポートのみを生成できます。
- **2** 次のいずれかを実行します。
 - [ユーザー]、[コストセンター]、[部署]、または[プリンタ]のレポートのレベルで、以下の操作を実行します。
 - a ユーザー、コストセンター、部署名、またはプリンタのシリアル番号を入力します。
 - **b** レポートの種類を選択します。
 - c 期間を選択します。
 - [会社]のレポートのレベルでは、レポートの種類と期間を選択します。

メモ: 会社、コストセンター、または部署から削除されたユーザーを表示するには、[**削除されたユーザーの表示**]を選択します。

3 [レポートを生成]をクリックします。

メモ: ダッシュボードのレポートカードを使用してレポートを生成することもできます。

レポートをエクスポートする

- **1** 次のいずれかを実行します。
 - Analytics Web ポータルで、レポートを生成します。
 - ダッシュボードで、カードをクリックします。
- 2 エクスポートするテーブルの右上で → をクリックします。

大士:

- レポートは CSV ファイルで保存されます。
- フォーマットされたレイアウトでレポートを印刷するには をクリックします。

Translation Assistant

Translation Assistant を理解する

Translation Assistant は、Lexmark クラウドサービスが提供するサブスクリプションサービスです。このソリューションを使用すると、ソース言語でファイルをアップロードし、ターゲット言語に翻訳できます。その後、翻訳されたファイルをダウンロードまたは E メールで送信することができます。CIAM(カスタマアイデンティティおよびアクセス管理)を利用している会社の場合、クラウド印刷管理を契約していれば、クラウド印刷キューに翻訳ファイルを送信することもできます。

メモ: Lexmark は Translation Assistant eSF アプリケーションも提供しています。このアプリケーションを使用すると、ソース言語でドキュメントをスキャンし、ターゲット言語に翻訳できます。翻訳済みのドキュメントは、印刷したり Eメールで送信したりできます。詳細については、『Translation Assistant 管理者ガイド』を参照してください。

サポートされているソースファイル形式

- PDF
- CSV
- HTML, HTM
- XLF
- MARKDOWN, MDOWN, MKDN, MD, MKD, MDWN, MDTXT, MDTEXT, RMD
- XLSX, XLS
- PPTX、PPT
- DOCX, DOC
- ODT
- ODP
- ODS
- RTF
- TSV, TAB
- TXT

メモ:

- 一部のファイル形式は翻訳中に変換される場合があります。
- ソースファイルの最大サイズは 40MB です。
- Translation Assistant では、翻訳されたファイルの全ページにフッターテキストを追加することができます。この機能を有効にする場合、Translation Assistant は DOCX ファイルのみをサポートします。
- ソース言語がカナダ系フランス語の場合、DOCX ファイルは出力ファイル形式としてサポートされません。

サポートされているソース言語とターゲット言語

アフリカーンス語	オランダ語	イヌクティトゥット語	キリル文字モンゴル語	ラテン文字スワヒリ語
アルバニア語	英語	ラテン文字イヌクティトゥ ット語	伝統的なモンゴル語*	スウェーデン語
アムハラ語*	エストニア語	アイルランド語	ミャンマー語*	タヒチ語
アラビア語*	フェロ一語	イタリア語	ネパール語*	タミル語*

	I	1	1	T
アルメニア語*	フィジー語	日本語	ノルウェー語	ラテン文字タタール語
アッサム語*	フィリピン語	カンナダ語*	オリヤー語*	テルグ語*
ラテン文字アゼルバイジ ャン語	フィンランド語	カザフ語	パシュト語*	タイ語*
バスク語	フランス語	クメール語*	ペルシャ語*	チベット語*
ベンガルの人々が話す マガダ語*	カナダフランス語	韓国語	ポーランド語	ティグリニャ語*
バシキール語	ガリシア語*	中央クルド語*	ポルトガル語(ブラジル)	ドンガン語
ラテン文字ボスニア語	ジョージア語*	北クルド語	ポルトガル語	トルコ語
ブルガリア語	ドイツ語	キリル文字キルギス語*	パンジャブ語*	ラテン文字トルクメン語
繁体字広東語	ギリシャ語	ラオス語*	ケレタロオトミ語	ウクライナ語
カタロニア語	グジャラート語*	ラトビア語	ルーマニア語	高地ソルブ語
漢文	ハイチ語クレオール語	リトアニア語	ロシア語	ウルドゥー語*
簡体中国語	ヘブライ語*	マケドニア語	ラテン文字サモア語	アラビア文字ウイグル 語*
繁体中国語	ヒンディー語*	マダガスカル語	セルビア語(キリル文字)	ラテン文字ウズベク語
クロアチア語	ラテン文字モン族語(ダウ)	ラテン文字マレー語	ラテン文字セルビア語	ベトナム語
チェコ語	ハンガリー語	マラヤラム語*	スロバキア語	ウェールズ語
デンマーク語	アイスランド語	マルタ語	スロベニア語	ユカテコ語
ダリ語*	インドネシア語	マオリ語	アラビア文字ソマリア語	ズール一語
ディベヒ語*	イヌイナクトゥン語	マラーティー語*	スペイン語	
*DOCX ファイルの印刷は、これらの言語ではサポートされていません。				

自動検出がサポートされているソース言語

Translation Assistant は、アップロードされたソースドキュメントで次の言語を自動的に検出できます。

アフリカーンス語	ディベヒ語	ヘブライ語	中央クルド語	ペルシャ語	ラテン文字スワヒ リ語
アルバニア語	オランダ語	ヒンディー語	ラオス語	ポーランド語	スウェーデン語
アラビア語	英語	ハンガリー語	ラトビア語	ポルトガル語(ブラジル)	タヒチ語
アルメニア語	エストニア語	アイスランド語	リトアニア語	ルーマニア語	タイ語
ブルガリア語	フィンランド語	インドネシア語	マケドニア語	ロシア語	トルコ語
カタロニア語	フランス語	イヌクティトゥット語	ラテン文字マレ一語	セルビア語(キリル文字)	ウクライナ語
簡体中国語	ジョージア語	アイルランド語	マルタ語	ラテン文字セルビア語	ウルドゥー語
繁体中国語	ドイツ語	イタリア語	伝統的なモンゴ ル語	スロバキア語	ラテン文字ウズベ ク語
クロアチア語	ギリシャ語	日本語	ミャンマー語	スロベニア語	ベトナム語
チェコ語	グジャラート語	クメール語	ノルウェー語	アラビア文字ソマリア語	ウェールズ語

デンマーク語	ハイチ語クレオー	韓国語	パシュト語	スペイン語	ユカテコ語
	ル語				

Translation Assistant を使用する

メモ: 会社が Translation Assistant を契約している場合、Translation Assistant ユーザーのロールが付与されます。

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスして、次のいずれかを実行します。
 - Lexmark クラウドサービスダッシュボードで、[Translation Assistant] カードをクリックします。

メモ: 新しいユーザーの初期設定では、[Translation Assistant]カードがダッシュボードに表示されます。ダッシュボードでカードが使用できない場合は、カードを追加します。詳細については、「ダッシュボードを管理する」、19ページを参照してください。

- 現在の Web ポータルで、ページの右上隅にある をクリックし、[Translation Assistant]をクリックします。
- 2 利用規約に同意します。

メモ: Translation Assistant にアクセスするたびに、利用規約に同意する必要があります。

3 ソースドキュメントをアップロードします。

メモ: 詳細については、「サポートされているソースファイル形式」、182 ページを参照してください。

4 ソースドキュメントのソース言語を選択します。

メモ: 初期設定では、ソース言語が自動的に検出されます。詳細については、「<u>自動検出がサポートされている</u>ソース言語」、183 ページを参照してください。

5 ターゲット言語を選択します。

メモ:対象言語は最大5つまで選択できます。

- 6 ドキュメントの受信方法を選択します。
 - ドキュメントをローカルフォルダに保存するには、[ダウンロード]をクリックします。
 - 登録済みの Lexmark クラウドサービスの E メールアドレスにドキュメントを送信するには、[E メール]をクリックします。

メモ: 一部の E メールサービスでは、添付ファイルのサイズが制限されています。ドキュメントのファイルサイズが 10MB を超える場合は、ダウンロードすることをお勧めします。

• CIAM を利用している会社の場合、ドキュメントを Lexmark クラウドサービスの印刷管理キューに送信するには、[クラウド印刷キューに送信]をクリックします。

メモ: このオプションを有効にするには、クラウド印刷管理を契約している必要があります。

7 「ファイルを翻訳]をクリックし、翻訳が完了するまで待ちます。

メモ: [クラウド印刷キューに送信]を選択する場合、出力の形式が DOCX に設定されていると、言語のフォント制限により、一部の言語で文字化けが発生することがあります。

各翻訳済みページにフッターテキストを追加する

メモ: この機能を有効にできるのは、Translation Assistant 管理者ロールを持つユーザーのみです。この機能を有効にすると、組織内のすべての Translation Assistant ユーザーに適用されます。フッターは Translation Assistant Web ポータルにのみ適用されます。eSF には適用されません。

- 1 Translation Assistant Web ページで、ページの右上隅にある をクリックします。
- **2 [翻訳されたファイルの各ページにフッターテキストを追加する**]を選択します。

メモ: このオプションは DOCX ファイルのみをサポートします。

- 3 フッターテキストを入力します。
- 4 文書と一緒にフッターも翻訳するには、[フッターテキストを翻訳する]を選択します。
- 5 [設定を保存]をクリックします。

翻訳クォータ

Translation Assistant を使用するには、利用可能な翻訳クォータが必要です。翻訳クォータを超過している場合は、 管理者に連絡してください。

[マイ残りの翻訳クォータ]カードを使用する

- [マイ残りの翻訳クォータ]カードには、使用可能な残りの Translation Assistant ページ数が表示されます。
- このクォータは、組織内の他のユーザーと共有することができます。

メモ: このカードをクリックすると、Translation Assistant ポータルにアクセスできます。カードの追加や編集の詳細については、「ダッシュボードを管理する」、19 ページの「カードを管理する」セクションを参照してください。

[残りの翻訳ページ]カードを使用する

- ソリューションクォータ管理者のロールが付与されているユーザーのみが、このカードにアクセスできます。
- このカードには、組織の Translation Assistant の残りクォータのステータスが表示されます。
- このカードは、残りのクォータが 20% 未満になっているユーザーがあるかどうかも表示します。

メモ: このカードをクリックすると、Translation Manager にアクセスできます。カードの追加や編集の詳細については、「<u>ダッシュボードを管理する」、19 ページ</u>の「カードを管理する」セクションを参照してください。

[翻訳配布ステータス]カードを使用する

- 子会社のソリューションクォータ管理者のロールが付与されているユーザーのみが、このカードにアクセスできます。
- このカードは、購入済みクォータの配布された量を表示します。
- このカードは、残りのクォータが 20% 未満になっている配布があるかどうかも表示します。

メモ: このカードをクリックすると、Translation Manager にアクセスできます。カードの追加や編集の詳細については、「ダッシュボードを管理する」、19 ページの「カードを管理する」セクションを参照してください。

子会社の翻訳クォータの配布を管理する

[子会社へのアクセスグループ]でソリューションクォータ管理者ロールが付与されているパートナーユーザーは、子会社の翻訳クォータの配布を管理できます。

メモ: 購入されたページ数を以上を配布することはできません。

翻訳クォータを子会社に配布する

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスします。
- 2 [Translation Manager]カードをクリックします。
- 3 [配布]タブで、[ページの配布]をクリックします。
- 4 子会社の名前を入力し、翻訳クォータを指定します。
- 5 必要に応じて、[配布が空に近づいたときに通知を送信する]チェックボックスを選択します。
- 6 [ページの配布]をクリックします。

既存のクォータ配布を更新する

子会社が翻訳クォータを使い果たした場合、パートナー企業は、子会社の既存の配布を編集できます。

- **1** Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスします。
- 2 [Translation Manager]カードをクリックします。
- 3 [配布]ページの[配布]列にある子会社の名前をクリックします。
- 4 [編集]をクリックし、翻訳ページ数を更新します。
- 5 [変更を保存する]をクリックします。

Translation Manager を使用して翻訳クォータを設定する

ソリューションクォータ管理者であれば、ユーザーの初期設定の翻訳クォータを設定できます。また、ユーザー、コストセンター、部署に対してカスタムクォータを設定することもできます。初期設定では、すべての Translation Assistant ユーザーがすべてのクォータを共有します。

メモ: ページ内の文字数によって、クォータの減少量は異なる場合があります。このシステムはページ数ではなく文字数をカウントします。

- **1** Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスします。
- **2** 次のいずれかを実行します。
 - [Translation Manager]カードをクリックします。
 - ********をクリックして、次に「Translation Manager]をクリックします。
- 3 [数量割当]ページで、以下のいずれかを実行します。

ユーザーの初期設定の翻訳クォータを設定する

- a [初期設定の数量割当]の横にある[編集]をクリックします。
- **b** [初期設定のユーザーの数量制限を編集する]ウィンドウで、ユーザーの初期設定の翻訳クォータを設定し、 [変更を保存する]をクリックします。

ユーザーのカスタム翻訳クォータを設定する

初期設定のクォータは、カスタムクォータが部署、コストセンター、または個別のユーザーに割り当てられていない限り、すべての Translation Assistant ユーザーに適用されます。ユーザーのカスタムクォータは、会社、コストセンター、または部署の初期設定のクォータよりも優先されます。

- a [カスタムクォータ]タブで、[作成]をクリックします。
- **b** [タイプ]リストで[個人]を選択します。
- c ユーザーの E メールアドレスを入力し、翻訳クォータを設定します。

メモ: カスタムクォータを割り当てる前に、ユーザーを会社に登録する必要があります。

d [クォータを作成]をクリックします。

メモ: [クォータ]ページの[使用量]タブをクリックすると、ユーザーのカスタムまたは初期設定のクォータ使用量を確認できます。また、[残りパーセント]オプションを使用してユーザーをフィルタリングし、所有している残りのクォータを確認することもできます。

コストセンターまたは部署のカスタム翻訳クォータを設定する

初期設定の数量割当は、カスタム数量割当が部署、コストセンター、または個別のユーザーに割り当てられていない限り、会社内のすべてのユーザーに適用されます。カスタム数量割当は、初期設定の数量割当をオーバーライドします。

メモ: カスタムクォータは、コストセンターまたは部署のどちらかにのみ設定でき、両方には設定できません。コストセンターまたは部署に最初のカスタムクォータを設定すると、他のオプションにカスタムクォータを設定することはできなくなります。

- **a** 「カスタムクォータ」タブで、「作成」をクリックします。
- **b** [タイプ]リストから、[コストセンター]または[部署]を選択します。
- c コストセンターまたは部署名を正確に入力し、翻訳クォータを設定します。
- **d** [クォータを作成]をクリックします。

メモ:

- 既存のカスタムクォータを編集することができます。[カスタムクォータ]タブでコストセンター名または部署名をクリックし、翻訳クォータを設定し、[変更を保存する]をクリックします。
- [クォータ]ページの[使用量]タブをクリックすると、ユーザーのカスタムまたは初期設定のクォータ使用量を確認できます。また、[残りパーセント]オプションを使用してユーザーをフィルタリングし、所有している残りのクォータを確認することもできます。

メモ:

子会社アカウントを更新する

パートナー管理者は、子会社の翻訳クォータを編集できます。また、翻訳クォータの配布を無効または一時停止できます。

- 1 Web ブラウザを開き、Lexmark クラウドサービスのダッシュボードにアクセスします。
- 2 [Translation Manager]カードをクリックします。
- 3 [配布]タブの[配布]列にある子会社の名前をクリックします。

- 4 以下のいずれかをクリックします。
 - [編集]─子会社の翻訳クォータを編集します。
 - [一時停止]─会社の翻訳アクティビティを一時停止します。
 - [再開]-会社の中断していた翻訳アクティビティをを再開します。
 - [無効]-組織の利用可能な翻訳ページをキャンセルします。[続行]をクリックし、無効にする会社名を入力し、[無効]をクリックします。

メモ: 子会社の翻訳クォータまたは未使用のページは、パートナーの会社に戻されます。

モバイル対応ソリューション

モバイル対応ソリューションについて

モバイル対応ソリューションは、Lexmark クラウドサービスが提供するクラウドベースのソリューションです。このソリューションを使用すると、モバイルデバイスからプリンタに接続し、クラウドベースのタスクを実行できます。お使いの多機能プリンタでこのソリューションを利用できる場合、操作パネルに QR コードが表示されます。この QR コードを読み取ると、Lexmark クラウドサービスの認証ページが開きます。認証されると、モバイルデバイスの Web ブラウザからモバイル対応ソリューションにアクセスできます。

メモ: モバイル対応ソリューションは、2.8 インチタッチ画面を搭載したプリンタでのみ利用可能です。

プリンタでモバイル対応ソリューションを有効にする

操作を開始する前に、プリンタでファームウェアバージョン 8.1 が動作していること、プリンタが Lexmark クラウドサービスに登録されており、ネイティブエージェントによって管理されていることを確認してください。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
- 2 EWS で、[クラウドサービス]をクリックします。
- 3 [モバイル対応ソリューション] > [有効化]の順にクリックします。

メモ: この設定は、プリンタが正しく登録されており、Lexmark クラウドサービスと通信している場合にのみ表示されます。

4 「保存]をクリックします。

モバイル対応ソリューションにアクセスする

- **1** 次のいずれかを実行します。
 - プリンタの画面から、モバイルデバイスを使用して QR コードを読み取ります。
 - プリンタのホーム画面で、[通知センター]をタッチし、[モバイル対応ソリューションにアクセス]をタッチして、 モバイルデバイスを使用して QR コードを読み取ります。

メモ: お使いのモバイルデバイスによっては、QRコードスキャナーアプリケーションが必要となる場合があります。

2 Lexmark クラウドサービスの E メールアドレスとパスワードを使用してログインします。

メモ: 一度にプリンタでモバイル対応ソリューションを使用できるのは 1 人のユーザーだけです。

マイジョブを使用する

クラウド印刷管理のユーザーは、[マイジョブ]ソリューションを利用できます。[マイジョブ]を使用すると、クラウド印刷管理の印刷キューから印刷ジョブをリリースできます。

メモ: 開始する前に、Lexmark クラウドサービスのプリントリリースキューに印刷ジョブを送信していることを確認してください。詳細については、「Lexmark クラウドサービスに印刷ジョブを送信する」、147 ページを参照してください。

印刷ジョブをリリースする

- 1 アプリケーションのホーム画面で、印刷するジョブを選択します。
- 2 [選択された印刷]をタップし、印刷ジョブが完了するまで待ちます。

メモ:

- すべてのジョブを印刷するには、[**すべて印刷**]をタップします。
- ジョブが完了すると、印刷ジョブは自動的に印刷キューから削除されます。

印刷ジョブを管理する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、管理するジョブを選択します。
 - メモ: 一度に管理できる印刷ジョブは 1 つのみです。
- 2
 ✓ をタップします。
- 3 必要に応じて印刷設定を変更します。
- 4 [保存]タップします。

印刷ジョブを削除する

- 1 アプリケーションのホーム画面で、削除するジョブを選択します。
- **2 ■**をタップします。
- 3 [選択したジョブを削除]ウィンドウで[はい]をタップします。

メモ: 印刷ジョブがリリースされたら、セッションを終了してください。セッションを終了すると、モバイル対応ソリューションが解放され、次のユーザーが利用できるようになります。

モバイル対応ソリューションからのログアウト

- **1** 画面左上の ≡ をタッチします。
- 2 [ログアウト]をタッチします。

アナウンスメントセンター

アナウンスメントセンターについて

アナウンスメントセンターでは、Lexmark クラウドサービスの機能に関するアナウンスメントや、ユーザーのロールに基づくその他の最新情報を閲覧できます。アナウンスセンターに関する管理者向けの設定はありません。

アナウンスメントを表示する

自分のユーザーロールに該当するアナウンスメントのみを閲覧することができます。また、アナウンスメントは削除できません。アナウンスメントが、お使いの Web ブラウザの言語に対応していない場合は、アナウンスメントは英語で表示されます。

1 現在の Web ポータルで、 ▲ をクリックします。

メモ: 通知アイコンには、未読のアナウンスメントの数を示すバッジが表示されます。

2 表示するアナウンスメントをクリックします。

メモ: すべてのアナウンスメントを表示するには、[**すべて表示**]をクリックします。すべてのアナウンスメントを表示した場合、既読、未読、優先度の高いアナウンスメントをフィルタリングできます。

3 「閉じる]をクリックします。

メモ:

- 最も新しいアナウンスメントが最初に表示されます。期限切れのアナウンスメントは表示されなくなりました。

トラブルシューティング

アカウント管理のトラブルシューティング

Account Management Web ポータルにアクセスできない

次の手順を1つ以上実行します。

ユーザーロールが適切に割り当てられていることを確認します

詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

バッジの再登録を求められる

次の手順を1つ以上実行します。

Account Management Web ポータルに正しいバッジ ID を入力していることを確認します

詳細については、「バッジを管理する」、72ページを参照してください。

Eメールアドレスが正しく入力されているかを確認します

Eメールアドレスは大文字と小文字が区別されます。

文字を正しく認識できるようにカードリーダーが構成されていることを確認します

カードリーダーが 16 進値または 10 進値を認識できる必要があります。プリンタにインストールされているカードリーダーに開始デリミタもしくは終了デリミタが構成されている、または文字を削除するよう設定されている可能性があります(⇒ ご使用のカードリーダーのマニュアル)。

新しいバッジが登録されていることを確認します

バッジ検索ボックス使用時にバッジが見つからない

Eメールアドレスまたはバッジ ID を正しく入力していることを確認する

フリート管理のトラブルシューティング

Fleet Management Web ポータルにアクセスできない

次の手順を1つ以上実行します。

ユーザーロールが適切に割り当てられていることを確認します

詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

プリンタが登録されていない

次の手順を1つ以上実行します。

プリンタが準備完了状態であることを確認する

詳細については、「展開の準備状況チェックリスト」、23ページを参照してください。

登録時に設定された認証の種類が、プリンタに設定されている認証の種類と一致することを確認する

一部のプリンタ機種には、異なる認証資格情報構成が使用されている可能性があります。詳細については、<u>「エージェントのアクセス資格情報を更新する」、110 ページ</u>を参照してください。

プリンタ登録に失敗

次の手順を1つ以上実行します。

動的ホスト構成プロトコル(DHCP)設定が有効になっていること、ドメインネームシステム(DNS)設定の自動構成が 許可されていることを確認する

Embedded Web Server で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [イーサネット]をクリックし、[IPv4]セクションで [DHCP を有効化]を選択します。

静的 IP アドレスを使用する場合は、必ず DNS 設定が自動構成された後に静的 IP アドレスを設定する

プリンタの日付と時刻の設定がネットワークの設定と一致していることを確認する

プリンタの登録ツールに、プリンタの資格情報が正しく入力されていることを確認する

十分なアクセスコントロールが有効になっていることを確認する

eSF バージョン 5.0 以降のプリンタでは、次のアクセスコントロールを有効にする必要があります。

アクセスコントロールグループ	アクセスコントロール設定
管理メニュー	SE メニュー
デバイス管理	リモート管理

アクセスコントロールグループ	アクセスコントロール設定
デバイス管理	ファームウェア更新
デバイス管理	アプリ設定

eSF バージョン 3.0 および 4.0 のプリンタでは、次のアクセスコントロールを有効にする必要があります。

eSF バージョン	アクセスコントロールグループ	アクセスコントロール設定
eSF バージョン 3.0 および 4.0	管理メニュー	リモートの[サービスエンジニア]メニュー
	デバイス管理	リモート管理
	デバイス管理	ファームウェア更新
eSF バージョン 4.0	デバイス管理	構成ファイルのインポート/エクスポート

メモ: プリンタの eSF バージョンの識別に関する詳細 ⇒ <u>「Embedded Solutions Framework(eSF)バージョ</u>ンの表示」、35 ページ。

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

プリンタエージェントの更新が失敗します

プリンタを再登録する

セキュアなプリンタの場合、登録するときに、プリンタの資格情報が正しいことを確認します。詳細については、「プリンタの登録ツールを使用してプリンタを登録する」、87ページを参照してください。

プリンタがコンピュータと通信していない

次の手順を1つ以上実行します。

プリンタがネットワークに接続されていることを確認する

プリンタが他の会社に登録されていないことを確認する

プリンタを会社から登録解除し、管理する会社で再登録します。

Printer Agent がインストール済みで実行されていることを確認する

次のいずれかを実行します。

- Printer Agent がインストールされていない場合は、プリンタ登録ツールを使用してプリンタを登録します。
- Printer Agent が停止または無効になっている場合は、EWS で再起動または有効化します。

プリンタネットワーク設定が更新されていることを確認する

- **1** EWS にアクセスします。
- 2 プリンタ機種に応じて、[アプリケーション]または[アプリ]をクリックします。

- 3 [プリンタ設定エージェント] > [エージェント接続のテスト]をクリックします。
 - [エージェント設定のテスト]ボタンが表示されない場合は、プリンタの登録ツールを使用してプリンタを再登録します。
 - [接続に失敗しました]というプリンタログインエラーのダイアログが表示されたら、プリンタログイン資格情報を更新します。[資格情報の更新]をクリックし、プリンタ管理者の資格情報を入力します。
 - [接続に失敗しました]というインターネット接続エラーのダイアログが表示された場合は、プリンタのネットワーク設定がユーザーのネットワーク設定と一致していません。

ファイアウォールが設定されている場合は、Lexmark クラウドサービスドメインでポート 443 が使用できることを確認 する

ドメインは Lexmark クラウドサービスのデータセンターによって異なります。会社のデータセンターを判別するには、ログイン画面の Web アドレスを使用します。詳細については、

『Lexmark クラウドサービスの新機能と変更された機能』のドキュメントを参照してください。

北米データセンター--ログイン画面の Web アドレスは以下で始まります。https://idp.us.iss.lexmark.com。

- apis.iss.lexmark.com
- us.iss.lexmark.com
- iss.lexmark.com
- idp.us.iss.lexmark.com
- api.us.iss.lexmark.com
- apis.us.iss.lexmark.com
- lexmarkb2c.b2clogin.com
- · ccs.lexmark.com
- ccs-cdn.lexmark.com
- prod-lex-cloud-iot.azure-devices.net
- · global.azure-devices-provisioning.net
- login.microsoftonline.com
- lpm.us.iss.lexmark.com
- prodlexcloudk8s239.blob.core.windows.net
- prodlexcloudk8s19.blob.core.windows.net

欧州データセンター--ログイン画面の Web アドレスは以下で始まります。https://idp.eu.iss.lexmark.com。

- apis.iss.lexmark.com
- eu.iss.lexmark.com
- iss.lexmark.com
- idp.eu.iss.lexmark.com
- api.eu.iss.lexmark.com
- apis.eu.iss.lexmark.com
- lexmarkb2ceu.b2clogin.com
- ccs.lexmark.com
- ccs-cdn.lexmark.com
- prod-westeu-lex-cloud-iot.azure-devices.net
- prod-lex-cloud-iot.azure-devices.net
- global.azure-devices-provisioning.net

- login.microsoftonline.com
- lpm.eu.iss.lexmark.com
- prodwesteulexcloudk8s54.blob.core.windows.net
- prodwesteulexcloudk8s199.blob.core.windows.net

十分なアクセスコントロールが有効になっていることを確認する

eSF バージョン 5.0 以降のプリンタの場合、Lexmark_PCA_User アカウントは[管理メニュー]アクセスコントロールにアクセスできる必要があります。

eSF バージョン 3.0 および 4.0 を使用するプリンタの場合、Lexmark_PCA_User アカウントは次のアクセスコントロールにアクセスできる必要があります。

eSF バージョン	アクセスコントロールグループ	アクセスコントロール設定
eSF バージョン 3.0 および 4.0	管理メニュー	リモートの[サービスエンジニア]メニュー
	デバイス管理	リモート管理
	デバイス管理	ファームウェア更新
eSF バージョン 3.0	デバイス管理	構成ファイルのインポート/エクスポート

メモ: プリンタの eSF バージョンの識別に関する詳細については、「Embedded Solutions Framework(eSF) バージョンの表示」、35 ページを参照してください。

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

プリンタが、展開後にクラウドフリート管理ポータルと通信できない

次の手順を1つ以上実行します。

動的ホスト構成プロトコル(DHCP)設定が有効になっていること、ドメインネームシステム(DNS)設定の自動構成が許可されていることを確認します

EWS で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [イーサネット]をクリックし、[IPv4]セクションで[DHCP を有効化] を選択します。

静的 IP アドレスを使用する場合は、必ず DNS 設定が自動構成された後に静的 IP アドレスを設定する

ファイアウォールが設定されている場合は、Lexmark クラウドサービスドメインでポート 443 が使用できることを確認 する

ドメインは Lexmark クラウドサービスのデータセンターによって異なります。会社のデータセンターを判別するには、ログイン画面の Web アドレスを使用します。詳細については、

『Lexmark クラウドサービスの新機能と変更された機能』のドキュメントを参照してください。

北米データセンターーログイン画面の Web アドレスは以下で始まります。https://idp.us.iss.lexmark.com。

機能	使用元	URL
CFM	ネイティブエージェントのみ	apis.iss.lexmark.com
CFM	ネイティブエージェントのみ	iss.lexmark.com
CFM	すべてのカスタマ	us.iss.lexmark.com

機能	使用元	URL
ID プロバイダ	すべてのカスタマ	idp.us.iss.lexmark.com
ID プロバイダ	すべてのカスタマ	login.microsoftonline.com
ID プロバイダ	すべてのカスタマ	lexmarkb2c.b2clogin.com
API	すべてのカスタマ	api.us.iss.lexmark.com
APIS	すべてのカスタマ	apis.us.iss.lexmark.com
ccs	すべてのカスタマ	ccs.lexmark.com
CDN	すべてのカスタマ	ccs-cdn.lexmark.com
CFM	すべてのカスタマ	prod-lex-cloud-iot.azure-devices.net
CFM	ネイティブエージェントのみ	global.azure-devices-provisioning.net
LPM	レガシー CPM のみ	lpm.us.iss.lexmark.com
CFM ファイルストレージ	すべてのカスタマ	prodlexcloudk8s239.blob.core.windows.net
CPM ファイルストレージ	CPM のみ	prodlexcloudk8s19.blob.core.windows.net

欧州データセンター--ログイン画面の Web アドレスは以下で始まります。https:\\idp.eu.iss.lexmark.com。

機能	使用元	URL
CFM	ネイティブエージェントのみ	apis.iss.lexmark.com
CFM	ネイティブエージェントのみ	iss.lexmark.com
CFM	すべてのカスタマ	eu.iss.lexmark.com
ID プロバイダ	すべてのカスタマ	idp.eu.iss.lexmark.com
ID プロバイダ	すべてのカスタマ	login.microsoftonline.com
ID プロバイダ	すべてのカスタマ	lexmarkb2ceu.b2clogin.com
API	すべてのカスタマ	api.eu.iss.lexmark.com
APIS	すべてのカスタマ	apis.eu.iss.lexmark.com
ccs	すべてのカスタマ	ccs.lexmark.com
CDN	すべてのカスタマ	ccs-cdn.lexmark.com
CFM	すべてのカスタマ	prod-westeu-lex-cloud-iot.azure-devices.net
CFM	ネイティブエージェントのみ	prod-lex-cloud-iot.azure-devices.net
CFM	ネイティブエージェントのみ	global.azure-devices-provisioning.net
LPM	レガシー CPM のみ	lpm.eu.iss.lexmark.com
CFM ファイルストレージ	すべてのカスタマ	prodwesteulexcloudk8s54.blob.core.windows.net
CPM ファイルストレージ	CPM のみ	prodwesteulexcloudk8s199.blob.core.windows.net

プリンタのファームウェアが、トランスポート層セキュリティ(TLS)バージョン 1.2 をサポートするように更新されていることを確認する

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

フリート管理タスクは失敗したがプリンタの状態は[予定どおり]である

新しいタスクを送信する前に、現在のプリンタ構成設定タスクが完了していることを確認する

構成設定バンドルをプリンタにインポートすると、プリンタが応答しなくなる場合があります。

Fleet Agent アプリケーションを開けない

次の手順を1つ以上実行します。

サーバーまたはブラウザが localhost への接続を許可していることを確認する

Fleet Agent がポート 80 以外のポートを使用する場合、ブラウザは、localhost: x への接続を許可する必要があります。この x はポート番号です。

管理者に問い合わせる

検出時に一部のプリンタが見つからない

プリンタと通信できることを確認する

Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタの EWS が表示される場合、プリンタはオンラインになっています。

SNMP コミュニティストリングが正しく設定されていることを確認する

プリンタ登録ツールがフリーズする

オペレーティングシステムが、localhost ではなくプロキシサーバーと誤って通信しようとして、接続が失敗する場合があります。

次の手順を1つ以上実行します。

Web ブラウザまたはオペレーティングシステムのプロキシサーバーを無効にする

詳細については、オペレーティングシステムに付属の説明書類を参照してください。

Web ブラウザまたはオペレーティングシステムの「ローカルアドレスのプロキシサーバーをバイパスする」機能を有効にする

詳細については、オペレーティングシステムに付属の説明書類を参照してください。

プリンタの資格情報を更新できない

プリンタのページを使用して、プリンタの資格情報を更新するときにエラーが発生します。 次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタを登録解除し、再度登録する

登録するときに、プリンタの資格情報が正しいことを確認します。

エージェントが更新されていることを確認する

フリート管理 Web ポータルで、以下のいずれかを実行します。

• [エージェント] > [Fleet Agents] > Fleet Agent の構成設定を選択 > [更新] > [Fleet Agent]をクリックします。

199

• [エージェント] > [Printer Agents] > プリンタエージェントを選択 > [更新] > [エージェントのバージョンを 更新]をクリックします。

Lexmark_PCA_User アカウントが管理者グループに追加されていることを確認する

詳細については、Lexmark の担当者に問い合わせてください。

管理者グループの権限と機能へのアクセス制御が正しく設定されていることを確認する

プリンタ機種によっては、次の権限や機能へのアクセス制御が必要です。

- すべての設定をインポート/エクスポートまたは設定ファイルのインポート/エクスポート
- アプリケーション構成設定
- セキュリティメニュー
- SE メニュー
- ファームウェア更新
- リモート管理

メモ: 詳細については、プリンタの『EWS 管理者ガイド』を参照してください。

ディスプレイに空白スペースが表示され、アプリケーション ID が[ホーム画面のカスタマイズ]および[ホーム画面の表示]に表示されます

これは、eSF アプリケーションがアンインストールされた場合、または eSF アプリケーションが停止した場合に発生します。

次の手順を1つ以上実行します。

ホーム画面を出荷時設定に戻す

eSF アプリケーションを実行する

[ホーム画面のカスタマイズ]で非表示の機能を追加すると、ディスプレイに空白スペースが表示されます

古い Lexmark 機種では、ホーム画面をカスタマイズするときに非表示の eSF アプリケーションを追加すると、[ホーム画面の表示]リストに対応するアプリケーションが表示されずに、ディスプレイに空白スペースが表示される場合があります。

新しい Lexmark 機種では、ホーム画面をカスタマイズするときに非表示の eSF アプリケーションを追加すると、[ホーム画面の表示]に対応する項目として、[-**空白スペース-]**のメッセージとともにプリンタ画面に空白スペースが表示される場合があります。

プリンタオプションでは、非表示の機能を追加すると、プリンタのディスプレイに空白スペースが表示される場合があります。eSF バージョン 5 以降で実行されているプリンタでは、すべての項目を[ホーム画面の表示]アイコンを使用して非表示にできます。eSF バージョン 4 以前で実行されているプリンタでは、[ホーム画面のカスタマイズ]設定を使用してすべての項目を非表示にできます。

次の手順を1つ以上実行します。

ホーム画面を初期設定に戻し、非表示の項目を含めない

ホーム画面で[-空白スペース-]を削除し、新しいレイアウトを適用する

印刷管理のトラブルシューティング

Lexmark 印刷管理クライアントをインストールできない

次の手順のいずれか、または複数を試してみます。

旧バージョンの Lexmark ユニバーサルプリンタドライバをアンインストールする

管理者に問い合わせる

印刷管理 Web ポータルにアクセスできない

次の手順を1つ以上実行します。

ユーザーロールが適切に割り当てられていることを確認します

詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

Lexmark カスタマサポートセンターにお問い合わせください

印刷エラー

次の手順を1つ以上実行します。

Account Management Web ポータルにユーザーが存在していることを確認する

詳細については、「ユーザーを管理する」、42 ページ を参照してください。

Print Release Management User ロールがユーザーに付与されていることを確認します

詳細については、「会社ロールの割り当て」、40ページを参照してください。

Lexmark 印刷管理クライアントが正しく設定されていることを確認します

詳細については、「Lexmark Print Management クライアントをダウンロードする」、144 ページ を参照してください。

印刷管理 Web ポータルで一部の設定を使用できない

必要な権限を持っているか確認する

(ロール割り当ての詳細 ⇒ 「アカウント管理」、36ページ)。

Eメールを印刷キューサーバーに送信できない

次の手順を1つ以上実行します。

E メールアドレスが正しいことを確認します

必要な権限を持っているか確認します

(ロール割り当ての詳細 ⇒ 「アカウント管理」、36ページ)。

Chrome 用 Lexmark Cloud Print Management 拡張機能を使用して印刷ジョブを送信する際にエラーが表示される

資格情報が正しいことを確認する

Microsoft 365 では、代わりに Ctrl + P を使用します

➡ を使用した印刷ジョブの送信は、Microsoft 365 ではサポートされていません。代わりに **Ctrl** + **P** を使用して印刷します。

Lexmark 印刷管理クライアントのダウンロード時に警告が表示される

次の手順を1つ以上実行します。

警告を了承する

ブラウザにより、EXEファイルのダウンロードに関連するリスクについて警告される場合があります。

Windows 10 の場合に、SmartScreen®機能を一時的に無効にする

(⇒ オペレーティングシステムのマニュアル)。

CSV 形式のレポートで、不適切な UTF-8 が表示されるか、非 ASCII 文字が欠落 している

次の手順を1つ以上実行します。

Microsoft Excel の場合、ファイルを新規文書にインポートし、ファイルの文字セットとして UTF-8 を指定する (⇒ アプリケーションのドキュメント)。

メモ帳の場合、ドキュメントを新規ファイルとして保存し、エンコードメニューで UTF-8 を指定する (⇒ アプリケーションのドキュメント)。

LPMC インストールからのカスタム設定は表示されません

次の手順を1つ以上実行します。

configuration.xml ファイルが作成されていることを確認します

インストーラと設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します

• 印刷管理ポータルからインストーラ(EXE)ファイルをダウンロードします。

カスタムプリンタドライバ設定が表示されない

次の手順を1つ以上実行します。

外部の LDC ファイルが作成されていることを確認します

プリンタドライバ設定ユーティリティから LDC ファイルを作成します。

インストーラと設定ファイルが同じフォルダ内にあることを確認します

- 1 印刷管理ポータルからインストーラ(EXE)ファイルをダウンロードします。
- **2** インストーラと LDC ファイルが同じディレクトリ内にあることを確認します。

Lexmark Cloud Print Management の印刷キューがクライアントワークステーションに表示されない

次の手順を1つ以上実行します。

C: \ProgramData\LPMC\configuration.xml ファイルのモードが正しいことを確認します

パッケージをアンインストールしてから、再インストールします

Lexmark 印刷管理クライアントにより、インストール時に設定ファイルで定義されているモードのみが有効になります。

LDC ファイルでのインストールが動作しない(Windows のみ)

次の手順を1つ以上実行します。

正しいファイル名を使用する

インストール中、LDC ファイルは特定のファイル名を検索します。

以下のファイル名を使用します。

Cloud Print Management キューには、LPMSaaSPrintQueueConfiguration.ldc ハイブリッド Print Management 印刷キューには、LPMServerlessPrintQueueConfiguration.ldc

印刷キューに正しい名前を使用していることを確認する

LDC 構成設定では、印刷キューには以下の値を使用する必要があります。

<PrinterObject value="Cloud Print Management - PCLXL"></PrinterObject>

メモ: 印刷キューにカスタム名を使用する場合は、PrinterObject の値を印刷キューのカスタム名にする必要があります。

プリンタプロファイルとプリンタ機種には、以下の一般的な値を使用することもできます。

<PrinterProfile name="Lexmark Universal v2" version="1.0">
<PrinterModel value="Lexmark Universal v2"></PrinterModel>

スキャン管理のトラブルシューティング

スキャン管理 Web ポータルにアクセスできない

次の手順を1つ以上実行します。

ユーザーロールが正しく割り当てられていることを確認します 詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

スキャン管理 Web ポータルで一部の設定を使用できない

必要な権限を持っているか確認します

(ロール割り当ての詳細 ⇒ 「アカウント管理」、36 ページ)。

スキャン管理設定を保存できない

ユーザーロールが正しく割り当てられていることを確認します

(ロール割り当ての詳細 ⇒ 「アカウント管理」、36 ページ)。

Web ブラウザを更新します

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

Lexmark クラウドサービスと通信できない

この問題は、Lexmark クラウドサービスとの通信に使用されているトークンの期限が切れた場合に発生します。

Microsoft アカウントに再度サインインする

システム管理者に問い合わせてください。

Microsoft アカウントに接続できない

Microsoft アカウントドメインが会社でサポートされていることを確認します

詳細については、「スキャン管理設定を行う」、162ページを参照してください。

Web ブラウザを更新します

安定したネットワーク接続があることを確認します

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

クラウドスキャンアプリケーションにアクセスできない

ユーザーロールが正しく割り当てられていることを確認します

(ロール割り当ての詳細 ⇒ 「アカウント管理」、36 ページ)。

安定したネットワーク接続があることを確認します

Lexmark カスタマサポートセンターに問い合わせる

ドキュメントのスキャン中にエラーが発生しました

スキャンした文書のファイルサイズが 20MB を超えていないことを確認してください

クラウドスキャン管理を展開した後、クラウド認証の設定が反映されない

クラウドスキャン管理とクラウド印刷管理が一緒に展開されている場合、2 つのクラウド認証設定が表示されます。2 つの設定が同じであることを確認してください。

クラウド印刷管理がすでに展開されている場合は、クラウドスキャン管理と同じクラウド認証設定を使用しているかを確認してください。

プリンタに無効なユーザーエラーが表示される

デバイスクォータアプリケーションがアンインストールされているか、無効になっていることを確認してください

デバイスクォータアプリケーションがプリンタにインストールされている場合、クラウドスキャンおよび Translation Assistant アプリケーションをインストールすることはできません。

分析のトラブルシューティング

レポートに使用可能なデータがない

選択した期間の、選択した会社、グループ、部署、コストセンター、またはユーザーのデータを Analytics Web ポータルが受信していないと、使用可能なデータはありません。

次の手順を1つ以上実行します。

期間を変更して、含める日数を増やす

別のグループ、部署、コストセンター、またはユーザーを選択する

Lexmark クラウドサービスキューから印刷ジョブをリリースし、過去 30 日間のレポートを生成する

ブックマークしたレポートが表示されない

次の手順を1つ以上実行します。

Lexmark クラウドサービスにログインしていることを確認します

レポートにアクセスしていることを確認します

ユーザーロールに応じて、一部のレポートを使用できない場合があります。詳細については、会社管理者にお問い合わせください。

お使いの Web ブラウザに付属の説明書を参照します

印刷時にレポートが適切に表示されない

Web ブラウザによっては、印刷されたレポートのフォーマットが異なる場合があります。 次の手順を 1 つ以上実行します。

用紙サイズがレターサイズか A4 に設定されていることを確認します。

ページの向きが縦向きに設定されていることを確認します。

ユーザーが見つからない

次の手順を1つ以上実行します。

ユーザーが削除されていないことを確認します

検索時にユーザー名を使用します

レポートから部署およびコストセンターを削除できない

作成された後、レポート可能なアクティビティが生じた部署またはコストセンターは、分析 Web ポータルで使用可能になります。アカウント管理 Web ポータルで部署およびコストセンターを削除しても、レポートからは削除されません。

部署またはコストセンターが含まれていない別の期間を選択する

レポートが適切な期間を表示しない

指定された期間が現地時間に基づいていることを確認する

レポートは、現地時間の午前 0 時から午前 0 時までの 24 時間ベースで生成されます。ローカル時間は、Web ブラウザとオペレーティングシステム(OS)の日時の設定に基づいています。

レポートに正しいファイル名が表示されない

英語以外の名前のファイルを印刷キューにアップロードすると、ファイル名がデータの完全エクスポートレポートの [PRINTJOBNAME]列にガベージ文字として表示される場合があります。このエラーは、CSV ファイルを開くために 使用しているソフトウェアアプリケーションによっても異なります。

Notepad++ を選択して CSV ファイルを開く

Microsoft Excel を選択して CSV ファイルを開く

Microsoft Excel を使用してファイルを正しく開くには、次の手順を実行します。

- 1 Microsoft Excel で、[データ] > [テキスト/CSV から]をクリックします。
- 2 CSV ファイルを参照します。
- 3 [Open(開く)]をクリックします。

レポートに無効な日付範囲が表示される

現在の日付から2年以内の開始日を選択してください

付録

クラウドフリート管理をサードパーティ製ソフトウェアに統合する

統合 API は、サードパーティ製ソフトウェアとの統合を容易にするエンドポイントを提供します。次のメソッドとキーを使用して、Lexmark クラウドフリート管理をお使いのシステムに統合します。

アセットカウンタの取得

このコールは、会社および子会社のアセットのカウンタ(メーターなど)を取得します。会社は、承認ヘッダーで指定されたトークンから判別されますが、これは**取得トークン**コールから取得する必要があります。

メモ: このエンドポイントは、API バージョン 1.0 エンドポイントの導入により廃止されました。

方法	URL
GET	<pre><integration_service_url>/assets/inventory/counters</integration_service_url></pre>

ヘッダー

‡ —	値	説明
権限	Bearer <token></token>	取得トークンコールはトークンを返します。

本文

なし。

スキーマを返す

```
"type": "array",
"items": {
     "type": "object",
     "required": [ "serialNumber", "dateCollected", "counters" ],
     "properties": {
          "serialNumber": { "type": "string" }
          "dateCollected": { "type": "integer" },
          "counters": {
                "type": "object",
                "properties": {
                     "lifetimeCount": { "type": "integer" },
                     "colorPrintSideCount": { "type": "integer" },
                     "colorPrintSheetCount": { "type": "integer" "monoPrintSideCount": { "type": "integer" },
                     "monoPrintSheetCount": { "type": "integer" },
                     "printSideCount": { "type": "integer" },
                     "printSheetCount": { "type": "integer" },
"colorCopySideCount": { "type": "integer"
                                                     "type": "integer" },
                     "colorCopySheetCount": { "type": "integer" },
                     "monoCopySideCount": { "type": "integer" },
"monoCopySheetCount": { "type": "integer" },
                     "copySideCount": { "type": "integer" },
                     "copySheetCount": { "type": "integer" }
                     "colorFaxSideCount": { "type": "integer" },
"colorFaxSheetCount": { "type": "integer" },
"monoFaxSideCount": { "type": "integer" },
                     "monoFaxSheetCount": { "type": "integer" },
                     "faxSideCount": { "type": "integer" },
"faxSheetCount": { "type": "integer" },
                     "colorSideCount": { "type": "integer" },
```

```
"colorSheetCount": { "type": "integer" },
                       "monoSideCount": { "type": "integer" },
                       "monoSheetCount": { "type": "integer" },
                       "totalSideCount": { "type": "integer" },
                       "totalSheetCount": { "type": "integer" },
"largeSideCount": { "type": "integer" },
                       "largeSheetCount": { "type": "integer" },
                       "duplexSideCount": { "type": "integer" },
"duplexSheetCount": { "type": "integer" },
                       "coverageTierBusinessSideCount": { "type": "integer" },
                       "coverageTierBusinessSheetCount": { "type": "integer" }, 
"coverageTierGraphicsSideCount": { "type": "integer" },
                       "coverageTierGraphicsSheetCount": { "type": "integer" },
                       "coverageTierHighlightSideCount": { "type": "integer" },
                       "coverageTierHighlightSheetCount": { "type": "integer" },
                  },
             },
        },
    "minItems": 0
}
応答例
    "serialNumber": "14",
    "dateCollected": 1557259523000,
     "counters": {
       "monoPrintSideCount": 262,
       "printSideCount": 262,
       "printSheetCount": 262
       "monoCopySideCount": 40,
       "copySideCount": 40,
       "copySheetCount": 40
       "monoFaxSideCount": 0,
       "faxSideCount": 0,
       "faxSheetCount": 0,
       "monoSideCount": 302,
       "totalSideCount": 302
       "totalSheetCount": 302,
       "duplexSheetCount": 0
    "serialNumber": "29",
    "dateCollected": 1557259523000,
    "counters": {
       "lifetimeCount": 139,
       "monoPrintSideCount": 139,
       "printSideCount": 139,
       "printSheetCount": 136,
       "copySideCount": 0,
       "monoSideCount": 139
       "totalSideCount": 139,
       "totalSheetCount": 136,
       "duplexSheetCount": 3
    }
  },
    "serialNumber": "36"
    "dateCollected": null,
    "counters": {
  }
]
```

トークン取得

このコールにより、アセットカウンタ取得コールでの使用に適したトークンが生成されます。

方法	URL
POST	<idp_url>oauth/token</idp_url>

メモ: <IDP_URL> は https://idp.us.iss.lexmark.com(米国データセンター内の会社の場合)です。

ヘッダー

+ —	値
Content-Type	application/json

"token_type": "bearer",
"expires_in": 7200,
"created_at": 1572633120

本文

クラウドフリート管理をバージョン 1.0 のサードパーティ製ソフト ウェアに統合する

統合 API は、サードパーティ製ソフトウェアとの統合を容易にするエンドポイントを提供します。API バージョン 1.0 では、パートナー会社内のすべてのアセットとそのすべての子に関連するクラウドフリート管理からすべてのデータを取得する方法が提供されています。また、消耗品、アラート、診断イベントなどのデータのサブセットを取得するための固有のエンドポイントも提供します。この新しい API バージョンでは、初期設定のページサイズである 50 のアセットと、一度に最大 200 のアセットがページ設定されます。発信者は、必要に応じて小さいページサイズを指定できます。統合コネクタで使用されることが想定されるため、クライアント資格情報トークンが必要です。次のメソッドとキーを使用して、Lexmark クラウドフリート管理をお使いのシステムに統合します。

URL	方法	説明
/v1.0/assets/supplies	GET	アセットのページの消耗品データを取得します。
/v1.0/assets/diagnostics	GET	アセットのページの診断データを取得します。

URL	方法	説明
/v1.0/assets/alerts	GET	アセットのページのアラートデータを取得します。
/v1.0/assets/counters	GET	アセットのページのカウンタデータを取得します。
/v1.0/assets	GET	アセットのページのすべてのデータを取得します。

<INTEGRATION_SERVICE_URL> は次のとおりです。

- https://apis.eu.iss.lexmark.com/cfm/fleetmgmt-integration-service (EU データセンター内の会社の場合)。
- https://apis.us.iss.lexmark.com/cfm/fleetmgmt-integration-service(米国データセンター内の会社の場合)です。

アセット消耗品の取得

この発信により、呼び出し元アプリケーションの会社および子会社のサプライヤーが、消耗品サブリソースを含めて検索されます。会社は、承認ヘッダーで指定されたトークンから判別されますが、これは<u>取得トークン</u>コールから取得する必要があります。

```
方法 URL
GET <INTEGRATION_SERVICE_URL>/v1.0/assets/supplies
```

ヘッダー

+ —	値	説明
権限	Bearer <token></token>	取得トークンコールはトークンを返します。

本文

なし。

スキーマを返す

```
"type": "object",
"properties": {
    "content": {
         "type": "array",
         "items": {
              "type": "object",
              "properties": {
                   "manufacturer": { "type": "string" },
                  "modelName": { "type": "string" },
                  "serialNumber": { "type": "string" },
"accountId": { "type": "string" },
                  "name": { "type": ["null", "string"] },
"description": { "type": ["null", "string"] },
                  "dateCreated": { "type": "number" },
"dateModified": { "type": "number" }
                   "lastCommunication": { "type": ["null", "number"] },
                   "lastDataRefresh": { "type": "number" },
                   "communicating": { "type": ["null", "boolean"] },
                   "authenticated": { "type": ["null", "boolean"] },
                   "baseFirmwareLastModifiedDate": { "type": ["null", "number"] },
                   "counters": { "type": "null" },
                   "diagnosticEvents": {
                       "type": "array",
                       "maxItems": 0
                   "supplies":
                       "type": "array",
```

```
"type": "object",
                                                                              "properties": {
                                                                                         "serialNumber": { "type": ["null", "string"] },
"currentLevel": { "type": ["null", "integer"] },
"color": { "type": ["null", "string"] },
                                                                                         "description": { "type": ["null", "string"] },
                                                                                         "maximumCapacity": { "type": ["null", "number"] },
"type": { "type": ["null", "string"] },
"capacityUnit": { "type": ["null", "string"] },
                                                                                          "percentRemaining": { "type": ["null", "integer"] },
"supplyState": { "type": ["null", "string"] },
                                                                                        "status": { "type": ["null", "string"] },

"status": { "type": ["null", "string"] },

"coverage": { "type": ["null", "number"] },

"installDate": { "type": ["null", "number"] },

"coverageLifetime": { "type": ["null", "number"] },

"coverageLastJob": { "type": ["null", "number"] },

"sidesOnSupply": { "type": ["null", "number"] },
                                                                                        "sidesOnsupply": { "type": ["null", "number"] },

"timestamp": { "type": ["null", "number"] },

"prebate": { "type": ["null", "boolean"] },

"genuine": { "type": ["null", "boolean"] },

"daysLeft": { "type": ["null", "number"] },

"daysLeftLastUpdated": { "type": ["null", "number"] }
                                                                              }
                                                                  }
                                                        "alerts":
                                                                   "type": "array",
                                                                   "maxItems": 0
                                            }
                                  "minItems": 0
                       "pageable": {
    "type": "object",
                                 "properties": {
                                              "sort": {
                                                        "type": "object",
                                                        "properties": {
                                                                  "sorted": { "type": "boolean" },
"unsorted": { "type": "boolean" },
"empty": { "type": "boolean" }
                                            "pageNumber": { "type": "integer" },
"pageSize": { "type": "integer" },
"offset": { "type": "integer" },
"paged": { "type": "boolean" },
"unpaged": { "type": "boolean" }
                                }
                      "totalElements": { "type": "integer" },
"totalPages": { "type": "integer" },
"last": { "type": "boolean" },
                      "sort":
                                 "type": "object",
                                 "properties": {
    "sorted": { "type": "boolean" },
    "unsorted": { "type": "boolean"
    "empty": { "type": "boolean" }
                      "first": { "type": "boolean" },
"numberOfElements": { "type": "integer" },
"size": { "type": "integer" },
"number": { "type": "integer" },
"empty": { "type": "boolean" }
           }
}
```

"items": {

応答例

```
"content": [
  "manufacturer": "Lexmark",
   "modelName": "X792e",
   "serialNumber": "123SERIALNUMBER",
   "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637", "name": null,
   "description": null, "dateCreated": 1568139701472,
   "dateModified": 1621677697123,
   "lastCommunication": 1621686886903,
   "lastDataRefresh": 1621677697129,
   "communicating": false,
"authenticated": true,
   "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
   "counters": null,
   "diagnosticEvents": [],
   "supplies": [
       {
         "serialNumber": null,
          "currentLevel": 100,
          "color": "none",
"description": "Waste Toner Bottle",
          "maximumCapacity": 200000,
          "type": "Waste Toner",
          "capacityUnit": "Sides"
          "percentRemaining": null,
          "supplyState": "UNKNOWN",
          "status": "Ok"
          "coverage": null,
          "installDate": null,
          "coverageLifetime": null,
          "coverageLastJob": null,
          "sidesOnSupply": null,
          "timestamp": 1621674025052,
          "prebate": null,
"genuine": null,
          "daysLeft": null,
          "daysLeftLastUpdated": null
      },
         "serialNumber": null,
                   "currentLevel": 100,
                  "color": "none",
"description": "Separator Roll and Pick Assembly",
                  "maximumCapacity": 120000,
                  "type": "Other",
"capacityUnit": "Other"
                  "percentRemaining": null,
                  "supplyState": "UNKNOWN",
                  "status": "Ok"
                  "coverage": null,
                  "installDate": null,
                  "coverageLifetime": null,
                  "coverageLastJob": null,
                  "sidesOnSupply": null,
                  "timestamp": 1621674025053, "prebate": null,
                  "genuine": null,
                  "daysLeft": null,
                  "daysLeftLastUpdated": null
                   "serialNumber": "SUPPLYSERIAL1",
                   "currentLevel": 50,
                   "color": "none",
"description": "Fuser"
                   "maximumCapacity": 150000,
                   "type": "Fuser",
"capacityUnit": "Sides"
                   "percentRemaining": null,
                   "supplyState": "UNKNOWN",
```

```
"status": "Intermediate", "coverage": null,
 "installDate": null,
 "coverageLifetime": null,
 "coverageLastJob": null,
 "sidesOnSupply": null,
 "timestamp":
 1621674025055,
                  "prebate": null,
 "genuine": null,
"daysLeft": null,
 "daysLeftLastUpdated": null
"serialNumber": "SUPPLYSERIAL2", "color": "Yellow", "description": "Yellow Cartridge",
"maximumCapacity": 20000,
"type": "Toner",
 "capacityUnit": "Sides",
 "percentRemaining": null,
 "supplyState": "UNKNOWN",
 "status": "Low"
 "coverage": 0.028,
 "installDate": 1568701948000,
 "coverageLifetime": 6.198895,
 "coverageLastJob": 15,
 "sidesOnSupply": 31355
 "timestamp": 1621674025056,
 "prebate": true,
 "genuine": null,
 "daysLeft": null,
 "daysLeftLastUpdated": null
},
 "serialNumber": "SUPPLYSERIAL3",
 "currentLevel": 100,
 "color": "none",
"description": "Transfer Module",
 "maximumCapacity": 200000,
 "type": "Other",
"capacityUnit": "Other"
 "percentRemaining": null,
 "supplyState": "UNKNOWN",
 "status": "Ok"
 "coverage": null,
 "installDate": null,
 "coverageLifetime": null,
 "coverageLastJob": null,
 "sidesOnSupply": null
 "timestamp": 1621674025057, "prebate": null,
 "genuine": null,
 "daysLeft": null,
 "daysLeftLastUpdated": null
},
 "serialNumber": "SUPPLYSERIAL4",
"currentLevel": 80,
 "color": "Magenta",
 "description": "Magenta Cartridge",
 "maximumCapacity": 6000,
 "type": "Toner",
"capacityUnit": "Sides"
 "percentRemaining": null,
 "supplyState": "AUTHENTIC",
 "status": "Intermediate",
 "coverage": 2.872,
 "installDate": 1568701948000,
 "coverageLifetime": 4.0110497,
 "coverageLastJob": 11, "sidesOnSupply": 177,
 "timestamp": 1621674025073, "prebate": true,
 "genuine": null,
 "daysLeft": null,
```

```
"daysLeftLastUpdated": null
                    "serialNumber": "SUPPLYSERIAL6",
"currentLevel": 20,
                    "color": "Cyan",
"description": "Cyan Cartridge",
                    "maximumCapacity": 12000,
                    "type": "Toner",
"capacityUnit": "Sides",
                    "percentRemaining": null, "supplyState": "UNKNOWN",
                    "status": "Intermediate",
                    "coverage": 0.194,
                    "installDate": 1568701948000,
                    "coverageLifetime": 7.331492,
                    "coverageLastJob": 21,
                    "sidesOnSupply": 4688,
                    "prebate": true,
                    "genuine": null,
                    "daysLeft": null,
                    "daysLeftLastUpdated": null
   "alerts": []
},
   "manufacturer": "Lexmark",
   "modelName": "CX825",
   "serialNumber": "12345SERIALNUMBER",
   "accountid": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
"name": null, "description": null,
"dateCreated": 1568139300179,
   "dateModified": 1617891557869,
   "lastCommunication": 1617891642361, "lastDataRefresh": 1627605287407,
   "communicating": false,
   "authenticated": true,
   "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
   "counters": null,
   "diagnosticEvents": [],
   "supplies": [],
   "alerts": []
  }
 "pageable": {
   "sort": { "sorted": false,
   "unsorted": true,
   "empty": true
   "pageNumber": 0,
   "pageSize": 50,
   "offset": 0,
   "paged": true,
   "unpaged": false
  "totalElements": 2,
  "totalPages": 1,
  "last": false,
"sort": {
  "sorted": false,
  "unsorted": true,
  "empty": true
| "first": true,
  "numberOfElements": 50,
  "size": 50,
  "number": 0, "empty": false
"timestamp": 1621674025075,
```

アセット診断の取得

この発信により、呼び出し元アプリケーションの会社および子会社のアセットのページが、診断サブリソースを含めて検索されます。会社は、承認ヘッダーで指定されたトークンから判別されますが、これは<u>取得トークンコールから取得する必要があります。</u>

方法	URL
GET	<pre><integration_service_url>/v1.0/assets/diagnostics</integration_service_url></pre>

ヘッダー

+-	· 値	説明
権阻	Bearer <token></token>	取得トークンコールはトークンを返します。

本文

なし。

スキーマを返す

```
"type": "object",
"properties": {
       "content": {
              "type": "array",
              "items": {
                      "type": "object",
                      "properties": {
                              "manufacturer": { "type": "string" },
"modelName": { "type": "string" },
"serialNumber": { "type": "string" },
"accountId": { "type": "string" },
                              "name": { "type": ["null", "string"] },
"description": { "type": ["null", "string"] },
"dateCreated": { "type": "number" },
                              "dateModified": { "type": "number" }
                              "lastCommunication": { "type": ["null", "number"] },
"lastDataRefresh": { "type": "number" },
                              "communicating": { "type": ["null", "boolean"] },
"authenticated": { "type": ["null", "boolean"] },
"baseFirmwareLastModifiedDate": { "type": ["null", "number"] },
                              "counters": { "type": "null" },
                              "diagnosticEvents": {
                                     "type": "array",
"items": {
                                              "type": "object",
                                              "properties": {
                                                     "dateCreated": { "type": "number" },
                                                     "alert": { "type": ["null", "string"] },
                                                     "alertDttm": { "type": ["null", "number"] },
"alertId": { "type": ["null", "string"] },
                                                     "alertType": { "type": ["null", "string"] },
                                                     "collectorId": { "type": ["null", "string"] },
"errorCode": { "type": ["null", "string"] },
"errorReason": { "type": ["null", "string"] },
"errorType": { "type": ["null", "string"] },
                                                     "expirationDttm": { "type": "number" },
"hostname": { "type": ["null", "string"] },
"ipAddress": { "type": ["null", "string"] },
                                                     "lpc": { "type": ["null", "number"] },
"model": { "type": ["null", "string"] },
"serialNumber": { "type": ["null", "string"] }
                                             }
                              "supplies":
```

```
"maxItems": 0
                                     "alerts":
                                            erts": {
"type": "array",
                                            "maxItems": 0
                      "minItems": 0
               "pageable": {
    "type": "object",
                      "properties": {
                              "sort": {
                                     "type": "object",
                                    "properties": {
    "sorted": { "type": "boolean" },
    "unsorted": { "type": "boolean" },
    "empty": { "type": "boolean" }
                             "pageNumber": { "type": "integer" },
"pageSize": { "type": "integer" },
"offset": { "type": "integer" },
"paged": { "type": "boolean" },
"unpaged": { "type": "boolean" }
              "totalElements": { "type": "integer" },
"totalPages": { "type": "integer" },
"last": { "type": "boolean" },
"sort": {
                      "type": "object",
                      "properties": {
    "sorted": { "type": "boolean" },
    "unsorted": { "type": "boolean" },
    "empty": { "type": "boolean" }
              "first": { "type": "boolean" },
"numberOfElements": { "type": "integer" },
"size": { "type": "integer" },
"number": { "type": "integer" },
"empty": { "type": "boolean" }
       }
}
応答例
     "content": [
          {
               "manufacturer": "Lexmark",
              "modelName": "X792e",
"serialNumber": "123SERIALNUMBER",
               "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
               "name": null,
               "description": null,
               "dateCreated": 1568139701472,
"dateModified": 1621677697123,
               "lastCommunication": 1621686886903,
               "lastDataRefresh": 1621677697129,
               "communicating": false,
"authenticated": true,
               "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
               "counters": null,
               "diagnosticEvents": [],
               "supplies": [],
               "alerts": []
```

},

"type": "array",

```
{
      "manufacturer": "Lexmark",
      "modelName": "CX825",
      "serialNumber": "12345SERIALNUMBER"
      "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
      "name": null,
      "description": null,
      "dateCreated": 1568139300179,
"dateModified": 1617891557869,
      "lastCommunication": 1617891642361,
      "lastDataRefresh": 1627605287407,
      "communicating": false, "authenticated": true,
      "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
       "counters": null,
       "diagnosticEvents": [
          "dateCreated": 1639077580134,
          "alert": "202.03 PAPER JAM: repeated 25 time(s) in 500 pages",
          "alertDttm": 1639077580134,
          "alertId": "61b25b2cc036774096bbef91", "alertType": "Prescriptive",
          "collectorId": "CBR01",
          "errorCode": "202.03", "errorReason": "HC_REP", "errorType": "%202.03%",
          "expirationDttm": 1313123,
          "hostname": "10.99.0.60", 
"ipAddress": "10.99.0.60",
          "lpc": 505535,
"model": "LEXMARK CX825",
          "serialNumber": "12345SERIALNUMBER"
         {
          "dateCreated": 163907758999,
          "alert": "Other alert"
          "alertDttm": 163907758999,
          "alertId": "61b25b2cc036774096bbef99",
          "alertType": "Prescriptive",
          "collectorId": "CBR01", "errorCode": "202.03",
          "errorReason": "HC_REP",
          "errorType": "%202.03%"
          "expirationDttm": 1313123,
          "hostname": "10.99.0.60",
"ipAddress": "10.99.0.60",
          "lpc": 505535,
"model": "LEXMARK CX825",
          "serialNumber": "12345SERIALNUMBER"
        }
     "supplies": [],
     "alerts": []
"pageable": {
   "sort": { "
      sorted": false,
"unsorted": true,
"empty": true
  },
   "pageNumber": 0,
   "pageSize": 50,
   "offset": 0,
   "paged": true,
   "unpaged": false
},
"totalElements": 2,
"totalPages": 1, "last": false,
 "sorted": false,
"unsorted": true,
 "empty": true
},
"first": true,
```

```
"numberOfElements": 50,
"size": 50,
"number": 0, "empty": false
}
```

アセットアラートの取得

この発信により、呼び出し元アプリケーションの会社および子会社のサプライヤーが、アラートサブリソースを含めて検索されます。会社は、承認ヘッダーで指定されたトークンから判別されますが、これは<u>取得トークン</u>コールから取得する必要があります。

方法 URL		URL
	GET	<integration_service_url>/v1.0/assets/alerts</integration_service_url>

ヘッダー

+-	- 値	説明
権阻	Bearer <token></token>	取得トークンコールはトークンを返します。

本文

なし。

スキーマを返す

```
"type": "object",
"properties": {
     "content": {
          "type": "array",
          "items": {
                "type": "object",
                "properties": {
                      "manufacturer": { "type": "string" },
                     "modelName": { "type": "string" },
"serialNumber": { "type": "string" },
"accountId": { "type": "string" },
                     "lastCommunication": { "type": ["null", "number"] },
"lastDataRefresh": { "type": "number" },
                     "communicating": { "type": ["null", "boolean"] },
"authenticated": { "type": ["null", "boolean"] },
"baseFirmwareLastModifiedDate": { "type": ["null", "number"] },
                      "counters": { "type": "null" },
                      "diagnosticEvents": {
                            "type": "array",
                           "maxItems": 0
                      "supplies":
                           "type": "array",
                           "maxItems": 0
                      "alerts":
                           "type": "array",
                           "items": {
                                 "type": "object",
                                 "properties": {
                                      "status": { "type": ["null", "string"] },
"issue": { "type": ["null", "string"] }
                           }
                     }
```

```
"minItems": 0
            "pageable": {
                 "type": "object",
                  "properties": {
                        "sort": {
                             "type": "object",
                             "properties": {
    "sorted": { "type": "boolean" },
    "unsorted": { "type": "boolean" },
    "empty": { "type": "boolean" }
                        "pageNumber": { "type": "integer" },
                       "pageNumber : { type : Integer
"pageSize": { "type": "integer" },
"offset": { "type": "integer" },
"paged": { "type": "boolean" },
"unpaged": { "type": "boolean" }
                 }
            "totalElements": { "type": "integer" },
"totalPages": { "type": "integer" },
            "last": { "type": "boolean" },
"sort": {
                 "type": "object",
                  "properties": {
                       "sorted": { "type": "boolean" },
"unsorted": { "type": "boolean" },
"empty": { "type": "boolean" }
           "first": { "type": "boolean" },
"numberOfElements": { "type": "integer" },
"size": { "type": "integer" },
"number": { "type": "integer" },
            "empty": { "type": "boolean" }
}
応答例
    "content": [
             "manufacturer": "Lexmark",
             "modelName": "X792e",
             "serialNumber": "123SERIALNUMBER"
             "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
             "name": null,
             "description": null,
             "dateCreated": 1568139701472,
"dateModified": 1621677697123
             "lastCommunication": 1621686886903,
             "lastDataRefresh": 1621677697129,
             "communicating": false,
             "authenticated": true,
             "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
             "counters": null,
             "diagnosticEvents": [], "supplies": [],
             "alerts": []
        },
             "manufacturer": "Lexmark",
             "modelName": "CX825",
             "serialNumber": "12345SERIALNUMBER",
             "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
             "name": null,
             "description": null,
"dateCreated": 1568139300179,
             "dateModified": 1617891557869,
```

```
"lastCommunication": 1617891642361, "lastDataRefresh": 1627605287407,
         "communicating": false,
         "authenticated": true,
         "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
         "counters": null,
         "diagnosticEvents": [],
         "supplies": [],
         "alerts": [
                "status": "ERROR",
"issue": "Remove paper from Standard Output Bin"
             },
             {
                "status": "ERROR",
"issue": " [145.80A]"
             },
             {
                "status": "WARNING",
"issue": "Standard Bin Full"
             }
        ]
    }
"pageable":
 "sort": {
 "sorted": false,
 "unsorted": true,
 "empty": true
"pageNumber": 0,
"pageSize": 50,
"offset": 0,
"paged": true,
"unpaged": false
"totalElements": 2,
"totalPages": 1, "last": false,
"sort": {
   "sorted": false
   "unsorted": true,
   "empty": true
"first": true,
"numberOfElements": 50,
"size": 50,
"number": 0,
"empty": false
```

アセットカウンタの取得

この発信により、呼び出し元アプリケーションの会社および子会社のアセットページが、カウンタサブリソースも含めて検索されます。会社は、承認ヘッダーで指定されたトークンから判別されますが、これは**取得トークン**コールから取得する必要があります。

方法 URL		URL
	GET	<pre><integration_service_url>/v1.0/assets/counters</integration_service_url></pre>

ヘッダー

キー 値		説明
権限	Bearer <token></token>	取得トークンコールはトークンを返します。

本文 なし。

```
スキーマを返す
```

```
"type": "object",
"properties": {
           "content": {
                     "type": array",
                     "items": {
                                "type": "object",
                                "properties": {
                                           "manufacturer": { "type": "string" },
                                          "modelName": { "type": "string" },
"serialNumber": { "type": "string"
"accountId": { "type": "string" },
                                          "name": { "type": ["null", "string"] },
"description": { "type": ["null", "string"] },
"dateCreated": { "type": "number" },
                                          "dateCreated": { "type": "number" },
"dateModified": { "type": "number" },
"lastCommunication": { "type": ["null", "number"] },
"lastDataRefresh": { "type": "number" },
"communicating": { "type": ["null", "boolean"] },
"authenticated": { "type": ["null", "boolean"] },
                                           "baseFirmwareLastModifiedDate": { "type": ["null", "number"] },
                                           "counters": {
                                                     "type": ["null", "object"],
                                                     "properties": {
                                                                 "lifetimeCount": {    "type": ["null",    "integer"]    },
                                                               "lifetimeCount": { "type": ["null", "integer"] },

"lifetimeCountUnit": { "type": ["null", "string"] },

"colorPrintSideCount": { "type": ["null", "integer"] },

"colorPrintSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },

"monoPrintSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },

"monoPrintSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                 "printSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"printSheetCount": { "type": ["null", "integer"] }
                                                               "colorCopySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorCopySheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoCopySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoCopySheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoCopySheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "copySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"copySheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "colorFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorFaxSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "monoFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoFaxSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"forwideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "faxSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"faxSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "taxsheetCount": { "type": ["null", "Integer"] },
"colorSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"totalSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"totalSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorLargoSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "colorLargeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoLargeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                "largeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"largeSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"duplexSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"duplexSheetCount": { "type": ["null", "integer"] }
                                                                                                                                                                                                       },
                                                              "coverageTierBusinessSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierBusinessSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierGraphicsSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierGraphicsSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierHighlightSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "coverageTierHighlightSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                 "paperCounts": {
                                                                            "type": "array",
                                                                           "items": {
                                                                                      "type": "object",
```

```
"properties": {
                                                                                         "paperSheetPickedCount": { "type": ["null", "integer"] },
   "paperSheetSafeCount": { "type": ["null", "integer"] },
    "paperSideColorPickedCount": { "type": ["null",
"integer"] },
                                                                                  }
                                                                             }

},
"blankCopySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"adfScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"flatbedScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"scanToLocalhostScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"copyScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"faxScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"simplexAdfScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"duplexAdfScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"totalScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"blankFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] }
"blankFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] }

                                                                   "blankFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] }
                                                "diagnosticEvents": {
                                                          "type": "array",
                                                          "maxItems": 0
                                                "supplies": {
    "type": "array",
                                                          "maxItems": 0
                                                 "alerts":
                                                          "type": "array",
                                                          "maxItems": 0
                                      }
                             "minItems": 0
                   },
                   "pageable": {
                             "type": "object",
                             "properties": {
                                      "sort": {
                                               "type": "object",
                                                "properties": {
    "sorted": { "type": "boolean" },
    "unsorted": { "type": "boolean" },
    "empty": { "type": "boolean" }
                                     "pageNumber": { "type": "integer" },
"pageSize": { "type": "integer" },
"offset": { "type": "integer" },
"paged": { "type": "boolean" },
"unpaged": { "type": "boolean" }
                   "totalElements": { "type": "integer" },
"totalPages": { "type": "integer" },
                   "last": { "type": "boolean" },
                   "sort":
                             "type": "object",
                             "properties": {
                                      "sorted": { "type": "boolean" },
"unsorted": { "type": "boolean" },
"empty": { "type": "boolean" }
                   "first": { "type": "boolean" },
```

{ "type": "integer" },

```
"numberOfElements": { "type": "i
"size": { "type": "integer" },
"number": { "type": "integer" },
         "empty": { "type": "boolean" }
}
応答例
    "content": [
          "manufacturer": "Lexmark",
          "modelName": "X792e",
"serialNumber": "123SERIALNUMBER"
          "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
          "name": null,
          "description": null,
          "dateCreated": 1568139701472,
"dateModified": 1621677697123
          "lastCommunication": 1621686886903,
          "lastDataRefresh": 1621677697129,
          "communicating": false,
          "authenticated": true,
          "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
          "counters": {
             "lifetimeCount": 6436,
"lifetimeCountUnit": "Sides",
             "colorPrintSideCount": 464,
             "colorPrintSheetCount": null,
             "monoPrintSideCount": 2636,
             "monoPrintSheetCount": null,
             "printSideCount": 3100,
"printSheetCount": 3067
             "colorCopySideCount": 175,
             "colorCopySheetCount": null,
              "monoCopySideCount": 50,
             "monoCopySheetCount": null,
              "copySideCount": 225,
              "copySheetCount": 217,
             "colorFaxSideCount": 99,
             "colorFaxSheetCount": null,
              "monoFaxSideCount": 2994,
              "monoFaxSheetCount": null,
             "faxSideCount": 3093,
             "faxSheetCount": 3093,
              "colorSideCount": 738,
             "colorSheetCount": null,
             "monoSideCount": 5680,
             "monoSheetCount": null,
"totalSideCount": 6418,
             "totalSheetCount": 6377,
             "colorLargeSideCount": null,
              "monoLargeSideCount": null,
             "largeSideCount": null,
             "largeSheetCount": null,
             "duplexSideCount": null,
             "duplexSheetCount": 41,
             "coverageTierBusinessSideCount": null,
             "coverageTierBusinessSheetCount": null,
              "coverageTierGraphicsSideCount": null,
             "coverageTierGraphicsSheetCount": null,
             "coverageTierHighlightSideCount": null,
              "coverageTierHighlightSheetCount": null,
              "paperCounts": [
                  "paperSheetPickedCount": null,
                  "paperSheetSafeCount": 5370,
                  "paperSideColorPickedCount": 586,
                  "paperSideColorSafeCount": 700,
                  "paperSideMonoPickedCount": 2377,
                  "paperSideMonoSafeCount": 4711,
```

```
"paperSize": "Letter",
"paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 3,
"paperSideColorPickedCount": 0,
"paperSideColorSafeCount": 0,
"paperSideMonoPickedCount": 1,
"paperSideMonoSafeCount": 3,
"paperSize": "Letter",
"paperType": "Custom Type 2"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 23,
"paperSideColorPickedCount": 0,
"paperSideColorSafeCount": 0,
"paperSideMonoPickedCount": 0,
"paperSideMonoSafeCount": 23,
"paperSize": "Oficio",
         "paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 24,
"paperSideColorPickedCount": 0,
"paperSideColorSafeCount": 0,
"paperSideMonoPickedCount": 0,
"paperSideMonoSafeCount": 24, "paperSize": "Legal", "paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 110,
"paperSideColorPickedCount": 0,
"paperSideColorSafeCount": 7,
"paperSideMonoPickedCount": 0,
"paperSideMonoSafeCount": 103,
"paperSize": "Executive",
"paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 56,
"paperSideColorPickedCount": 0,
"paperSideColorSafeCount": 0,
"paperSideMonoPickedCount": 0,
"paperSideMonoSafeCount": 56,
"paperSize": "Folio",
"paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 52,
"paperSideColorPickedCount": 0,
"paperSideColorSafeCount": 0,
"paperSideMonoPickedCount": 0,
"paperSideMonoSafeCount": 52,
"paperSize": "JIS B5",
"paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
"paperSheetSafeCount": 685,
"paperSideColorPickedCount": 3,
"paperSideColorSafeCount": 30,
"paperSideMonoPickedCount": 178,
"paperSideMonoSafeCount": 655,
"paperSize": "A4",
"paperType": "Plain"
"paperSheetPickedCount": null,
```

225

```
"paperSheetSafeCount": 45,
                 "paperSideColorPickedCount": 0,
                 "paperSideColorSafeCount": 0,
                 "paperSideMonoPickedCount": 0,
                 "paperSideMonoSafeCount": 45,
                 "paperSize": "A5",
"paperType": "Plain"
                 "paperSheetPickedCount": null,
                 "paperSheetSafeCount": 4,
                 "paperSideColorPickedCount": 0,
                 "paperSideColorSafeCount": 0,
                 "paperSideMonoPickedCount": 0,
                 "paperSideMonoSafeCount": 4,
                 "paperSize": "A6"
                 "paperType": "Plain"
                },
                 "paperSheetPickedCount": null,
                 "paperSheetSafeCount": 1,
                 "paperSideColorPickedCount": 0,
                 "paperSideColorSafeCount": 0,
                 "paperSideMonoPickedCount": 0,
                 "paperSideMonoSafeCount": 1,
                 "paperSize": "A4",
"paperType": "Custom Type 2"
                 "paperSheetPickedCount": null,
                 "paperSheetSafeCount": 4,
                 "paperSideColorPickedCount": 1,
                 "paperSideColorSafeCount": 1,
                 "paperSideMonoPickedCount": 3,
                 "paperSideMonoSafeCount": 3,
                 "paperSize": "Letter",
                 "paperType": "Transparancy"
             ],
                "blankCopySideCount": 1,
                "adfScanCount": 377,
                "flatbedScanCount": 722,
                "scanToLocalhostScanCount": null,
                "copyScanCount": 101,
                "faxScanCount": 815,
                "simplexAdfScanCount": null,
                "duplexAdfScanCount": null,
                "monoScanCount": null,
                "colorScanCount": null,
                "totalScanCount": 1099,
                "blankFaxSideCount": 0
              "diagnosticEvents": [],
              "supplies": [],
              "alerts": []
         },
{
            "manufacturer": "Lexmark",
             "modelName": "CX825",
"serialNumber": "12345SERIALNUMBER",
            "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
             "name": null,
            "description": null,
"dateCreated": 1568139300179,
            "dateModified": 1617891557869
             "lastCommunication": 1617891642361,
            "lastDataRefresh": 1627605287407,
            "communicating": false,
            "authenticated": true,
             "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
             "counters": {
                 "lifetimeCount": 30932,
                 "lifetimeCountUnit": "Sides",
```

```
"colorPrintSideCount": 27268,
          "colorPrintSheetCount": null,
          "monoPrintSideCount": 3196,
          "monoPrintSheetCount": null,
          "printSideCount": 30464,
          "printSheetCount": 28872,
          "colorCopySideCount": 447
          "colorCopySheetCount": null,
          "monoCopySideCount": 2,
          "monoCopySheetCount": null,
          "copySideCount": 449, "copySheetCount": 284,
          "colorFaxSideCount": 0,
          "colorFaxSheetCount": null,
          "monoFaxSideCount": 0,
          "monoFaxSheetCount": null,
          "faxSideCount": 0,
          "faxSheetCount": 0,
          "colorSideCount": 27715,
          "colorSheetCount": null,
          "monoSideCount": 3198,
          "monoSheetCount": null
          "totalSideCount": 30914,
          "totalSheetCount": 29156,
          "colorLargeSideCount": null,
"monoLargeSideCount": null,
          "largeSideCount": null,
          "largeSheetCount": null, "duplexSideCount": null,
          "duplexSheetCount": 1758,
          "coverageTierBusinessSideCount": 11373,
          "coverageTierBusinessSheetCount": null,
          "coverageTierGraphicsSideCount": 5013,
          "coverageTierGraphicsSheetCount": null,
          "coverageTierHighlightSideCount": 11327,
          "coverageTierHighlightSheetCount": null,
          "paperCounts": [],
           blankCopySideCount": null,
           "adfScanCount": null,
           "flatbedScanCount": null,
           "scanToLocalhostScanCount": null,
           "copyScanCount": null,
           "faxScanCount": null,
           "simplexAdfScanCount": null,
           "duplexAdfScanCount": null,
           "monoScanCount": null,
           "colorScanCount": null,
           "totalScanCount": null,
           "blankFaxSideCount": null
       "diagnosticEvents": [],
       "supplies": [],
"alerts": []
"pageable": {
    "cart": {
     "sort": {
    "sorted": false,
    "unsorted": true,
    "empty": true
    "pageSize": 50,
     "offset": 0,
     "paged": true,
     "unpaged": false
 },
"totalElements": 2,
  "totalPages": 1,
  "last": false,
  "sort": {
      "sorted": false,
      "unsorted": true,
```

アセットを取得

この発信により、呼び出し元アプリケーションの会社および子会社のアセットページが、サブリソースも含めて検索されます。会社は、承認ヘッダーで指定されたトークンから判別されますが、これは<u>取得トークン</u>コールから取得する必要があります。

方法	URL
GET	<integration_service_url>/v1.0/assets</integration_service_url>

ヘッダー

+-	値	説明
権限	Bearer <token></token>	取得トークンコールはトークンを返します。

本文

なし。

メモ: この API は、すべてのアセットのすべてのデータセットを返します。単一のシリアル番号のすべてのデータを返すオプションのパラメータがあります。

スキーマを返す

```
"type": "object",
"properties": {
      "content": {
           "type": array",
           "items": {
                 "type": "object",
                 "properties": {
                      "manufacturer": { "type": "string" },
                      "modelName": { "type": "string" },
"serialNumber": { "type": "string"
                                             { "type": "string" },
                      "accountId": { "type": "string" },
                      "name": { "type": ["null", "string"] },
"description": { "type": ["null", "string"] },
"dateCreated": { "type": "number" },
                      "dateModified": { "type": "number" },
                      "lastCommunication": { "type": ["null", "number"] },
"lastDataRefresh": { "type": "number" },
                      "communicating": { "type": ["null", "boolean"] },
"authenticated": { "type": ["null", "boolean"] },
"baseFirmwareLastModifiedDate": { "type": ["null", "number"] },
                      "counters": {
                            "type": ["null", "object"],
                            "properties": {
                                  "lifetimeCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                 "printSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"printSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
```

```
"colorCopySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorCopySheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoCopySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoCopySheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "copySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"copySheetCount": { "type": ["null", "integer"] }
                                                           "colorFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorFaxSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoFaxSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"forwideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                           "faxSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"faxSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"totalSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "totalSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"totalSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                           "colorLargeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"monoLargeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                          "monoLargeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"largeSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"largeSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"duplexSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierBusinessSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierBusinessSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
"coverageTierCraphicsSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                           "coverageTierGraphicsSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                          "coverageTierGraphicsSheetCount": { "type": ["null", "integer"] }, "coverageTierHighlightSideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                         "coverageTierHighlightSheetCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "paperCounts": {
                                                                     "type": "array",
                                                                     "items": {
                                                                             "type": "object",
                                                                             "properties": {
                                                                               "paperSheetPickedCount": { "type": ["null", "integer"] },
    "paperSheetSafeCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                                                      "paperSideColorPickedCount": { "type": ["null",
"integer"] },
                                                                         }
                                                                    }
                                                            "blankCopySideCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                           "adfScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"flatbedScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"scanToLocalhostScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "copyScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"faxScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "simplexAdfScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"duplexAdfScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                           "monoScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"colorScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
"totalScanCount": { "type": ["null", "integer"] },
                                                            "blankFaxSideCount": { "type": ["null", "integer"] }
                                           "diagnosticEvents": {
                                                   "type": "array",
                                                   "items": {
                                                            "type": "object",
                                                            "properties": {
                                                                     "dateCreated": { "type": "number" },
                                                                    "alert": { "type": ["null", "string"] },
                                                                    "alertDttm": { "type": ["null", "number"] },
"alertId": { "type": ["null", "string"] },
                                                                    "alertType": { "type": ["null", "string"] },
"collectorId": { "type": ["null", "string"] },
                                                                     "errorCode": { "type": ["null", "string"] },
```

```
"errorReason": { "type": ["null", "string"] },
"errorType": { "type": ["null", "string"] },
"expirationDttm": { "type": "number" },
                                                              "hostname": { "type": ["null", "string"] },
"ipAddress": { "type": ["null", "string"] },
"lpc": { "type": ["null", "number"] },
"model": { "type": ["null", "string"] },
                                                               "serialNumber": { "type": ["null", "string"] }
                                                   }
                                         }
                                "supplies":
                                                               {
                                          "type": "array",
                                          "items": {
                                                     "type": "object",
                                                     "properties": {
                                                              "serialNumber": { "type": ["null", "string"] },
"currentLevel": { "type": ["null", "integer"] },
"color": { "type": ["null", "string"] },
"description": { "type": ["null", "string"] },
"maximumCapacity" { "type": ["null", "string"] },
                                                              "maximumCapacity": { "type": ["null", "number"] },
"type": { "type": ["null", "string"] },
"capacityUnit": { "type": ["null", "string"] },
"percentRemaining": { "type": ["null", "integer"] },
                                                             "supplyState": { "type": ["null", "string"] },
"status": { "type": ["null", "string"] },
"coverage": { "type": ["null", "number"] },
"installDate": { "type": ["null", "number"] },
"coverageLifetime": { "type": ["null", "number"] },
"coverageLastJob": { "type": ["null", "number"] },
"sidesOnSupply": { "type": ["null", "number"] },
"timestamp": { "type": ["null", "number"] },
"prebate": { "type": ["null", "boolean"] },
"genuine": { "type": ["null", "boolean"] },
"daysLeft": { "type": ["null", "number"] },
"daysLeftLastUpdated": { "type": ["null", "number"] }
                                                               "supplyState": { "type": ["null", "string"] },
                                         }
                               "alerts":
                                          "type": "array",
                                          "items": {
                                                     "type": "object",
                                                     "properties": {
                                                               "status": { "type": ["null", "string"] },
"issue": { "type": ["null", "string"] }
                                                    }
                                         }
                              }
                    }
          "minItems": 0
"pageable": {
    "type": "object",
          "properties": {
                     "sort": {
                               "type": "object",
                               "properties": {
    "sorted": { "type": "boolean" },
                                          "unsorted": { "type": "boolean" },
"empty": { "type": "boolean" }
                    "pageNumber": { "type": "integer" },
"pageSize": { "type": "integer" },
"offset": { "type": "integer" },
"paged": { "type": "boolean" },
                     "unpaged": { "type": "boolean" }
         }
"totalElements": { "type": "integer" },
"totalPages": { "type": "integer" },
```

```
"last": { "type": "boolean" },
         "sort":
              "type": "object",
              "properties": {
    "sorted":
                  "sorted": { "type": "boolean" },
"unsorted": { "type": "boolean" },
"empty": { "type": "boolean" }
         "first": { "type": "boolean" },
"numberOfElements": { "type": "integer" },
"size": { "type": "integer" },
"number": { "type": "integer" },
"empty": { "type": "boolean" }
}
応答例
      "content": [
            "manufacturer": "Lexmark",
            "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
            "name": null,
            "description": null,
            "dateCreated": 1568139701472,
            "dateModified": 1621677697123,
            "lastCommunication": 1621686886903,
            "lastDataRefresh": 1621677697129,
            "communicating": false,
            "authenticated": true,
            "baseFirmwareLastModifiedDate": null,
            "counters": {
               "lifetimeCount": 6436,
               "lifetimeCountUnit": "Sides",
               "colorPrintSideCount": 464,
               "colorPrintSheetCount": null,
               "monoPrintSideCount": 2636,
               "monoPrintSheetCount": null,
               "printSideCount": 3100,
"printSheetCount": 3067
               "colorCopySideCount": 175
               "colorCopySheetCount": null,
               "monoCopySideCount": 50,
               "monoCopySheetCount": null,
               "copySideCount": 225,
               "copySheetCount": 217
               "colorFaxSideCount": 99,
               "colorFaxSheetCount": null,
               "monoFaxSideCount": 2994,
               "monoFaxSheetCount": null,
               "faxSideCount": 3093,
               "faxSheetCount": 3093,
               "colorSideCount": 738,
               "colorSheetCount": null,
               "monoSideCount": 5680,
               "monoSheetCount": null,
               "totalSideCount": 6418
               "totalSheetCount": 6377,
               "colorLargeSideCount": null,
               "monoLargeSideCount": null,
               "largeSideCount": null,
               "largeSheetCount": null,
               "duplexSideCount": null, "duplexSheetCount": 41,
               "coverageTierBusinessSideCount": null,
               "coverageTierBusinessSheetCount": null,
               "coverageTierGraphicsSideCount": null,
               "coverageTierGraphicsSheetCount": null,
```

```
"coverageTierHighlightSideCount": null,
"coverageTierHighlightSheetCount": null,
"paperCounts": [
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 5370,
     "paperSideColorPickedCount": 586,
     "paperSideColorSafeCount": 700,
     'paperSideMonoPickedCount": 2377,
     "paperSideMonoSafeCount": 4711,
     "paperSize": "Letter",
"paperType": "Plain"
   },
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 3,
     "paperSideColorPickedCount": 0,
     "paperSideColorSafeCount": 0,
     'paperSideMonoPickedCount": 1,
     "paperSideMonoSafeCount": 3,
     "paperSize": "Letter",
     'paperType": "Custom Type 2"
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 23,
     "paperSideColorPickedCount": 0,
     "paperSideColorSafeCount": 0,
     'paperSideMonoPickedCount": 0,
     "paperSideMonoSafeCount": 23,
     "paperSize": "Oficio",
     "paperType": "Plain"
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 24,
     "paperSideColorPickedCount": 0,
     "paperSideColorSafeCount": 0,
      paperSideMonoPickedCount": 0,
     "paperSideMonoSafeCount": 24,
     "paperSize": "Legal",
     "paperType": "Plain"
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 110,
     "paperSideColorPickedCount": 0,
     "paperSideColorSafeCount": 7,
     'paperSideMonoPickedCount": 0,
     'paperSideMonoSafeCount": 103,
     "paperSize": "Executive",
     "paperType": "Plain"
   },
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 56,
     "paperSideColorPickedCount": 0,
     "paperSideColorSafeCount": 0,
     "paperSideMonoPickedCount": 0,
     'paperSideMonoSafeCount": 56,
     "paperSize": "Folio",
     "paperType": "Plain"
     "paperSheetPickedCount": null,
     "paperSheetSafeCount": 52,
     "paperSideColorPickedCount": 0,
     "paperSideColorSafeCount": 0,
     "paperSideMonoPickedCount": 0,
     "paperSideMonoSafeCount": 52,
     "paperSize": "JIS B5",
"paperType": "Plain"
```

```
"paperSheetPickedCount": null,
       "paperSheetSafeCount": 685,
       "paperSideColorPickedCount": 3,
       "paperSideColorSafeCount": 30,
       "paperSideMonoPickedCount": 178,
       "paperSideMonoSafeCount": 655,
       "paperSize": "A4",
"paperType": "Plain"
       "paperSheetPickedCount": null,
       "paperSheetSafeCount": 45,
       "paperSideColorPickedCount": 0,
       'paperSideColorSafeCount": 0,
       "paperSideMonoPickedCount": 0,
       "paperSideMonoSafeCount": 45,
       "paperSize": "A5",
"paperType": "Plain"
    },
       "paperSheetPickedCount": null,
       "paperSheetSafeCount": 4,
       "paperSideColorPickedCount": 0,
       "paperSideColorSafeCount": 0,
       'paperSideMonoPickedCount": 0,
       "paperSideMonoSafeCount": 4,
       "paperSize": "A6",
"paperType": "Plain"
    },
       "paperSheetPickedCount": null,
       "paperSheetSafeCount": 1,
       "paperSideColorPickedCount": 0,
       "paperSideColorSafeCount": 0,
       'paperSideMonoPickedCount": 0,
       "paperSideMonoSafeCount": 1,
       "paperSize": "A4",
"paperType": "Custom Type 2"
       "paperSheetPickedCount": null,
       "paperSheetSafeCount": 4,
       "paperSideColorPickedCount": 1,
       "paperSideColorSafeCount": 1,
       'paperSideMonoPickedCount": 3,
       "paperSideMonoSafeCount": 3,
       }
  ],
"blankCopySideCount": 1,
   "adfScanCount": 377,
   "flatbedScanCount": 722,
   "scanToLocalhostScanCount": null,
   "copyScanCount": 101,
   "faxScanCount": 815,
   "simplexAdfScanCount": null,
   "duplexAdfScanCount": null,
   "monoScanCount": null, "colorScanCount": null,
"totalScanCount": 1099,
   "blankFaxSideCount": 0
},
"diagnosticEvents": [
    "dateCreated": 1639077580134,
    "alert": "202.03 PAPER JAM: repeated 25 time(s) in 500 pages",
    "alertDttm": 1639077580134,
    "alertId": "61b25b2cc036774096bbef91",
"alertType": "Prescriptive",
    "collectorId": "CBR01",
    "errorCode": "202.03"
    "errorReason": "HC_REP",
```

```
"errorType": "%202.03%"
    "expirationDttm": 1313123,
    "hostname": "10.99.0.60"
    "ipAddress": "10.99.0.60",
    "lpc": 505535,
    "model": "LEXMARK CX825",
    "serialNumber": "12345SERIALNUMBER"
],
 "supplies": [
     "serialNumber": "SUPPLY123",
     "currentLevel": 50,
     "color": "none",
"description": "Fuser",
     "maximumCapacity": 150000,
     "type": "Fuser",
"capacityUnit": "Sides",
      "percentRemaining": null,
     "supplyState": "UNKNOWN",
     "status": "Intermediate",
      "coverage": null,
     "installDate": null,
     "coverageLifetime": null,
     "coverageLastJob": null,
      "sidesOnSupply": null,
     "timestamp": 1621674025055,
     "prebate": null, 
"genuine": null,
     "daysLeft": null,
     "daysLeftLastUpdated": null
 ],
"alerts": []
   "manufacturer": "Lexmark",
   "modelName": "X792e",
"serialNumber": "123SERIALNUMBER"
   "accountId": "bf899e52-b026-46f3-9715-fe54b5dd7637",
   "name": null,
   "description": null,
"dateCreated": 1568139701472,
   "dateModified": 1621677697123,
   "lastCommunication": 1621686886903,
   "lastDataRefresh": 1621677697129,
   "communicating": false,
   "authenticated": true,
   "baseFirmwareLastModifiedDate": 1621686886903,
   "counters": {
       "lifetimeCount": null,
       "lifetimeCountUnit": null,
       "colorPrintSideCount": 104,
       "colorPrintSheetCount": null,
       "monoPrintSideCount": 201,
       "monoPrintSheetCount": null,
      "printSideCount": 305,
"printSheetCount": 305,
       "colorCopySideCount": 77,
       "colorCopySheetCount": null,
       "monoCopySideCount": 0,
       "monoCopySheetCount": null,
       "copySideCount": 77,
"copySheetCount": null,
       "colorFaxSideCount": 0,
       "colorFaxSheetCount": null,
       "monoFaxSideCount": 0,
       "monoFaxSheetCount": null,
       "faxSideCount": 0,
"faxSheetCount": null,
       "colorSideCount": 181,
       "colorSheetCount": null,
       "monoSideCount": 201,
```

```
"monoSheetCount": null,
  "totalSideCount": 382
  "totalSheetCount": null,
  "colorLargeSideCount": 0,
  "monoLargeSideCount": 0,
  "largeSideCount": 0,
  "largeSheetCount": null,
  "duplexSideCount": 0,
  "duplexSheetCount": null,
  "coverageTierBusinessSideCount": null,
  "coverageTierBusinessSheetCount": null,
  "coverageTierGraphicsSideCount": null,
  "coverageTierGraphicsSheetCount": null,
  "coverageTierHighlightSideCount": null,
  "coverageTierHighlightSheetCount": null,
  "paperCounts": [],
  "blankCopySideCount": null,
  "adfScanCount": null,
  "flatbedScanCount": null,
  "scanToLocalhostScanCount": null,
  "copyScanCount": null,
  "faxScanCount": null,
  "simplexAdfScanCount": null,
  "duplexAdfScanCount": null,
  "monoScanCount": null,
  "colorScanCount": null,
  "totalScanCount": null,
  "blankFaxSideCount": null
"diagnosticEvents": [],
"supplies": [
    "serialNumber": null,
    "currentLevel": 100,
    "color": "none",
"description": "Waste Toner Bottle",
    "maximumCapacity": 200000,
    "type": "Waste Toner"
    "capacityUnit": "Sides"
    "percentRemaining": null,
    "supplyState": "UNKNOWN",
    "status": "Ok"
    "coverage": null,
    "installDate": null,
    "coverageLifetime": null,
    "coverageLastJob": null,
    "sidesOnSupply": null,
    "timestamp": 1621674025052,
    "prebate": null,
    "genuine": null,
    "daysLeft": null,
    "daysLeftLastUpdated": null
   },
    "serialNumber": null,
    "currentLevel": 100,
    "color": "none",
"description": "Separator Roll and Pick Assembly",
    "maximumCapacity": 120000,
    "type": "Other",
    "capacityUnit": "Other"
    "percentRemaining": null,
    "supplyState": "UNKNOWN",
    "status": "Ok"
    "coverage": null,
    "installDate": null,
    "coverageLifetime": null,
    "coverageLastJob": null,
    "sidesOnSupply": null,
    "timestamp": 1621674025053,
    "prebate": null,
    "genuine": null,
    "daysLeft": null,
```

```
"daysLeftLastUpdated": null
},
{
  "serialNumber": "SUPPLY1",
"currentLevel": 50,
  "color": "none"
  "description": "Fuser"
  "maximumCapacity": 150000,
  "type": "Fuser",
"capacityUnit": "Sides",
  "percentRemaining": null,
"supplyState": "UNKNOWN",
  "status": "Intermediate",
  "coverage": null,
  "installDate": null,
  "coverageLifetime": null,
  "coverageLastJob": null,
  "sidesOnSupply": null,
  "timestamp": 1621674025055,
  "prebate": null,
  "genuine": null,
  "daysLeft": null,
  "daysLeftLastUpdated": null
{
  "serialNumber": "SUPPLY2",
  "currentLevel": 5,
  "color": "Yellow",
  "description": "Yellow Cartridge",
  "maximumCapacity": 20000,
  "type": "Toner",
"capacityUnit": "Sides"
  "percentRemaining": null,
  "supplyState": "UNKNOWN",
  "status": "Low",
"coverage": 0.028,
  "installDate": 1568701948000,
  "coverageLifetime": 6.198895,
  "coverageLastJob": 15,
  "sidesOnSupply": 31355,
  "timestamp": 1621674025056,
  "prebate": true,
  "genuine": null,
  "daysLeft": null,
  "daysLeftLastUpdated": null
},
{
  "serialNumber": "SUPPLY3",
  "currentLevel": 100,
  "color": "none",
"description": "Transfer Module",
  "maximumCapacity": 200000,
  "type": "Other",
  "capacityUnit": "Other"
  "percentRemaining": null,
  "supplyState": "UNKNOWN",
  "status": "Ok"
  "coverage": null,
  "installDate": null,
  "coverageLifetime": null,
  "coverageLastJob": null,
  "sidesOnSupply": null
  "timestamp": 1621674025057,
  "prebate": null,
  "genuine": null,
  "daysLeft": null,
  "daysLeftLastUpdated": null
{
  "serialNumber": "SUPPLY4",
  "currentLevel": 80
  "color": "Magenta",
  "description": "Magenta Cartridge",
```

```
"type": "Toner",
"capacityUnit": "Sides",
                          "percentRemaining": null,
                          "supplyState": "AUTHENTIC",
                          "status": "Intermediate",
                          "coverage": 2.872,
                          "installDate": 1568701948000,
"timestamp": 1621674025073,
                          "prebate": true,
                         "genuine": null,
"daysLeft": null,
                          "daysLeftLastUpdated": null
                      },
                       {
                         "serialNumber": "SUPPLY5",
                         "currentLevel": 80,
                         "color": "Black",
"description": "Black Cartridge",
                          "maximumCapacity": 20000,
                         "type": "Toner",
"capacityUnit": "Sides"
                          "percentRemaining": null,
                          "supplyState": "AUTHENTIC",
                         "status": "Intermediate", "coverage": 0.514,
                         "installDate": 1568701948000,
                         "coverageLifetime": 6.0445027, "coverageLastJob": 74,
                          "sidesOnSupply": 1957,
                          "timestamp": 1621674025074,
                          "prebate": true,
                         "genuine": null,
                          "daysLeft": null, "daysLeftLastUpdated": null
                      },
                         "serialNumber": "SUPPLY6",
                         "currentLevel": 20,
                         "color": "Cyan",
"description": "Cyan Cartridge",
                          "maximumCapacity": 12000,
                         "type": "Toner",
"capacityUnit": "Sides"
                          "percentRemaining": null,
                          "supplyState": "UNKNOWN",
                         "status": "Intermediate", "coverage": 0.194,
                          "installDate": 1568701948000,
                         "coverageLifetime": 7.331492,
"coverageLastJob": 21,
                          "sidesOnSupply": 4688,
                         "timestamp": 1621674025075,
"prebate": true,
                         "genuine": null,
                          "daysLeft": null,
                          "daysLeftLastUpdated": null
                 ],
"alerts": [
                     "status": "WARNING",
"issue": "Yellow cartridge low "
                       "status": "WARNING",
"issue": "Tray 1 Low "
               ]
          }
"pageable": {
    "sort": {
       "sorted": false,
```

"maximumCapacity": 6000,

```
"unsorted": true,
    "empty": true
    },
        "pageNumber": 0,
        "pageSize": 50,
        "offset": 0,
        "paged": true,
        "unpaged": false
},
"totalElements": 2,
"totalPages": 1,
"last": false,
"sort": {
    "sorted": false,
    "unsorted": true,
    "empty": true
},
"first": true,
"numberOfElements": 50,
"size": 50,
"number": 0,
"empty": false
```

通知事項 238

通知事項

改訂通知

2023年8月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、http://support.lexmark.comにアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、<u>www.lexmark.com/privacy</u> にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、www.lexmark.com にアクセスしてください。

© 2017 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Apple, macOS, and Safari are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Microsoft、Active Directory、Azure、Excel、Internet Explorer、Microsoft 365、Microsoft Edge、Windows、Windows Server は、Microsoft グループ各社の商標です。

Google、Google Chrome、Android、Chrome OS、Chromebook は、Google LLC の商標です。

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

索引

Azure Active Directory

設定 60

CSV 形式

例 42

CSV 形式のレポートで、不適切な Fleet Agent の編集 93 数値 UTF-8 が表示されるか、非 ASCII Fleet Agent をインストールす 2022 年 1 月リリースの新機能と 文字が欠落している 202 る 92 更新 15 CSV 形式の例 42 Fleet Agent の管理 93 2022 年 3 月リリースの新機能と CSV 形式の例 73 モバイルデバイスを使用す 更新 15 Chrome 用 Lexmark クラウド印刷 る 117 2022 年 4 月リリースの新機能と 管理の拡張機能をダウンロードす Fleet Agent を更新する 93 更新 15 る 148 Fleet Agent 2022 年 6 月リリースの新機能と Chrome 用 Lexmark クラウド印刷 インストール 92 更新 14 管理の拡張機能を使用して印刷ジ 管理 93 2022 年 7 月リリースの新機能と 更新 93 ョブを送信する際にエラーが表示さ 更新 14 れる 201 作成 89 2022 年 10 月リリースの新機能と Chrome 用 Lexmark クラウド印刷 サーバー設定 92 更新 13 管理の拡張機能 選択 75 2022 年 12 月リリースの新機能と 印刷ジョブを送信する際にエラー ダウンロード 91 更新 13 が表示される 201 編集 93 2023 年 1 月リリースの新機能と ダウンロード 148 LDC ファイルを使用したインストー 更新 12 Chrome オペレーティングシステム ルが機能していません 203 2023 年 3 月リリースの新機能と (OS)から印刷ジョブを送信す Lexmark クラウドサービスにアクセ 更新 12 る 148 スする 58,68 2023 年 5 月リリースの新機能と Lexmark クラウドサービスのダッシ eSF アプリケーション 更新 12 展開 110 ュボードにアクセスする 19 2023 年 6 月リリースの新機能と eSF アプリケーションのバージョン Lexmark クラウド印刷管理サーバ 更新 11 エクスポート 115 - 3.x を追加する 149 2023 年 8 月リリースの新機能と eSF アプリケーションのバージョン Lexmark クラウドサービスを設定 更新 11 する 67 をエクスポートする 115 Lexmark 印刷管理クライアントパッ eSF バージョン アルファベット ケージをカスタマイズする 144 表示 35 AD FS の設定 eSF バージョンを表示する 35 Lexmark 印刷管理クライアントを 概要 45 Eメールを印刷キューサーバーに ダウンロードする 144 AD FS クレームルール Lexmark 印刷管理クライアントをイ 送信できない 201 設定 51 Eメールを使用して印刷ジョブを送 ンストールする 145 AD FS クレームルールを設定す 信する 147 Lexmark クラウド印刷管理印刷キ る 51 ューがクライアントワークステーショ EWS(内蔵 Web サーバー) Active Directory のユーザーロー プリンタの登録元 96 ンに表示されない 202 ル プリンタファームウェアの更新 Lexmark クラウド印刷管理サーバ 設定 56 -3.x元 35 Active Directory EWS からプリンタを登録する 96 デバイスリストに追加する 149 ユーザーロールを構成する 56 EWS からプリンタファームウェアを Lexmark クラウドサービス Azure Active Directory フェデレー 更新する 35 アクセス 58,68 ション Fleet Agent の有効化 92 設定 67 概要 58 Fleet Agent アプリケーションを開 Lexmark クラウドサービスのダッシ Azure Active Directory を設定す けない 198 ュボード る 60 アクセス 19 Fleet Agent サーバー設定を行

う 92

る 91

Fleet Agent を作成する 89

Fleet Agent をダウンロードす

Lexmark クラウドサービスの概

印刷ジョブを送信する 149

要 17

Lexmark 印刷

使用 149, 150 Translation Assistant 182 印刷キュー ドキュメントを印刷する 150 管理 140 UCF の設定 印刷キューを管理する 140 Lexmark 印刷管理クライアント 展開 110 カスタマイズ 144 VCC バンドル 印刷ジョブ 設置 145 展開 110 Chrome オペレーティングシステ Web ポータルにアクセスする ダウンロード 144 ム(OS)から送信する 148 ログアウト 147 印刷管理 131 Eメールで送信する 147 Lexmark 印刷管理クライアントの Web ポータルにアクセスする Web ポータルからの送信 147 バージョン アカウント管理 37 管理 189 特定 145 アクセス 162 ダウンロード 140 フリート管理 76 コンピュータから送信する 147 Lexmark 印刷管理クライアントか らログアウトする 147 分析 167 削除 189 Web ポータルからの印刷ジョブの Lexmark 印刷管理クライアントの 自動リリース 152 ダウンロード時に警告が表示され 送信 147 モバイルデバイスを使用して印刷 る 201 ジョブを送信する 149 Lexmark Cloud との通信に失 あ行 リリース 151, 189 印刷ジョブをダウンロードする 140 敗 204 アカウント管理 Lexmark Print Management クラ 印刷ジョブ履歴 アクセス 37 イアントをインストールできな 表示 143 概要 36 い 200 印刷ポリシー アカウント管理の概要 36 MPS Express にプリンタを追加す 作成と割り当て 138 アカウント管理 Web ポータルにア 印刷ポリシーを作成する 138 る 124 クセスできない 192 MPS Express プリンタ 印刷ポリシーの割り当て 138 アナウンスメント 登録解除を防止する 128 印刷設定 表示 191 MPS Express プリンタの登録を解 設定 140 フィルタリング 191 除 印刷エラー 200 アナウンスメントを表示する 191 印刷制限 135 制限 128 アナウンスメントセンター 191 MPS Express 印刷ジョブを自動的にリリースす アプリケーション ID が[ホーム画 概要 124 る 152 面のカスタマイズ]に表示され Microsoft アカウントに接続できな 印刷キューサーバーにファイルを る 199 い 204 送信する 147, 148 アプリケーション ID が[ホーム画 印刷設定を設定する 140 PIN を削除する 72 面の表示]に表示される 199 PIN を生成する 72 印刷管理 Web ポータルで一部の アプリケーション PIN をインポートする 72 設定を使用できない 201 アンインストール 111 PIN を管理する 72 印刷管理 Web ポータルにファイル 開始 111 PIN をアップロードする 142 管理 111 インポート 72,73 印刷ジョブ履歴を表示する 143 更新 112 管理 72 印刷時にレポートが適切に表示さ 停止 111 削除 72 れない 205 アプリケーションの選択 151 生成 72 エージェントのアクセス資格情報 アプリケーションを管理する 111 Printer Agent にアクセスする 88 更新 110 アプリケーションを開始する 111 Printer Agent の更新が失敗す [エージェント]タブ アプリケーションを停止する 111 概要 77 る 194 アプリケーションをアンインストール Printer Agent を更新する 89 エージェントの選択 75 する 111 エージェントのアクセス資格情報を Printer Agent アプリケーションを更新する 112 アクセス 88 更新する 110 印刷管理 更新 89 アクセス 131 選択 75 か行 ファイルをアップロードする 142 **REST API** 概要 131 会社 フリート管理 207 印刷管理 Web ポータルにアクセ 管理 38

スできない 200

印刷を制限する 135

削除 70

作成 69

Translation Assistant を使用す

る 184

会社ロール 削除 40 割り当て 40 会社ロールを割り当てる 40 会社の設定 設定 132 会社の設定を構成する 132 会社を管理する 38 会社を作成する 69	クラウドフリート管理にアクセスする モバイルデバイスを使用する 116 クラウドフリート管理 モバイルデバイスを使用してアクセスする 116 クラウドフリート管理のホームページ	構成設定を削除する 121 構成設定を管理する 121 子会社へのアクセス 管理 39 子会社アカウント 更新 187 子会社アカウントを更新する 187 コンピュータから印刷ジョブを送信 する 147
会会会力れカ示力を削りによっています。 69 70 40 が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ジモ 111 151 153 153 153 153 153 153 153 153	147 *** *** *** *** *** *** *** *** *** **
削除 163 選択 163	削除 121 作成 119 展開 121 構成設定をコピーする 121 構成設定を作成する 119	2023 年 7 月リリース 11 2023 年 8 月リリース 11 事前登録済みプリンタ 削除 97

事前登録済みプリンタを削除す タスクを管理する 129 Lexmark クラウド印刷管理印刷 キューがクライアントワークステ る 97 タスク情報 実施の概要 表示 129 ーションに表示されない 202 プリンタを追加する 80 タスク Lexmark 印刷管理クライアントの 自動プリントリリース 管理 129 ダウンロード時に警告が表示さ 使用してのジョブの印刷 152 停止 129 れる 201 自動プリントリリースを使用してジョ 代理人を追加する 143 Lexmark Cloud との通信に失 ブを印刷する 152 代理人 敗 204 管理 143 数量制限の割り当て 136 Microsoft アカウントに接続できな 数量制限を定義する 135 削除 143 い 204 数量制限の定義 追加 143 Printer Agent の更新が失敗す 作成 135 代理人を管理する 143 る 194 アカウント管理 Web ポータルに 数量制限 代理人を削除する 143 定義 135 ダイレクトプリント アクセスできない 192 割り当て 136 使用 157 印刷エラー 200 印刷管理 Web ポータルにアクセ スキャン管理 Web ポータルにアク ダッシュボード セスできない 203 スできない 200 管理 19 スキャン管理設定を保存できない ダッシュボードを管理する 19 印刷管理 Web ポータルで一部 ダッシュボードビューを変更す トラブルシューティング 203 の設定を使用できない 201 スキャン管理設定を行う 162 る 19 印刷時にレポートが適切に表示さ スキャンの送信先を作成する 163 ダッシュボードビュー れない 205 カスタムインストール設定が表示 スキャンの送信先を削除する 163 変更 19 スキャンの送信先を編集する 163 チェックリスト されない 202 スキャンの送信先 展開の準備状況 23 カスタムプリンタドライバ設定が表 通知ポリシーを作成する 122 削除 163 示されない 202 作成 163 通知履歴 クラウドスキャン管理を展開した 編集 163 概要 124 後、クラウド認証の設定が反映 スキャン管理 通知ポリシー されない 204 アクセス 162 削除 122 クラウドスキャンアプリケーション 概要 162 作成 122 にアクセスできない 204 スキャン管理設定 複製 122 検出時に一部のプリンタが見つ 設定 162 通知 からない 198 スキャンの送信先へスキャンす クリア 107 スキャン管理 Web ポータルにア る 165 送信 107 クセスできない 203 展開の準備状況チェックリスト 23 スキャン管理 Web ポータルでー スキャン管理 Web ポータルで一部 の設定を使用できない 203 トラブルシューティング 部の設定を使用できない 203 スキャン管理 Web ポータルで設定 CSV 形式のレポートで、不適切 スキャン管理設定を保存できな を使用できない 203 な UTF-8 が表示されるか、非 い 203 セキュアログイン ASCII 文字が欠落してい ディスプレイの空白スペース 199 設定 70 る 202 ドキュメントスキャン時のエラ Chrome 用 Lexmark クラウド印 -204刷管理の拡張機能を使用して印 バッジ検索ボックス使用時にバッ た行 刷ジョブを送信する際にエラー ジが見つからない 192 タグを管理する 109 が表示される 201 非表示機能を追加するためのプ タグを削除する 109 リンタ操作パネルの空白スペー Eメールを印刷キューサーバーに タグを作成する 108 送信できない 201 ス 200 タグを編集する 109 フリート管理 Web ポータルにアク Fleet Agent アプリケーションを開 タグ けない 198 セスできない 193 管理 109 LDC ファイルを使用したインスト フリート管理タスクは失敗したが 削除 109 プリンタの状態は[予定どおり] ールが機能していません 203 作成 108 Lexmark 印刷管理クライアントを である 198 編集 109

インストールできない 200

割り当て 108

ブックマークしたレポートが表示さ バッジを管理する 72 アクセス 76 サードパーティ製ソフトウェアへの れない 205 バッジを削除する 72 プリンタの資格情報を更新できな バッジをインポートする 72 統合 207 バッジを登録する 72 い 198 バージョン 1.0 のサードパーティ プリンタが、展開後にクラウドフリ バッジの CSV ファイルの例 72 ソフトウェアへの統合 209 バッジログイン 一ト管理ポータルと通信できな フリート管理の概要 75 い 196 設定 70 フリート管理タスクは失敗したがプ プリンタ登録に失敗 193 バージョン 1.0 のサードパーティソ リンタの状態は[予定どおり]であ プリンタがエージェントと通信して フトウェアにフリート管理を統合す る 198 る 209 いない 194 フリート管理をサードパーティ製ソ プリンタが登録されていない 193 パスワード要件 フトウェアに統合する 207 プリンタに無効なユーザーエラー 概要 41 ブックマークしたレポートが表示さ が表示される 205 表示 れない 205 プリンタの登録ツールがフリーズ 管理 102 分析 コピー 102 する 198 アクセス 167 ユーザーが見つからない 206 削除 102 プリンタにタグを割り当てる 108 ユーザーがバッジの再登録を求 プリンタの資格情報を更新できな 作成 102 められる 192 編集 102 い 198 プリンタの登録ツールを設定す レポートから部署、コストセンター 表示を管理する 102 表示をコピーする 102 を削除できない 206 る 86 レポートが適切なファイル名を表 表示を削除する 102 プリンタのプロキシ設定を構成す 表示を作成する 102 示しない 206 る 112 レポートに無効な日付範囲が表 表示を編集する 102 プリンタのホーム画面をカスタマイ ズする 113 示される 206 ファイル アップロード 140 レポートに使用可能なデータがな プリンタに構成設定を展開す い 205 展開 110 る 121 レポートが適切な期間を表示しな ファームウェア プリンタにファイルを展開する 110 い 206 更新 114 プリンタの登録ツールをダウンロー トークン署名証明書 モバイルデバイスを使用して更新 ドする 83 取得 55 プリンタを登録する 87 する 118 ファームウェアバージョン プリンタ操作パネルからプリンタを な行 登録する 95 表示 34 ファームウェアを更新する プリンタを管理する 認証プロバイダ モバイルデバイスを使用す 登録解除を防止する 128 設定 45 プリンタを管理する る 118 認証プロバイダを設定する 45 ファイルをアップロードする 140 モバイルデバイスを使用す ネイティブエージェント フェデレーション識別子を設定す る 117 EWS からプリンタを登録する 96 る 46 プリンタを事前登録する 93 選択 75 フェデレーション プリンタが、展開後にクラウドフリー プリンタ操作パネルからプリンタを 概要 59 ト管理ポータルと通信できな 登録する 95 フェデレーション識別子 い 196 [残りの翻訳クォータ]カード 185 設定 46 プリンタ操作パネル 複数の子会社 プリンタの登録元 95 は行 プリンタ登録に失敗 193 表示 102 バッジ フリート管理 Web ポータルにアク プリンタの登録ツール CSV ファイルの例 72 セスできない 193 ダウンロード 83 インポート 72,73 フリート情報をエクスポートす プリンタの登録ツールの設定 管理 72 る 116 設定 86 削除 72 フリート情報 プリンタのファームウェアバージョ 登録 72 エクスポート 116 ン バッジ検索ボックス使用時にバッジ

フリート管理

REST API 207

が見つからない 192

表示 34

プリンタのホーム画面 翻訳クォータ ユーザー カスタマイズ 113 インポート 42 子会社 186 プリンタ情報 設定 186 管理 42 表示 104 配布 186 削除 42 プリンタがエージェントと通信してい 追加 42 ない 194 編集 42 ま行 プリンタが登録されていない 193 ユーザーの数量割当の状態を表 [マイ翻訳配布ステータス]カー プリンタ機種 示する 137 ド 185 サポート 25 ユーザーキュー [マイ残りの翻訳クォータ]カー プリンタ 表示 140 ド 185 ユーザーキューを表示する 140 事前登録 93 無効なユーザーエラー 205 タグの割り当て先 108 ユーザーロールを割り当てる 44 モバイル対応ソリューション ユーザーロールを削除する 44 登録 87 アクセス 189 ユーザーロール 登録を解除する 115 有効化 189 プリンタ情報の更新 99 削除 44 ログアウト 190 プリンタを使用して印刷ジョブをリリ 割り当て 44 モバイル対応ソリューションの概 一スする 151 要 157, 189 ら行 プリンタ操作パネルに通知を送信 モバイルデバイスのドキュメント する 107 印刷キューに共有する 150 リソースを削除する 118 プリンタの登録ツールがフリーズす モバイルデバイス リソースを編集する 118 る 198 モバイルデバイスを使用してクラ リソース プリンタを登録解除する 115 ウドフリート管理にアクセスす 削除 118 プリンタの登録ツールを更新す 編集 118 る 116 る 86 モバイルデバイスを使用して リソースプロバイダを設定する 54 プリンタ情報を表示する 104 Fleet Agent を管理する 117 リソースプロバイダ プリンタのファームウェアバージョン モバイルデバイスを使用してプリ 設定 54 を表示する 34 ンタを管理する 117 リソースライブラリにファイルを追加 プリンタアラート モバイルデバイスを使用してクラ する 118 表示 107 ウドフリート管理のホームページ リソースライブラリを管理する 118 プリンタエージェントの編集 89 を操作する 116 リソースライブラリ プリンタエージェント モバイルデバイスを使用してファ UCF ファイルを追加する 118 編集 89 ームウェアを更新する 118 アプリケーションを追加する 118 プリンタデータの集計表示にアクセ モバイルデバイスからドキュメント 管理 118 スする 102 を印刷する 150 ファームウェアを追加する 118 プリンタデータ モバイルデバイスを使用して印刷 プリンタ設定を追加する 118 エクスポート 116 ジョブを送信する 149 レポートから部署、コストセンターを プリンタファームウェア モバイルデバイスを使用して、印刷 削除できない 206 EWS から更新する 35 キューとドキュメントを共有す レポートをエクスポートする 181 更新 114 る 150 レポートを生成する 181 プリンタファームウェアを更新す レポートが適切なファイル名を表示 る 114 しない 206 や行 プリンタリスト表示を変更する 102 レポートに無効な日付範囲が表示 ユーザーを追加する 42 プリンタリスト表示 される 206 ユーザーが見つからない 206 変更 102 レポートに使用可能なデータがな ユーザーを削除する 42 プリンタログインを設定する 70 い 205 ユーザーを編集する 42 プリンタログイン レポート ユーザーをインポートする 42 設定 70 エクスポート 181 ユーザーを管理する 42 プリントリリース 189 概要 167 ユーザーがバッジの再登録を求め プロキシ設定 生成 181 られる 192 設定 112 レポートが適切な期間を表示しな ユーザーの数量割当の状態 変更履歴 6 い 206 表示 137 翻訳クォータを設定する 186

245

レポートのファイル名が間違ってい る 206 ローカルエージェントの有効化 99 ローカルエージェントをダウンロー ドする 98 ローカルエージェントをインストール する 99 ローカルエージェント インストール 99 更新 101 削除 100 使用 99 選択 75 ダウンロード 98 編集 100 無効化 100 ローカルエージェントを更新す る 101 ローカルエージェントログ 要求中 101 ローカルエージェントログを要求す る 101 ロール 概要 37

わ行

ドキュメント モバイルデバイスからドキュメント を印刷する 150 ドキュメントスキャン時のエラ ー 204 割り当てられたタグを削除す る 109